

# 取扱説明書

## ビジネスプロジェクター

EB-Z10005U

EB-Z10000U

EB-Z9870U

EB-Z9750U

EB-Z11000W

EB-Z9900W

EB-Z9800W



EB-Z11005

# 安全にお使いいただくために





## 安全に関する表示

取扱説明書および製品には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。

その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

|   |   |
|---|---|
|  <b>警告</b> | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。                |
|  <b>注意</b> | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

## 一般情報に関する表示

|   |  |
|---|--|
| <b>注意</b>   | 本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。  |
|    | 関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。  |
|   | 関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。  |
|  | マークの前のアンダーラインの引かれた用語は、用語解説で説明しています。「付録 用語解説」をご覧ください。<br> 「用語解説」 <a href="#">p.238</a> |
| 【表記名】   | リモコンまたは操作パネルのボタン名称を示しています。<br>例：【戻る】ボタン  |
| メニュー名   | 環境設定メニューの項目を示しています。<br>例：<br>[画質調整]から[明るさ]を選びます。<br>[画質調整] - [明るさ]   |

お使いになる前に必ず以下をお読みください。

☛ 『安全にお使いいただくために』

## 設置に関する警告・注意

天吊りするには、オプションの天吊り金具が必要です。

☛ 「オプション」 [p.212](#)

### 警告

- 屋外や風呂、シャワー室など、水や雨のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で使用・設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下・転倒によりけがや事故の原因となります。お買い求めいただいた販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。  
☛ 『お問い合わせ先』
- 天吊り設置時は、必ずハンドル部分にワイヤーを掛ける等の落下防止対策を行ってください。
- プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原因となります。  
天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め滑剤・油などを使用しないでください。
- 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 燃えやすいものをプロジェクターのレンズの前に置かないでください。スケジュール機能により、プロジェクターの電源がオンになり、火災の原因となることがあります。
- 電源コードとその他の接続ケーブルを束ねないでください。火災の原因となります。
- 表示されている電源電圧以外は使用しないでください。指定外の電源電圧を使うと、火災・感電の原因となります。

### 警告

- 電源プラグの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると、火災・感電の原因となります。取り扱いの際には、次の点を守ってください。
    - たこ足配線はしない。
    - 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
    - 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
    - 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。
    - 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。必ず、プラグ本体を持って抜く。
  - 破損した電源コードは、使用しないでください。火災・感電の原因となります。取り扱いの際は、次の点を守ってください。
    - 電源コードを加工しない。
    - 電源コードの上に重いものを載せない。
    - 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
    - 電熱器の近くに配線しない。
  - 電源電圧が120V以下の地域でお使いになるときは、必ず15A以上のコンセントから電源を取ってください。
  - 本機が使用しているコンセントを他の機器と併用しないでください。
  - 漏電事故防止のため、接地接続(アース)を行ってください。  
アース線(接地線)を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。
    - 電源コンセントのアース端子
    - 銅片などを65cm以上地中に埋めたもの
    - 接地工事(D種)を行っている接地端子
- アース線の取り付け/取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

**警告**

- 次のような場所にアース線を接続しないでください。
  - ガス管(引火や爆発の危険があります)
  - 電話線用アース線および避雷針(落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です)
  - 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません)
- 接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

**注意**

ぐらついた台の上・傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。上下に投写する際は、本機の転倒、落下を防ぐため、適切で不備のない設置を行ってください。  
転倒、落下によるけがの原因となることがあります。

**注意**

- 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- 高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。正しく、動作しない場合があります。
- 温度が高すぎる場所や、低すぎる場所では使用・保管しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。  
下記の動作温度範囲、保管温度範囲を守って使用・保管してください。
  - 動作温度範囲0～+50℃※(結露しないこと)
  - 保存温度範囲-10～+60℃(結露しないこと)

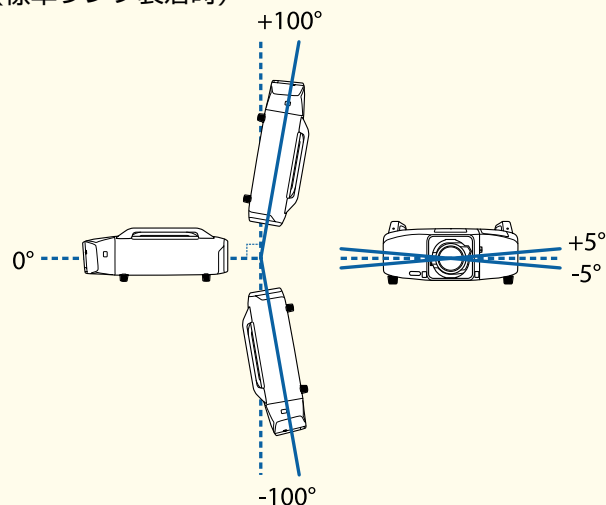
※ 標高0m～1499mの環境で、[節電モード]を[オン]または[温度感知モード]に設定しているときは0～+50℃、[オフ]に設定しているときは0～+45℃。

標高1500m～3048mの環境で、[節電モード]を[オン]または[温度感知モード]に設定しているときは0～+45℃、[オフ]に設定しているときは0～+40℃。

- 標高1500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。  
☛ [拡張設定] - [動作設定] - [高地モード] p.137

**注意**

- 本機を傾けて投写するときは、規定以上の角度に傾けないでください。故障や事故の原因となります。

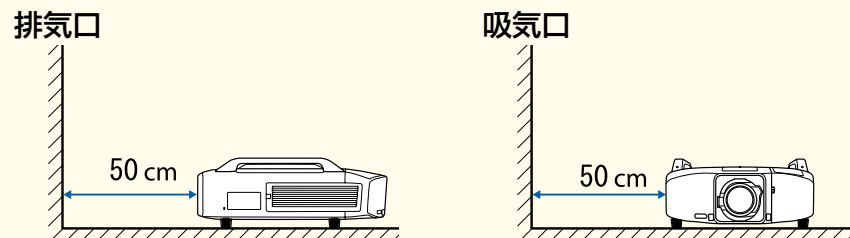
**傾斜角度(標準ランプ装着時)**

天地逆さまにして底面を上に向けて投写することはできません。  
上記以外の角度でお使いになると、故障や事故の原因となります。  
交換用ランプ(ポートレート専用)装着時の使用条件は以下でご確認ください。

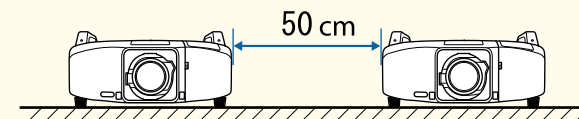
- ☛ 「ポートレート投写をするときの注意」 p.6
- 設置が終了したら、必ず[設置角度]を設定してください。設定しないとランプの劣化が著しく早まる場合があります。  
☛ 「設置角度を設定する」 p.31
- 決められた角度以外で設置をしたり、環境設定メニューの設定が正しくないと、故障や光学部品の早期劣化の原因となります。

**注意**

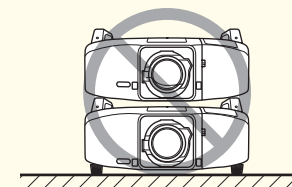
- 排気口、吸気口と壁の間には50cm以上のスペースが必要です。



- 本機を並べてお使いになるときは、プロジェクターとプロジェクターの間を50cm以上開けてください。また、排気口から出た熱が吸気口に入り込まないようにしてください。

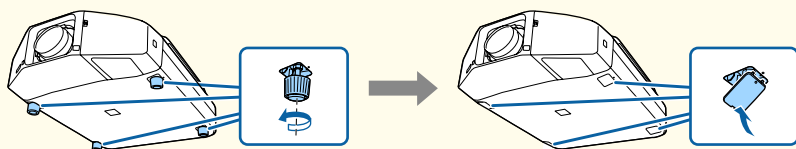


- 本機を直接重ねて使用しないでください。



**注意**

- プロジェクターを床置き設置以外の方法で設置してお使いになるときは、プロジェクターの固定は天吊り用ねじ穴の4箇所を使用してください。ハンドルの取り外しは絶対にしないでください。取り外した状態で本機を使用すると故障の原因になることがあります。
- 本機を天吊り設置したときは、フットを外して同梱のフットカバーを取り付けてください。



- フットは着脱式です。約10mm以上伸ばすと外れますので、ご注意ください。フットを外した際は必ずフットカバーを取り付けてください。
- フットを取り外した後のねじ穴をプロジェクターの固定に使用したり、他のねじ等を取り付けしないでください。故障の原因になることがあります。



- プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しません。フォーカス/ズーム/レンズシフトの設定は、映像を投写し始めてから20分以上たってから行ってください。
- 上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了すると、画面の位置が少し下がる場合があります。

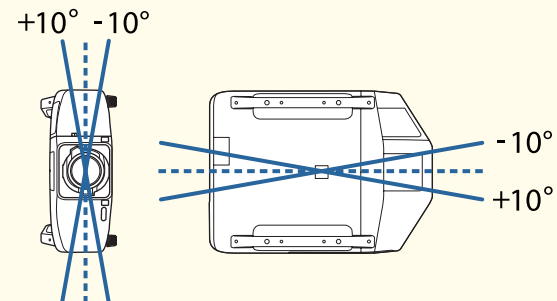
**ポートレート投写をするときの注意**

ポートレート投写をするには、オプションの専用金具が必要です。

☛ 「オプション」 p.212

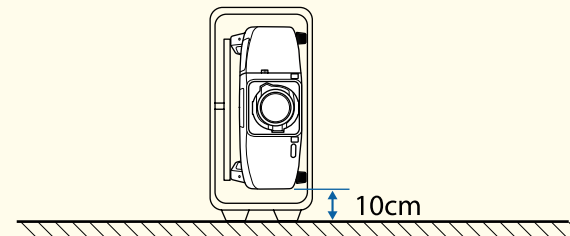
**注意**

- ポートレート投写をする際は、交換用ランプ(ポートレート専用)をランプ1、ランプ2の両方に装着してください。専用のランプを使用しないと、空冷が正しく行われず、故障の原因となります。☛ 「オプション」 p.212
- 必ず吸気口を下に向けて設置してください。吸気口を上に向けると、冷却が正しく行われず、故障の原因となります。

**傾斜角度**

上記以外の角度でお使いになると、故障や事故の原因となります。

- 吸気口を下にして、床などから10cm以上離して設置してください。





- メニューやメッセージなどの表示の向きを変更することはできません。
- ポートレート投写をするときは、[設置角度]を設定する必要はありません。
- [節電モード]は無効です。  
☛ [設定] - [節電モード] p.136

## 使用に関する警告・注意

### 警告

- 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 投写中はレンズをのぞかないでください。

### 注意

投写中は、排気口の付近に、熱で変形したり、悪影響を受けるものを置いたり、手や顔を近づけたりしないでください。

### 注意

- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に電源オフ/オンを繰り返すと、ランプ寿命が短くなるおそれがあります。
- レンズユニットは必要がないときは取り外さないでください。本機内部にホコリやゴミが入りこむと投写品質の劣化や故障の原因となります。
- レンズ部分に手や指が触れないように作業してください。レンズ面に指紋や皮脂が付くと投写品質が劣化します。
- 本機は必ずレンズユニットを装着した状態で保管してください。レンズユニットを外した状態で保管すると、本機内部にホコリやゴミが入り投写品質の劣化や故障の原因となります。
- 本機を上向きに立てた状態で保管しないでください。
- 保管の際には電池をリモコンから取り出しておいてください。長期間電池を入れたままにしておくと、液もれなどを起こす原因になります。

## 輸送に関する注意

本機内部にはガラス部品や精密部品が数多く使われています。輸送の際には、衝撃による故障防止のため、次のように取り扱ってください。

### 注意

本機は重いので、1人で運ばないでください。開梱や移動の際は2人以上で運んでください。

### 注意

- 近くへの移動
  - 本機の電源を切り、すべての配線を外してください。
  - レンズにカバーを取り付けてください。
- 輸送する場合  
上記の「近くへの移動」の確認点に加えて、以下の準備を行ってから梱包してください。
  - フット部を収納してください。
  - 標準ズームレンズ以外のオプションレンズを装着しているときは、レンズユニットを取り外してください。  
購入時に本機のレンズ装着部に付いていたカバーを取り付けてください。
  - レンズシフトを上下、左右とも中央に設定してください。
  - 運送業者(宅配業者他)にご相談の上、本機に衝撃が伝わらないように本機の周囲を保護し、堅固なダンボール箱に入れ、精密機器であることを告げて輸送を依頼してください。



## 安全にお使いいただくために ..... 2

### はじめに

#### 本機の特長 ..... 14

#### 各部の名称と働き ..... 15

|                    |    |
|--------------------|----|
| 前面/上面              | 15 |
| 背面                 | 16 |
| 底面                 | 17 |
| インターフェイス           | 17 |
| 操作パネル              | 19 |
| リモコン               | 21 |
| リモコンの電池交換          | 24 |
| リモコンの操作可能範囲        | 25 |
| リモコンにケーブルを接続して使用する | 25 |

### 準備

#### 設置する ..... 27

|                        |    |
|------------------------|----|
| 投写レンズユニットの取り付け         | 27 |
| 取り付け方                  | 27 |
| 取り外し方                  | 28 |
| インターフェイスカバーの取り外し/取り付け  | 29 |
| 取り外し方                  | 29 |
| 取り付け方                  | 30 |
| 設置設定                   | 31 |
| 設置角度を設定する              | 31 |
| 映像の向き（設置モード）を切り替える     | 32 |
| ランプの選択                 | 32 |
| スクリーン設定                | 33 |
| 画面内の映像の位置を調整する         | 34 |
| テストパターンを表示する           | 35 |
| 投写映像の位置調整(レンズシフト)      | 36 |
| 映像の傾きを調整する（机上に正置きする場合） | 37 |

|                       |    |
|-----------------------|----|
| ズームを調整する              | 38 |
| ピントを調整する              | 38 |
| 超短焦点レンズELPLU02をお使いのとき | 39 |
| IDの設定                 | 40 |
| プロジェクターIDを設定する        | 40 |
| プロジェクターIDの確認方法        | 40 |
| リモコンIDを設定する           | 41 |

#### 接続する ..... 42

|                         |    |
|-------------------------|----|
| コンピューターの接続              | 42 |
| 映像機器の接続                 | 43 |
| 外部モニターへの接続              | 45 |
| LANケーブルの接続              | 46 |
| HDBaseTトランスミッターの接続      | 47 |
| 無線LANユニット(ELPAP07)の取り付け | 48 |
| クイックワイヤレス用USBキーの使い方     | 48 |

#### 一括設定機能 ..... 50

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| USBメモリーを使って設定する                  | 50 |
| 設定値をUSBメモリーに保存する                 | 50 |
| 保存した設定値を他のプロジェクターに反映する           | 52 |
| コンピューターとプロジェクターをUSBケーブルで接続して設定する | 54 |
| 設定値をコンピューターに保存する                 | 54 |
| 保存した設定値を他のプロジェクターに反映する           | 55 |
| 設定がうまくいかないときは                    | 57 |

### 基本的な使い方

#### 投写する ..... 59

|                        |    |
|------------------------|----|
| 入力信号を自動検出して切り替える（入力検出） | 59 |
| 目的の映像に切り替える            | 60 |

#### 投写映像を調整する ..... 61

|              |    |
|--------------|----|
| 映像のゆがみを補正する  | 61 |
| タテヨコ補正       | 62 |
| Quick Corner | 63 |
| 曲面投写補正       | 64 |

|   |    |
|---|----|
| ポイント補正  | 71 |
| コーナート写補正  | 72 |
| 映り具合を選ぶ（カラーモードの選択）                                  | 80 |
| オートアイリス（自動絞り）を設定する                                  | 81 |
| 投写映像のアスペクト比を切り替える                                   | 82 |
| 切り替え方法  | 82 |
| 画質を調整する   | 85 |
| 色相・彩度・明度の調整   | 85 |
| ガンマの調整  | 86 |
| フレーム補間（EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750Uのみ） | 89 |
| 超解像   | 90 |
| 3D映像を投写する   | 91 |

## 便利な機能

|                          |            |
|--------------------------|------------|
| <b>マルチプロジェクション機能</b>     | <b>93</b>  |
| 事前の準備                    | 93         |
| エッジブレンディング               | 94         |
| 映像のつなぎ目を補正する（エッジブレンディング） | 94         |
| 明るさを補正する                 | 96         |
| 色合いを微調整する                | 98         |
| 映像を切り出して表示する（表示倍率変更）     | 102        |
| <b>投写機能</b>              | <b>104</b> |
| 2種類の映像を同時に投写する(2画面)      | 104        |
| 操作方法                     | 104        |
| 2画面で投写中の制限事項             | 106        |
| 映像を一時的に消す（シャッター）         | 107        |
| 映像を停止させる（静止）             | 108        |
| 映像を部分的に拡大する（Eズーム）        | 108        |
| ユーザーロゴの登録                | 109        |
| <b>メモリー機能</b>            | <b>111</b> |
| メモリーの登録／呼び出し／削除          | 111        |
| <b>スケジュール機能</b>          | <b>113</b> |
| 時刻の設定                    | 113        |

|             |     |
|-------------|-----|
| スケジュールを登録する | 114 |
| スケジュールを設定する | 114 |
| ランプリレー      | 115 |
| スケジュールを確認する | 117 |
| スケジュールを編集する | 118 |

## セキュリティ機能 120

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 利用者を管理する（パスワードプロテクト） | 120 |
| パスワードプロテクトの種類        | 120 |
| パスワードプロテクトの設定方法      | 121 |
| パスワードの認証             | 122 |
| 操作を制限する              | 123 |
| 操作ボタンロック             | 123 |
| レンズ操作ロック             | 124 |
| リモコンボタンロック           | 124 |
| 盗難防止用ロック             | 125 |
| ワイヤーロックの取り付け方        | 125 |

## 環境設定メニュー

|                    |            |
|--------------------|------------|
| <b>環境設定メニューの操作</b> | <b>127</b> |
| <b>機能一覧</b>        | <b>128</b> |
| 環境設定メニュー一覧         | 128        |
| ネットワークメニュー         | 129        |
| 環境設定メニュー一覧（目的別）    | 130        |
| 基本動作に関する設定         | 130        |
| 表示に関する設定           | 131        |
| 画質調整メニュー           | 132        |
| 映像メニュー             | 134        |
| 設定メニュー             | 136        |
| 拡張設定メニュー           | 137        |
| ネットワークメニュー         | 141        |
| ネットワークメニュー操作上のご注意  | 142        |
| ソフトキーボードの操作        | 143        |
| 基本設定メニュー           | 143        |
| 無線LANメニュー          | 144        |

|              |     |
|--------------|-----|
| アクセスポイント検索画面 | 146 |
| セキュリティーメニュー  | 146 |
| 有線LANメニュー    | 147 |
| メールメニュー      | 148 |
| その他メニュー      | 149 |
| 初期化メニュー      | 150 |
| 情報メニュー（表示のみ） | 151 |
| 初期化メニュー      | 152 |

## 困ったときに

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| ヘルプの見方                              | 154 |
| インジケータの見方                           | 155 |
| ステータスマニターの見方                        | 164 |
| ステータスの確認手順                          | 164 |
| 画面の見方                               | 165 |
| 画面表示（液晶ディスプレイ）の設定                   | 166 |
| 表示内容の説明                             | 167 |
| 故障かなと思ったら                           | 174 |
| 映像に関するトラブル                          | 174 |
| 映像が表示されない                           | 174 |
| 動画が表示されない                           | 174 |
| 自動的に投写が消える                          | 175 |
| この信号は本プロジェクターでは受けられません。と表示される       | 175 |
| 映像信号が入力されていません。と表示される               | 175 |
| ぼやける、ピントが合わない、ゆがむ                   | 176 |
| ノイズが入る、乱れる                          | 176 |
| 映像が切れる（大きい）、小さい、アスペクトが合っていない、反転している | 177 |
| 色合いが違う                              | 178 |
| 暗い                                  | 179 |
| 投写開始時のトラブル                          | 180 |
| 電源が入らない                             | 180 |
| その他のトラブル                            | 181 |

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| リモコンで操作できない                | 181 |
| 外部モニターに表示されない              | 182 |
| メッセージやメニューの言語を変更したい        | 182 |
| プロジェクターに異常が起きてもメール通知されない   | 182 |
| 時刻を保持する電池残量が低下しています。と表示される | 183 |
| Webブラウザーを使って設定を変更できない      | 183 |

|              |     |
|--------------|-----|
| Event IDについて | 184 |
|--------------|-----|

## メンテナンス

|              |     |
|--------------|-----|
| 各部の掃除        | 186 |
| 本機の掃除        | 186 |
| レンズの掃除       | 186 |
| エアフィルターの掃除   | 186 |
| 消耗品の交換方法     | 189 |
| ランプの交換       | 189 |
| ランプの交換時期     | 189 |
| ランプの交換方法     | 191 |
| ランプ点灯時間の初期化  | 193 |
| エアフィルターの交換   | 194 |
| エアフィルターの交換時期 | 194 |
| エアフィルターの交換方法 | 194 |
| 映像のメンテナンス    | 196 |
| 液晶アライメント     | 196 |
| ユニフォーミティー    | 197 |

## 付録

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| 監視と制御                      | 200 |
| EasyMP Monitorについて         | 200 |
| Message Broadcastingについて   | 200 |
| Webブラウザーを使って設定を変更する（Web制御） | 200 |
| 本機の設定                      | 200 |

|  |            |   |            |
|--|------------|---|------------|
| Web制御画面を表示する   | 201        | 長焦点レンズ ELPLL07                                    | 230        |
| メール通知機能で異常を通知する  | 201        | <b>対応解像度一覧</b>                                    | <b>232</b> |
| 異常通知メールの見方   | 202        | 対応解像度   | 232        |
| SNMPを使って管理する   | 203        | コンピューター映像（アナログRGB）                                | 232        |
| Web Remote画面を表示する  | 203        | コンポーネントビデオ  | 232        |
| レンズを操作する   | 204        | コンポジットビデオ   | 232        |
| ESC/VP21コマンド   | 205        | DVI-D入力端子、HDMI入力端子、HDBaseT端子※1からの入力信号             | 233        |
| コマンドリスト  | 205        | SDI入力端子からの入力信号（EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ） | 233        |
| ケーブル配線   | 205        | <b>仕様一覧</b>                                       | <b>234</b> |
| PJLinkについて   | 206        | 本機仕様  | 234        |
| Crestron RoomView®について   | 207        | <b>外形寸法図</b>                                      | <b>237</b> |
| コンピューターでプロジェクターを操作する   | 208        | <b>用語解説</b>                                       | <b>238</b> |
| <b>オプション・消耗品一覧</b>   | <b>212</b> | <b>一般のご注意</b>                                     | <b>240</b> |
| オプション  | 212        | 表記について  | 240        |
| レンズ  | 212        | 商標と著作権について  | 241        |
| ケーブル   | 212        | <b>索引</b>   | <b>242</b> |
| その他  | 212        |   |            |
| 取り付け金具   | 213        |   |            |
| 消耗品  | 213        |   |            |
| <b>スクリーンサイズと投写距離</b>   | <b>214</b> |   |            |
| EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750U/EB-Z11000W/EB-Z9900W/EB-Z9800Wの投写距離表 | 214        |   |            |
| 標準レンズ ELPLS04  | 214        |   |            |
| 超短焦点レンズ ELPLU02  | 215        |   |            |
| リア用短焦点レンズ ELPLR04  | 216        |   |            |
| 短焦点レンズ ELPLW04   | 217        |   |            |
| 中焦点レンズ ELPLM06   | 219        |   |            |
| 中焦点レンズ ELPLM07   | 220        |   |            |
| 長焦点レンズ ELPLL07   | 221        |   |            |
| EB-Z11005の投写距離表  | 222        |   |            |
| 標準レンズ ELPLS04  | 223        |   |            |
| 超短焦点レンズ ELPLU02  | 224        |   |            |
| リア用短焦点レンズ ELPLR04  | 225        |   |            |
| 短焦点レンズ ELPLW04   | 226        |   |            |
| 中焦点レンズ ELPLM06   | 227        |   |            |
| 中焦点レンズ ELPLM07   | 228        |   |            |



# はじめに

ここでは、各部の名称について説明しています。

## バリエーション豊富なオプションレンズを用意

投写距離や目的に合わせて最適なレンズを選べます。近距離で投写できる短焦点レンズもあります。

☛「オプション・消耗品一覧」[p.212](#)

## 万一の事態も安心の2灯式

本機は投写ランプを2個搭載しています。点灯するランプを自動で切り替えるランプリレー機能を使うと、連続点灯によるランプ劣化を軽減できます。

## 動作温度0～50°Cを実現

設定や使用条件にもよりますが、最高50°Cまでの環境でご使用いただけます。

## 複数の映像をシームレスにつなぐ

エッジブレンディング機能で複数の画面をシームレスにつないで、1つの大画面を投写できます。

☛「マルチプロジェクション機能」[p.93](#)

## 曲面投写などでのゆがみも細かく補正

曲面やコーナー(角)に投写した映像に対しても細かな補正ができるので、さまざま面に対応でき、投写のバリエーションが広がります。

☛「スクリーン設定」[p.33](#)

## 縦長映像投写を可能にしたポートレート投写機能

縦長の形状を利用したインパクトのある映像を作成し、投写していただけます。ポートレート投写には専用のランプが必要です。

☛「オプション」[p.212](#)

## エプソンシネマフィルターによりsRGBに対応

[カラーモード]で[シアター]または[sRGB]を選択すると、エプソンシネマフィルターが働きます。sRGBの色域に100%対応するため、コンテンツの色情報を余すところなく表現できます。

☛「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」[p.80](#)

## ステータスマニターで本機の状態を確認

背面操作パネルのステータスマニターでは、本機の状態を文字情報として確認できるため、的確に状態を把握できます。

☛「ステータスマニターの見方」[p.164](#)

## スケジュール

電源のオン/オフや入力ソースの切り替えといった操作をイベントとしてスケジュールに登録することができます。

☛「スケジュール機能」[p.113](#)

## 多様な監視・制御用プロトコルに対応

☛「監視と制御」[p.200](#)

## 4画面同時投写でより活発な会議を演出

同梱のアプリケーションソフトEasyMP Multi PC Projectionを使うと、ネットワークにつながった最大50台のコンピューターの中から任意の4台までの画面を、プロジェクターで分割表示できます。

☛「[EasyMP Multi PC Projection操作ガイド](#)」

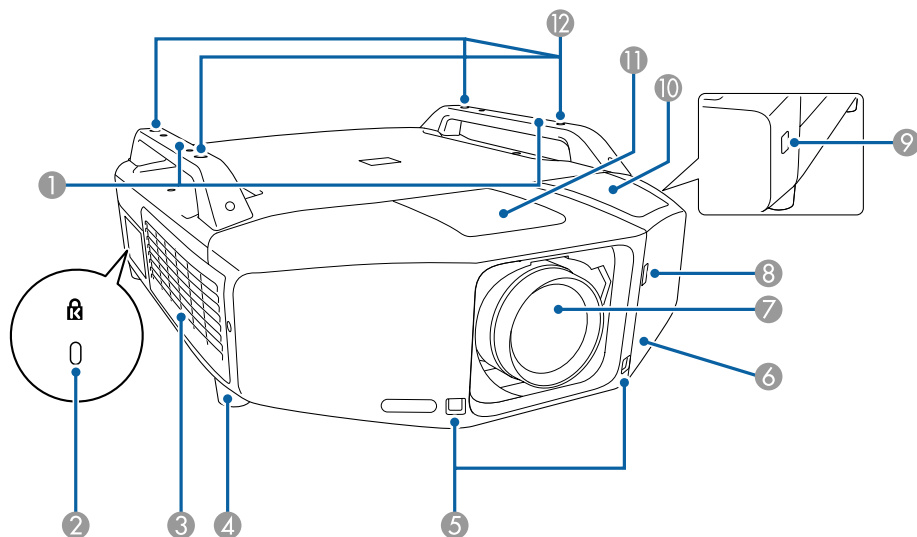
## ネットワークを利用した画面転送

同梱のアプリケーションソフトEasyMP Network Projectionを使うと、画像や動画を転送できます。多彩な転送機能により、プレゼンテーションの幅が広がります(本機は音声転送はできません)。

☛「[EasyMP Network Projection操作ガイド](#)」

本書で使用しているイラストは標準レンズELPLS04付きです。

## 前面/上面

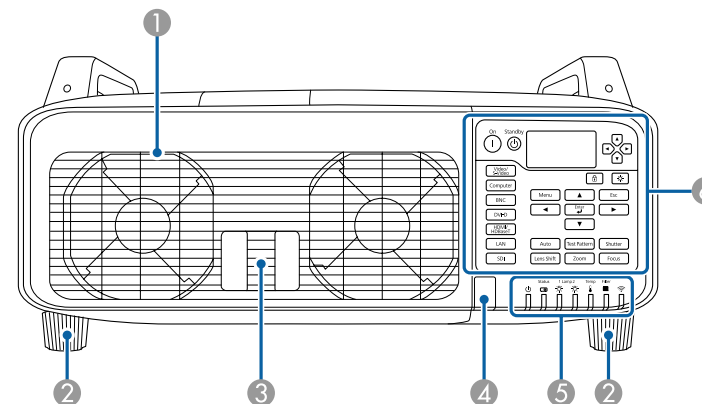


| 名称               | 働き  |
|------------------|---|
| ① ハンドル           | 本機を持ち運ぶときは、このハンドルを持って移動してください。また、盗難防止用ワイヤーロックで本機を固定する際は、このハンドルにワイヤーを通して固定します。<br>☛「ワイヤーロックの取り付け方」 p.125 |
| ② セキュリティスロット (🔒) | Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応したセキュリティスロットです。<br>☛「ワイヤーロックの取り付け方」 p.125                             |

| 名称                    | 働き  |
|-----------------------|---|
| ③ 吸気口 (エアフィルター)       | 本機内部を空冷するための空気を取り込みます。ここにホコリがたまると内部の温度が上昇し、故障や光学部品の早期劣化の原因となります。エアフィルターは定期的に清掃してください。<br>☛「エアフィルターの掃除」 p.186<br>☛「エアフィルターの交換」 p.194 |
| ④ フロントフット             | 机上設置時に、水平方向の傾きを調整するときに回して伸縮させます。<br>天吊り時は取り外すことができます。<br>☛「映像の傾きを調整する（机上に正置きする場合）」 p.37   |
| ⑤ リモコン受光部             | リモコン信号を受信します。<br>☛「リモコンの操作可能範囲」 p.25  |
| ⑥ インターフェイスカバー         | 映像機器と接続するときに、このカバーを取り外して中の端子に接続ケーブルを接続します。<br>☛「インターフェイス」 p.17<br>☛「インターフェイスカバーの取り外し/取り付け」 p.29                                     |
| ⑦ 投写レンズ               | ここから映像を投写します。   |
| ⑧ インターフェイスカバー取り外しスイッチ | インターフェイスカバーを取り外すときに操作します。<br>☛「インターフェイスカバーの取り外し/取り付け」 p.29  |
| ⑨ インターフェイスカバー取り外しボタン  | インターフェイスカバーを取り外すときに操作します。<br>☛「インターフェイスカバーの取り外し/取り付け」 p.29  |
| ⑩ ケーブル配線口(上)          | ふたを外して、ケーブルを上方向に通します。<br>☛「インターフェイスカバーの取り外し/取り付け」 p.29  |

| 名称             | 働き  |
|----------------|---|
| ⑪ レンズ交換カバー     | レンズの取り付け、取り外しを行うときに外します。<br>☛「 <a href="#">投写レンズユニットの取り付け</a> 」 p.27    |
| ⑫ 天吊り固定部 (4箇所) | 天井から吊り下げて使うとき、オプション品の天吊り金具を取り付けます。<br>☛「 <a href="#">取り付け金具</a> 」 p.213 |

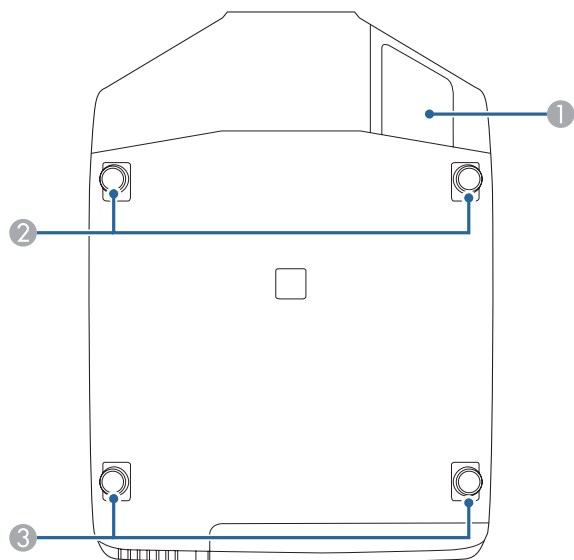
## 背面



| 名称             | 働き  |
|----------------|---|
| ① 排気口 (ランプカバー) | 本機内部を空冷した空気の出し口です。また、ランプ交換時にこのカバーを開けて中のランプを交換します。   |
| ② リアフット        | 机上設置時に、水平方向の傾きを調整するときに回して伸縮させます。<br>天吊り時は取り外すことができます。<br>☛「 <a href="#">映像の傾きを調整する（机上に正置きする場合）</a> 」 p.37 |
| ③ ランプカバー開レバー   | ランプカバーを開けるとき操作します。<br>☛「 <a href="#">ランプの交換</a> 」 p.189   |
| ④ リモコン受光部      | リモコン信号を受信します。<br>☛「 <a href="#">リモコンの操作可能範囲</a> 」 p.25  |
| ⑤ 状態インジケータ     | 本機の状態を色や点灯/点滅で示します。<br>☛「 <a href="#">インジケータの見方</a> 」 p.155   |
| ⑥ 操作パネル        | ☛「 <a href="#">操作パネル</a> 」 p.19   |



## 底面

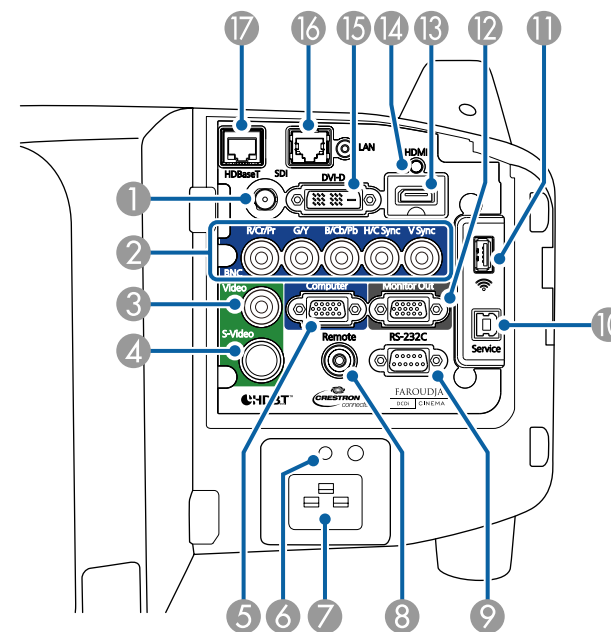


| 名称           | 働き  |
|--------------|---|
| ① ケーブル配線口(下) | ふたを外して、ケーブルを下方向に通します。<br>☛「インターフェイスカバーの取り外し/取り付け」<br>p.29 |
| ② フロントフット    | ☛「映像の傾きを調整する（机の上に正置きする場合）」<br>p.37                        |
| ③ リアフット      | ☛「映像の傾きを調整する（机の上に正置きする場合）」<br>p.37                        |

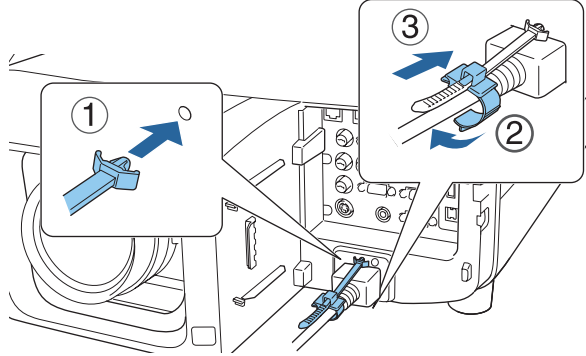
## インターフェイス

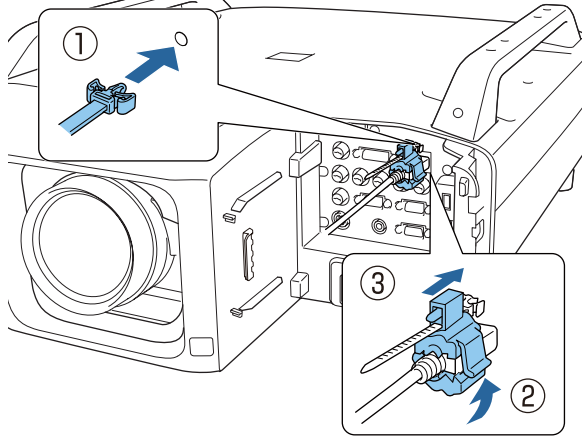
インターフェイスカバーを外すと以下の端子が装備されています。インターフェイスカバーの外し方と映像機器との接続方法は以下を参照してください。

- ☛「インターフェイスカバーの取り外し/取り付け」 p.29
- ☛「接続する」 p.42



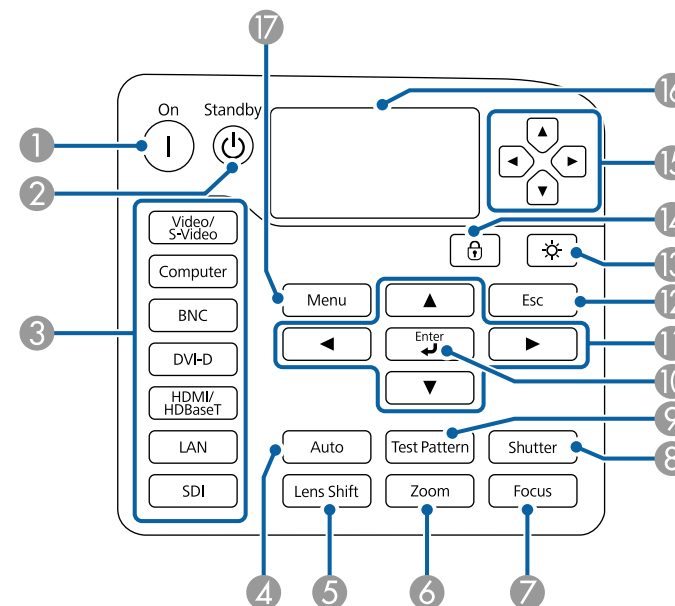
| 名称   | 働き  |
|--|---|
| ① SDI入力端子<br>(EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ) | 映像機器のSDI信号を入力します。                           |
| ② BNC入力端子  | コンピューターのアナログRGB信号やビデオ機器のコンポーネントビデオ信号を入力します。 |

| 名称             | 働き  |
|----------------|---|
| ③ Video入力端子    | ビデオ機器のコンポジットビデオ信号を入力します。  |
| ④ S-Video入力端子  | ビデオ機器のS-ビデオ信号を入力します。  |
| ⑤ Computer入力端子 | コンピュータのアナログRGB信号やビデオ機器のコンポーネントビデオ信号を入力します。  |
| ⑥ ケーブルホルダー     | 電源コードが重さで抜けないように、同梱品の電源コード用ケーブルクランプを差し込みます。<br> |
| ⑦ 電源端子         | 電源コードを接続します。  |
| ⑧ Remote端子     | オプション品のワイヤードリモコンケーブルを接続し、リモコンからの信号を入力します。リモコンケーブルをこのRemote端子に差し込むと本機のリモコン受光部は機能しなくなります。<br>☛「オプション」 p.212                         |
| ⑨ RS-232C端子    | コンピュータから本機を制御するときにRS-232Cケーブルでコンピュータと接続します。<br>☛「シリアル接続」 p.205  |
| ⑩ Service端子    | サービスマンが使用する制御用端子です。一括設定機能で使います。<br>☛「一括設定機能」 p.50   |

| 名称              | 働き  |
|-----------------|---|
| ⑪ 無線LANユニット用端子  | <ul style="list-style-type: none"> <li>オプション品の無線LANユニットを装着します。<br/>☛「無線LANユニット(ELPAP07)の取り付け」 p.48</li> <li>オプションのクイックワイヤレス用USBキーを取り付けます。<br/>☛「クイックワイヤレス用USBキーの使い方」 p.48</li> <li>一括設定機能で使います。<br/>☛「一括設定機能」 p.50</li> </ul> |
| ⑫ Monitor Out端子 | 外部モニターと接続し、Computer入力端子またはBNC入力端子から入力しているコンピュータのアナログRGB信号を出力します。コンポーネントビデオ信号やComputer、BNC入力端子以外の端子から入力している信号は出力しません。<br>☛「ケーブル配線」 p.205   |
| ⑬ HDMI入力端子      | HDMIに対応したビデオ機器やコンピュータの映像信号を入力します。本機はHDCP▶に対応しています。  |
| ⑭ ケーブルホルダー      | HDMIケーブルが重さで抜けないように、同梱品のHDMIケーブル用ケーブルクランプを差し込みます。<br>   |
| ⑮ DVI-D入力端子     | コンピュータのDVI-D信号を入力します。   |

| 名称          | 働き  |
|-------------|---|
| ⑬ LAN端子     | LANケーブルを接続し、ネットワークに接続します。<br>☛「LANケーブルの接続」 p.46                     |
| ⑭ HDBaseT端子 | オプション品のHDBaseTトランスミッターとLANケーブルで接続します。<br>☛「HDBaseTトランスミッターの接続」 p.47 |

## 操作パネル



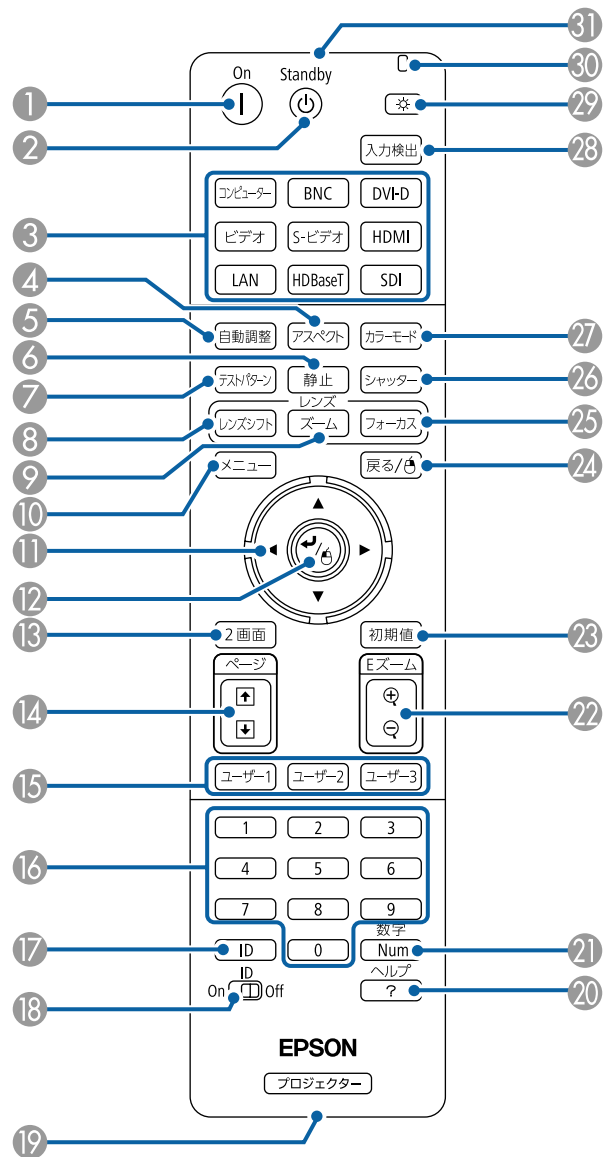
( )内は本書の説明で使用している表記です。

| 名称                | 働き  |
|-------------------|---|
| ① 【①】ボタン          | 本機の電源をオンにします。   |
| ② 【⏻】ボタン          | 本機の電源をオフにします。   |
| ③ 入力切り替えボタン       | 各入力端子からの映像に切り替えます。<br>☛「目的の映像に切り替える」 p.60<br>【SDI】ボタンはEB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ機能します。 |
| ④ 【Auto(自動調整)】ボタン | Computer入力端子またはBNC入力端子から入力しているアナログRGB信号を投写中に押すと、トラッキング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整します。                 |

| 名称                           | 働き   |
|------------------------------|--|
| ⑤ 【Lens Shift(レンズシフト)】ボタン    | <p>レンズシフトの調整をするときに押します。</p> <p>☛「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 p.36</p> <p>約5秒以上押したままにすると、レンズの位置が中央に戻ります。</p>   |
| ⑥ 【Zoom(ズーム)】ボタン             | <p>ズーム調整をするときに押します。</p> <p>☛「ズームを調整する」 p.38</p>  |
| ⑦ 【Focus(フォーカス)】ボタン          | <p>フォーカス調整をするときに押します。</p> <p>☛「ピントを調整する」 p.38</p>  |
| ⑧ 【Shutter(シャッター)】ボタン        | <p>映像を一時的に遮断/解除します。</p> <p>☛「映像を一時的に消す(シャッター)」 p.107</p>   |
| ⑨ 【Test Pattern(テストパターン)】ボタン | <p>テストパターンを表示します。</p> <p>☛「テストパターンを表示する」 p.35</p>  |
| ⑩ 【↵】ボタン                     | <p>環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。</p> <p>☛「環境設定メニューの操作」 p.127</p>  |
| ⑪ 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタン            | <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーカス、ズーム、レンズシフトを調整します。</li> <li>☛「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 p.36</li> <li>☛「ズームを調整する」 p.38</li> <li>☛「ピントを調整する」 p.38</li> <li>環境設定メニューやヘルプの表示中に押すと、メニュー項目や設定値の選択を行います。</li> <li>☛「環境設定メニューの操作」 p.127</li> </ul> |
| ⑫ 【Esc(戻る)】ボタン               | <ul style="list-style-type: none"> <li>実行中の機能を終了します。</li> <li>環境設定メニューの表示中に押すと、1つ上の階層に戻ります。</li> <li>☛「環境設定メニューの操作」 p.127</li> </ul>   |
| ⑬ 【☀】ボタン                     | <p>操作パネル上のボタンとステータスマニターを点灯/消灯します。</p>  |
| ⑭ 【🔒】ボタン                     | <p>操作ボタンロック画面を表示して、操作パネルのボタンのロックを設定します。</p> <p>☛「操作を制限する」 p.123</p>  |

| 名称                | 働き  |
|-------------------|---|
| ⑮ 【◀】【▶】【◂】【◃】ボタン | <p>本機の状態を確認するステータスマニターのメニュー項目や設定値の選択を行います。</p>        |
| ⑯ ステータスマニター       | <p>本機の状態を文字情報で表示します。</p> <p>☛「ステータスマニターの見方」 p.164</p> |
| ⑰ 【Menu(メニュー)】ボタン | <p>環境設定メニューを表示/終了します。</p> <p>☛「環境設定メニューの操作」 p.127</p> |

## リモコン



| 名称                    | 働き  |
|-----------------------|---|
| ① 【 <b>①</b> 】ボタン     | 本機の電源をオンにします。   |
| ② 【 <b>⏻</b> 】ボタン     | 本機の電源をオフにします。   |
| ③ <b>入力切り替えボタン</b>    | 各入力端子からの映像に切り替えます。<br>☛「目的の映像に切り替える」 <a href="#">p.60</a><br>【SDI】ボタンはEB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ機能します。 |
| ④ <b>【アスペクト】ボタン</b>   | 押すたびに、アスペクトモードが切り替わります。<br>☛「投写映像のアスペクト比を切り替える」 <a href="#">p.82</a>  |
| ⑤ <b>【自動調整】ボタン</b>    | Computer入力端子またはBNC入力端子から入力しているアナログRGB信号を投写中に押すと、トラッキング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整します。                                 |
| ⑥ <b>【静止】ボタン</b>      | 映像を一時停止/解除します。<br>☛「映像を停止させる（静止）」 <a href="#">p.108</a>   |
| ⑦ <b>【テストパターン】ボタン</b> | テストパターンを表示します。<br>☛「テストパターンを表示する」 <a href="#">p.35</a>  |
| ⑧ <b>【レンズシフト】ボタン</b>  | レンズシフトの調整をするときに押します。<br>☛「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 <a href="#">p.36</a><br>約5秒以上押したままにすると、レンズの位置が中央に戻ります。           |
| ⑨ <b>【ズーム】ボタン</b>     | ズーム調整するときに押します。<br>☛「ズームを調整する」 <a href="#">p.38</a>   |
| ⑩ <b>【メニュー】ボタン</b>    | 環境設定メニューを表示/終了します。<br>☛「環境設定メニューの操作」 <a href="#">p.127</a>  |

| 名称                                       | 働き  |
|--|---|
| ⑪ 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタン                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーカス、ズーム、レンズシフトを調整します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 p.36</li> <li>☛ 「ズームを調整する」 p.38</li> <li>☛ 「ピントを調整する」 p.38</li> </ul> </li> <li>環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値の選択を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127</li> </ul> </li> <li>オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、ボタンを押した方向にマウスポインターが移動します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「オプション」 p.212</li> </ul> </li> </ul> |
| ⑫ 【↵】ボタン                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127</li> </ul> </li> <li>オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、マウスの左ボタンとして機能します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「オプション」 p.212</li> </ul> </li> </ul>  |
| ⑬ 【2画面】ボタン                               | <p>2つの入力ソースの映像を、1つのスクリーンの左右に同時に投写するか、通常の1画面の投写にするかを切り替えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「2種類の映像を同時に投写する(2画面)」 p.104</li> </ul>  |
| ⑭ 【ページ】ボタン<br>【⏪】【⏩】                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークで接続したコンピューターの映像を投写しているときに、画像ファイルを送り/戻します。</li> <li>オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時に、このボタンを押して投写中のPowerPointのスライドを次に送る/前に戻すことができます。</li> </ul>  |
| ⑮ 【ユーザー1】ボタン<br>【ユーザー2】ボタン<br>【ユーザー3】ボタン | <p>環境設定メニューの項目のうち、よく使われる9項目から任意に項目を選択して、それぞれのボタンに割り当てることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「設定メニュー」 p.136</li> </ul>   |

| 名称                    | 働き   |
|-----------------------|--|
| ⑯ テンキーボタン             | <ul style="list-style-type: none"> <li>パスワードを入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「パスワードプロテクトの設定方法」 p.121</li> </ul> </li> <li>環境設定メニューの[ネットワーク]で数字を入力します。</li> </ul> |
| ⑰ 【ID】ボタン             | <p>リモコンで操作対象のプロジェクターのIDを選択するときに、このボタンを押しながらテンキーボタンを押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「IDの設定」 p.40</li> </ul>  |
| ⑱ 【ID】スイッチ            | <p>リモコンのID設定の有効(On)/無効(Off)を切り替えるスイッチです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「IDの設定」 p.40</li> </ul>  |
| ⑲ リモート端子              | <p>オプション品のワイヤードリモコンケーブルを接続し、リモコンからの信号を出力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「オプション」 p.212</li> </ul> <p>リモコンケーブルをこのリモート端子に差し込むとリモコン発光部は機能しなくなります。</p>              |
| ⑳ 【ヘルプ】ボタン            | <p>トラブルの対処方法を示すヘルプを表示/終了します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「ヘルプの見方」 p.154</li> </ul>  |
| ㉑ 【Num】ボタン            | <p>パスワードや数字を入力するときに、このボタンを押しながらテンキーボタンを押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「パスワードプロテクトの設定方法」 p.121</li> </ul>   |
| ㉒ 【Eズーム】ボタン<br>【⊕】【⊖】 | <p>投写サイズを変えずに映像を拡大/縮小します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「映像を部分的に拡大する (Eズーム)」 p.108</li> </ul>   |
| ㉓ 【初期値】ボタン            | <p>環境設定メニューのガイドに[初期値]：リセットと表示されているときに有効です。調整中の設定値を初期値に戻します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127</li> </ul>  |

| 名称             | 働き   |
|----------------|--|
| 24 【戻る】ボタン     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 実行中の機能を終了します。</li> <li>● 環境設定メニューを表示中に押すと、1つ上の階層に戻ります。<br/>☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127</li> <li>● オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、マウスの右ボタンとして機能します。<br/>☛ 「オプション」 p.212</li> </ul> |
| 25 【フォーカス】ボタン  | <p>フォーカス調整するときには押します。</p> <p>☛ 「ピントを調整する」 p.38</p>   |
| 26 【シャッター】ボタン  | <p>映像を一時的に遮断/解除します。</p> <p>☛ 「映像を一時的に消す（シャッター）」 p.107</p>  |
| 27 【カラーモード】ボタン | <p>押すたびにカラーモードが切り替わります。</p> <p>☛ 「映り具合を選ぶ（カラーモードの選択）」 p.80</p>   |
| 28 【入力検出】ボタン   | <p>映像信号が入力されている入力端子からの映像に切り替えます。</p> <p>☛ 「入力信号を自動検出して切り替える（入力検出）」 p.59</p>  |
| 29 【☀】ボタン      | <p>リモコン上のボタンが約15秒間光ります。暗がりではリモコンを操作するとき便利です。</p>   |
| 30 インジケータ      | <p>リモコン信号を出力しているときに発光します。</p>  |
| 31 リモコン発光部     | <p>リモコン信号を出力します。</p>   |

以下の動作は、リモコンの1つのボタンを押すだけで操作できます。

| 動作  | 設定   |
|---|--|
| <p>パスワードを使ったセキュリティー設定をする。</p> <p>☛ 「利用者を管理する（パスワードプロテクト）」 p.120</p> | <p>【静止】ボタンを約5秒以上押したままにします。[パスワードプロテクト]画面が表示されるので、各設定を行います。</p>   |
| <p>一部のリモコンボタンの操作をロックする、ロックを解除する。</p> <p>☛ 「操作を制限する」 p.123</p>       | <p>【ヘルプ】ボタンを約5秒以上押したままにします。</p>  |
| <p>環境設定メニューの[リモコン受光部]の設定を初期化する。(本機のリモコン受光部をすべて有効にする。)</p>           | <p>【メニュー】ボタンを約15秒以上押したままにします。</p>  |
| <p>よく使う環境設定メニューの項目を直接表示する。</p>                                      | <p>【ユーザー1】、【ユーザー2】、【ユーザー3】ボタンを押します。各ボタンに割り当てるメニュー項目は、[ユーザーボタン]で設定します。</p> <p>☛ [設定] - [ユーザーボタン] p.136</p> <p>割り当てることのできるのは以下の項目です。</p> <p>[節電モード]、[情報]、[プログレッシブ変換]、[幾何学歪み補正]、[マルチプロジェクション]、[入力解像度]、[メモリー]、[映像処理]、[オンスクリーン表示]</p> <p>[オンスクリーン表示]を割り当てたボタンを押すとメニューやメッセージなどが画面に表示されなくなります。同じボタンを押すと、表示が再開されます。[オンスクリーン表示]を実行中は環境設定メニューを操作できません(カラーモードまたは入力ソースの切り替えを除く)。</p> |

## リモコンの電池交換

使い続けているうちに、リモコンの反応が遅くなったり、操作できなくなったときは電池の寿命が考えられます。新しい電池と交換してください。交換用の電池は単3形アルカリあるいはマンガン乾電池2本を用意してください。単3形アルカリあるいはマンガン乾電池以外の電池は使用しないでください。

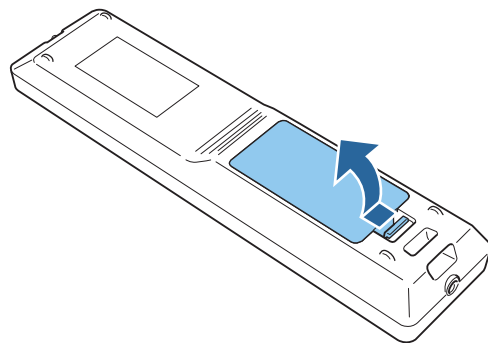
### 注意

電池を取り扱う前に、以下のマニュアルを必ずお読みください。

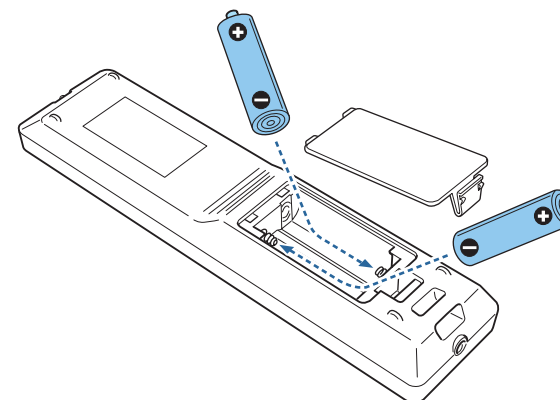
☛ [「安全にお使いいただくために」](#)

### 1 電池カバーを外します。

電池カバーのツメを押さえながら、上へ持ち上げます。



### 2 新しい電池と交換します。

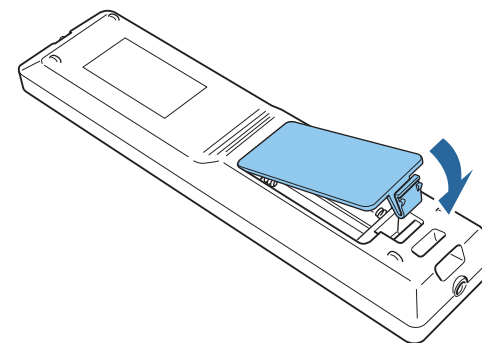


### ⚠ 注意

電池ホルダー内の表示を確認し、(+)(-)を正しく入れてください。電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品腐食の原因となることがあります。

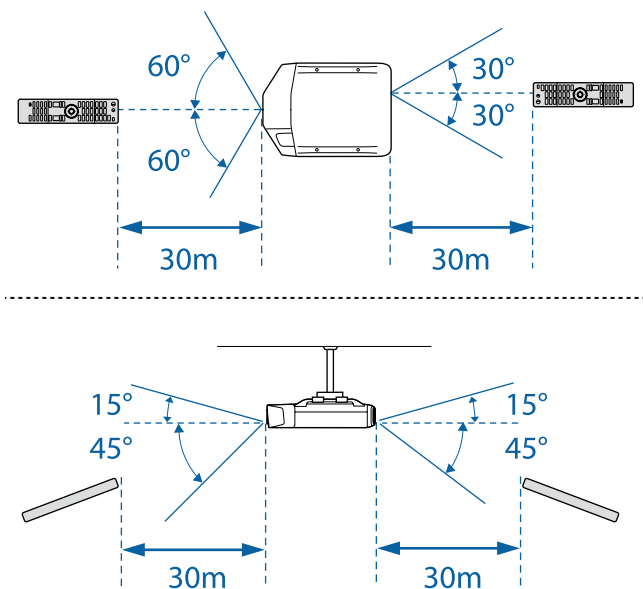
### 3 電池カバーを取り付けます。

カチッと音がするまでカバーを押し込みます。





## リモコンの操作可能範囲



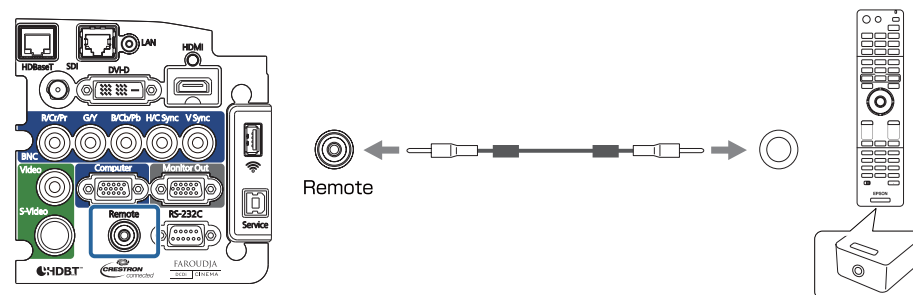
リモコンからの操作信号の受信を制限するときは、[リモコン受光部]で設定します。

☛ [設定] - [リモコン受光部] p.136

## リモコンにケーブルを接続して使用する

同じ場所で本機を複数台使用するときや、リモコン受光部の周りに障害物があるときは、オプションのワイヤードリモコンケーブルを使うと確実な操作ができます。

☛ 「オプション」 p.212



- リモコンケーブルをRemote端子に差し込むと本機のリモコン受光部は機能しなくなります。
- オプション品のHDBaseTトランスミッターとリモコンをケーブルで接続して、本機を制御することもできます。  
☛ 「HDBaseTトランスミッターの接続」 p.47



# 準備

ここでは、本機の設置方法と投写機器の接続方法について説明します。

## 投写レンズユニットの取り付け

### 取り付け方

#### 注意

- 本機のレンズ挿入部を上に向けた状態でレンズユニットを装着しないでください。ホコリやゴミが入る原因となります。
- レンズ部分に手や指が触れないように作業してください。レンズ面に指紋や皮脂が付くと投写品質が劣化します。

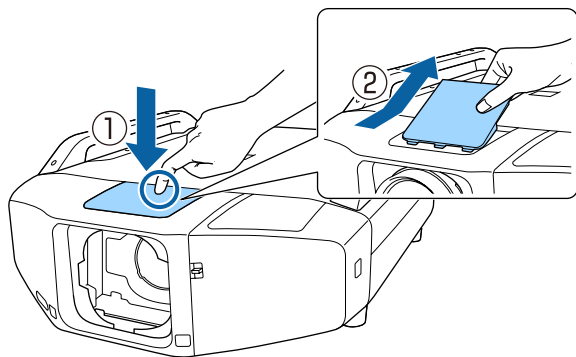


台形補正が正しく行われるように、お使いのレンズに合わせて環境設定メニューの[レンズタイプ]を設定してください。

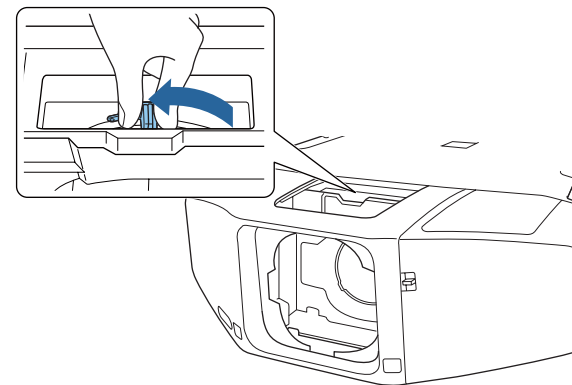
☛ [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンスト] - [レンズタイプ]  
p.137

#### 1 レンズ交換カバーを取り外します。

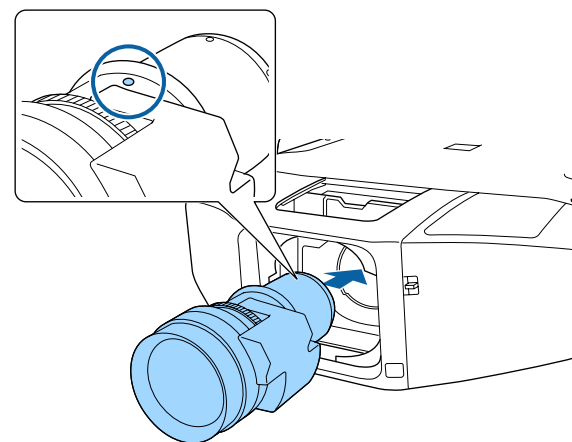
レンズ交換カバーを上から軽く押します。レンズ交換カバーの後部が浮いたら取り外します。



#### 2 ロックレバーを反時計回りに回します。

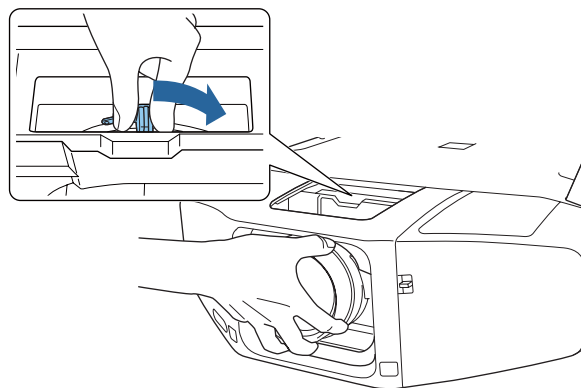


#### 3 レンズユニットの白い丸印を上に向けた状態でレンズ装着部にまっすぐ挿入します。

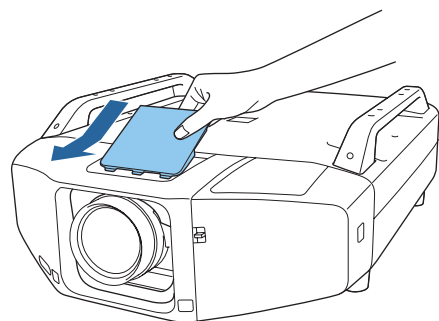


- 4** レンズユニットをしっかりと支えた状態で、ロックレバーを時計回りに動かしてロックします。

ロック後は、レンズユニットが外れないことを確認してください。



- 5** レンズ交換カバーを取り付けます。



## 取り外し方

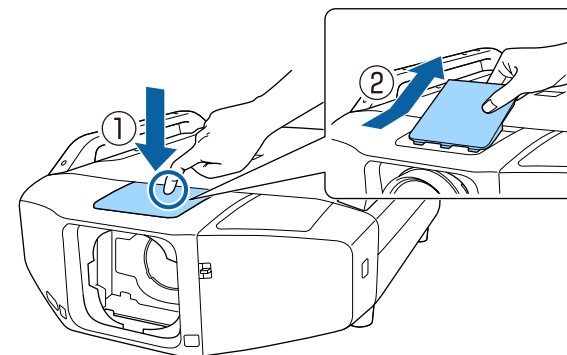
### 注意

レンズユニットを交換する際は、あらかじめ電源をオフにしてから作業してください。レンズシフトを行っているときは、事前にシフト位置を中央に合わせてからレンズユニットを交換してください。

☛ 「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 p.36

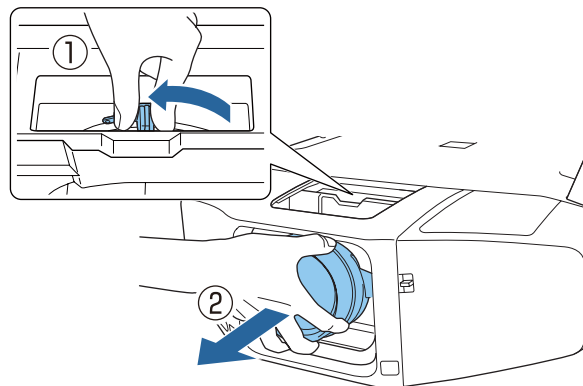
- 1** レンズ交換カバーを取り外します。

レンズ交換カバーを上から軽く押します。レンズ交換カバーの後部が浮いたら取り外します。



- 2** レンズユニットをしっかり支えた状態で、ロックレバーを反時計回りに動かしてロックを外します。

レンズユニットが外れますので、まっすぐに引き抜きます。

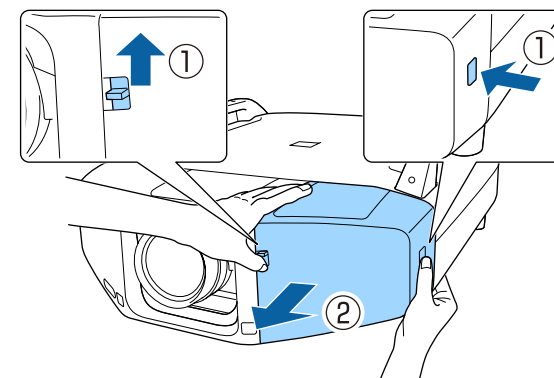


## インターフェイスカバーの取り外し/取り付け

設置後にケーブルが接続しやすいように、設置前にインターフェイスカバーを取り外します。

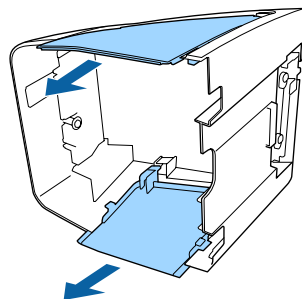
### 取り外し方

スイッチを押し上げたまま、側面のボタンを押しながら、まっすぐに引き抜きます。

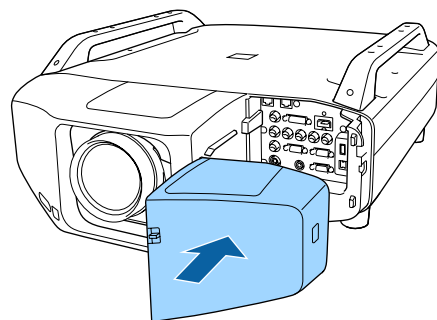


## 取り付け方

- 1** 接続したケーブルを上に出すときは上側のふたを、下に出すときは下側のふたを取り外します。



- 2** インターフェイスカバーをガイドに沿ってカチッと音がするまで押し込みます。



## 設置設定

### 設置角度を設定する

設置が終了したら、垂直方向の設置角度に合わせて環境設定メニューの【設置角度】を設定してください。

#### 注意

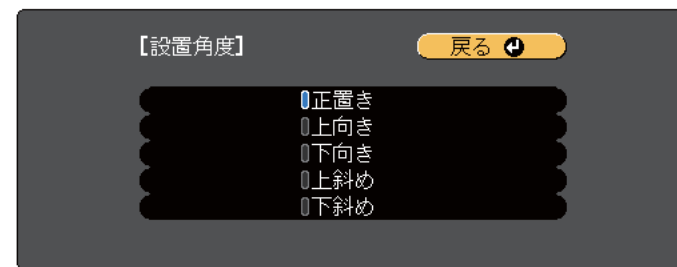
必ず【設置角度】を設定してください。設定しないとランプの劣化が著しく早まる場合があります。



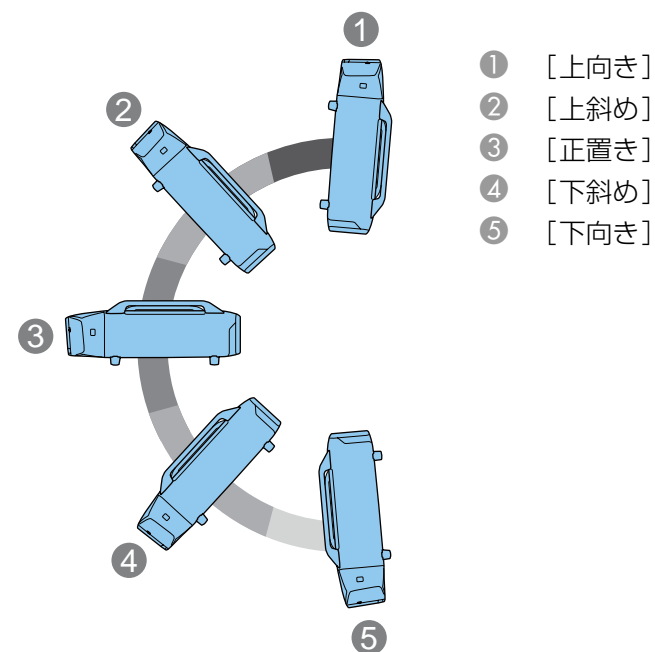
ポートレート投写をするときは、【設置角度】を設定する必要はありません。

- 1 【①】ボタンを押して本機の電源をオンにします。  
ピントが合わないときは、【フォーカス】ボタンを押して調整します。  
☛ 「ピントを調整する」 p.38
- 2 【メニュー】ボタンを押します。
- 3 【拡張設定】から【設置角度】を選択します。

- 4 【▲】【▼】ボタンでプロジェクターの向きにあわせて設置角度を選択し、【↵】ボタンを押します。



【戻る】/【↵】: 戻る 【↔】: 選択 【メニュー】: 終了



- 5 設定が終了したら、【メニュー】ボタンを押します。

## 映像の向き(設置モード)を切り替える

映像の向きは環境設定メニューの[設置モード]で切り替えます。

☛ [拡張設定] - [設置モード] p.137

フロントを基準にした場合、各設置モードの映像の向きは以下のとおりです。

フロント(初期値)



リア

フロント・上下反転



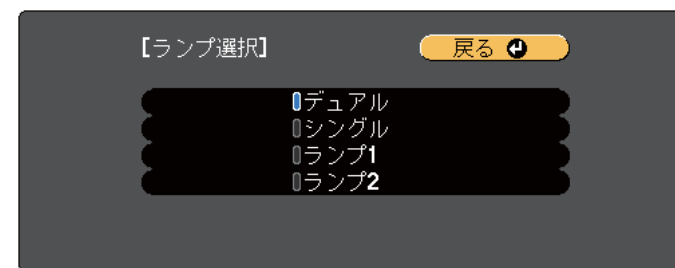
リア・上下反転



## ランプの選択

設置が終了したら、用途や条件に合わせて点灯するランプを選択します。

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 [拡張設定]から[ランプ選択]を選択します。
- 3 点灯させるランプを選択し【←】ボタンを押します。  
選択したランプの点灯に切り替わります。



【戻る】/【←】:戻る 【→】:選択

【メニュー】:終了

|               |   |
|---------------|---|
| デュアル<br>(初期値) | ランプ1、ランプ2の両方が点灯します。片方のランプが失灯したときは、もう片方のランプが点灯を続けます。                 |
| シングル          | 本機の電源をオンにしたときに、累積使用時間が少ない方のランプが点灯します。片方のランプが失灯したときは、もう片方のランプが点灯します。 |
| ランプ1          | ランプ1が点灯します。ランプ1が失灯したときは、ランプ2が点灯します。                                 |
| ランプ2          | ランプ2が点灯します。ランプ2が失灯したときは、ランプ1が点灯します。                                 |



**4** 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。



- 日時を指定してランプの切り替えを自動で行うことができます。  
☛ 「スケジュール機能」 p.113
- [ランプ選択]の設定を変更後、約120秒間は[ランプ選択]の変更や本機の電源をオフにすることはできません。
- [ランプ選択]の設定を短時間で切り替えると、ランプの劣化や不点灯の原因になりますのでご注意ください。
- マルチプロジェクションで投写するときは[デュアル]に設定してください。
- プロジェクターが異常・警告状態のときは、[ランプ選択]を設定できない場合があります。
- 温度感知モードが機能してランプの明るさを落としているときは、[ランプ選択]は設定できません。  
☛ [設定] - [節電モード] p.136

## スクリーン設定

お使いのスクリーンのアスペクト比に合わせて、スクリーンタイプを設定します。

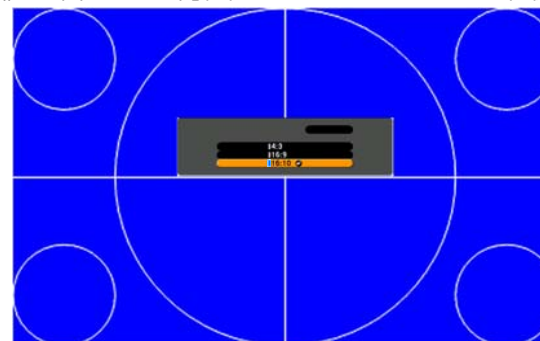
映像を表示する領域がスクリーンに合うように調整されます。



- お買い上げ時の[スクリーンタイプ]の設定は以下のとおりです。
- WUXGA/WXGAプロジェクター：[16:10]
  - XGAプロジェクター：[4:3]

- 1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。  
☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127
- 2** [拡張設定]から[表示設定]を選択します。
- 3** [スクリーン設定]から[スクリーンタイプ]を選びます。
- 4** スクリーンのアスペクト比を、[4:3]、[16:9]、[16:10]から選択します。

設定値に合わせて背面のテストパターンの形状が変わります。



**5** 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。



- スクリーンタイプを変更したときは、投写映像のアスペクト比を調整してください。  
 ● 「投写映像のアスペクト比を切り替える」 p.82
- Message Broadcasting(EasyMP Monitorのプラグイン)は本機能に対応していません。

**画面内の映像の位置を調整する**

スクリーンタイプの設定により画面の枠と映像の間に余白が生じたときは、映像の位置を調整できます。



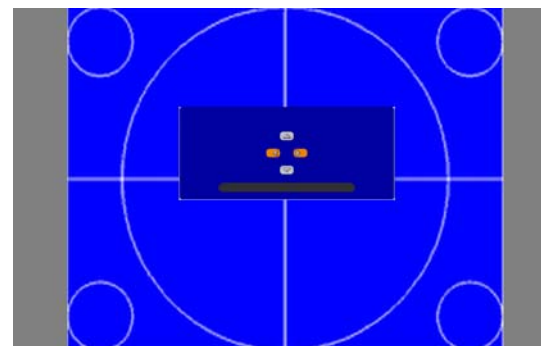
- 以下の場合、スクリーン位置の調整ができません。
- WUXGA/WXGAプロジェクターをお使いで[スクリーンタイプ]の設定が[16:10]
  - XGAプロジェクターをお使いで[スクリーンタイプ]の設定が[4:3]

例：WUXGA/WXGAプロジェクターをお使いで[スクリーンタイプ]が[4:3]の場合



映像を左右に移動できます。

- 1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。  
 ● 「環境設定メニューの操作」 p.127
- 2** [拡張設定]から[表示設定]を選択します。
- 3** [スクリーン設定]から[スクリーン位置]を選びます。
- 4** [▲][▼][◀][▶]ボタンで映像の位置を調整します。  
 背面のテストパターンで現在の表示位置を確認できます。



- 5** 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。

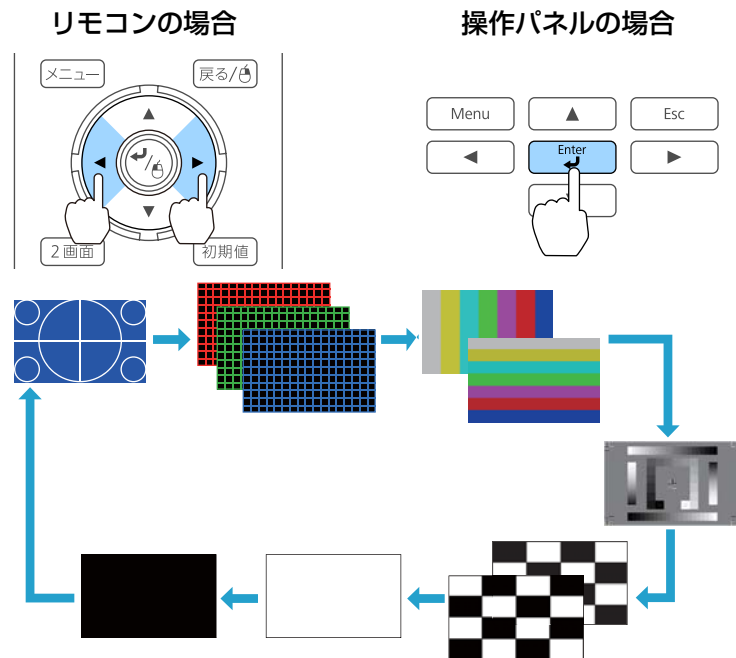
## テストパターンを表示する

テストパターンを表示させると、映像機器を接続せずに投写状態を調整できます。

[スクリーンタイプ]の設定に合わせてテストパターンが表示されます。先に[スクリーンタイプ]を設定してください。

☛ 「スクリーン設定」 p.33

- 1 投写中に【テストパターン】ボタンを押します。
- 2 リモコンの【◀】【▶】ボタンまたは操作パネルの【↔】ボタンを押してテストパターンを切り替えます。



テストパターン表示中は、以下の映像調整ができます。

| トップメニュー名 | サブメニュー名/項目   |
|----------|--|
| 画質調整     | カラーモード ☛ p.80  |
|          | 色温度  |
|          | アドバンスト<br>- ガンマ※1 ☛ p.86<br>- RGB<br>- RGBCMY ☛ p.85 |
|          | 初期化  |
| 映像       | 自動調整   |
| 設定       | 幾何学歪み補正 ☛ p.61                                       |
| 拡張設定     | マルチプロジェクション※2 ☛ p.93                                 |

※1 カスタムガンマ設定は除く

※2 黒レベル調整は除く



テストパターンの表示中に設定できないメニュー項目の設定や細かい調整は、接続機器から映像を投写して行ってください。

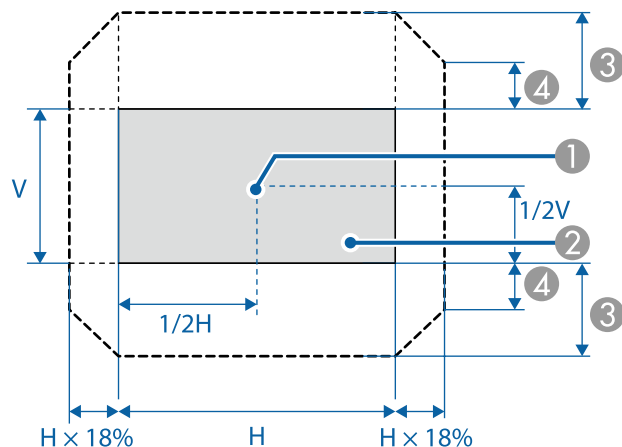
- 3 【戻る】ボタンを押してテストパターンの表示を終了します。

## 投写映像の位置調整(レンズシフト)

スクリーンの正面に本機を設置できないときや、映像の位置を調整したいときは、レンズシフト機能で映像の位置を上下左右に移動できます。

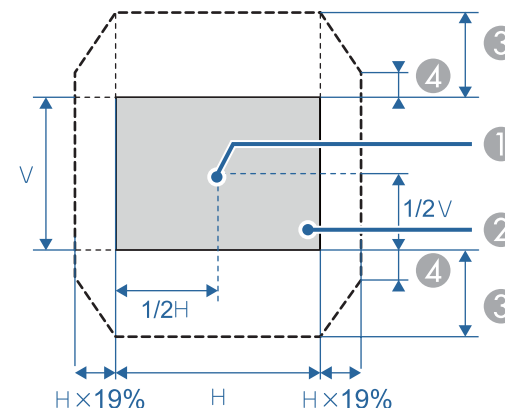
レンズシフトで映像を移動できる範囲は、以下のとおりです。映像の位置を上下、左右の両方とも最大値まで移動することはできません。

EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750U/EB-Z11000W/EB-Z9900W/EB-Z9800W



- ① レンズの中心
- ② レンズシフトを中央に設定したときの投写映像
- ③ 最大可動領域：V×60%
- ④ 左右方向が最大値の場合：V×31%

EB-Z11005

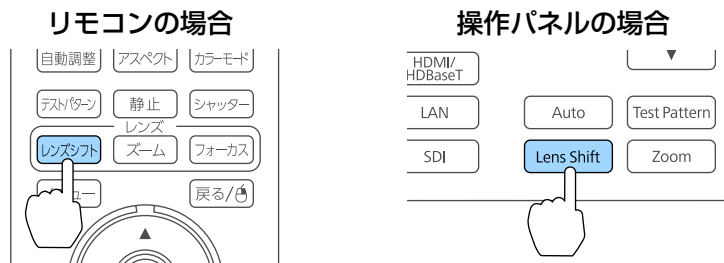


- ① レンズの中心
- ② レンズシフトを中央に設定したときの投写映像
- ③ 最大可動領域：V×56% (超短焦点レンズELPLU02使用時は、50%以上動かすと画面の一部が正しく表示されません。)
- ④ 左右方向が最大値の場合：V×32%

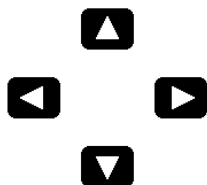
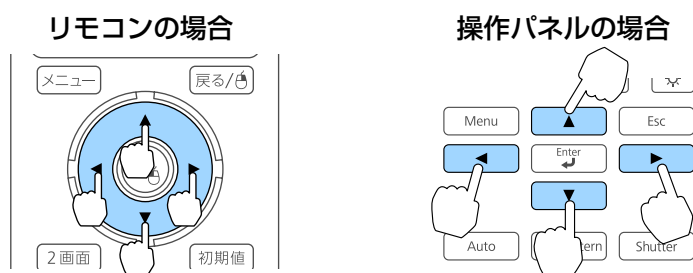


- 上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了すると、画面の位置が少し下がる場合があります。
- プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しません。映像を投写後20分以上経過してからフォーカス/ズーム/レンズシフトの設定をされることをお勧めします。
- レンズシフトを上下、左右とも中央に合わせたときに、映像が最も鮮明になります。
- 【レンズシフト】ボタンを長押し(5秒間)すると、レンズの位置を中央に戻します。
- リア用短焦点レンズ ELPLR04はレンズシフトに対応していません。

**1** 【レンズシフト】ボタンを押します。



**2** 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで投写映像の位置を合わせます。

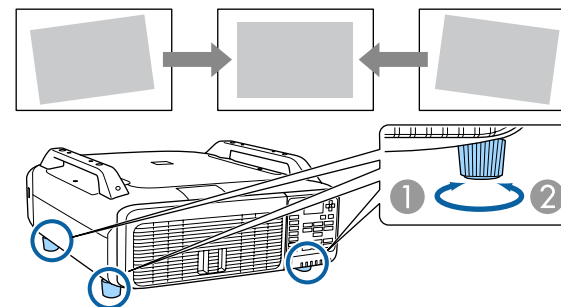


【◀▶】: レンズシフト調整      【戻る】: 終了

**3** 【戻る】ボタンを押して調整を終了します。

**映像の傾きを調整する(机上に正置きする場合)**

フロントフットおよびリアフットを伸縮して本機の垂直方向、水平方向の傾きを調整します。±3.5°の範囲で調整できます。



- ① フロントフットおよびリアフットを伸ばします。
- ② フロントフットおよびリアフットを縮めます。

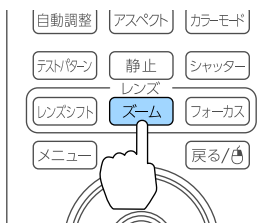
**注意**

フロントフットおよびリアフットは着脱式です。約10mm以上伸ばすと外れますので、ご注意ください。

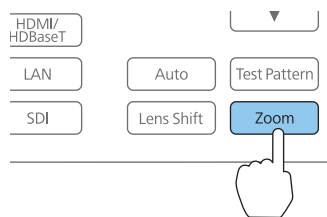
## ズームを調整する

1 【ズーム】ボタンを押します。

リモコンの場合

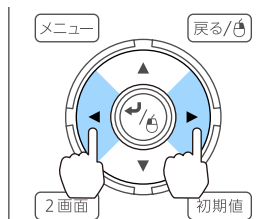


操作パネルの場合

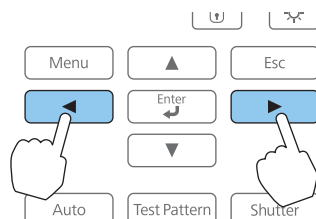


2 【◀】【▶】ボタンを押して調整します。

リモコンの場合



操作パネルの場合



【◀▶】:ズーム調整      【戻る】:終了

3 【戻る】ボタンを押して調整を終了します。

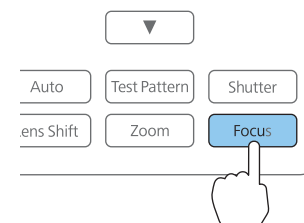
## ピントを調整する

1 【フォーカス】ボタンを押します。

リモコンの場合

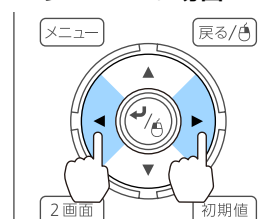


操作パネルの場合

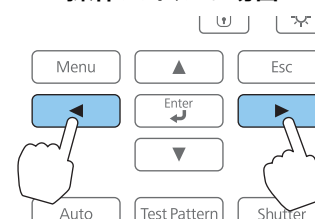


2 【◀】【▶】ボタンを押して調整します。

リモコンの場合



操作パネルの場合



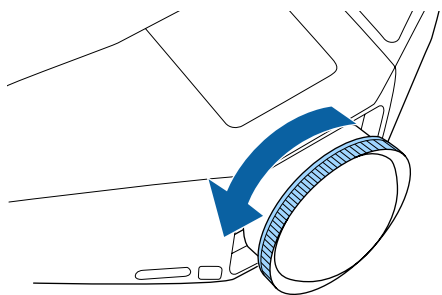
【◀▶】:フォーカス調整      【戻る】:終了

3 【戻る】ボタンを押して調整を終了します。

## 超短焦点レンズELPLU02をお使いのとき

レンズシフトを上下左右いずれかに移動している場合は、以下の手順でピントを調整します。

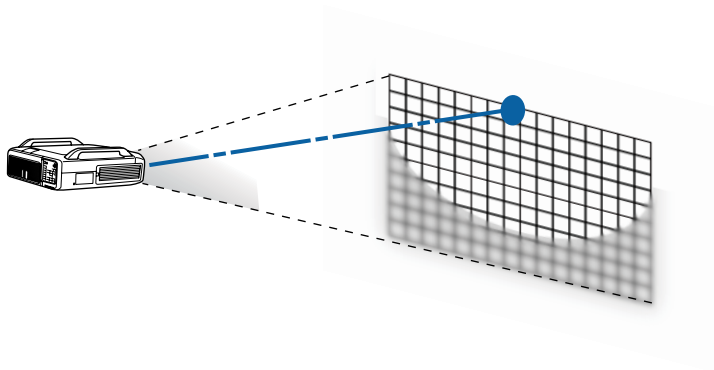
- 1 ディストーションリングを動かなくなるまで反時計回りに回します。



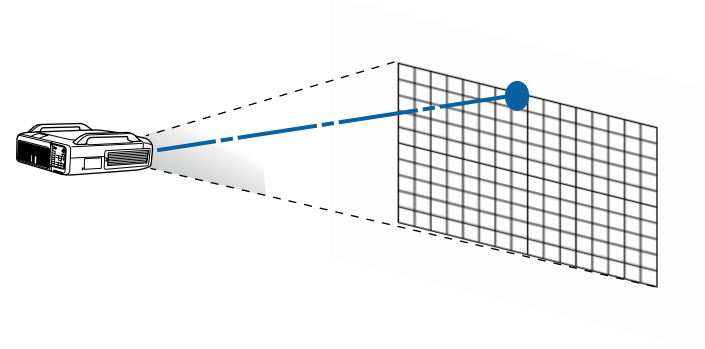
- 2 レンズの中心の周りのピントを合わせます。

☛ 「ピントを調整する」 p.38

例：レンズシフトを下方向いっぱいになっているとき



- 3 ディストーションリングで画面のゆがみを補正します。ゆがみが補正されるとともに、周囲のピントも調整されます。



- 4 画面全体のピントを合わせます。光軸の周りのピントが合わない場合は、ディストーションリングを回して微調整します。

## IDの設定

プロジェクターとリモコンにIDを設定するとIDが一致するプロジェクターだけをリモコンで操作できるようになります。本機を複数台並べて使用するとき便利です。

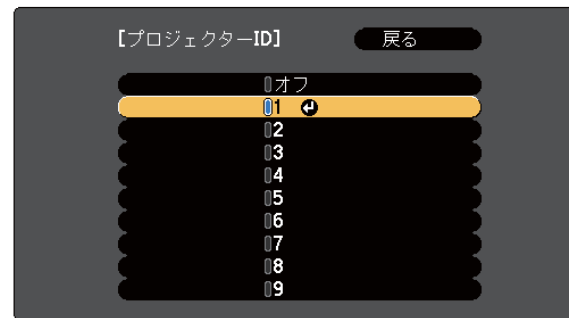


- リモコンの操作範囲内にあるプロジェクターのみ、リモコンで操作できます。  
☛ 「リモコンの操作可能範囲」 p.25
- 環境設定メニューの[動作設定] - [アドバンスト]で[リモコン種類]を[簡単]に設定しているときはリモコンIDは設定できません。  
☛ 「拡張設定メニュー」 p.137
- [プロジェクターID]が[オフ]、またはリモコンのIDが0のときは、IDは無効になります。

### プロジェクターIDを設定する

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選びます。
- 3 [プロジェクターID]を選び、【←】ボタンを押します。

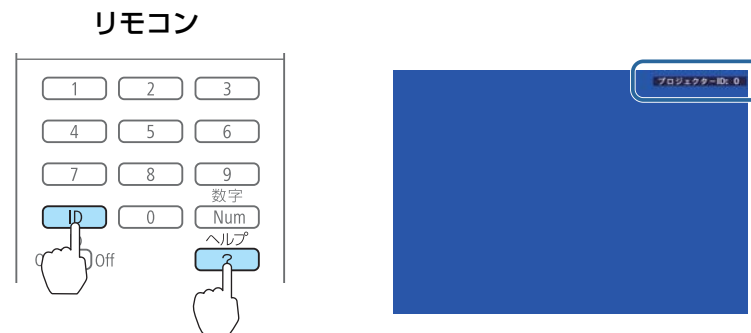
- 4 設定したいIDを選び、【←】ボタンを押します。



- 5 【メニュー】ボタンを押して環境設定メニューを終了します。

### プロジェクターIDの確認方法

投写中に、【ID】ボタンを押したまま【ヘルプ】ボタンを押します。

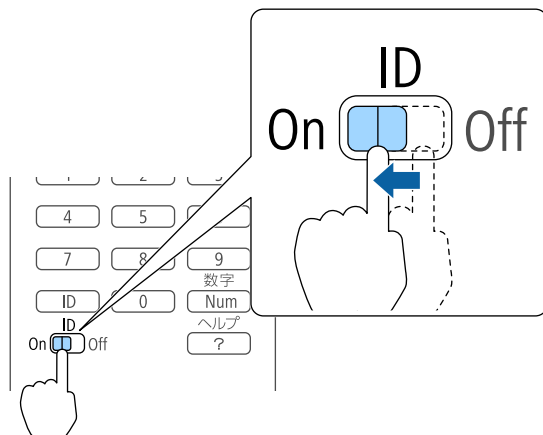


ボタンを押すと、投写画面上に現在のプロジェクターIDが表示されます。表示は約3秒で消えます。



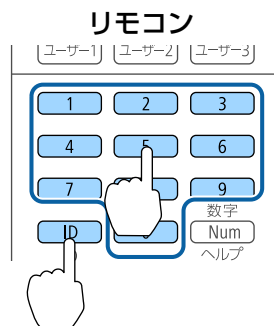
## リモコンIDを設定する

- 1 リモコンの【ID】スイッチをOnに設定します。



- 2 【ID】ボタンを押したまま、操作するプロジェクターのIDと同じ数字のボタンを押します。

☛ 「プロジェクターIDの確認方法」 p.40



リモコンIDの設定はリモコンに記憶されます。記憶したID設定は、リモコンの電池交換などで、リモコンからいったん電池を外しても残ります。ただし、電池を取り外した状態で長期間放置すると初期値(ID0)に戻ります。

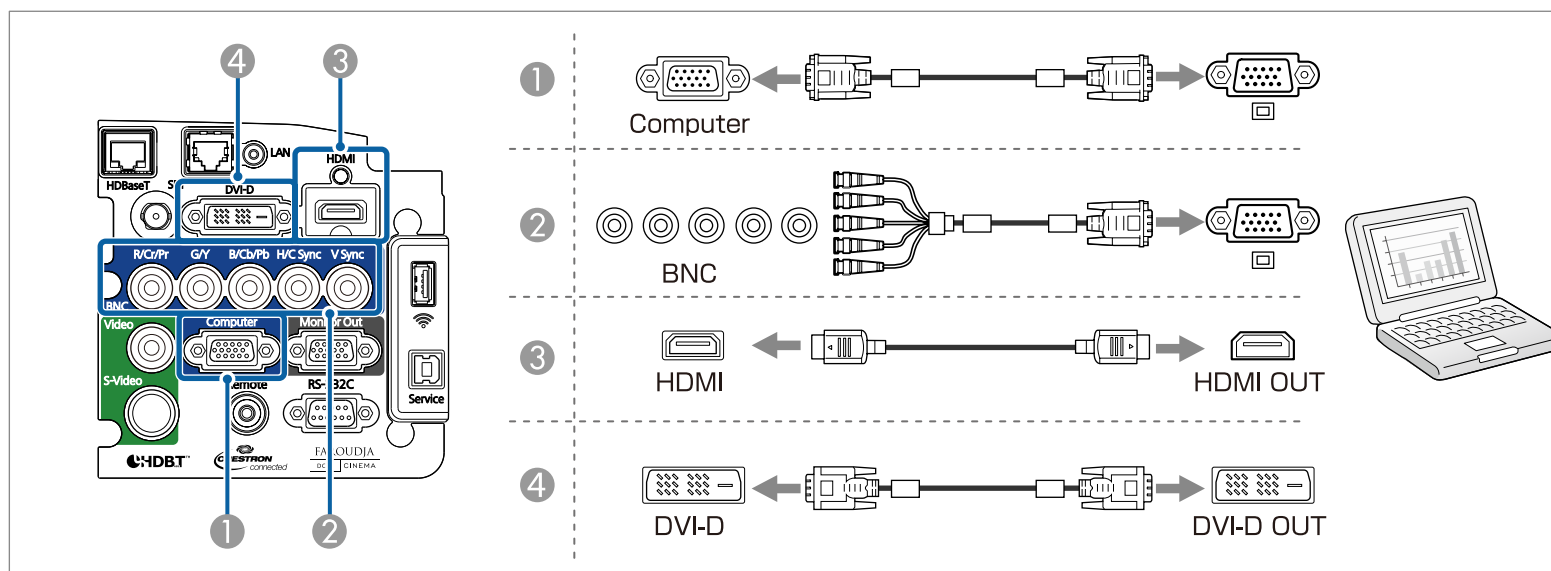
設定が終了するとリモコンから操作できるプロジェクターが限定されます。

接続する機器により、端子名称、位置や向きが異なります。

## コンピューターの接続

コンピューターの映像を投写するには、以下の方法で接続します。

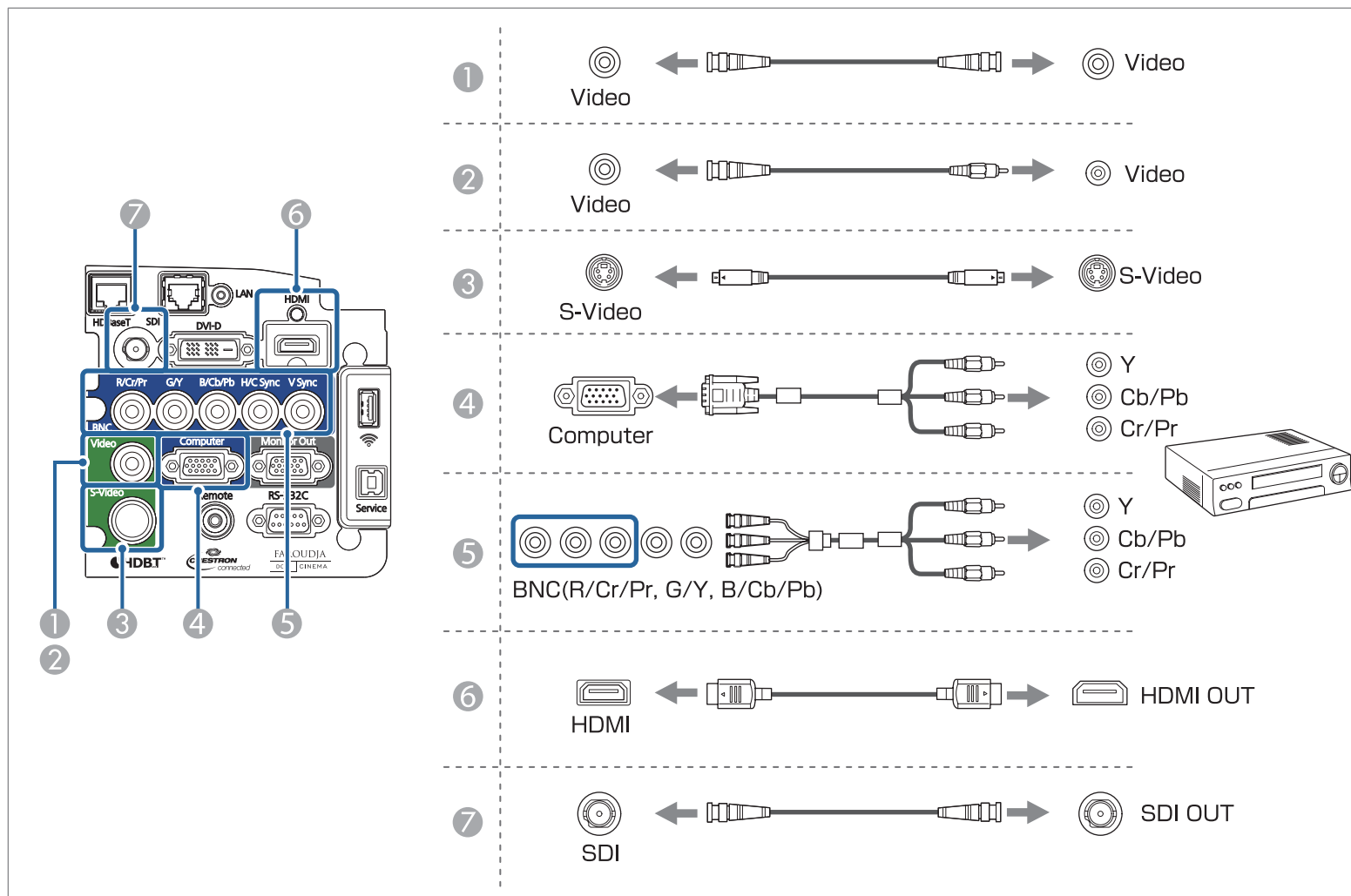
- ① 同梱のコンピューターケーブルを使用するとき  
コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のComputer入力端子を接続します。
- ② 市販の5BNCディスプレイケーブルを使用するとき  
コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のBNC入力端子を接続します。
- ③ 市販のHDMIケーブルを使用するとき  
コンピューターのHDMI端子と本機のHDMI入力端子を接続します。
- ④ 市販のDVI-Dケーブルを使用するとき  
コンピューターのDVI-D端子と本機のDVI-D入力端子を接続します。



## 映像機器の接続

ビデオ映像を投写するには、以下の方法で接続します。

- ① **市販のBNCビデオケーブルを使用するとき(コンポジット入力)**  
映像機器のビデオ出力端子と本機のVideo入力端子を接続します。
- ② **市販のRCAビデオケーブルを使用するとき**  
映像機器のビデオ出力端子と本機のVideo入力端子を、市販のBNC/RCAアダプターを使用して接続します。
- ③ **市販のS-ビデオケーブルを使用するとき**  
映像機器のS-ビデオ出力端子と本機のS-Video入力端子を接続します。
- ④ **オプションのコンポーネントビデオケーブル(D-Sub/コンポーネント変換)を使用するとき**  
☞「オプション」p.212  
映像機器のコンポーネント出力端子と本機のComputer入力端子を接続します。
- ⑤ **市販のコンポーネントビデオケーブル(RCA)とBNC/RCAアダプターを使用するとき**  
映像機器のコンポーネント出力端子と本機のBNC入力端子(R/Cr/Pr、G/Y、B/Cb/Pb)を接続します。
- ⑥ **市販のHDMIケーブルを使用するとき**  
映像機器のHDMI端子と本機のHDMI入力端子を接続します。
- ⑦ **市販のBNCビデオケーブルを使用するとき(SDI入力、EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ)**  
映像機器のSDI端子と本機のSDI入力端子を接続します。



**注意**

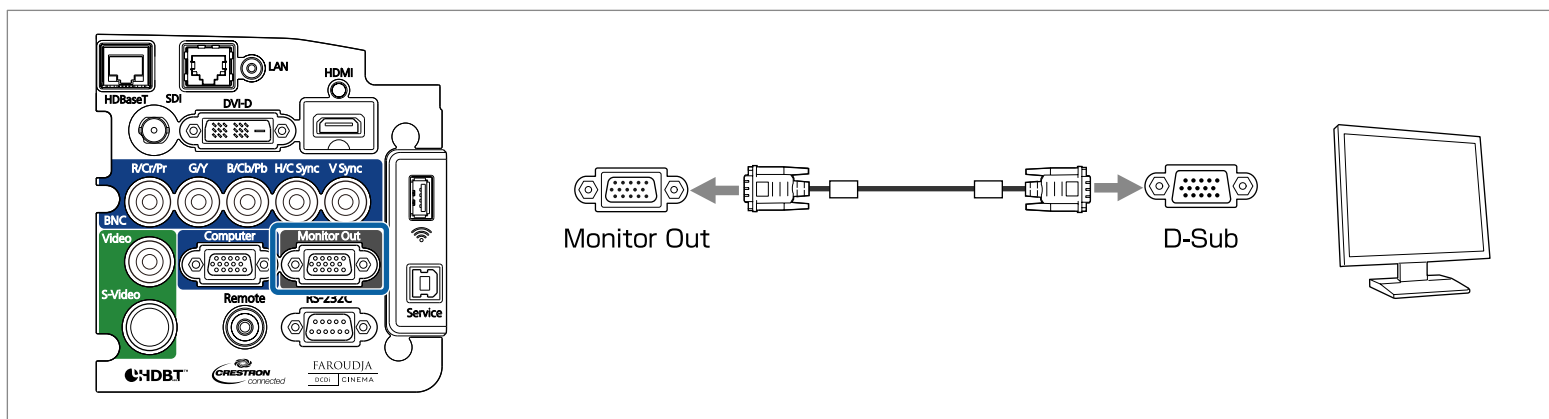
- 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因となります。
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因となります。



接続する機器が特有の端子形状をしているときは、その機器に同梱またはオプションのケーブルで接続してください。

## 外部モニターへの接続

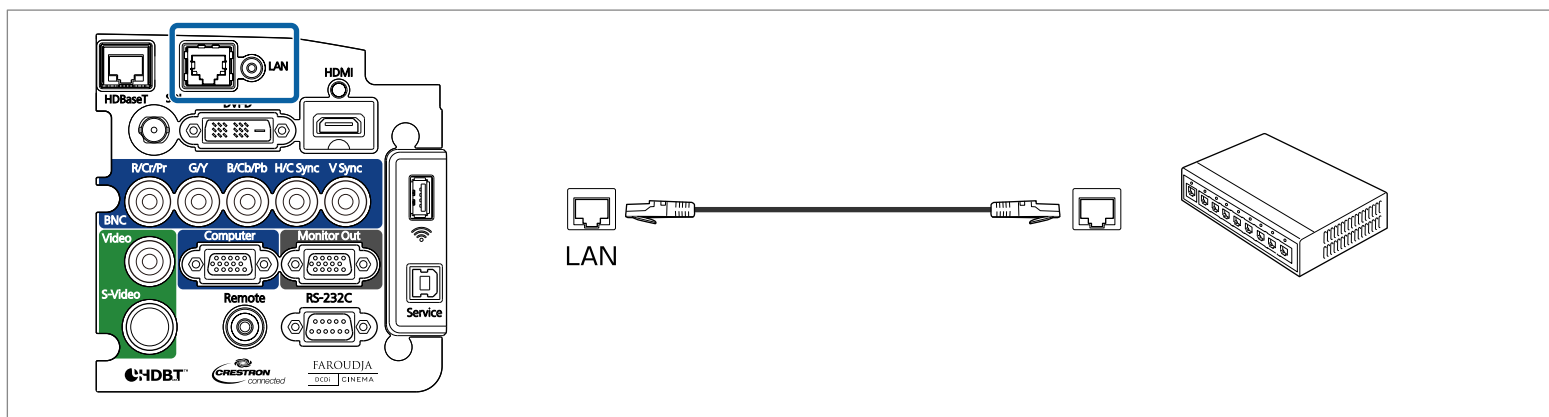
外部モニターに付属のケーブルで、外部モニターと本機のMonitor Out端子を接続します。



- 本機がスタンバイ状態のときに映像を出力するには、以下の設定をします。  
 [待機モード]を[通信オン]に設定する。  
 ● [拡張設定] - [待機モード] [p.137](#)  
 [A/V出力]を[常時]に設定する。  
 ● [拡張設定] - [A/V出力設定] - [A/V出力] [p.137](#)
- 外部モニターに出力できる信号は、Computer入力端子またはBNC入力端子から入力されているアナログRGB信号のみです。[モニター出力]でどちらの信号を出力するかを設定できます。  
 ● [拡張設定] - [A/V出力設定] - [モニター出力] [p.137](#)

## LANケーブルの接続

市販の100BASE-TXまたは10BASE-TタイプのLANケーブルで、ネットワークハブなどのLAN端子と本機のLAN端子を接続します。コンピュータとプロジェクターをネットワークで接続して映像を投写したり、プロジェクターの状態を確認したりできます。

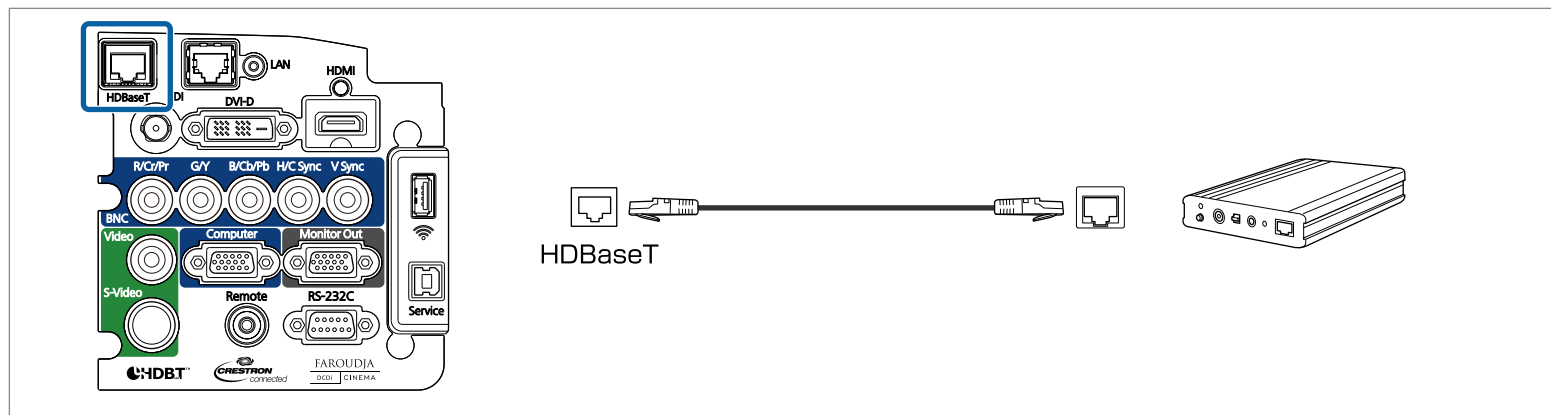


誤作動防止のために、LANケーブルはカテゴリ5以上のシールド付きをお使いください。

## HDBaseTトランスミッターの接続

市販の100BASE-TXタイプのLANケーブルで、オプション品のHDBaseTトランスミッターを接続します。

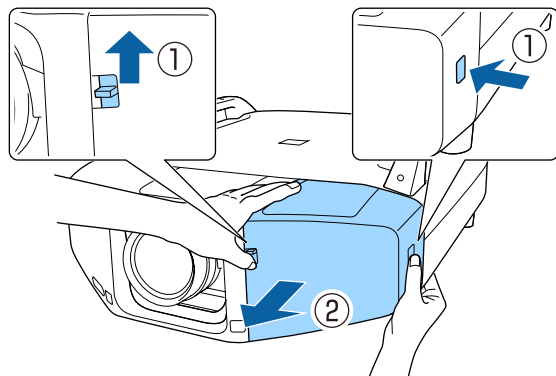
☛ 「オプション」 p.212



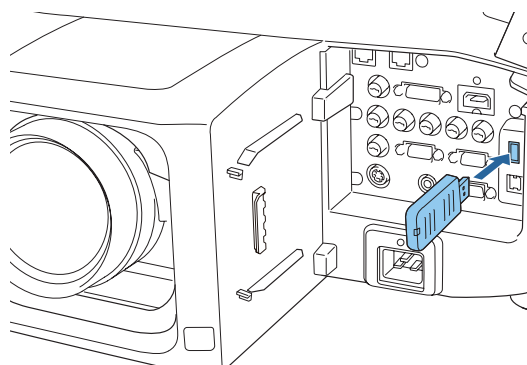
- HDBaseTトランスミッターに添付の取扱説明書をよくお読みください。
- LANケーブルはカテゴリ5eまたはカテゴリ6のシールド付きをお使いください。
- LANケーブルを抜き差しするときは、本機とHDBaseTトランスミッターの電源をオフにしてください。
- HDBaseT端子からEthernet通信やシリアル通信、有線リモコン制御をするときは、環境設定メニューの[制御通信]を[オン]にします。  
☛ [拡張設定] - [HDBaseT設定] - [制御通信] p.137  
[制御通信]を[オン]にすると、本機のLAN端子、RS-232C端子、Remote端子は無効になりますのでご注意ください。
- Extron社製のXTPトランスミッターまたはスイッチャーを使用するときは、本機のHDBaseT端子に接続します。[Extron XTP]を[オン]に設定してください([待機モード]、[制御通信]も自動的に[オン]に設定されます)。  
☛ [拡張設定] - [HDBaseT設定] - [Extron XTP] p.137

## 無線LANユニット(ELPAP07)の取り付け

- 1 インターフェイスカバーを取り外します。  
 ● 「インターフェイスカバーの取り外し/取り付け」 p.29



- 2 無線LANユニットを取り付けます。



無線LANユニットを装着して本機とコンピューターを無線LANで接続するときは、[無線LAN]メニューの[無線LAN電源]を[オン]に設定します。(初期値は[オン]に設定されています。)

● 「無線LANメニュー」 p.144

## クイックワイヤレス用USBキーの使い方

オプション品のクイックワイヤレス用USBキーは無線LANユニット装着部に接続します。本機とコンピューターを無線LANで接続するときは、以下の点をご確認ください。

- 無線LANユニット(ELPAP07)が、本機に取り付けられている。
- 本機がネットワークに無線LANで接続できるよう設定されている。  
 ● 「無線LANメニュー」 p.144

- 1 本機の電源を入れ、[LAN]ボタンを押します。  
 以下の画面が表示されます。

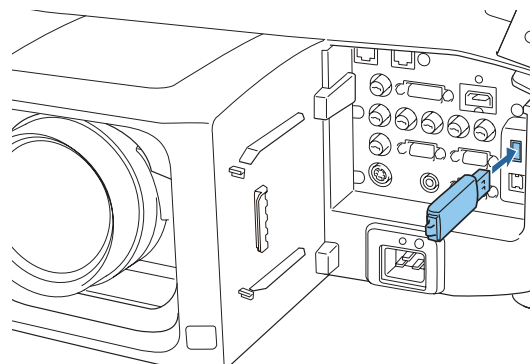


- 2 SSIDとIPアドレス情報が表示されていることを確認し、無線LANユニットを取り外します。

● 「無線LANユニット(ELPAP07)の取り付け」 p.48



- 3** クイックワイヤレス用USBキーを無線LANユニット装着部に差し込みます。



- 4** 「ネットワーク情報の更新が終了しました。クイックワイヤレス用USBキーを取り外してください。」と表示されたら、クイックワイヤレス用USBキーを取り外します。

クイックワイヤレス用USBキーを取り外したら、無線LANユニットを再び取り付けます。

- 5** クイックワイヤレス用USBキーを、お使いのコンピューターに接続します。

以降はクイックワイヤレス用USBキーに添付の取扱説明書を参照してください。

1台のプロジェクターで設定した環境設定メニューの内容を、他の複数のプロジェクターに一括で設定できます(一括設定機能)。一括設定機能は同じ型番のプロジェクター間でのみ使用できます。

以下のいずれかの方法で設定します。

- USBメモリーを使って設定する。
- コンピューターとプロジェクターをUSBケーブルで接続して設定する。
- EasyMP Network Updaterを経由して設定する。

本書では、USBメモリーを使う方法とUSBケーブルを使う方法を説明します。



- 以下の内容は一括設定機能では反映されません。
  - ネットワークメニューの設定(メールメニュー、その他メニューを除く)
  - 情報メニューのランプ点灯時間、ステータス
- 投写画面の調整を行う前に一括設定を行ってください。一括設定機能では、幾何学歪み補正などの投写画面の調整値も反映されません。投写画面の調整後に一括設定を行うと、調整した投写画面が変わってしまうことがあります。
- 一括設定機能を使うと、登録してあるユーザーロゴも他のプロジェクターに反映されます。機密情報などをユーザーロゴとして登録しないでください。



## 注意

一括設定は、お客様の責任において行ってください。停電や通信異常などが原因で一括設定に失敗したときは、修理費用が有償となることがあります。

## USBメモリーを使って設定する

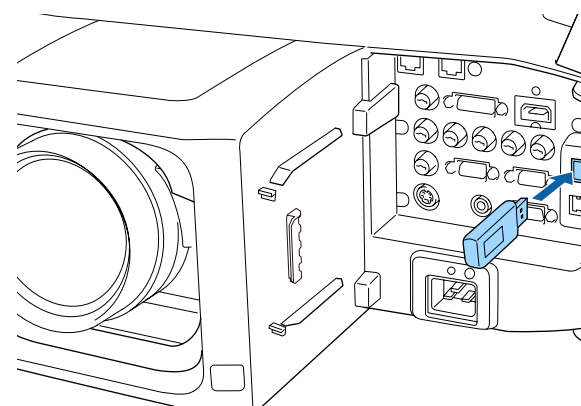
USBメモリーを使って一括設定する方法を説明します。



- FAT形式でフォーマットしたUSBメモリーを使用してください。
- セキュリティー機能が付いているUSBメモリーでは、一括設定機能が利用できません。セキュリティー機能の付いていないUSBメモリーをお使いください。
- USBカードリーダーやUSBハードディスクでは、一括設定機能は利用できません。

## 設定値をUSBメモリーに保存する

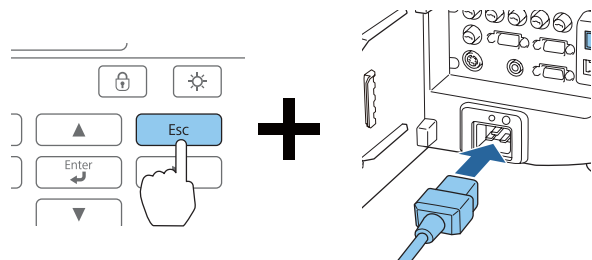
- 1 プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのインジケーターがすべて消灯していることを確認します。
- 2 USBメモリーをプロジェクターの無線LANユニット用端子に接続します。



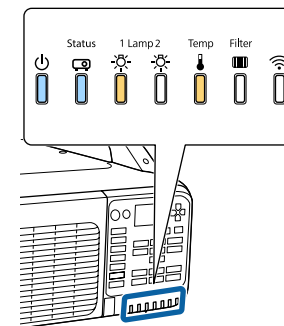


- USBメモリーは、プロジェクターに直接接続してください。USBハブを介してUSBメモリーを接続すると、設定値が正常に保存されないことがあります。
- 空のUSBメモリーを接続してください。一括設定ファイル以外のデータが入っていると、設定値が正しく保存できないことがあります。
- USBメモリー内に他のプロジェクターの一括設定ファイルを保存しているときは、ファイルを削除するかファイル名を変更してください。一括設定機能では、一括設定ファイルの上書きはできません。
- 一括設定したファイルのファイル名はPJCONFDATA.binです。ファイル名を変更するときはPJCONFDATAの後ろに任意の文字列を追加してください。他のファイル名に変更すると、プロジェクターが正しく認識できないことがあります。
- 2バイト以上の文字は、ファイル名に使えません。

**3** 【戻る】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを接続します。



プロジェクターのインジケータが以下のように点灯したら、【戻る】ボタンを離してください。



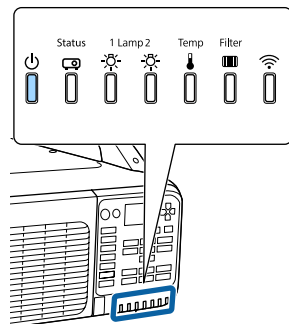
|     |        |       |      |
|-----|--------|-------|------|
| 電源  | Status | Lamp1 | Temp |
| 青点灯 | 青点灯    | 橙点灯   | 橙点灯  |

インジケータが点滅に変わると、一括設定ファイルの書き込みが始まります。

### 注意

- ファイルの書き込み中は、プロジェクターから電源コードを抜かないでください。電源コードを抜くと、プロジェクターが正常に起動しなくなることがあります。
- ファイルの書き込み中は、プロジェクターからUSBメモリーを抜かないでください。USBメモリーを抜くと、プロジェクターが正常に起動しなくなることがあります。

書き込みが正常に終了すると、プロジェクターがスタンバイ状態になります。

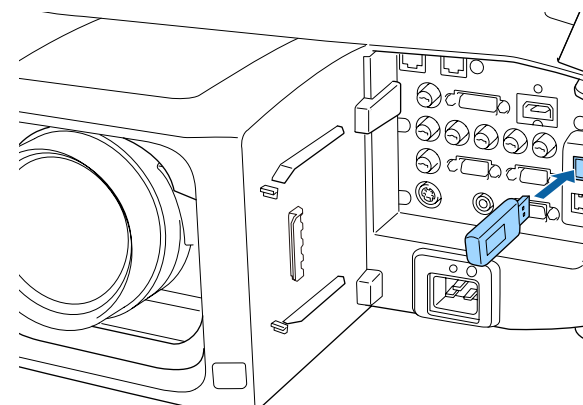


電源  
青点灯

プロジェクターがスタンバイ状態になったら、USBメモリーを抜きます。

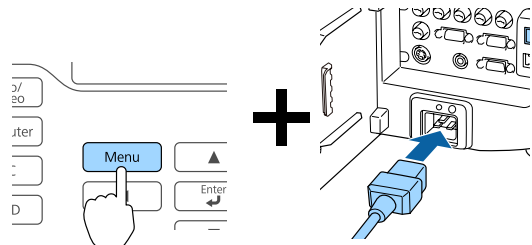
## 保存した設定値を他のプロジェクターに反映する

- 1 プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのインジケーターがすべて消灯していることを確認します。
- 2 設定値が保存されているUSBメモリーを、プロジェクターの無線LANユニット用端子に接続します。

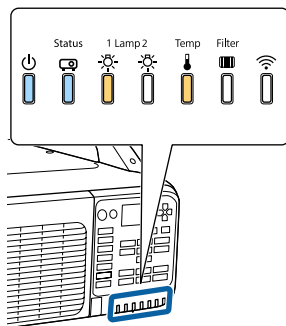


- USBメモリー内に一括設定ファイルが1～3種類あるとき、同じ型番のプロジェクターのファイルを反映します。同じ型番のプロジェクターのファイルが2つ以上あるときは、設定値が正常に反映できないことがあります。
- USBメモリー内に4種類以上の一括設定ファイルがあるとき、設定値が正常に反映できないことがあります。
- USBメモリーには一括設定ファイル以外のデータを入れないでください。一括設定ファイル以外のデータが入っていると、設定値が正しく反映できないことがあります。

- 3** 【メニュー】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを接続します。



プロジェクターのインジケータが以下のように点灯したら、【メニュー】ボタンを離します。



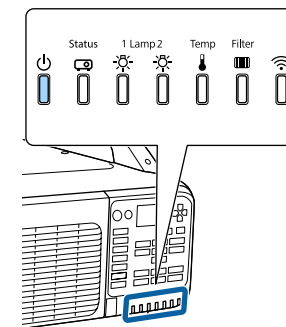
|     |        |       |      |
|-----|--------|-------|------|
| 電源  | Status | Lamp1 | Temp |
| 青点灯 | 青点灯    | 橙点灯   | 橙点灯  |

インジケータは、約75秒点灯します。  
すべてのインジケータが点滅になると、設定値の書き込みが始まります。

**注意**

- 設定値の書き込み中は、プロジェクターから電源コードを抜かないでください。電源コードを抜くと、プロジェクターが正常に起動しなくなることがあります。
- 設定値の書き込み中は、プロジェクターからUSBメモリーを抜かないでください。USBメモリーを抜くと、プロジェクターが正常に起動しなくなることがあります。

- 4** 書き込みが正常に終了すると、プロジェクターがスタンバイ状態になります。



電源  
青点灯

プロジェクターがスタンバイ状態になったら、USBメモリーを抜きます。

## コンピューターとプロジェクターをUSBケーブルで接続して設定する

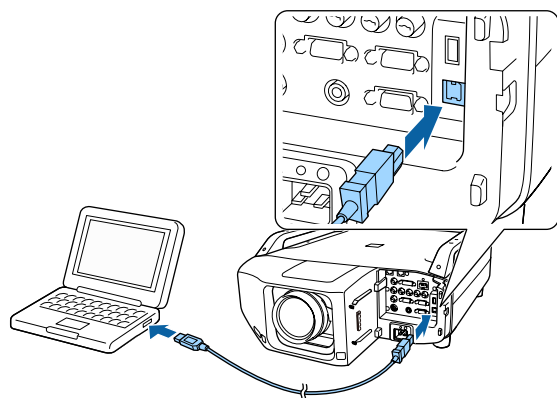


一括設定機能の対応OSは以下のとおりです。

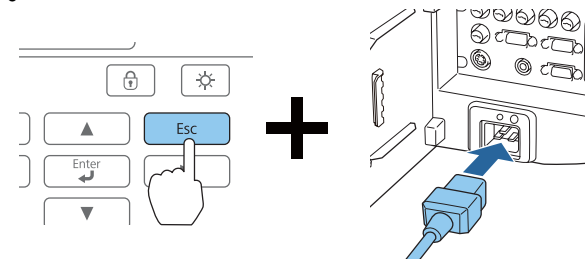
- Windows Vista以降
- Mac OS X 10.5.3以降

### 設定値をコンピューターに保存する

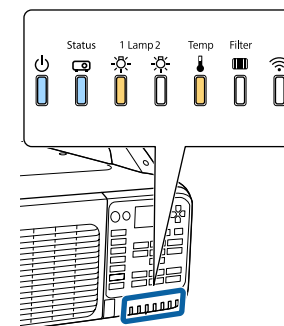
- 1 プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのインジケーターがすべて消灯していることを確認します。
- 2 コンピューターのUSB 端子とプロジェクターのService 端子をUSB ケーブルで接続します。



- 3 【戻る】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを接続します。



プロジェクターのインジケーターが以下のように点灯したら、【戻る】ボタンを離します。



|     |        |       |      |
|-----|--------|-------|------|
| 電源  | Status | Lamp1 | Temp |
| 青点灯 | 青点灯    | 橙点灯   | 橙点灯  |

コンピューター上で、プロジェクターがリムーバブルディスクとして認識されます。

- 4** リムーバブルディスクを開き、一括設定ファイル (PJCONFDATA.bin) をコンピューターに保存します。



一括設定ファイルのファイル名を変更するときはPJCONFDATAの後ろに任意の文字列を追加してください。他のファイル名に変更すると、正しく認識できないことがあります。

- 5** コンピューター上で「USBデバイスの取り外し」を行ってから、USBケーブルを抜きます。

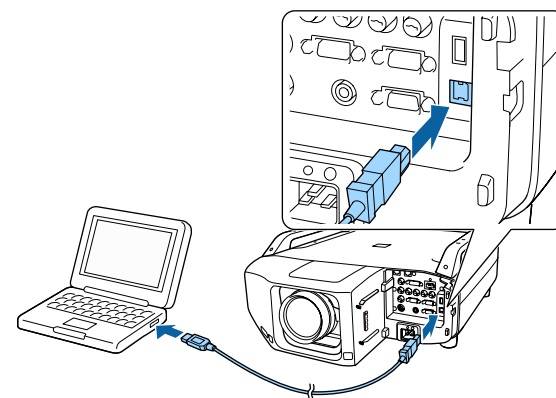


OS Xをお使いの場合は、「"EPSON\_PJ"の取り出し」を行ってください。

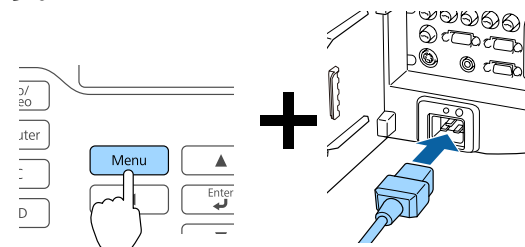
プロジェクターがスタンバイ状態になります。

### 保存した設定値を他のプロジェクターに反映する

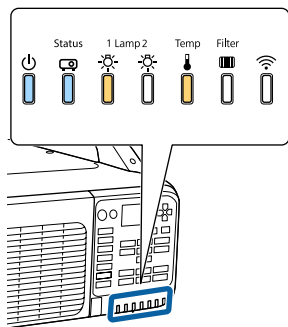
- 1** プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのインジケーターがすべて消灯していることを確認します。
- 2** コンピューターのUSB端子とプロジェクターのService端子をUSBケーブルで接続します。



- 3** 【メニュー】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを接続します。




プロジェクターのインジケータが以下のように点灯したら、【メニュー】ボタンを離します。




|     |        |       |      |
|-----|--------|-------|------|
| 電源  | Status | Lamp1 | Temp |
| 青点灯 | 青点灯    | 橙点灯   | 橙点灯  |

コンピューター上で、プロジェクターがリムーバブルディスクとして認識されます。

- 保存した一括設定ファイル(PJCONFDATA.bin)をリムーバブルディスクの最上位フォルダーにコピーします。

 リムーバブルディスク上に、一括設定ファイル以外のファイルやフォルダーをコピーしないでください。

- コンピューター上で「USBデバイスの取り外し」を行ってから、USBケーブルを抜きます。

 OS Xをお使いの場合は、「"EPSON\_PJ"の取り出し」を行ってください。

インジケータが点滅すると、設定値の書き込みが始まります。

### 注意

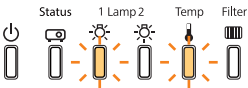
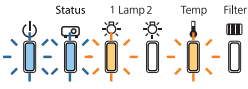
設定値の書き込み中は、プロジェクターから電源コードを抜かないでください。電源コードを抜くと、プロジェクターが正常に起動しなくなることがあります。

書き込みが正常に終了すると、プロジェクターがスタンバイ状態になります。



## 設定がうまくいかないときは

エラーが生じたときは、インジケータでお知らせします。インジケータの状態をご確認ください。

| インジケータの状態  | 対処法  |
|--|--|
| <br>Lamp1：橙速点滅<br>Temp：橙速点滅                           | 一括設定ファイルに異常があるか、USBメモリまたはUSBケーブルが正しく接続できていない可能性があります。USBメモリまたはUSBケーブルを取り外し、プロジェクターの電源コードを抜いて差し直してから、もう一度お試しください。                           |
| <br>電源：青速点滅<br>Status：青速点滅<br>Lamp1：橙速点滅<br>Temp：橙速点滅 | 設定値の書き込みに失敗して、プロジェクターのファームウェアに異常が生じた可能性があります。ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☞ <a href="#">『お問い合わせ先』</a> |



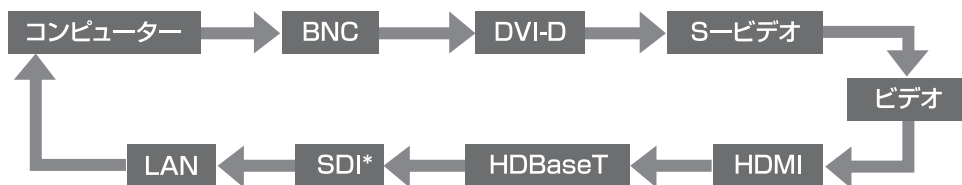
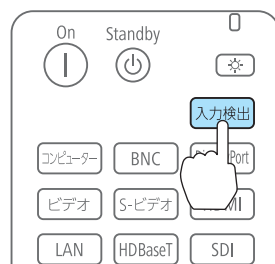
# 基本的な使い方

ここでは、映像の投写方法と映像補正方法について説明しています。

## 入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)

リモコンの【入力検出】ボタンを押して、映像信号が入力されている入力端子の映像を投写します。

リモコン



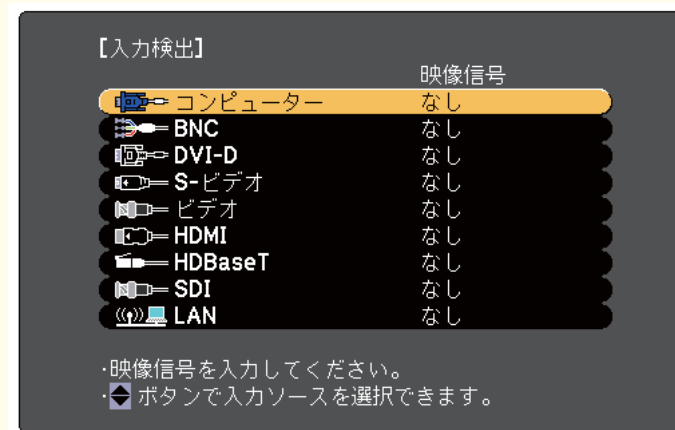
\*:EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ

複数の機器を接続しているときは、目的の映像が投写されるまでリモコンの【入力検出】ボタンを繰り返し押します。

ビデオ機器を接続しているときは、再生状態にしてから操作してください。



- 本機を起動したときに、前回と同じ入力端子からの映像を投写するよう設定できます。  
 ● 【拡張設定】 - 【動作設定】 - 【起動時入力検出】 p.137
- 映像信号が何も入力されていないときは、以下の画面が表示されます。



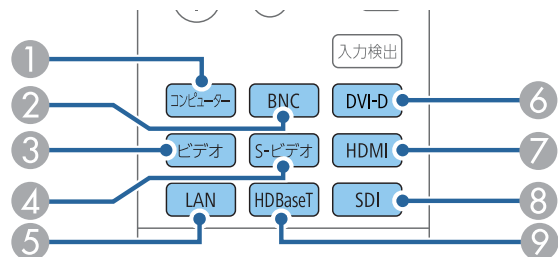
【◀】:選択 【▶】:決定 【戻る】:終了

## 目的の映像に切り替える

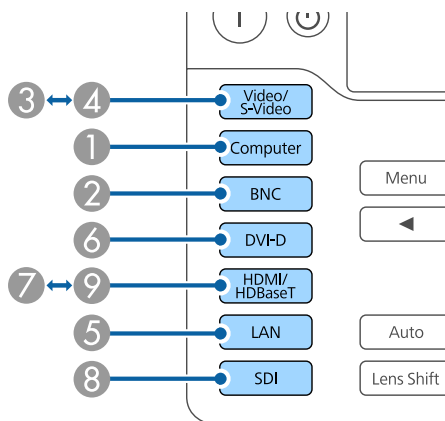
リモコンまたは操作パネルのボタンを押すと、目的の映像に直接切り替えることができます。

各ボタンに対応する入力端子は以下のとおりです。

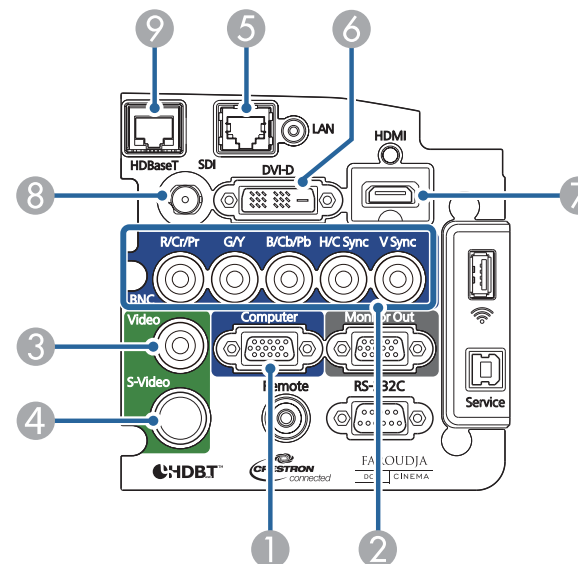
### リモコン



### 操作パネル



### 入力端子

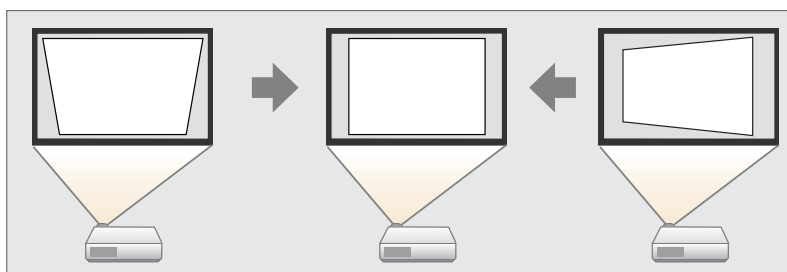


- ⑤ ネットワークで接続しているコンピューターの映像に切り替わります。
- ⑧ EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ。

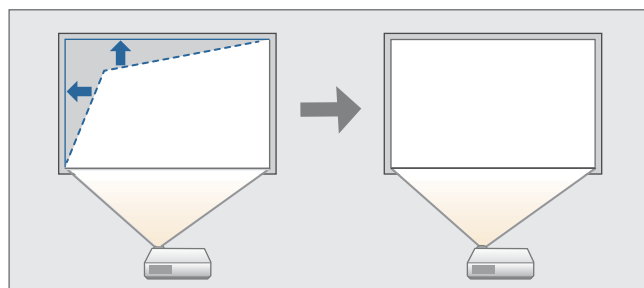
## 映像のゆがみを補正する

投写映像のゆがみを補正するには、以下の方法があります。

- タテヨコ補正  
タテ方向とヨコ方向の台形ゆがみを個別に補正します。  
☛ 「タテヨコ補正」 p.62

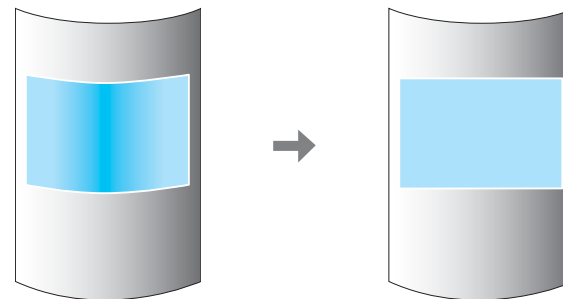


- Quick Corner  
4つのコーナーを個別に補正します。  
☛ 「Quick Corner」 p.63



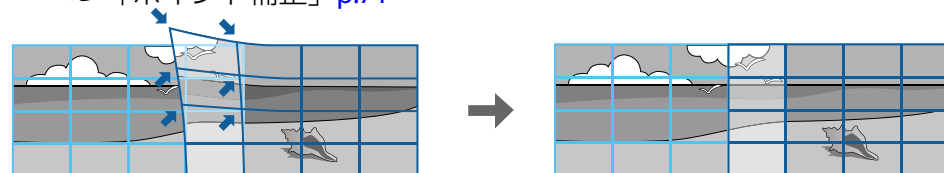
- 曲面投写補正  
曲面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正したり、伸び縮みを調整したりします。

☛ 「曲面投写補正」 p.64



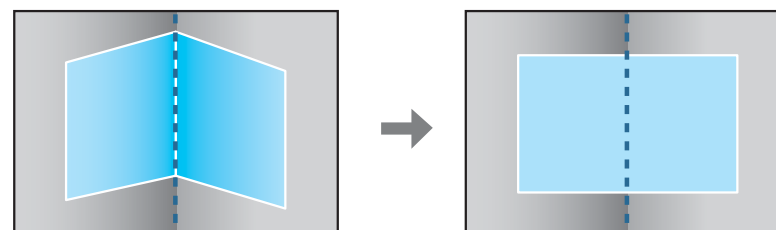
- ポイント補正  
部分的に発生するわずかなゆがみを補正したり、本機を複数台並べて投写するときに映像の重なり合う部分の位置を調整します。

☛ 「ポイント補正」 p.71



- コーナー投写補正  
四角い柱や部屋の隅の壁など、直角の面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正したり、伸び縮みを調整します。

☛ 「コーナー投写補正」 p.72





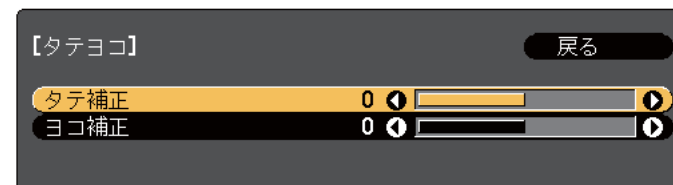
- 複数の補正方法を組み合わせて使用することはできません。ただし、曲面投写補正、コーナー投写補正で補正後、ポイント補正で調整することはできます。
- 投写位置を再調整するときなどに、補正状態を一時的に解除したいときは、[幾何学歪み補正]を[オフ]に設定します。[オフ]にしても、補正值は保存されています。
- ☛ [設定] - [幾何学歪み補正] p.136

## タテヨコ補正

タテ方向とヨコ方向の台形ゆがみを個別に補正します。スクリーンに対して本機の傾斜角度が、上下方向と左右方向それぞれ30福くであれば補正できます(標準レンズELPLS04装着時)。

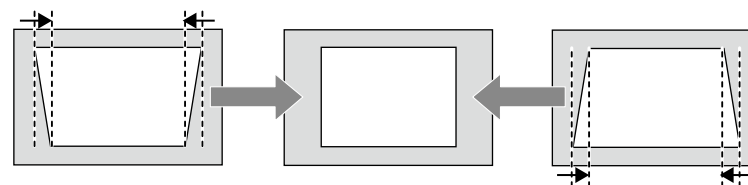
- 1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2** [設定]から[幾何学歪み補正]を選択します。
- 3** [タテヨコ]を選択し【↶】ボタンを押します。  
「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあります。」と表示されたときは、【↶】ボタンを押します。

- 4** 【▲】【▼】ボタンで補正方法を選び、【◀】【▶】ボタンで補正します。

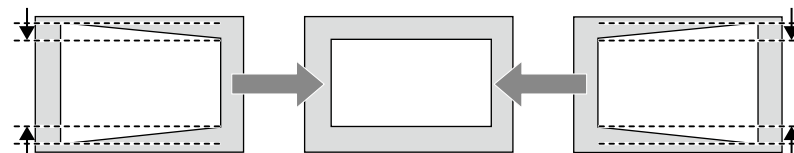


【戻る】:戻る 【◆】:選択 【◀▶】:調整 【メニュー】:終了  
【初期値】:リセット

タテ補正



ヨコ補正



台形ゆがみを補正すると、投写映像のサイズが小さくなります。

- 5** 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

## Quick Corner

スクリーンに合わせて投写映像の4つのコーナーを個別に補正します。

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 【設定】から【幾何学歪み補正】を選択します。
- 3 【Quick Corner】を選択し【↵】ボタンを押します。  
「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあります。」と表示されたときは、もう一度【↵】ボタンを押します。
- 4 補正するコーナーを【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで選択して、【↵】ボタンを押します。



【◆/◆】: 選択  
 【⊙】: 決定  
 【戻る】: 戻る(2秒間押下で初期化)



【戻る】ボタンを約2秒間押し続けると、初期化実行確認画面が表示されます。

Quick Cornerで補正した結果を初期化する場合は【はい】を選択してください。

- 5 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでコーナーの位置を補正します。  
【↵】ボタンを押すと、手順4の補正するエリアを選択する画面が表示されます。  
補正中に「これ以上調整できません。」と表示されたときは、グレーの三角で示す部分が補正量の限界に達したことを示しています。



【◆/◆】: 調整  
 【戻る】/【⊙】: 戻る

- 6 手順4と5を繰り返して補正が必要なコーナーすべてを補正します。
- 7 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

## 曲面投写補正

曲面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正したり、伸び縮みを調整します。

左右レンズシフトが中央に設定されている状態で正面から投写してください。

👉 「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 p.36



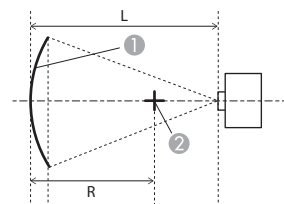
- 同じ半径の円弧の面に投写してください。
- 補正量が大きいと、ピントが均一にならない場合があります。

## 補正範囲

補正範囲は以降の表のとおりです。

## EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750U/EB-Z11000W/EB-Z9900W/EB-Z9800W

水平曲面(凹面)



- ① スクリーン
- ② 曲面を描く円の中心
- L 投写距離
- R 曲面を描く円の半径

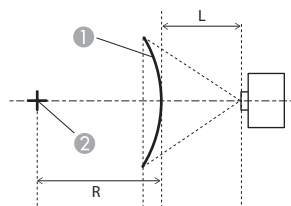
真上から見た図

上図のR/Lの最小値は下表のとおりです。  
(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：中央 | 上下レンズシフト：最上 |
|-------------------|-------------|-------------|
|                   | 横から見た図      | 横から見た図      |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 0.3         | 0.6         |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 1.2         | 3.6         |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 1.0         | -           |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 0.4         | 1.1         |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 0.2         | 0.3         |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 0.1         | 0.2         |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 0.1         | 0.1         |



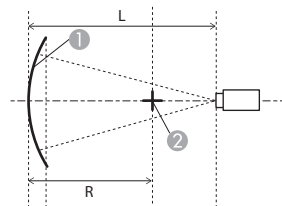
## 水平曲面(凸面)



真上から見た図

- ① スクリーン
- ② 曲面を描く円の中心
- L 投写距離
- R 曲面を描く円の半径

## 垂直曲面(凹面)



横から見た図

- ① スクリーン
- ② 曲面を描く円の中心
- L 投写距離
- R 曲面を描く円の半径

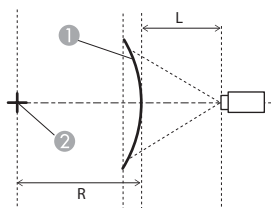
上図のR/Lの最小値は下表のとおりです。  
 (ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央 | 上下レンズシフト：<br>最上 |
|-------------------|-----------------|-----------------|
|                   | 横から見た図          | 横から見た図          |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 0.5             | 0.5             |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 2.3             | 2.7             |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 1.9             | -               |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 0.7             | 0.8             |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 0.3             | 0.3             |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 0.2             | 0.9             |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 0.1             | 0.1             |

上図のR/Lの最小値は下表のとおりです。  
 (ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央 | 上下レンズシフト：<br>最上 |
|-------------------|-----------------|-----------------|
|                   | 横から見た図          | 横から見た図          |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 0.2             | 0.2             |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 0.7             | 1.5             |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 0.6             | -               |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 0.3             | 0.4             |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 0.1             | 0.1             |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 0.1             | 0.1             |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 0.1             | 0.1             |

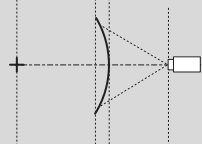
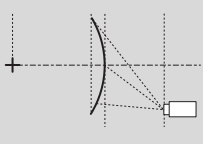
## 垂直曲面(凸面)



横から見た図

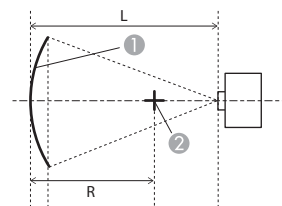
- ① スクリーン
- ② 曲面を描く円の中心
- L 投写距離
- R 曲面を描く円の半径

上図のR/Lの最小値は下表のとおりです。  
 (ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央   | 上下レンズシフト：<br>最上  |
|-------------------|---|--|
|                   | <br>横から見た図 | <br>横から見た図 |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 0.3   | 0.3  |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 1.1   | 1.6  |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 1.0   | -  |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 0.3   | 0.5  |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 0.2   | 0.2  |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 0.1   | 0.1  |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 0.1   | 0.1  |

## EB-Z11005

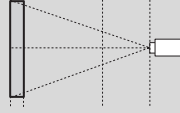
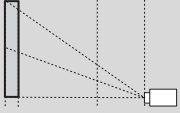
## 水平曲面(凹面)



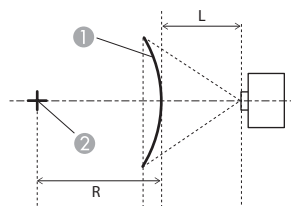
真上から見た図

- ① スクリーン
- ② 曲面を描く円の中心
- L 投写距離
- R 曲面を描く円の半径

上図のR/Lの最小値は下表のとおりです。  
 (ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央   | 上下レンズシフト：<br>最上   |
|-------------------|---|---|
|                   | <br>横から見た図 | <br>横から見た図 |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 0.3   | 0.5   |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 1.3   | 3.3   |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 1.0   | -   |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 0.5   | 1.0   |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 0.2   | 0.3   |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 0.1   | 0.1   |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 0.1   | 0.1   |

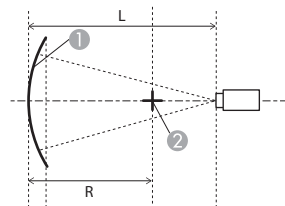
## 水平曲面(凸面)



真上から見た図

- ① スクリーン
- ② 曲面を描く円の中心
- L 投写距離
- R 曲面を描く円の半径

## 垂直曲面(凹面)



横から見た図

- ① スクリーン
- ② 曲面を描く円の中心
- L 投写距離
- R 曲面を描く円の半径

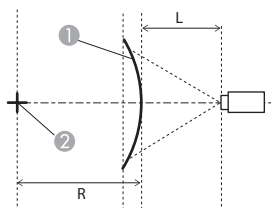
上図のR/Lの最小値は下表のとおりです。  
 (ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央 | 上下レンズシフト：<br>最上 |
|-------------------|-----------------|-----------------|
|                   | 横から見た図          | 横から見た図          |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 0.5             | 0.5             |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 2.2             | 2.3             |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 1.8             | -               |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 0.7             | 0.7             |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 0.3             | 0.3             |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 0.2             | 0.2             |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 0.1             | 0.1             |

上図のR/Lの最小値は下表のとおりです。  
 (ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央 | 上下レンズシフト：<br>最上 |
|-------------------|-----------------|-----------------|
|                   | 横から見た図          | 横から見た図          |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 0.2             | 0.2             |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 0.6             | 1.5             |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 0.5             | -               |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 0.3             | 0.4             |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 0.1             | 0.2             |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 0.1             | 0.1             |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 0.1             | 0.1             |

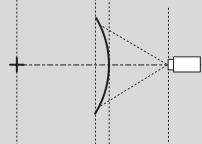
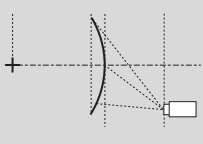
## 垂直曲面(凸面)



横から見た図

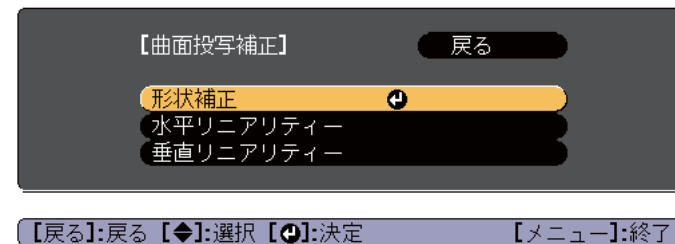
- ① スクリーン
- ② 曲面を描く円の中心
- L 投写距離
- R 曲面を描く円の半径

上図のR/Lの最小値は下表のとおりです。  
 (ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央   | 上下レンズシフト：<br>最上  |
|-------------------|---|--|
|                   | <br>横から見た図 | <br>横から見た図 |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 0.3   | 0.4  |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 1.2   | 2.1  |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 1.1   | -  |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 0.4   | 0.6  |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 0.2   | 0.2  |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 0.1   | 0.1  |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 0.1   | 0.1  |

## 補正手順

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 【設定】から【幾何学歪み補正】を選択します。
- 3 【曲面投写補正】を選択し【↵】を押します。  
 「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあります。」と表示されたときは、【↵】ボタンを押します。
- 4 【形状補正】を選択し【↵】ボタンを押します。



【戻る】:戻る 【◆】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

- 5** 補正する箇所を【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで選択して【↔】ボタンを押します。



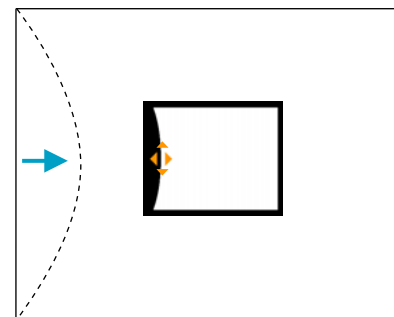
頂点を選択すると、隣接する2つの辺を調整できます。



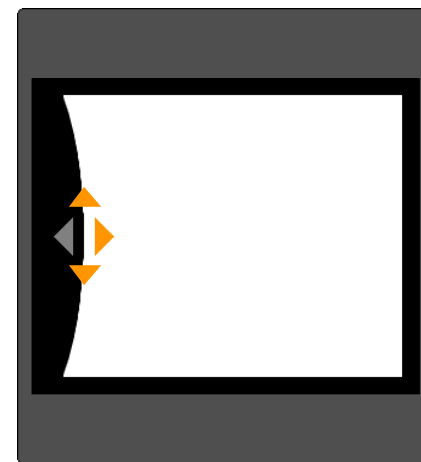
【戻る】ボタンを約2秒間押し続けると、初期化実行確認画面が表示されます。

曲面投写補正で補正した結果を初期化する場合、【はい】を選択してください。

- 6** 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで辺の位置を補正します。



補正中に以下の画面が表示されたときは、グレーの三角で示す部分が補正量の限界に達したことを示しています。



- 7** 【戻る】ボタンを押して、前の画面に戻ります。

- 8** 手順5~7を繰り返して、補正が必要な箇所すべてを補正します。映像が伸縮しているときは、次の手順へ進んでリニアリティを調整します。

- 9** 【戻る】ボタンを押して、手順4の画面に戻ります。[水平リニアリティー]または[垂直リニアリティー]を選択し【↵】ボタンを押します。



左右方向の伸縮を補正する場合は[水平リニアリティー]、上下方向の伸縮を補正する場合は、[垂直リニアリティー]を選択します。

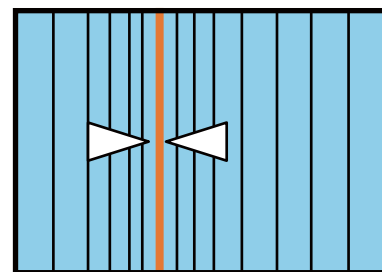
- 10** 補正の基準線を選択し、【↵】ボタンを押します。

[水平リニアリティー]選択時は【◀】【▶】ボタン、[垂直リニアリティー]選択時は【▲】【▼】ボタンで選択し、【↵】を押します。選択された基準線はオレンジと白の点滅で表示されます。

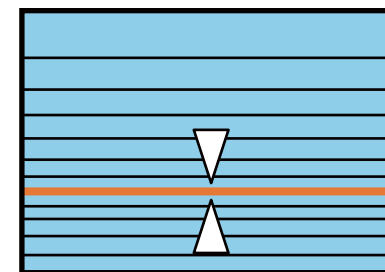
- 11** 伸縮補正をします。  
線と線の間が均等になるように補正します。

【◀】ボタンを押したとき

[水平リニアリティー]選択時

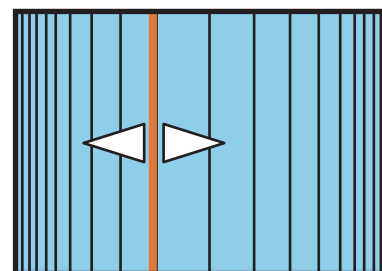


[垂直リニアリティー]選択時

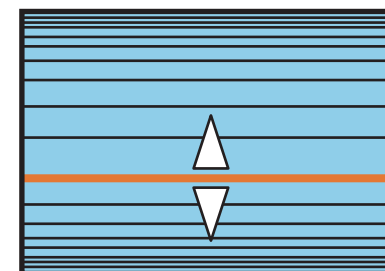


【▶】ボタンを押したとき

[水平リニアリティー]選択時



[垂直リニアリティー]選択時



- 12** 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。



曲面投写補正で補正した結果を、ポイント補正で微調整できます。  
[幾何学歪み補正]を[ポイント補正]に切り替えて、[画面形状を維持する]を選択してから調整してください。

☞ 「ポイント補正」 p.71

## ポイント補正

投写画像を格子で区切り、格子の交点を上下左右に移動させることで投写画面のゆがみを補正します。



- 各方向にそれぞれ0.5画素ずつ、以下の範囲で補正できます。  
EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750U :  
上下方向、左右方向に最大48画素  
EB-Z11000W/EB-Z9900W/EB-Z9800W/EB-Z11005 :  
上下方向、左右方向に最大32画素
- 曲面投写補正、コーナー投写補正で補正した結果を微調整する場合は、上下方向、左右方向に最大10画素の範囲で調整できます。

**1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

**2** 【設定】から【幾何学歪み補正】を選択します。

**3** 【ポイント補正】を選択し【↔】ボタンを押します。

「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあります。」と表示されたときは、もう一度【↔】ボタンを押します。



曲面投写補正、コーナー投写補正からポイント補正に切り替えたときは、補正方法を選択する画面が表示されます。

【画面形状を維持する】：曲面投写補正またはコーナー投写補正で補正した画面に対して、ポイント補正で微調整します。

【画面形状を初期化する】：曲面投写補正またはコーナー投写補正の補正した画面を初期状態に戻し、改めてポイント補正で補正します。

**4** 【ポイント補正】を選択し【↔】ボタンを押します。

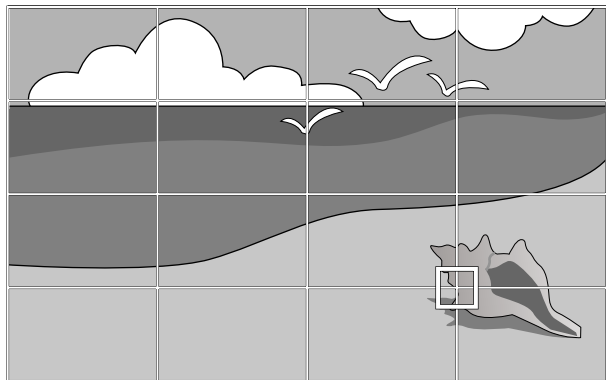


【戻る】:戻る 【↕】:選択 【↔】:決定 【メニュー】:終了

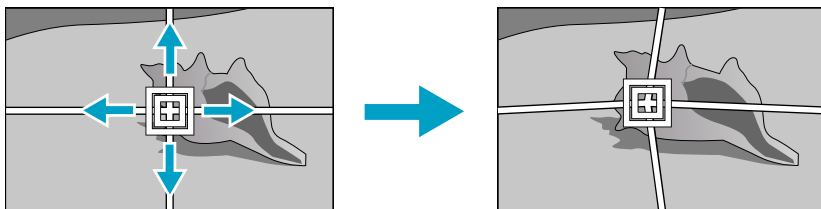
|        |   |
|--------|---|
| ポイント補正 | ポイント数([3x3]、[5x5]、[9x9])を選択し、ポイント補正を行います。 |
| パターン色  | 補正時に表示する格子の色を選択します。                       |
| 初期化    | 【ポイント補正】の補正值、設定値をすべて初期値に戻します。             |

**5** ポイントの数([3x3]、[5x5]、[9x9])を選択し【↔】ボタンを押します。

- 6** 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでガイドを補正したいポイントに合わせ、【↶】ボタンを押します。



- 7** 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでゆがみを補正します。



続けて他のポイントを修正する場合は、【戻る】ボタンを押して前の画面に戻り、手順6、7を行います。



【↶】ボタンを押すたびに、画像や格子を表示/非表示できます。

- 8** 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

## コーナー投写補正

四角い柱や部屋の隅の壁など、直角の面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正したり、伸び縮みを調整します。

左右レンズシフトが中央に設定されている状態で正面から投写してください。

☛ 「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 p.36



- 直角の面に対して投写してください。
- 補正量が大きいと、ピントが均一にならない場合があります。
- 超短焦点レンズELPLU02をお使いのときは、コーナー投写補正で正しく補正できない場合があります。

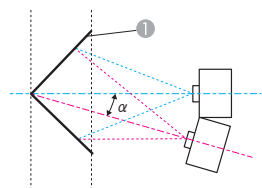
## 補正範囲

補正範囲は以下のとおりです。



**EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750U/EB-Z11000W/EB-Z9900W/EB-Z9800W**

凹面水平コーナーの補正(角を中心線にして左右対称になるよう補正)



真上から見た図

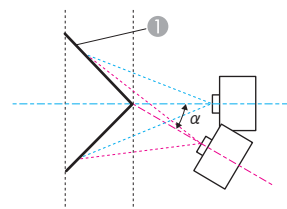
- ① スクリーン
- α 本機の移動可能角度

上図のαは本機を移動できる最大角度です。詳細な数値は下表をご覧ください。(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央 | 上下レンズシフト：<br>最上 |
|-------------------|-----------------|-----------------|
|                   | 横から見た図          | 横から見た図          |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 16°             | 16°             |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 4°              | ※               |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 8°              | -               |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 17°             | 6°              |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 17°             | 16°             |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 17°             | 16°             |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 17°             | 17°             |

※正しく補正できません。レンズシフトを中央にして投写してください。

凸面水平コーナーの補正(角を中心線にして左右対称になるよう補正)



真上から見た図

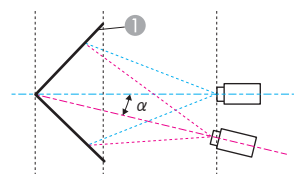
- ① スクリーン
- α 本機の移動可能角度

上図のαは本機を移動できる最大角度です。詳細な数値は下表をご覧ください。(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央 | 上下レンズシフト：<br>最上 |
|-------------------|-----------------|-----------------|
|                   | 横から見た図          | 横から見た図          |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 9°              | 8°              |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 0°              | ※               |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 1°              | -               |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 7°              | 5°              |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 12°             | 11°             |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 13°             | 12°             |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 15°             | 14°             |

※正しく補正できません。レンズシフトを中央にして投写してください。

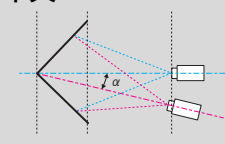
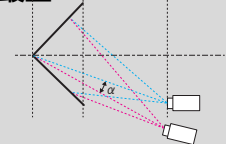
凹面垂直コーナーの補正(角を中心線にして上下対称になるよう補正)



横から見た図

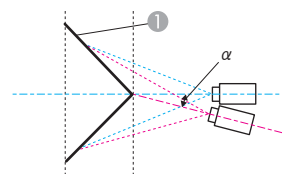
- ① スクリーン
- α 本機の移動可能角度

上図のαは本機を移動できる最大角度です。詳細な数値は下表をご覧ください。(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央   | 上下レンズシフト：<br>最上  |
|-------------------|---|--|
|                   | <br>横から見た図 | <br>横から見た図 |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 12°   | 0°   |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 12°   | ※  |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 12°   | -  |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 12°   | ※  |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 12°   | 3°   |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 12°   | 6°   |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 12°   | 8°   |

※正しく補正できません。レンズシフトを中央にして投写してください。

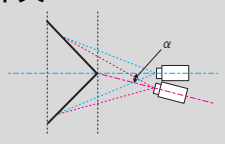
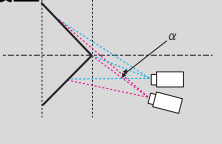
凸面垂直コーナーの補正(角を中心線にして上下対称になるよう補正)



横から見た図

- ① スクリーン
- α 本機の移動可能角度

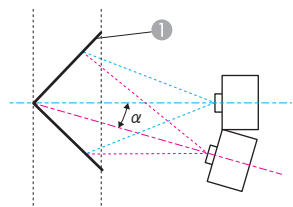
上図のαは本機を移動できる最大角度です。詳細な数値は下表をご覧ください。(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央   | 上下レンズシフト：<br>最上   |
|-------------------|---|---|
|                   | <br>横から見た図 | <br>横から見た図 |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 7°  | ※   |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 0°  | ※   |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 0°  | -   |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 5°  | ※   |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 8°  | 1°  |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 10°   | 4°  |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 10°   | 7°  |

※正しく補正できません。レンズシフトを中央にして投写してください。

**EB-Z11005**

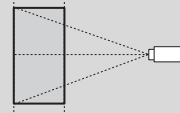
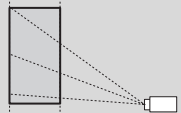
凹面水平コーナーの補正(角を中心線にして左右対称になるよう補正)



真上から見た図

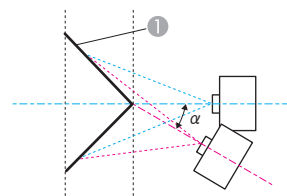
- ① スクリーン
- $\alpha$  本機の移動可能角度

上図の $\alpha$ は本機を移動できる最大角度です。詳細な数値は下表をご覧ください。(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央   | 上下レンズシフト：<br>最上  |
|-------------------|---|--|
|                   | <br>横から見た図 | <br>横から見た図 |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 17°   | 17°  |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 7°  | ※  |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 16°   | -  |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 17°   | 6°   |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 17°   | 17°  |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 17°   | 17°  |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 17°   | 17°  |

※正しく補正できません。レンズシフトを中央にして投写してください。

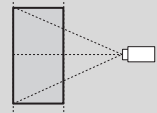
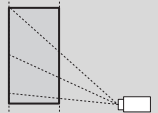
凸面水平コーナーの補正(角を中心線にして左右対称になるよう補正)



真上から見た図

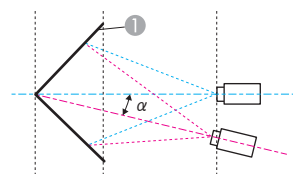
- ① スクリーン
- $\alpha$  本機の移動可能角度

上図の $\alpha$ は本機を移動できる最大角度です。詳細な数値は下表をご覧ください。(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央   | 上下レンズシフト：<br>最上   |
|-------------------|---|---|
|                   | <br>横から見た図 | <br>横から見た図 |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 10°   | 9°  |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 0°  | ※   |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 2°  | -   |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 8°  | 6°  |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 13°   | 12°   |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 14°   | 13°   |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 15°   | 15°   |

※正しく補正できません。レンズシフトを中央にして投写してください。

凹面垂直コーナーの補正(角を中心線にして上下対称になるよう補正)



横から見た図

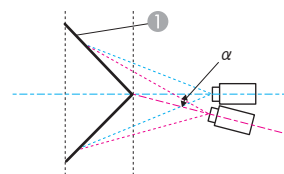
- ① スクリーン
- α 本機の移動可能角度

上図のαは本機を移動できる最大角度です。詳細な数値は下表をご覧ください。(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央 | 上下レンズシフト：<br>最上 |
|-------------------|-----------------|-----------------|
|                   | 横から見た図          | 横から見た図          |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 14°             | 1°              |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 14°             | ※               |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 14°             | -               |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 14°             | ※               |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 14°             | 5°              |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 14°             | 8°              |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 14°             | 10°             |

※正しく補正できません。レンズシフトを中央にして投写してください。

凸面垂直コーナーの補正(角を中心線にして上下対称になるよう補正)



横から見た図

- ① スクリーン
- α 本機の移動可能角度

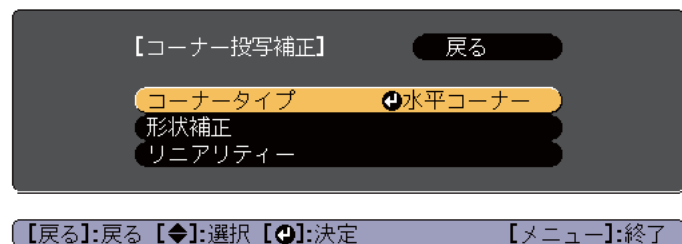
上図のαは本機を移動できる最大角度です。詳細な数値は下表をご覧ください。(ズーム最大で投写したときの、おおよその値です。ELPLR04はレンズシフトに対応していません。)

| レンズ種類             | 上下レンズシフト：<br>中央 | 上下レンズシフト：<br>最上 |
|-------------------|-----------------|-----------------|
|                   | 横から見た図          | 横から見た図          |
| 標準レンズ：ELPLS04     | 8°              | ※               |
| 超短焦点レンズ：ELPLU02   | 0°              | ※               |
| リア用短焦点レンズ：ELPLR04 | 1°              | -               |
| 短焦点レンズ：ELPLW04    | 6°              | ※               |
| 中焦点レンズ：ELPLM06    | 10°             | 2°              |
| 中焦点レンズ：ELPLM07    | 11°             | 5°              |
| 長焦点レンズ：ELPLL07    | 12°             | 8°              |

※正しく補正できません。レンズシフトを中央にして投写してください。

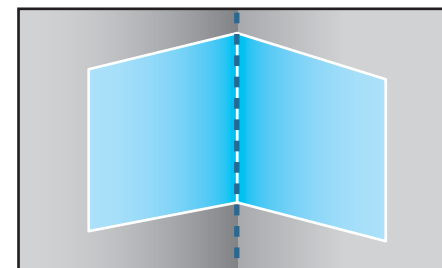
## 補正方法

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 【設定】から【幾何学歪み補正】を選択します。
- 3 【コーナー投写補正】を選択し【↵】ボタンを押します。  
「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあります。」と表示されたときは、もう一度【↵】ボタンを押します。
- 4 【コーナータイプ】を選択し【↵】ボタンを押します。

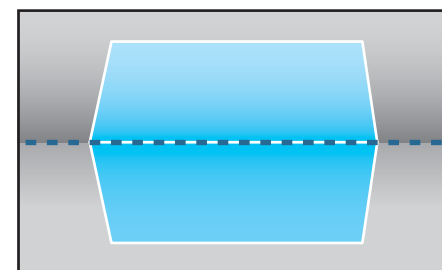


- 5 投写する場所に合わせて、【水平コーナー】または【垂直コーナー】を選択し【↵】ボタンを押します。

面と面が横に並んでいる場合：  
【水平コーナー】を選択します。



面と面が縦に並んでいる場合：  
【垂直コーナー】を選択します。

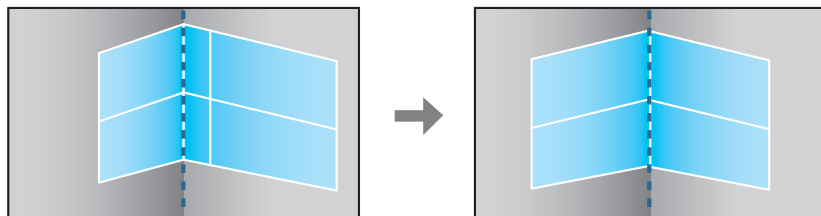


以降、【水平コーナー】で補正するときを例に説明します。

- 6 【戻る】ボタンを押し、手順4の画面に戻ります。【形状補正】を選択し【↵】ボタンを押します。

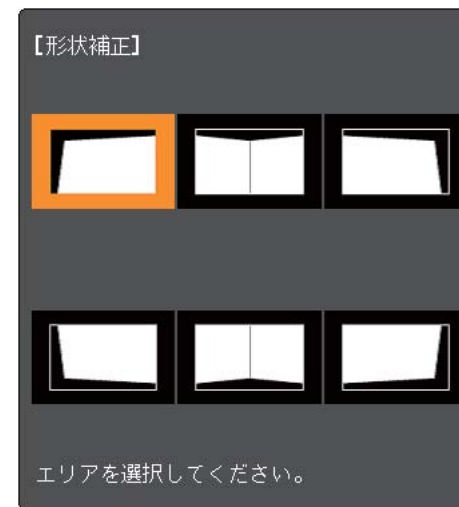
**7** 調整用の画面の中央の線と、コーナー(2つの面が接する場所)の線が合うように、プロジェクターの位置やレンズシフトを調整します。

☛ 「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 p.36



📖 【↶】ボタンを押すたびに、画像や格子を表示/非表示できます。

**8** 補正する箇所を【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで選択して【↶】ボタンを押します。

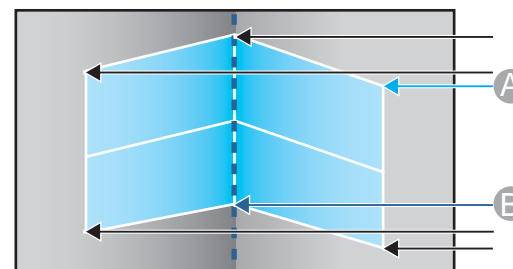


補正のポイント

[水平コーナー]選択時：

上部の補正は、一番低い点(Aの矢印が指している点)を基準にして補正します。

下部の補正は一番高い点(Bの矢印が指している点)を基準にして補正します。



[垂直コーナー]選択時：

左辺、右辺ともに画面中央の垂直線に一番近い点を基準にします。



【戻る】ボタンを約2秒間押し続けると、初期化実行確認画面が表示されます。

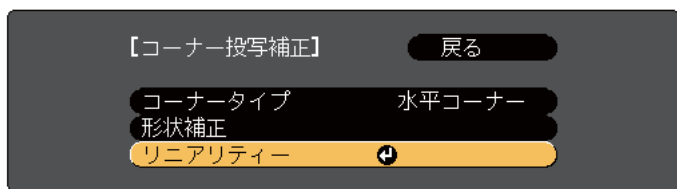
【コーナー投写補正】で補正した結果を初期化する場合は[はい]を選択してください。

## 9 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで形状を補正します。

補正中に「これ以上調整できません。」と表示されたときは、グレーの三角で示す部分が補正量の限界に達したことを示しています。

## 10 手順8と9を繰り返して、補正が必要な箇所すべてを補正します。映像が伸縮しているときは、次の手順へ進んでリニアリティーを調整します。

## 11 【戻る】ボタンを押し、手順4の画面に戻ります。【リニアリティー】を選択し【↵】ボタンを押します。

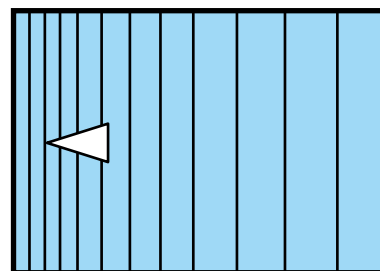


【戻る】:戻る 【◀▶】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

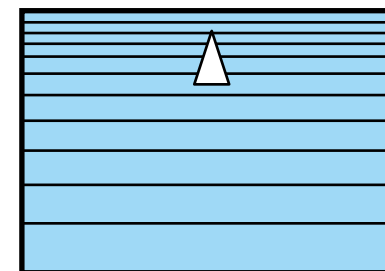
## 12 【◀】【▶】ボタンで伸縮補正をします。線と線の間が均等になるように補正します。

【◀】ボタンを押したとき

[水平コーナー]選択時

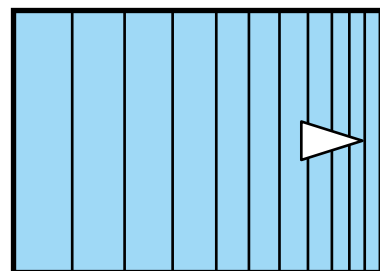


[垂直コーナー]選択時

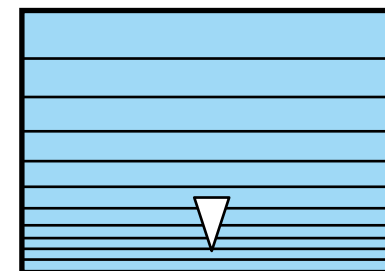


【▶】ボタンを押したとき

[水平コーナー]選択時



[垂直コーナー]選択時



## 13 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。



コーナー投写補正で補正した結果を、ポイント補正で微調整できます。【幾何学歪み補正】を【ポイント補正】に切り替えて、【画面形状を維持する】を選択してから調整してください。

☛ 「ポイント補正」 p.71

## 映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)

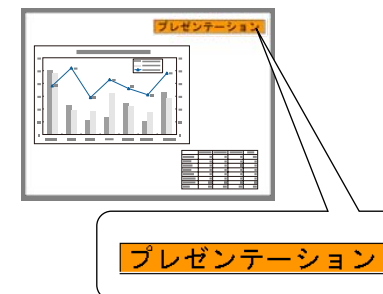
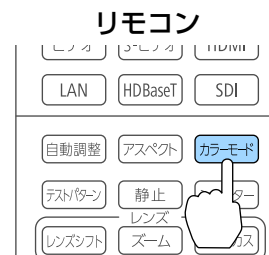
投写時の環境に応じて次の設定から選択するだけで、簡単に最適な画質で投写できます。モードによって投写の明るさが変わります。

| モード名        | 使い方   |
|-------------|---|
| ダイナミック      | 明るい部屋での使用に最適です。一番明るいモードです。  |
| プレゼンテーション   | 明るい部屋で、カラーの資料を使ってプレゼンテーションを行うのに最適です。  |
| シアター        | 暗い部屋で、映画を楽しむのに最適です。自然な色合いの映像になります。  |
| フォト※1       | 明るい部屋で、写真などの静止画像を投写するのに最適です。鮮やかで、コントラストのある映像になります。                                  |
| スポーツ※2      | 明るい部屋で、テレビ番組などを楽しむのに最適です。鮮やかで、臨場感のある映像になります。  |
| sRGB        | sRGB▶に準拠した映像になります。  |
| DICOM SIM※1 | エックス線写真などの医用画像を投写するのに最適です。陰影のくっきりした映像になります。なお、本機は医療機器ではありませんので、医療診断の用途ではご利用いただけません。 |
| マルチプロジェクション | 複数のプロジェクターを利用して投写するのに最適です。各映像の色のトーンの違いを最小化します。                                      |

※1 RGB信号入力時のみ選択できます。

※2 コンポーネントビデオ信号入力時と、入力ソースがビデオ/s-ビデオのときのみ選択できます。

【カラーモード】ボタンを押すたびに画面上にカラーモード名が表示され、カラーモードが切り替わります。



カラーモードは環境設定メニューからも設定できます。  
 【画質調整】 - 【カラーモード】 p.132



## オートアイリス(自動絞り)を設定する

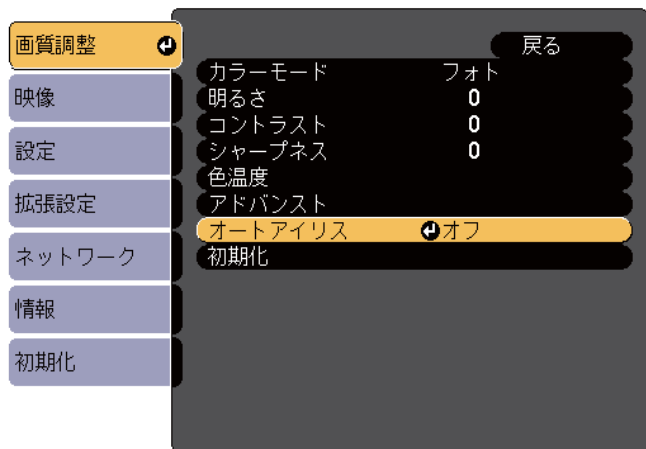
表示される映像の明るさに合わせて、光量を自動的に設定することで、奥行きと深みのある画像が楽しめます。



- 極度に暗い映像を投写し続けると、オートアイリスが約10分間、停止することがあります。複数台で投写しているときは、投写画面によって黒のレベルに差が出る場合があります。
- [カラーモード]が[ダイナミック]([3Dダイナミック])または[シアター]([3Dシアター])に設定されているときのみ、[オートアイリス]の設定ができます。
- [エッジブレンディング]が[オン]のときはオートアイリスは無効です。

**1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

**2** 【画質調整】から【オートアイリス】を選択して【←】ボタンを押します。



【戻る】:戻る 【↕】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

**3** 【高速】を選択し【←】ボタンを押します。

オートアイリスの動作音が気になる場合は[標準]に設定してください。

設定値はカラーモードごとに保存されます。

**4** 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。

## 投写映像のアスペクト比を切り替える

入力信号の種類、縦横比、解像度に合わせて、投写映像の[アスペクト比](#)を切り替えます。

スクリーンタイプの設定により、選択できるアスペクトモードは異なります。

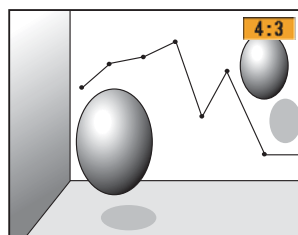
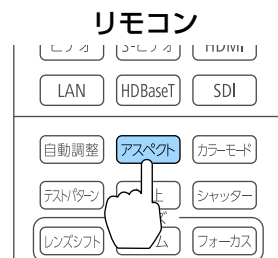


アスペクト比を切り替える前に、[スクリーンタイプ]を設定してください。

☛ 「スクリーン設定」 p.33

### 切り替え方法

リモコンの【アスペクト】ボタンを押すたびに画面上にアスペクトモード名が表示され、アスペクト比が切り替わります。



| アスペクトモード | 説明  |
|----------|---|
| フル       | 画面いっぱいに投写します。   |
| ズーム      | 入力した映像のアスペクト比のまま横方向が画面いっぱいになるように投写します。画面からはみ出した分は投写されません。 |
| リアル      | 入力した映像の解像度のまま画面の中央に投写します。画面からはみ出した分は投写されません。              |



- アスペクト比は環境設定メニューからも設定できます。
  - ☛ [映像] - [アスペクト] p.134
- コンピューターの映像が欠けてすべてが投写できないときは、お使いのコンピューターの解像度に合わせて環境設定メニューの[入力解像度]を[ワイド]または[ノーマル]に設定してください。
  - ☛ [映像] - [入力解像度] p.134

| アスペクトモード | 説明                            |
|----------|-------------------------------|
| オート      | 入力した信号の情報に基づき適切なアスペクト比で投写します。 |
| ノーマル     | 入力した映像のアスペクト比のまま投写します。        |
| 4:3      | 4:3のアスペクト比で投写します。             |
| 16:9     | 16:9のアスペクト比で投写します。            |

アスペクトモードは以下の表のように切り替わります。

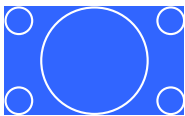
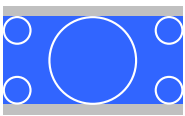
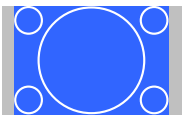
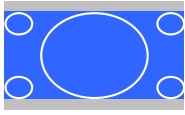
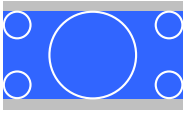







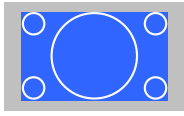

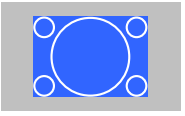
また、表内の画面図で次の色は表示されない領域を表します。

■：スクリーンタイプの設定により映像が表示されない領域。

□：アスペクトモードの設定により映像が表示されない領域。

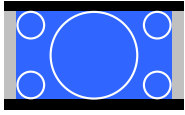
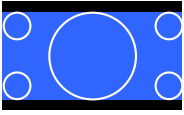
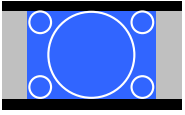

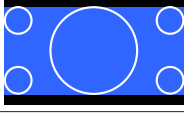
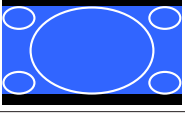



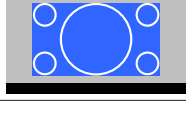

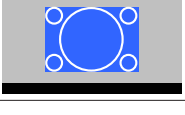
**EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750U/EB-Z11000W/EB-Z9900W/EB-Z9800W**

スクリーンタイプの設定：16:10

|          | 入力信号のアスペクト比   |   |  |
|----------|---|---|--|
|          | 16:10   | 16:9  | 4:3  |
| オート/ノーマル |    |    |    |
| 16:9     |    |    |    |
| フル       |  |  |  |
| ズーム      |  |  |  |
| リアル※     |  |  |  |

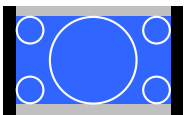

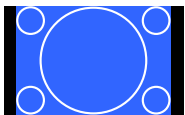


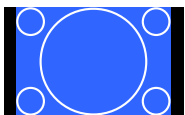
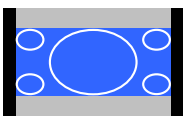
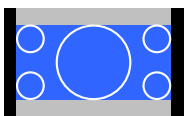
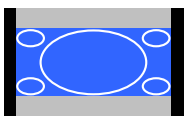


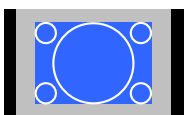
※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定：16:9

|          | 入力信号のアスペクト比   |   |   |
|----------|---|---|---|
|          | 16:10   | 16:9  | 4:3   |
| オート/ノーマル |  |  |  |
| フル       |  |  |  |
| ズーム      |  |  |  |
| リアル※     |  |  |  |

※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

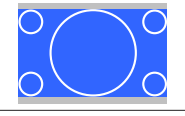
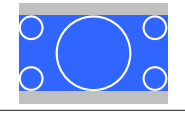
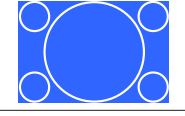


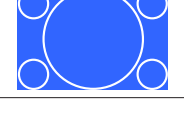
スクリーンタイプの設定：4:3

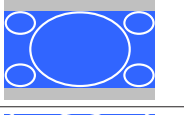

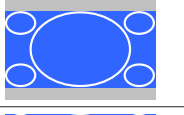



|          | 入力信号のアスペクト比   |   |  |
|----------|---|---|--|
|          | 16:10   | 16:9  | 4:3  |
| オート/ノーマル |  |  |  |
| 4:3      |  |  |  |
| 16:9     |  |  |  |
| リアル※     |  |  |  |

※ コンピューター映像と、HDMI入力端子/HDBaseT端子からの映像のみ。入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

## EB-Z11005

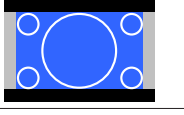

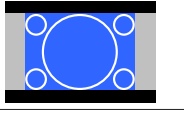
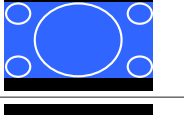
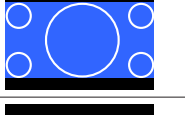
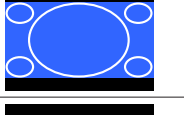






スクリーンタイプの設定：4:3

|          | 入力信号のアスペクト比   |   |  |
|----------|---|---|--|
|          | 16:10   | 16:9  | 4:3  |
| オート/ノーマル |  |  |  |
| 4:3      |  |  |  |

|      | 入力信号のアスペクト比   |   |   |
|------|---|---|---|
|      | 16:10   | 16:9  | 4:3   |
| 16:9 |  |  |  |
| リアル※ |  |  |  |

※ コンピューター映像と、HDMI入力端子/HDBaseT端子からの映像のみ。入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定：16:9

|          | 入力信号のアスペクト比   |   |   |
|----------|---|---|---|
|          | 16:10   | 16:9  | 4:3   |
| オート/ノーマル |    |    |    |
| フル       |   |   |   |
| ズーム      |  |  |  |
| リアル※     |  |  |  |

※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定：16:10

|          | 入力信号のアスペクト比 |      |     |
|----------|-------------|------|-----|
|          | 16:10       | 16:9 | 4:3 |
| オート/ノーマル |             |      |     |
| 16:9     |             |      |     |
| フル       |             |      |     |
| ズーム      |             |      |     |
| リアル*     |             |      |     |

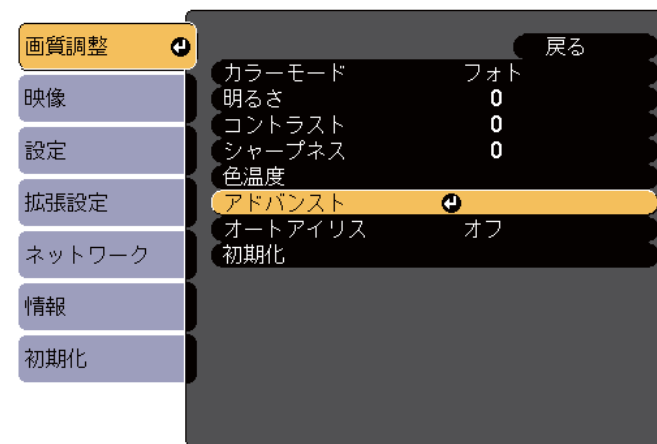
※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

## 画質を調整する

### 色相・彩度・明度の調整

R(赤)、G(緑)、B(青)、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)の6軸の[色相](色み)[彩度](鮮やかさ)[明度](明るさ)をお好みに合わせて調整できます。

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 【画質調整】から【アドバンスト】を選択し【↵】ボタンを押します。



【戻る】:戻る 【◆】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

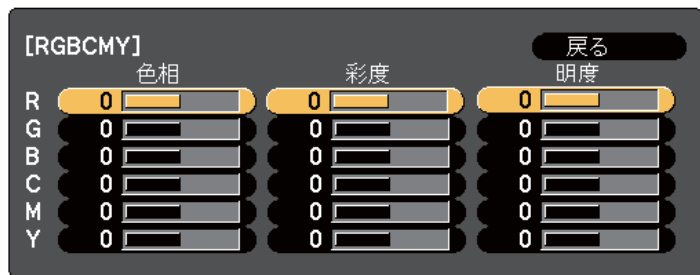


環境設定メニューの[マルチプロジェクション]からも調整できます。

● [拡張設定] - [マルチプロジェクション] - [RGBCMY]  
p.137

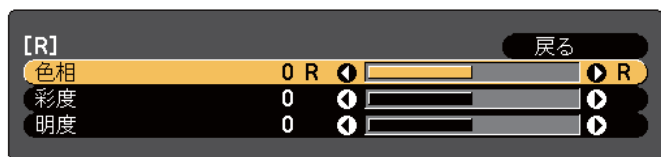
- 3 [RGBCMY]を選択し【↵】ボタンを押します。

4 【▲】【▼】ボタンで調整する色を選択し【←】ボタンを押します。



【戻る】:戻る 【◆】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

5 【▲】【▼】ボタンで調整する項目を選択し、【◀】【▶】ボタンで調整します。調整が終わったら【←】ボタンを押します。



【戻る】:戻る 【◆】:選択 【◀▶】:調整 【メニュー】:終了  
【初期値】:リセット

6 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

## ガンマの調整

接続する機器の違いにより生じる、中間調の明るさの違いを調整します。

設定方法は次の3つの方法があります。

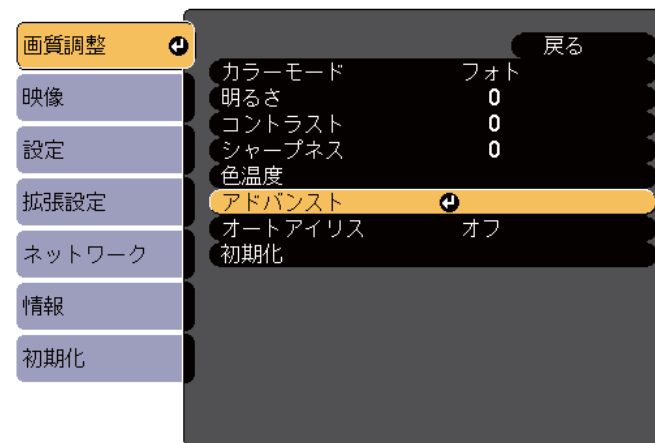
- 補正值を選んで調整する
- 映像を見ながら調整する
- ガンマ調整グラフで調整する



静止画を投写して調整してください。動画では正しく調整できません。

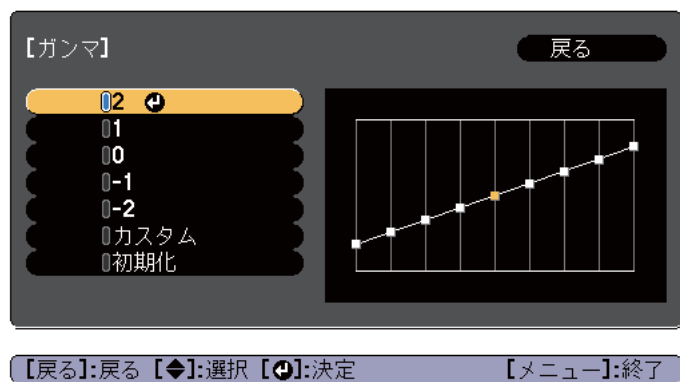
### 補正值を選んで調整する

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 【画質調整】から【アドバンスト】を選択し【←】ボタンを押します。



【戻る】:戻る 【◆】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

- 3 [ガンマ]を選択し【←】ボタンを押します。
- 4 【▲】【▼】ボタンで補正值を選択し、【←】ボタンで決定します。



数値が大きいくほど、映像の暗い部分が明るくなり、明るい部分は色の濃淡が小さくなります。

数値を小さくすると、映像全体の明るさを抑えてメリハリのある映像になります。

[画質調整]メニューの[カラーモード]で**DICOM SIM**を選択したときは、投写サイズに応じた補正值を選択します。

- 投写サイズが150インチ以下：より小さい数値を選択します。
- 投写サイズが150インチ以上：より大きい数値を選択します。

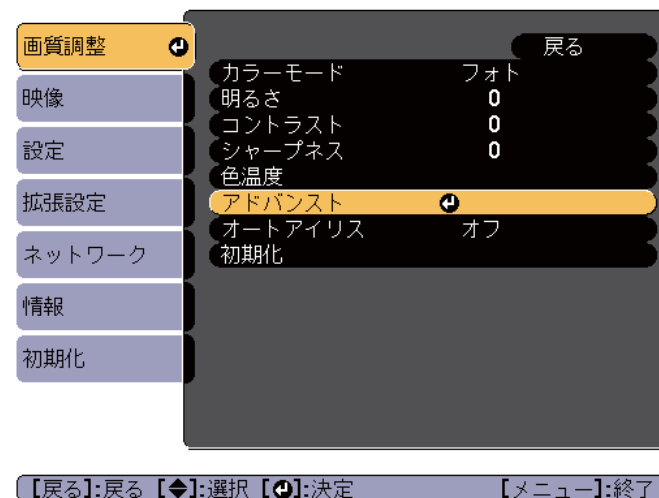


お使いの設置環境やスクリーンの仕様によっては、医用画像を正しく再現できない場合があります。

### 映像を見ながら調整する

明るさを調整したい画像上のポイントを選択して、選択した諧調のみを調整します。

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 [画質調整]から[アドバンスト]を選択し【←】ボタンを押します。



- 3 [ガンマ]を選択し【←】ボタンを押します。
- 4 [カスタム]を選択して、【←】ボタンで決定します。
- 5 [映像から調整する]を選択して、【←】ボタンで決定します。

- 6** 投写映像に表示されるカーソルを明るさを変更したい場所に移動させ、【←】ボタンを押します。

【←】を押すと、映像が点滅し調整対象の諧調部分を確認できます。



- 7** 【▲】【▼】ボタンで調整し、【←】ボタンで決定します。



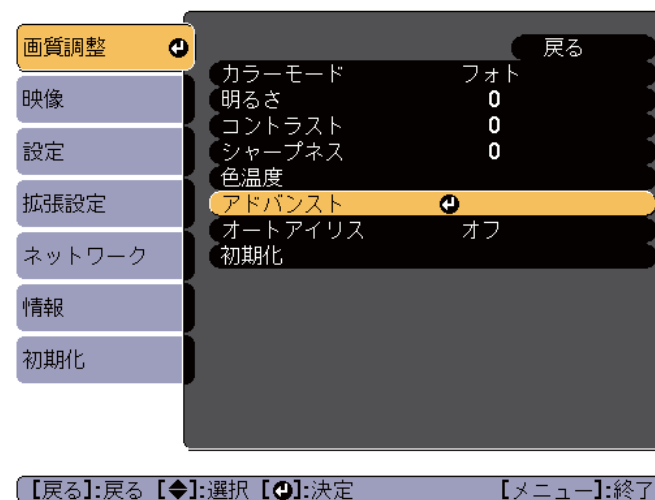
- 8** 【調整を継続しますか?】と表示されますので、【はい】または【いいえ】を選択します。

他の場所も調整するときは【はい】を選択し、手順6から行います。

## ガンマ調整グラフで調整する

グラフ上の諧調ポイントを選択して、調整します。

- 1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2** 【画質調整】から【アドバンスト】を選択し【←】ボタンを押します。



- 3** 【ガンマ】を選択し【←】ボタンを押します。
- 4** 【カスタム】を選択して、【←】ボタンで決定します。
- 5** 【グラフから調整する】を選択して、【←】ボタンで決定します。



**6** 【◀】【▶】ボタンで変更したい諧調を選択して、【▲】【▼】ボタンで調整します。変更が終了したら【↵】ボタンで決定します。

【◀】【▶】ボタンで変更したい諧調を選択すると、映像が点滅し調整対象の諧調部分を確認できます。

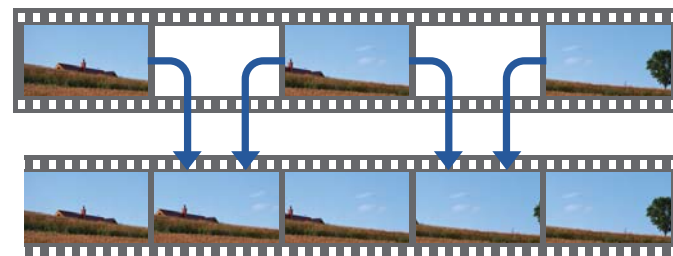


**7** 【調整を継続しますか?】と表示されますので、【はい】または【いいえ】を選択します。

他の階調も調整するときは【はい】を選択し、手順6から行います。

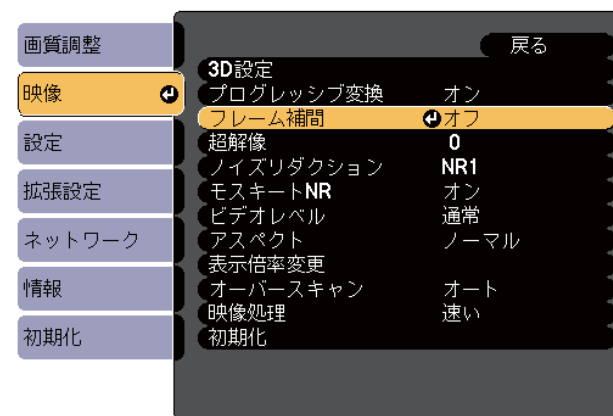
## フレーム補間 (EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750Uのみ)

前後のコマから中間のコマを自動生成し補間することで、滑らかな映像にします。速い動きのある映像など、コマ飛びのような動きのぎこちなさが解消されます。



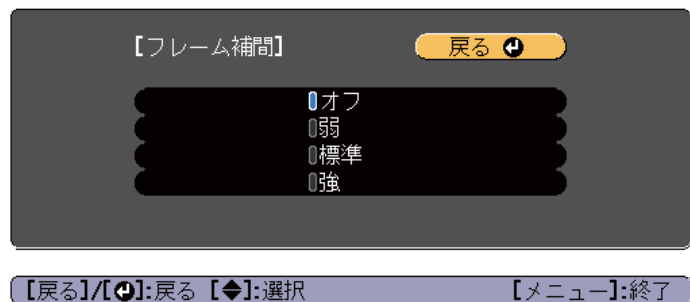
**1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

**2** 【映像】から【フレーム補間】を選択し【↵】ボタンを押します。



【戻る】:戻る 【◀▶】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

- 3** [弱]、[標準]、[強]から補間の加減を選択します。  
設定変更後、ノイズなどが気になるときは、[オフ]に設定してください。



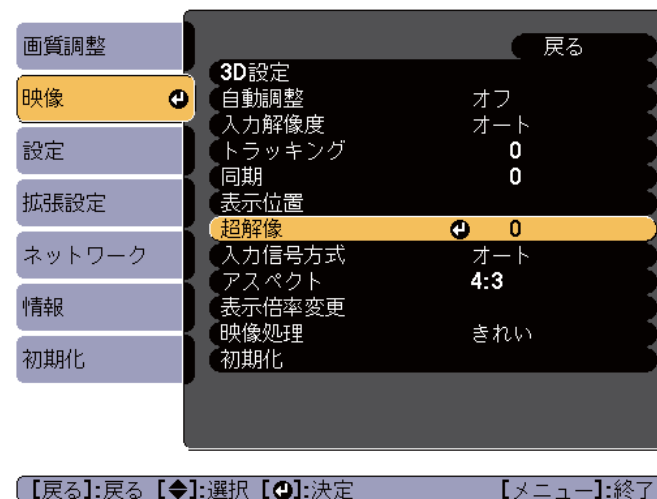
- 4** 【メニュー】ボタンを押して、設定を終了します。

### 超解像

低解像度の映像を投写するときに発生する、エッジ部分などのボケを補正します。



- 1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。  
**2** 【映像】から【超解像】を選択し【↕】ボタンを押します。



## 3 【◀】【▶】ボタンで調整します。



[戻る]/[◀]:戻る [▶]:選択 [メニュー]:終了

## 4 調整を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

## 3D映像を投写する

本機を2台使用してパッシブ方式の3D映像を投写できます。3D映像を投写して視聴するには以下が必要です。

- 3D偏光ユニット
- パッシブ3Dメガネ
- スタック用金具
- パッシブ方式3D専用のシルバースクリーン

3D映像を投写するときは環境設定メニューの[3D映像]を[オン]に設定します。

☛ [映像] - [3D設定] - [3D映像] [p.134](#)

3D映像投写時のカラーモードは以下のとおりです。

- 3Dダイナミック
- 3Dプレゼンテーション
- 3Dシアター
- 3Dマルチプロジェクション

☛ 「映り具合を選ぶ（カラーモードの選択）」 [p.80](#)



本機はR(赤)、G(緑)、B(青)の偏光方向をそろえて投写します。  
G(緑)の映像信号を右目用と左目用とで入れ替える必要はありません。



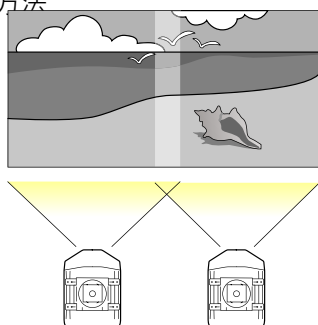
## 便利な機能

ここでは、マルチプロジェクション機能、2画面投写機能、メモリー機能、スケジュール機能、セキュリティー機能について説明しています。

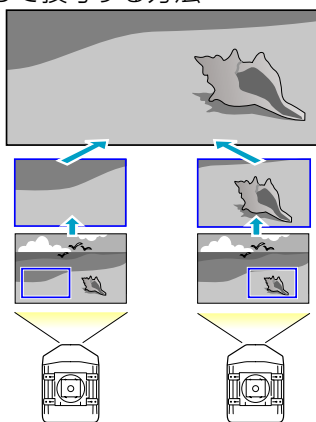
複数台のプロジェクターを並べてワイドな映像として投写するとき、プロジェクター間の明るさや色合いの個体差を調整したり、つなぎ目を目立たなくできます。

複数台のプロジェクターを並べて投写するには大きく分けて2種類の方法があります。

- Ⓐ それぞれのプロジェクターで、別々の画像を投写し、つなぎ目を目立たなくして投写する方法



- Ⓑ それぞれのプロジェクターで、同じ画を投写し、表示倍率変更機能を用いて大きな映像として投写する方法



どちらの場合も基本的な設定の流れは同じですが、Ⓑでは投写位置を調整するときに表示倍率機能を使います。

- ☛ 「映像を切り出して表示する（表示倍率変更）」 p.102

ここではⒶを例にして説明を行います。



- プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しませんので、フォーカス/ズーム/レンズシフトの設定は、映像を投写し始めてから20分以上たってから行うことをお勧めします。
- [ランプ選択]を[デュアル]に設定してください。
  - ☛ [拡張設定] - [ランプ選択] p.137
- [幾何学歪み補正]の補正值が大きいと、投写映像を重ねたときに、映像の位置を合わせるのが困難になります。
- テストパターンを表示させると、映像機器を接続せずに投写状態を調整できます。
  - ☛ 「テストパターンを表示する」 p.35
- 拡大・縮小などの処理を加えずにそのまま表示できるドットバイドットの画像を使うと補正作業を簡単に行えます。

## 事前の準備

以下の手順で準備をします。

- 1 プロジェクターとリモコンにIDを設定します。
  - ☛ 「プロジェクターIDを設定する」 p.40

## 2 以下の順番(補正量の大きい順番)で映像の投写位置を調整します。

- (1) 本体の位置(向き)  
☛ 「設置設定」 p.31
- (2) レンズシフト/ズーム  
☛ 「投写映像の位置調整(レンズシフト)」 p.36  
☛ 「ズームを調整する」 p.38
- (3) 映像の4つのコーナーを補正  
☛ 「Quick Corner」 p.63
- (4) 投写映像を合わせたときのわずかな位置ずれを補正  
☛ 「ポイント補正」 p.71

## 3 リモコンの【カラーモード】ボタンで、【カラーモード】を【マルチプロジェクション】に設定します。



- 【マルチプロジェクション】の【カラーモード】からも設定できます。  
☛ 【拡張設定】 - 【マルチプロジェクション】 - 【カラーモード】 p.137
- 3D映像を投写するときは、【3Dマルチプロジェクション】に設定します。

## 4 必要に応じて、画面全体の色味のバランスを調整します。

- ☛ 「ユニフォーミティー」 p.197

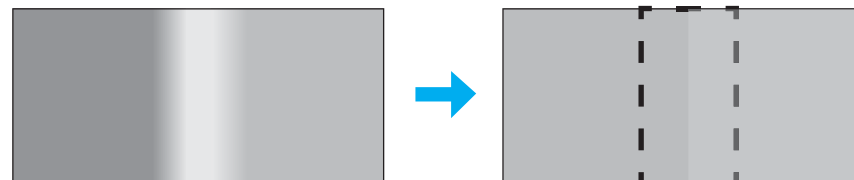
## エッジブレンディング

以下の流れで、映像の重なる部分が目立たなくなるように調整します。

- (1) 映像が重なり合った部分を目立たなくする。  
☛ 「映像のつなが目を補正する(エッジブレンディング)」 p.94
- (2) プロジェクターのランプ個体の明るさによる明暗の差を調整する。  
☛ 「明るさを補正する」 p.96
- (3) 投写映像の色合いのバランスを調整する。  
☛ 「色合いを微調整する」 p.98

### 映像のつなが目を補正する(エッジブレンディング)

映像のつなが目を目立たなくします。



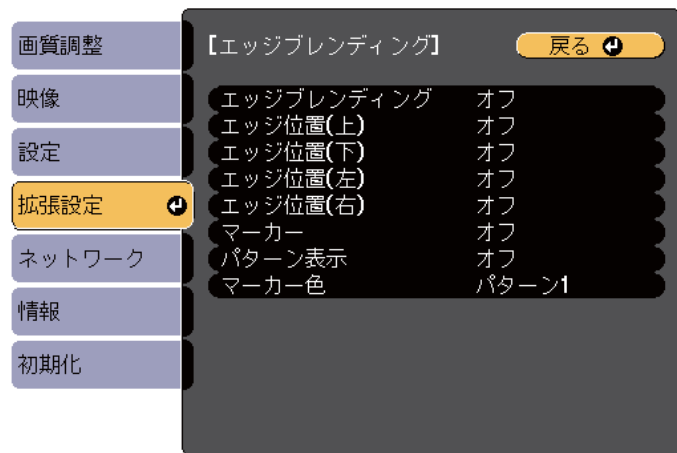
#### 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

- ☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127

#### 2 【拡張設定】から【マルチプロジェクション】を選びます。

**3** 【エッジブレンディング】を選び、【←】ボタンを押します。

以下の画面が表示されます。



【戻る】/【←】:戻る 【↵】:選択 【メニュー】:終了

| サブメニュー                              | 機能   |
|-------------------------------------|--|
| エッジブレンディング                          | [オン]に設定すると、本機のエッジブレンディング機能が有効になります。マルチスクリーンで投写しないときは、[オフ]に設定します。   |
| エッジ位置(上)/エッジ位置(下)/エッジ位置(右)/エッジ位置(左) | [ブレンディング]：[オン]に設定すると、設定中の方向に対してエッジブレンディング機能が有効になり、ブレンド範囲にグラデーションをかけます。<br>[ブレンド範囲]：グラデーションをかける範囲を調整します。1画素単位での調整が可能です。範囲の最大はプロジェクターの解像度の45%です。 |
| マーカー                                | [オン]に設定すると、エッジブレンディングの設定範囲にマーカーが表示されます。  |

| サブメニュー | 機能  |
|--------|---|
| パターン表示 | [オン]に設定すると、エッジブレンディングの設定範囲の位置を合わせるためのパターンが表示されます。 |
| マーカー色  | マーカーの色の組み合わせを3とおりの中から選択できます。                      |

**4** エッジブレンディングを有効にします。

- (1) 【エッジブレンディング】を選び、【←】ボタンを押します。
- (2) [オン]を選び、【←】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押します。

**5** 【マーカー】を[オン]にします。

- (1) 【マーカー】を選び、【←】ボタンを押します。
- (2) [オン]を選び、【←】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押します。



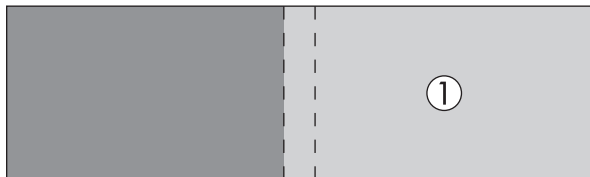
マーカーが見えにくいときは、【マーカー色】で色を変更できます。

**6** 【パターン表示】を[オン]にします。

- (1) 【パターン表示】を選び、【←】ボタンを押します。
- (2) [オン]を選び、【←】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押します。

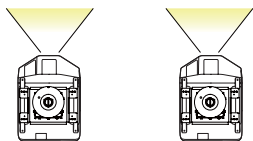
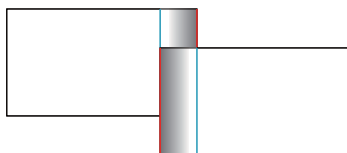
## 7 映像が重なり合っている箇所に合わせて、エッジ位置を設定します。

ここでは、下図①の画面を設定する場合を例に説明します。



上図①では、投写映像の左側が重なり合うので、[エッジ位置(左)]を調整します。

- (1) [エッジ位置(左)]を選び、【←】ボタンを押します。
- (2) [ブレンディング]を選び、【←】ボタンを押します。
- (3) [オン]を選び、【←】ボタンを押します。
- (4) 【戻る】ボタンを押します。
- (5) [ブレンド範囲]でグラデーションをかける範囲を調整します。  
映像の重なり合う範囲とマーカーの位置が等しくなる値が最適になります。

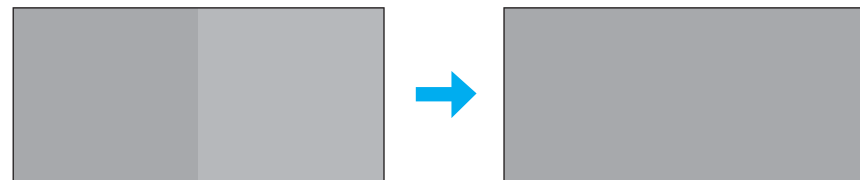


- (6) 【戻る】ボタンを押します。

## 8 設定が終わったら、[マーカー]と[パターン表示]を[オフ]にして終了します。

## 明るさを補正する

それぞれのプロジェクターのランプ個体の明るさが同じになるように[明るさレベル]を調整します。



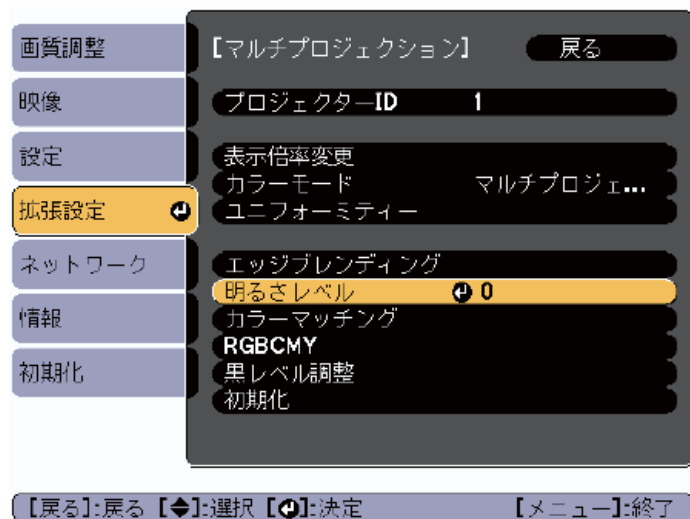
一番暗いランプを基準に調整してください。明るさは5段階で調整できます。



- [節電モード]を[オフ]に設定してください。  
 ● [設定] - [節電モード] p.136
- ポートレート投写時は[明るさレベル]は調整できません。
- [明るさレベル]を調整しても、それぞれのランプの明るさが完全に一致しない場合があります。




- 1** [マルチプロジェクション]から[明るさレベル]を選び、[←]ボタンを押します。



- 2** 明るさを[1]～[5]で選びます。



 【←】【→】ボタンで入力中の画面と白画面を切り替えることができます。

- 3** [戻る]ボタンを押して、前の画面に戻ります。

## 色合いを微調整する

エッジブレンディングで補正した投写映像の明るさや色合いのバランスを調整します。

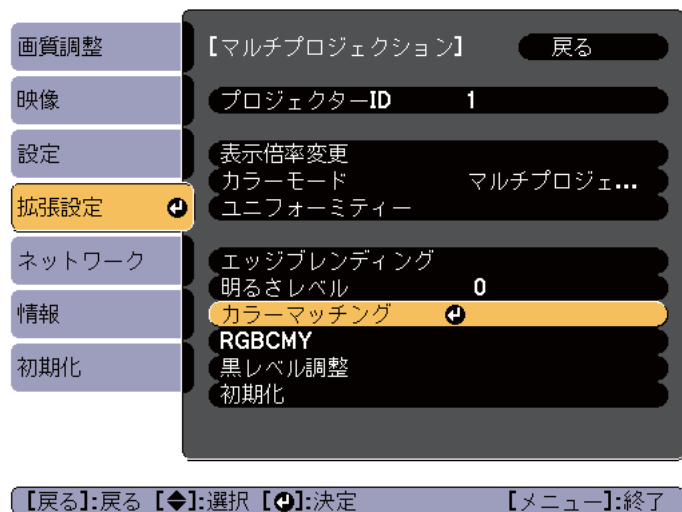


調整後も明るさや色合いが完全には均一にならない場合があります。

## カラーマッチング

全白から全黒の間で階調ごとに色味と明るさを調整します。

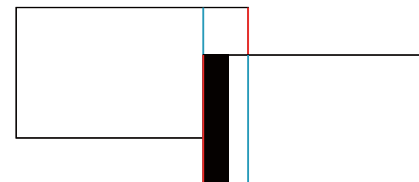
- 1 【マルチプロジェクション】から【カラーマッチング】を選び、【↵】ボタンを押します。



以下の画面が表示されます。



映像の端が確認しやすいように、重なった範囲の半分が黒表示になります。



調整レベル：白 - グレー - 黒まで6つのレベルがあります。それぞれのレベルに対して調整を行います。

赤、緑、青：各色の色味を調整します。

明るさ：明るさを調整します。



【↵】を押すたびに、投写映像/調整用画面が切り替わります。

- 2 【調整レベル】を選択し、【◀】【▶】ボタンで調整レベルを設定します。
- 3 【赤】【緑】【青】のいずれかを選択し、【◀】【▶】ボタンで色味を調整します。
- 4 【明るさ】を選択し、【◀】【▶】ボタンで明るさを調整します。

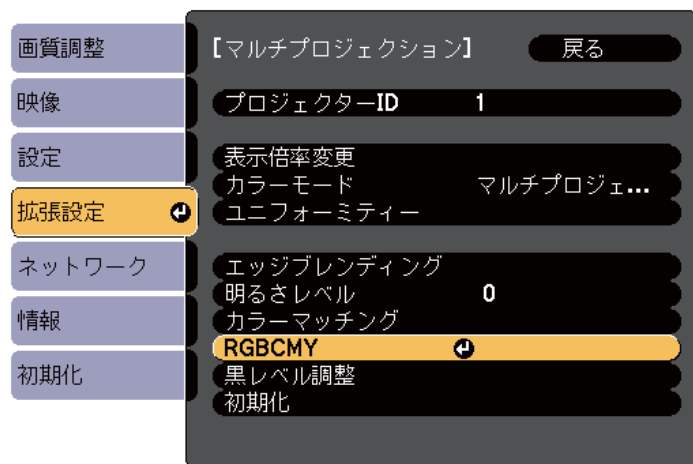
5 手順2に戻り、それぞれのレベルで調整を行います。

6 【戻る】ボタンを押して、前の画面に戻ります。

### RGBCMY調整

R(赤)G(緑)B(青)C(シアン)M(マゼンタ)Y(イエロー)の各色について、色相、彩度、明度を調整します。

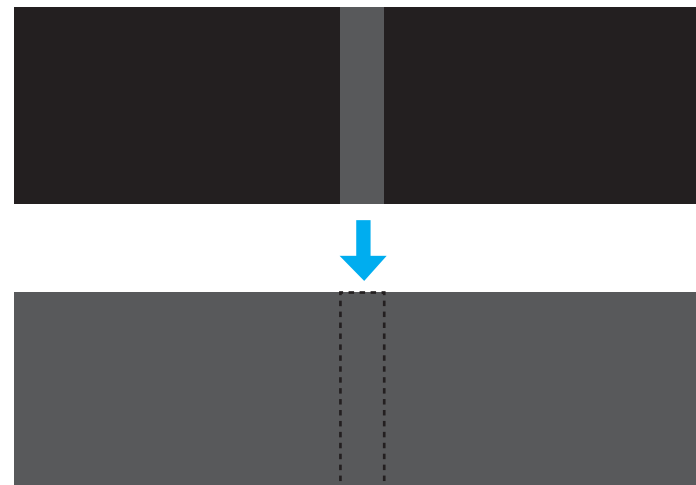
☛ 「色相・彩度・明度の調整」 p.85



【戻る】:戻る 【◀▶】:選択 【⏎】:決定 【メニュー】:終了

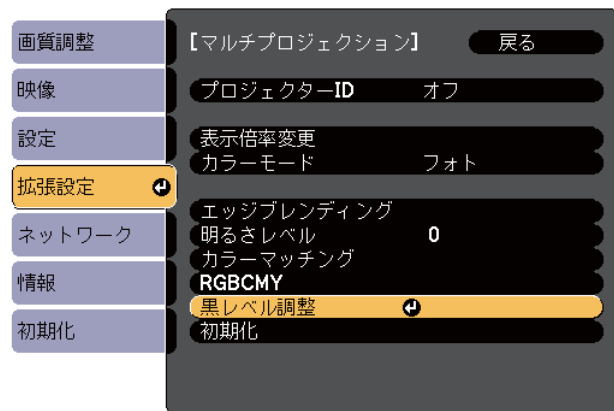
### 黒レベル調整

黒色を表示したときに、映像が重なった箇所だけ明るく目立つ場合があります。黒レベル調整は、映像が重なっていない箇所の明るさや色合いを、重なった箇所に合わせ、目立たなくする機能です。



- 【黒レベル調整】で正しく調整できるのは、重なり合う2つの画面に対してのみです。
- テストパターン表示中は、黒レベル調整はできません。
- 【幾何学歪み補正】の補正值が大きいときは、正しく調整できない場合があります。
- 黒レベル調整を行っても、映像が重なり合っている箇所やその他の箇所で、明るさや色合いが異なる場合があります。
- 【エッジ位置(上)】/【エッジ位置(下)】/【エッジ位置(右)】/【エッジ位置(左)】の設定を変更すると、黒レベル調整の調整値は初期値に戻ります。
  - ☛ 「映像のつなぎ目を補正する（エッジブレンディング）」 p.94

- 1** [マルチプロジェクション]から[黒レベル調整]を選び、【←】ボタンを押します。



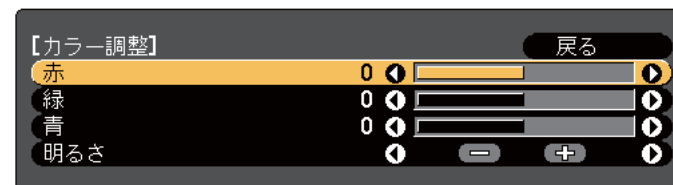
【戻る】:戻る 【↔】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

- 2** [カラー調整]を選び、【←】ボタンを押します。

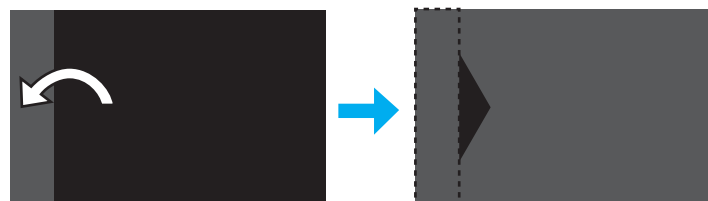


【戻る】:戻る 【↔】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

- 3** 映像が重なった箇所と同じになるように、重なっていない箇所の黒の色合いや明るさを調整します。



【戻る】:戻る 【↔】:選択 【↵】:調整 【メニュー】:終了  
【初期値】:リセット



調整後、色合いが同じにならない箇所は[エリア補正]で調整します。

- 4** 【戻る】ボタンを押して手順2の画面に戻ります。

## 5 【エリア補正】を選び、【↵】ボタンを押します。



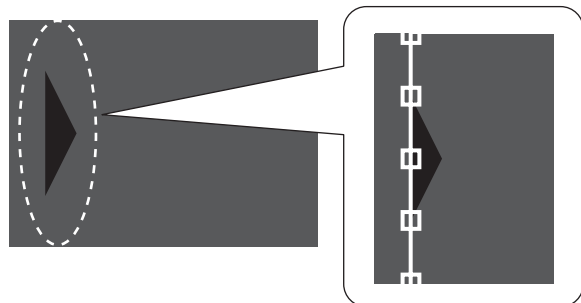
【戻る】:戻る 【◆】:選択 【⏎】:決定 【メニュー】:終了

調整を行う範囲を設定するポイントが表示されます。

ポイントは[エッジ位置(上)]/[エッジ位置(下)]/[エッジ位置(右)]/[エッジ位置(左)]の設定に合わせて表示されます。

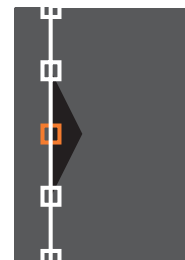
1つの辺に表示されるポイントの数は幾何学歪み補正で選択している補正方法により異なります。

例：[エッジ位置(左)]に設定、[ポイント補正](5x5)を選択しているとき

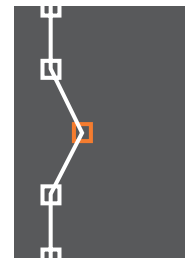


## 6 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで移動するポイントを選択し、【↵】ボタンを押します。

選択しているポイントはオレンジ色で表示されます。



## 7 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンでポイントを移動します。



続けて他のポイントを移動する場合は、【戻る】ボタンを押して手順6に戻り、手順6、7を行います。



【黒レベル調整】を初期値に戻すときは、【戻る】ボタンを押して手順5の画面に戻り、【初期化】を選んで【↵】ボタンを押します。

## 8 調整を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

## 映像を切り出して表示する(表示倍率変更)

投写中の映像を部分的に切り出して表示します。他のプロジェクターの投写映像と合わせて、1つの大きな映像を作ります。

### 1 映像を投写し、【メニュー】ボタンを押します。

☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127

### 2 【拡張設定】から【マルチプロジェクション】を選びます。



表示倍率は、【映像】の【表示倍率変更】からも設定できます。

### 3 【表示倍率変更】を選び、【↵】ボタンを押します。

### 4 【表示倍率変更】を【オン】にします。

- (1) 【表示倍率変更】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (2) 【オン】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。

### 5 【表示倍率モード】を設定します。

- (1) 【表示倍率モード】を選択し、【↵】ボタンを押します。

- (2) 【ズーム表示】、【フル表示】のいずれかを選び、【↵】ボタンを押します。

【ズーム表示】：現在表示している映像のサイズを基準にして調整します。



- (2) 【フル表示】：プロジェクターのパネルサイズ(映像を表示できる最大領域)を基準にして調整します。



- (3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。

## 6 表示倍率を調整します。

【▲】【▼】ボタンで調整方法を選択し、【◀】【▶】ボタンで調整します。

- +：垂直方向、水平方向同時に映像を拡大/縮小します。

タテ倍率：垂直方向に映像を拡大/縮小します。

ヨコ倍率：水平方向に映像を拡大/縮小します。

## 7 【映像表示範囲】を調整します。

(1) 【映像表示範囲】を選択し、【↶】ボタンを押します。

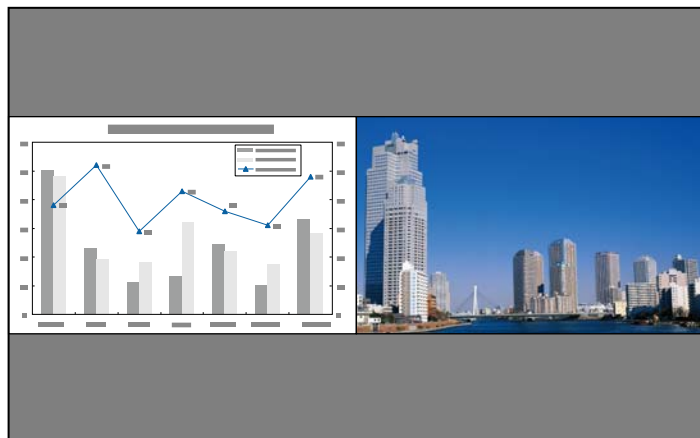
(2) 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで映像をスクロールします。

画面を見ながら、それぞれの映像の座標やサイズを調整します。

(3) 【メニュー】ボタンを押して終了します。

## 2種類の映像を同時に投写する(2画面)

2つの入力ソースからの映像を、1つのスクリーンの左右に同時に投写できます。

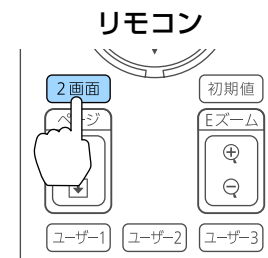


- 以下の入力ソースの組み合わせは、2画面で投写できません。  
 コンピューター と BNC  
 S-ビデオとビデオ  
 HDMIとHDBaseT  
 DVI-D とHDMI  
 DVI-D とHDBaseT
- 同じ入力ソースを左右の画面に投写することはできません。

## 操作方法

### 2画面で投写する

- 1 投写中にリモコンの【2画面】ボタンを押します。  
 投写している入力ソースの映像が左画面に投写されます。



環境設定メニューからも同様の操作ができます。  
 [設定] - [2画面] p.136

- 2 【メニュー】ボタンを押します。  
 2画面設定画面が表示されます。



[◀]:選択 [▶]:決定 [メニュー]:終了

- 3 【入力ソース】を選択して【↵】ボタンを押します。



- 4** 【左画面】、【右画面】でそれぞれ投写する入力ソースを選択します。



【戻る】:戻る 【↔】:選択 【⏏】:決定 【メニュー】:終了



以下の方法でも同様の操作を行えます。

- ☛ 「入力信号を自動検出して切り替える（入力検出）」 p.59
- ☛ 「目的の映像に切り替える」 p.60

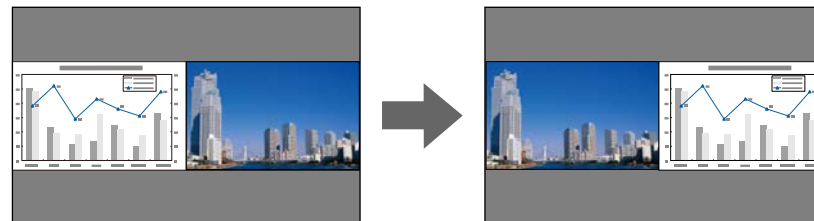
- 5** 【実行】を選択して【↵】ボタンを押します。

2画面で投写中に各画面の入力ソースを切り替えるときは、手順2から始めます。

### 左画面/右画面を入れ替える

投写映像を左右で入れ替えるときは、以下の操作を行います。

- 1** 2画面で投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2** 【左右画面入替】を選択して【↵】ボタンを押します。  
投写映像の左右が入れ替わります。



### 左画面/右画面の画面サイズを切り替える

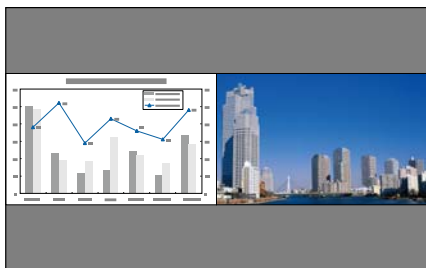
- 1** 2画面で投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2** 【画面サイズ】を選択して【↵】ボタンを押します。
- 3** 表示したい画面サイズを選択して【↵】ボタンを押します。



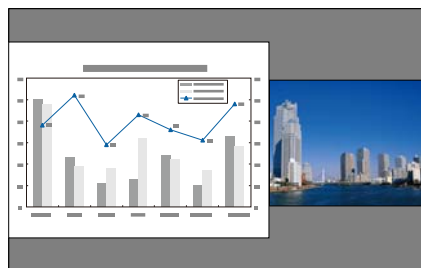
【戻る】:戻る 【↔】:選択 【⏏】:決定 【メニュー】:終了

画面サイズ設定後の投写イメージは以下のとおりです。

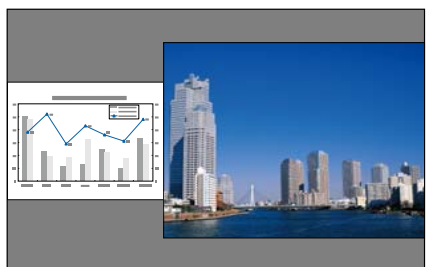
【均等】



【左拡大】



【右拡大】




- 左画面、右画面の両方を同時に拡大することはできません。
- 片方の画面を拡大したときは、もう片方の画面は縮小されます。
- 入力している映像信号によっては、【均等】に設定しても左右の画面が同じサイズに見えない場合があります。

## 2画面を終了する

2画面を終了するときは、【戻る】ボタンを押します。

以下の操作でも2画面を終了できます。

- リモコンの【2画面】ボタンを押す。
- 2画面設定画面で【2画面終了】を選択する。  p.104


## 2画面で投写中の制限事項

### 操作に関する制限事項

2画面で投写中は、以下の操作はできません。

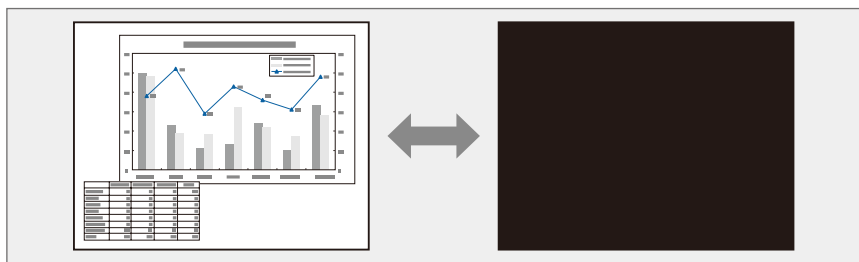
- 環境設定メニューの設定
- Eズーム
- アスペクトモードの切り替え
- リモコンの【ユーザー1】ボタン、【ユーザー2】ボタン、【ユーザー3】ボタンでの操作
- ヘルプを表示できるのは、映像信号が入力されていないとき、または異常・警告通知が表示されたときのみです。
- ユーザーロゴは表示されません。

### 映像に関する制限事項

- 右画面の映像には、【画質調整】メニューの初期値が適用されます。ただし、【カラーモード】、【色温度】、【アドバンスト】は、左画面で投写している映像の設定値が適用されます。
- 【映像】メニューの【フレーム補間】、【超解像】は、左画面で投写している映像の設定値が適用されます。
- 【オートアイリス】は機能しません。  
 【画質調整】 - 【オートアイリス】 p.132

## 映像を一時的に消す(シャッター)

スクリーンの映像を消して聴衆を話に集中させたいときや、ファイルの切り替え操作などを見せたくないときに使います。



【シャッター】ボタンを押すたびにシャッターが実行/解除されます。

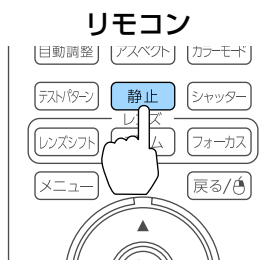


- シャッターを実行してから何も操作しない状態が約120分続くと、自動的に電源がオフになります。電源をオフにたくないときは、[シャッタータイマー]を[オフ]に設定します。  
 ● [拡張設定] - [動作設定] - [シャッタータイマー] p.137
- シャッターを閉じた状態で【0】ボタンを押すと、自動的にシャッターが解除され電源オフの確認メッセージが表示されます。
- シャッター実行中はLamp1/Lamp2インジケータが点滅します。
- スケジュール機能で設定されたイベントが実行されると、シャッターは解除されます。
- 拡張設定メニューの[シャッター解除]を[シャッター]に設定すると、シャッターを実行したまま以下の操作ができます。
  - リモコンの入力切り替えボタンで入力ソースを切り替える。
  - 通信コマンドを使ってコンピューターから本機を制御する。
 ● [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンスト] - [シャッター解除] p.137
- 【シャッター】ボタンを押す、またはシャッターをオフにするコマンドを送信したときのみシャッターが解除されます。
- 動画の場合は、シャッター中も映像は再生されていますので、遮断したときの場面から再開できません。
- シャッター中もランプは点灯していますので、ランプ点灯時間に累積されます。

## 映像を停止させる(静止)

静止を実行したときの画面が投写されたままになりますので、動画の一場面を静止画で投写できます。また、ファイル切り替えの前に静止を実行すれば、操作内容を投写せずに操作できます。

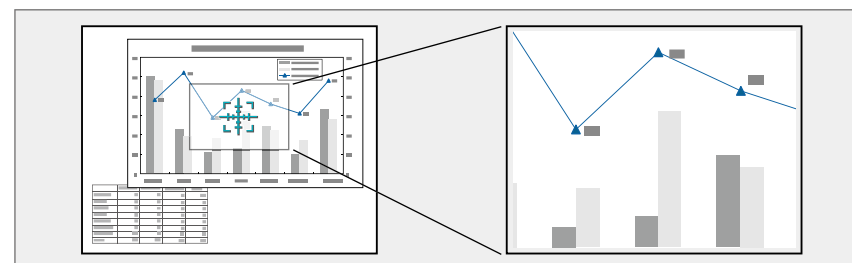
【静止】ボタンを押すたびに静止が実行/解除されます。



- 動画の場合は、停止している間も映像は再生されていますので、静止したときの場面からは再開できません。
- 環境設定メニューやヘルプを表示中に【静止】ボタンを押すと、表示中のメニュー・ヘルプは消去されます。
- Eズーム実行中も、静止機能で停止できます。

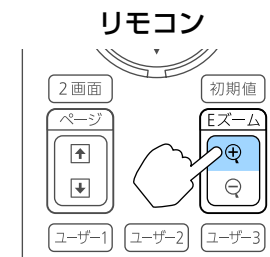
## 映像を部分的に拡大する(Eズーム)

グラフや表の細目などを拡大して見せたいときに便利です。

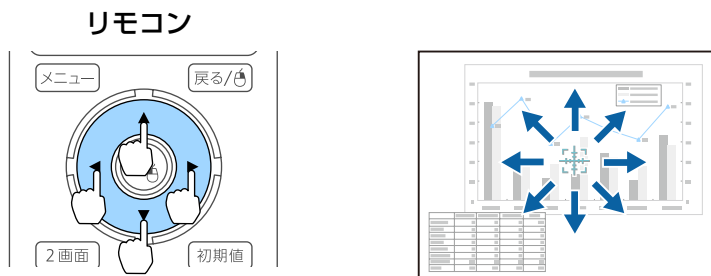


### 1 Eズームを開始します。

【⊕】ボタンを押すと、ターゲットスコープ(📏)が表示されます。



## 2 拡大表示したい部分にターゲットスコープ(📏)を移動させます。



## 3 拡大します。



【⊕】ボタン：押すたびに拡大されます。ボタンを押し続けると、すばやく拡大できます。

【⊖】ボタン：拡大した結果を縮小します。

【戻る】ボタン：Eズームを解除します。

- 拡大投写中に【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンを押すと、映像をスクロールできます。
- [表示倍率変更]が[オン]のときはEズームは無効です。  
☛ [映像] - [表示倍率変更] p.134

## ユーザーロゴの登録

現在表示している映像をユーザーロゴとして登録します。

☛ ユーザーロゴは一度登録すると、初期設定状態には戻せません。

### 1 ユーザーロゴとして登録したい映像を投写し、【メニュー】ボタンを押します。

☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127

### 2 [拡張設定]から[ユーザーロゴ]を選びます。

- [パスワードプロテクト]で[ユーザーロゴ保護]を[オン]に設定しているときは、メッセージが表示され操作することはできません。[ユーザーロゴ保護]を[オフ]にしてから操作してください。  
☛ 「利用者を管理する (パスワードプロテクト)」 p.120
- 幾何学歪み補正、Eズーム、アスペクトを行っているときに[ユーザーロゴ]を選択すると、実行している機能は一時的に解除されます。

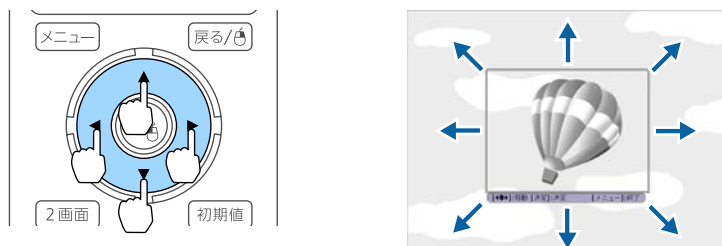
### 3 「現在投写されている映像の一部をユーザーロゴとして使いますか?」と表示されるので、[はい]を選択します。

☛ 【↵】ボタンを押すと、映像信号の実際の解像度に切り替わるため、信号によっては画面サイズが変わることがあります。

- 4** 登録する映像と選択枠が表示されるので、ユーザーロゴとして使う位置を選択します。

プロジェクターの操作パネルでも同様の操作を行えます。

#### リモコン



登録できるサイズは400x300ドットです。

- 5** 【↵】ボタンを押すと「この映像を使用しますか？」と表示されるので、【はい】を選択します。

- 6** 表示倍率設定画面で倍率を選択します。

- 7** 「この映像を保存しますか？」とメッセージが表示されるので、【はい】を選択します。

映像が保存されます。保存が終了すると「ユーザーロゴの設定が終了しました。」とメッセージが表示されます。



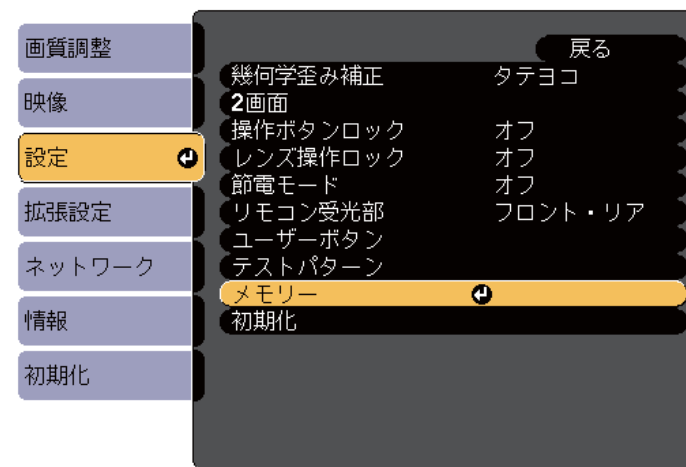
ユーザーロゴの登録を実行すると、先に登録されているユーザーロゴは消去されます。

表示している映像の設定値をメモリーとして登録し、必要なときに呼び出せます。以下のメニュー項目の設定値が登録されます。

| トップメニュー | サブメニュー   |
|---------|--|
| 画質調整    | 全ての設定項目  |
| 映像      | プログレッシブ変換<br>フレーム補間<br>ノイズリダクション<br>モスキートNR<br>ビデオレベル<br>表示倍率変更<br>オーバースキャン<br>映像処理<br>3D映像<br>超解像 |
| 設定      | 節電モード  |
| 拡張設定    | マルチプロジェクション<br>- 明るさレベル<br>- エッジレンディング<br>- カラーマッチング<br>- 黒レベル調整                                   |

## メモリーの登録／呼び出し／削除

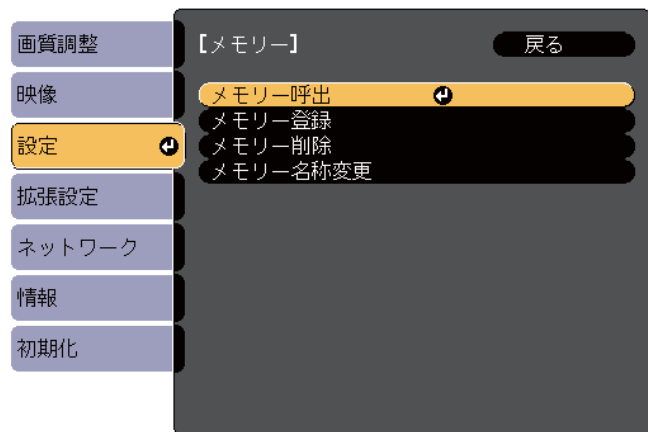
- 1 映像を表示中に【メニュー】ボタンを押します。  
 ☞ 「環境設定メニューの操作」 p.127
- 2 【設定】から【メモリー】を選択して、【↵】ボタンを押します。



【戻る】:戻る 【◆】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

### 3 目的の機能を選択し、【↵】ボタンを押します。

【メモリー呼出】、【メモリー登録】は映像を表示中のみ実行できます。

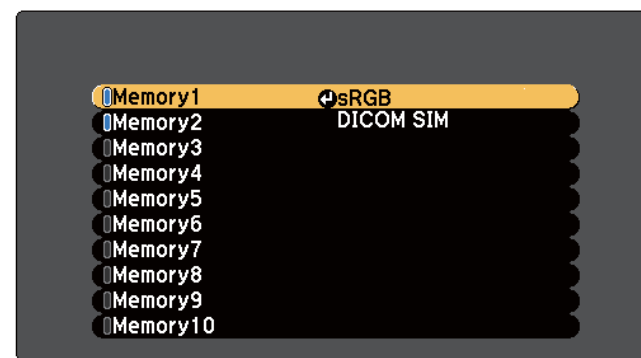


【戻る】:戻る 【◀▶】:選択 【↵】:決定 【メニュー】:終了

| 機能     | 説明   |
|--------|--|
| メモリー呼出 | 登録したメモリーを呼び出します。メモリー名を選択し【↵】ボタンを押すと、表示中の映像の設定値が選択したメモリーの設定値に変更されます。  |
| メモリー登録 | 表示中の映像の設定値をメモリーに登録します。メモリー名を選び、【↵】ボタンを押すと設定値が登録されます。   |
| メモリー削除 | 登録したメモリーを削除します。メモリー名を選択し、【↵】ボタンを押すとメッセージが表示されます。【はい】を選択し、【↵】ボタンを押すと選択したメモリーが削除されます。すべてのメモリーを削除するときは、【メモリー初期化】を実行します。<br>☞【初期化】 - 【メモリー初期化】 p.152 |

| 機能       | 説明  |
|----------|---|
| メモリー名称変更 | メモリー名を変更します。変更するメモリー名を選択し、【↵】ボタンを押します。ソフトキーボードでメモリー名を入力します。<br>☞「ソフトキーボードの操作」p.143<br>入力が終了したらFinishにカーソルを合わせて、【↵】ボタンを押します。 |

メモリーが登録されているときは、メモリー名と、そのカラーモードが表示されます。



- 最大で10種類のメモリーを登録できます。
- メモリー名の左のマークが青色のときは登録済みです。登録済みのメモリー名を選択したときは、上書きを確認するメッセージが表示されます。【はい】を選択すると、以前の内容を消去し、現在の設定を登録します。



特定の日、あるいは毎週の決まった時間に電源のオン/オフを行ったり、入力ソースを切り替えるなど、スケジュールに登録したイベントを自動的に実行することができます。イベントは30個まで登録できます。

## 時刻の設定

本機に時刻を設定します。設定した時刻はスケジュール機能で使用します。

☛ 「スケジュールを登録する」 p.114



- 本機を購入後初めて電源をオンにしたとき、「時刻を設定しますか？」とメッセージが表示されます。[はい]を選択したときは手順4の画面が表示されます。
- [パスワードプロテクト]の[時刻/スケジュール保護]を[オン]にしていると、日付や時刻に関する設定の変更はできません。[時刻/スケジュール保護]を[オフ]にしてから設定を変更してください。

☛ 「利用者を管理する（パスワードプロテクト）」 p.120

**1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

☛ 「環境設定メニューの操作」 p.127

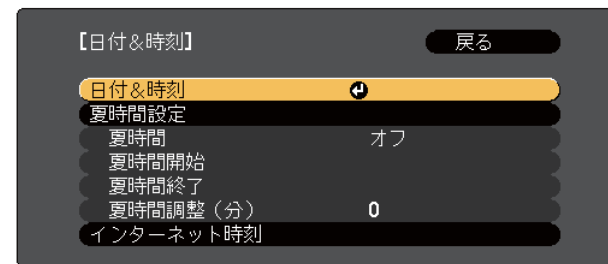
**2** [拡張設定]から[動作設定]を選択します。

**3** [日付&時刻]を選択し【←】ボタンを押します。

**4** 日付や時刻に関する設定をします。

日付や時刻の入力はソフトキーボードで行います。

☛ 「ソフトキーボードの操作」 p.143



| サブメニュー    |               | 機能   |
|-----------|---------------|--|
| 日付&時刻     | 日付            | 今日の日付を設定します  |
|           | 時刻            | 現在の時刻を設定します。   |
|           | 時差(UTC)       | 協定世界時からの時差を設定します。<br>(日本国内：+9:00)                              |
|           | 設定            | [日付&時刻]の設定内容を反映します。  |
| 夏時間設定     | 夏時間           | 夏時間を有効にする([オン])/しない([オフ])を設定します。[夏時間調整(分)]では、標準時間と夏時間の差を調整します。 |
|           | 夏時間開始         | 夏時間を開始する日時を設定します。*   |
|           | 夏時間終了         | 夏時間を終了する日時を設定します。*   |
|           | 設定            | [夏時間設定]の設定内容を反映します。  |
| インターネット時刻 | インターネット時刻     | [オン]に設定すると、インターネット時刻サーバーへ接続し、時刻を自動的に更新します。                     |
|           | インターネット時刻サーバー | インターネット時刻サーバーのIPアドレスを入力します。                                    |
|           | 設定            | [インターネット時刻]の設定内容を反映します。  |

※月の最終日曜日に設定するときは、[週]を[5]に設定してください。



設定を変更したときは、必ず[設定]を選択し【↩】ボタンを押してください。

**5** 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。

## スケジュールを登録する

### スケジュールを設定する

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。  
☞ 「環境設定メニューの操作」 p.127
- 2 [拡張設定]から[スケジュール設定画面へ]を選びます。
- 3 [スケジュール]から[新規追加]を選びます。



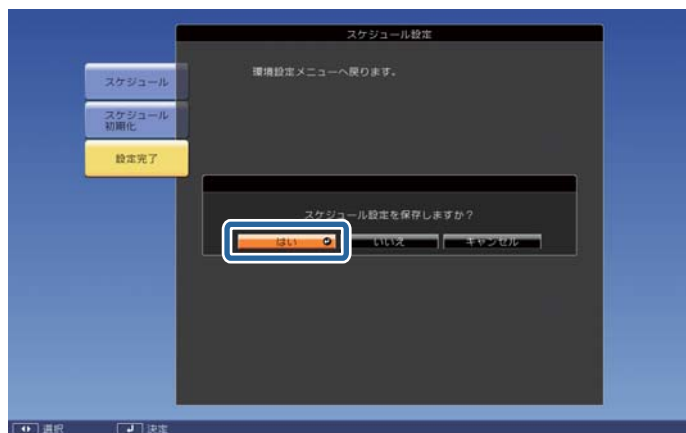
#### 4 スケジュールを設定します。

| サブメニュー名 | 機能  |
|---------|---|
| イベント設定  | <p>イベント実行時のプロジェクターの動作を設定します。特にイベント実行時の動作を指定しない項目は[変更しない]を選択します。以下の項目の動作を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源</li> <li>● 入力ソース</li> <li>● 節電モード(ポートレート投写時は無効)</li> <li>● シャッター</li> <li>● ランプリレー</li> </ul> |
| 日付/時刻設定 | <p>イベントを実行する日付や曜日、時刻を設定します。日付や時刻は、ソフトウェアで入力します。</p> <p>☞「ソフトウェアの操作」p.143</p>  |

#### 5 [保存]を選択し、[←]ボタンを押します。

引き続きスケジュールを登録するときは手順3から手順5を行います。

#### 6 [設定完了]を選択し、[はい]を選択して、登録を終了します。



### ランプリレー

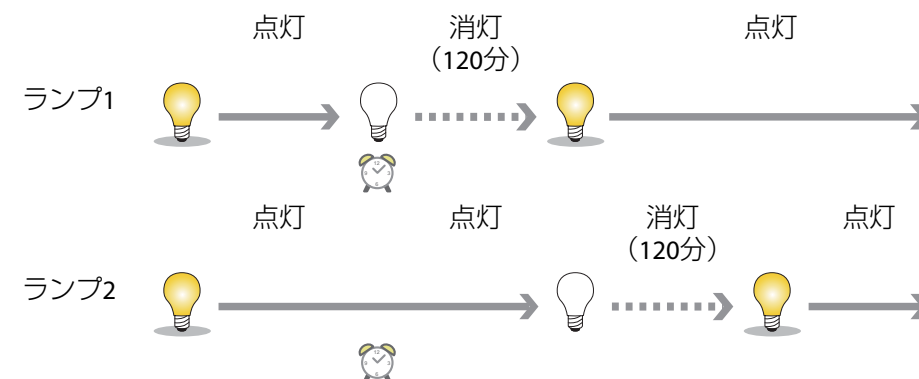
日時を指定して点灯するランプを自動的に切り替えます。

点灯するランプを切り替えることで、連続使用によるランプの劣化を軽減します。

ランプリレーは[ランプ選択]が[デュアル]または[シングル]に設定されているときのみ実行されます。

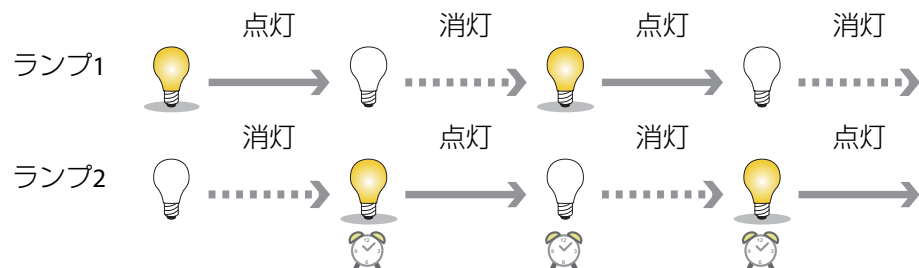
☞「ランプの選択」p.32

[デュアル]に設定されているとき：



 : 定時

[シングル]に設定されているとき：



 : 定時



- ランプリレーが合計で2件以上スケジュールに登録されている場合、有効にできるのは1件のみです。
- ランプリレーと同じ時刻に、他のイベントが日付指定で登録されている場合、他のイベントが実行されます。

**1** [スケジュール]から[新規追加]を選びます。

☛ 「スケジュールを設定する」 p.114

**2** [ランプリレー]を選択して[↵]ボタンを押します。



**3** [オン]を選択して[↵]ボタンを押します。

**4** [設定種別]でランプリレーを行う周期を選択します。

曜日：毎週同じ曜日の指定された時刻にランプリレーを実行します。

毎日：毎日、指定された時刻にランプリレーを実行します。

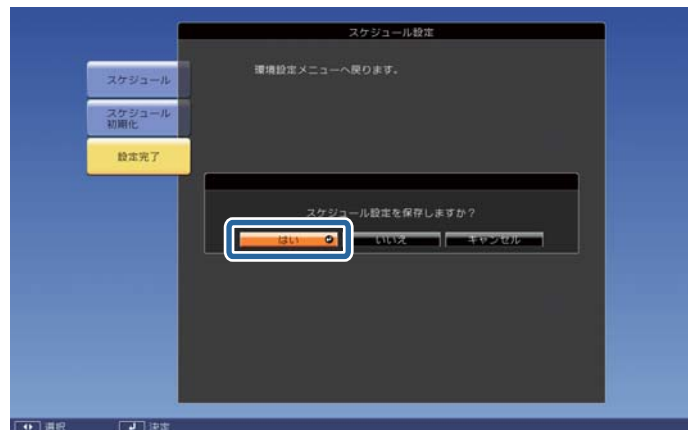
**5** [設定種別]の設定に合わせて[曜日]、[時刻]を設定します。

日付や時刻は、ソフトキーボードで入力します。

☛ 「ソフトキーボードの操作」 p.143

**6** [保存]を選択して[↵]ボタンを押します。

- 7** [設定完了]を選択し、[はい]を選択して、登録を終了します。



## スケジュールを確認する




- 1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2** [拡張設定]から[スケジュール設定画面へ]を選びます。  
イベントが登録されている時刻にはインジケータが点灯します。



- (水色)：単発のイベント
- (橙)：定期のイベント
- (緑)：通信監視のオン/オフ
- (グレー)：無効のイベント

- 3** 【◀】【▶】ボタンで目的の日付にカーソルを合わせます。  
その日に登録されているイベントの詳細が表示されます。



-  (青) : 有効のイベント
-  (グレー) : 無効のイベント
-  : 定期のイベント

## スケジュールを編集する

- 1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。  
☞ 「環境設定メニューの操作」 p.127
- 2** [拡張設定]から[スケジュール設定画面へ]を選びます。
- 3** 【◀】【▶】ボタンで編集するスケジュールが登録されている日付にカーソルを合わせます。



- 4** 編集するスケジュールにカーソルを合わせ、【戻る】ボタンを押します。

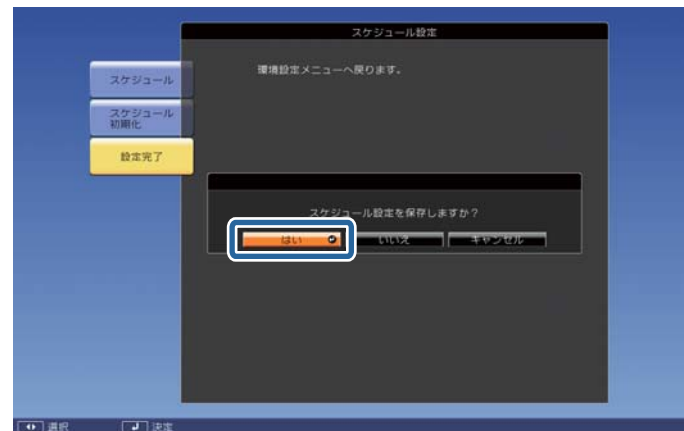
メニューが表示されます。



- 5** スケジュールを編集します。

| サブメニュー名 | 機能   |
|---------|--|
| 有効/無効   | 選択したスケジュールを有効または無効にします。(ランプリレーは1件のみ可能)           |
| 編集      | 選択したスケジュールの内容を編集します。[保存]を選択し、【↵】ボタンを押して編集を終了します。 |
| 削除      | 選択したスケジュールを削除します。                                |
| 登録      | スケジュールを新規に登録します。[保存]を選択し、【↵】ボタンを押して登録を終了します。     |

- 6** 【設定完了】を選択し、【はい】を選択して、編集を終了します。



登録されているスケジュールをすべて削除するには[スケジュール初期化]を選択して【はい】を選択します。【設定完了】を選択し、【はい】を選択するとスケジュールが削除されます。

本機には、次のセキュリティ機能が備わっています。

- パスワードプロテクト  
本機を使用する人を制限・管理できます。
- 操作ボタンロック/レンズ操作ロック/リモコンボタンロック  
本機の設定を無断で変更されたり、いたずらされるのを防止できます。  
☛ 「操作を制限する」 p.123
- 盗難防止用ロック  
機器そのものを持ち出されないための盗難防止の機構です。  
☛ 「盗難防止用ロック」 p.125

2. [ユーザーロゴ保護]  
[ユーザーロゴ保護]を[オン]にすると、ユーザーロゴに関する次の設定変更を禁止できます。
  - ユーザーロゴのキャプチャ
  - 拡張設定メニューの[表示設定]での、[背景表示]と[スタートアップスクリーン]の設定変更
3. [ネットワーク保護]  
[ネットワーク保護]を[オン]にすると、[ネットワーク]メニューの設定変更を禁止できます。
4. [時刻/スケジュール保護]  
[時刻/スケジュール保護]を[オン]にすると、本機のシステム時刻やスケジュール設定の変更を禁止できます。

## 利用者を管理する(パスワードプロテクト)

パスワードプロテクト機能を有効にすると、パスワードを知らない人は投写できません。さらに、電源を入れたときに表示される社名ロゴ等を変更できなくなります。この結果、本機を持ち出しても使用できないため、盗難等の防止につながります。ご購入時は、パスワードプロテクト機能は無効になっています。

### パスワードプロテクトの種類

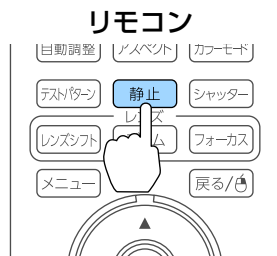
本機のパスワードプロテクトは利用シーンに応じて次の4種類の設定ができます。

1. [電源投入時]  
[電源投入時]を[オン]にすると、電源コードで本機とコンセントを接続後、最初に電源を入れたとき(ダイレクトパワーオンも同様)に、事前に設定してあるパスワードの入力が要求されます。正しいパスワードを入力しないと、投写は開始しません。



## パスワードプロテクトの設定方法

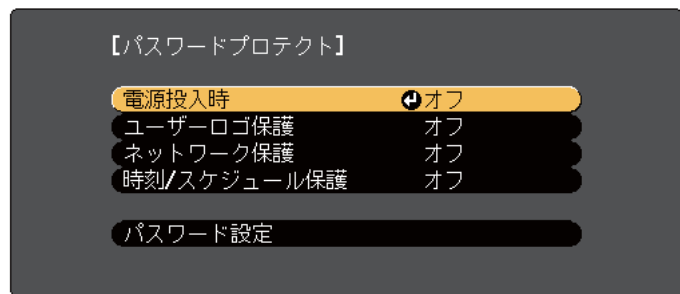
- 1 投写中に【静止】ボタンを約5秒間押し続けます。  
パスワードプロテクト設定メニューが表示されます。



すでにパスワードプロテクトが有効になっていると、パスワードの入力が要求されます。パスワードを正しく入力するとパスワードプロテクト設定メニューが表示されます。

☞ 「パスワードの認証」 p.122

- 2 設定したいパスワードプロテクトの種類を選択し、【↵】ボタンを押します。



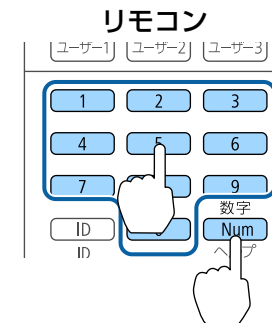
【↵】: 選択 【↵】: 決定

【メニュー】: 終了

- 3 【オン】を選択し、【↵】ボタンを押します。  
【戻る】ボタンを押して、手順2の画面に戻ります。

- 4 パスワードを設定します。

- (1) 【パスワード設定】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (2) 「パスワードを変更しますか?」と表示されるので、【はい】を選択し、【↵】ボタンを押します。初期設定でパスワードは「0000」に設定されています。必ず任意のパスワードに変更してください。【いいえ】を選択すると、手順2の画面に戻ります。
- (3) 【Num】ボタンを押したまま、テンキー部の数字のボタンで4桁の数字を入力します。入力したパスワードは「\*\*\*\*」と表示されます。4桁目を入力すると、確認画面に切り替わります。

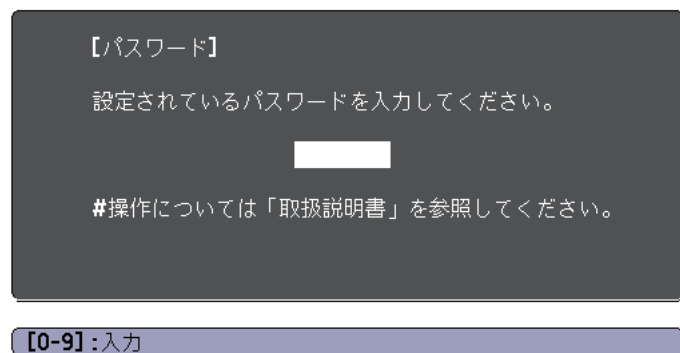


- (4) 入力したパスワードを再度入力します。「パスワード設定が終了しました。」とメッセージが表示されます。間違えてパスワードを入力した場合は、メッセージが表示されますのでパスワード設定をやり直してください。

## パスワードの認証

パスワードの入力画面が表示されたら、設定してあるパスワードをリモコンで入力します。

【Num】ボタンを押したまま、テンキー部の数字のボタンを押してパスワードを入力します。



正しいパスワードを入力すると、一時的にパスワードプロテクトが解除されます。

### 注意

- パスワードに関してお問い合わせいただいた際は、お客様のお名前や連絡先などをお聞きし、お客様から返送いただいた『お客様情報＋正式保証書発行カード』と照合しで本人様であることを確認させていただきます。同梱の『お客様情報＋正式保証書発行カード』に必要事項を記入して、必ず返送してください。
- 間違ったパスワードを続けて3回入力した場合は、「プロジェクターの動作を停止します。」と、メッセージが約5分間表示され、本機がスタンバイ状態になります。この場合は、電源プラグを抜いて差し直し、本機の電源を入れます。パスワードの入力を求める画面が表示されますので、パスワードを正しく入力してください。
- 万一、パスワードを忘れてしまったときは、画面に表示されている問い合わせコード：xxxxxの番号を控えて、プロジェクターインフォメーションセンターにご連絡いただき、その指示に従ってください。  
☛ 『お問い合わせ先』
- 上記の操作を繰り返し、間違ったパスワードを続けて30回入力した場合は、次のメッセージが表示されパスワード入力もできなくなります。「プロジェクターの動作を停止します。各修理窓口へ修理を依頼してください。」  
☛ 『お問い合わせ先』


## 操作を制限する


本機には、次の3種類の操作制限機能が装備されています。

- 操作ボタンロック  
イベントやショーなどで投写中に本機を操作できないようにしたり、学校などで操作できるボタンを制限したいときに便利な機能です。
- レンズ操作ロック  
本機を設置後に誤って操作することがないように、リモコンのレンズ操作作用のボタンを操作できなくする機能です。
- リモコンボタンロック  
リモコンを誤って操作することがないように、リモコンの基本操作に必要な主要なボタン以外の操作をできなくする機能です。

### 操作ボタンロック

次のどちらかを選んで本機の操作パネルのボタンをロックできます。操作ボタンをロックしてもリモコンからは通常どおりに操作できます。

- 全ロック  
操作パネルのボタンをすべてロックします。操作パネルからは電源のオン/オフを含めまったく操作できなくなります。
- 操作ロック  
操作パネルの【】ボタンを除くすべてのボタンをロックします。

- 1** 投写中に操作パネルの【】ボタンを押して、操作ボタンロック画面を表示します。



環境設定メニューの[操作ボタンロック]からも設定できます。

☞ [設定] - [操作ボタンロック] p.136

- 2** 目的に応じて、[全ロック]または[操作ロック]を選択します。




【戻る】:戻る 【】:選択 【】:決定 【メニュー】:終了

- 3** 確認のメッセージが表示されるので、[はい]を選びます。  
設定に従い、操作パネルのボタンがロックされます。



操作パネルのボタンロックを解除するには、次の2とおりの方法があります。

- リモコンを使って、環境設定メニューの[操作ボタンロック]で[オフ]を選びます。  
☞ [設定] - [操作ボタンロック] p.136
- 操作パネルの【】ボタンを約7秒間押し続けると、メッセージが表示され、ロックが解除されます。

## レンズ操作ロック

リモコンの以下のレンズ操作ボタンをロックできます。

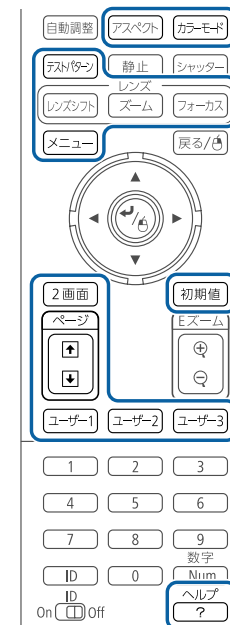


環境設定メニューの[レンズ操作ロック]を[オン]に設定してください。

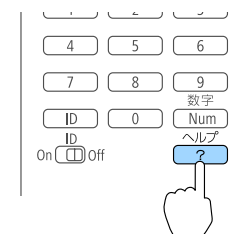
☛ [設定] - [レンズ操作ロック] p.136

## リモコンボタンロック

リモコンの以下のボタンをロックできます。



【ヘルプ】ボタンを約5秒間押し続けるたびにロック/解除されます。



リモコンボタンロックが設定されていても、以下の操作は可能です。

- リモコン受光部の設定の初期化
- リモコンボタンロックの解除

## 盗難防止用ロック

本機には機器そのものを持ち出されないように、次の機構が備わっています。

- セキュリティスロット

Kensington社製のマイクロサーバーセキュリティシステムに対応したセキュリティスロットです。

マイクロサーバーセキュリティシステムについての詳細は、以下をご覧ください。

👁️ <http://www.kensington.com/>

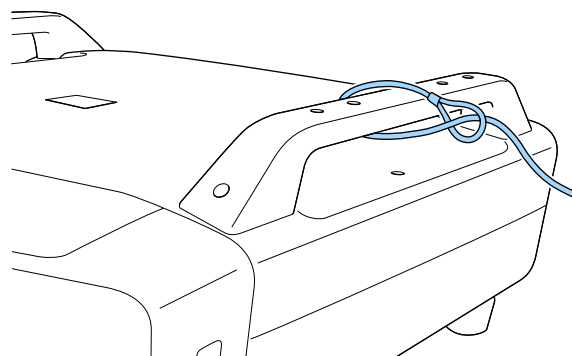
- ハンドル

市販の盗難防止用ワイヤーロックなどを通して、机や柱などに固定できます。

## ワイヤーロックの取り付け方

盗難防止用ワイヤーロックのワイヤーを通します。

ワイヤーロックの施錠方法は、ワイヤーロックに添付の取扱説明書をご覧ください。





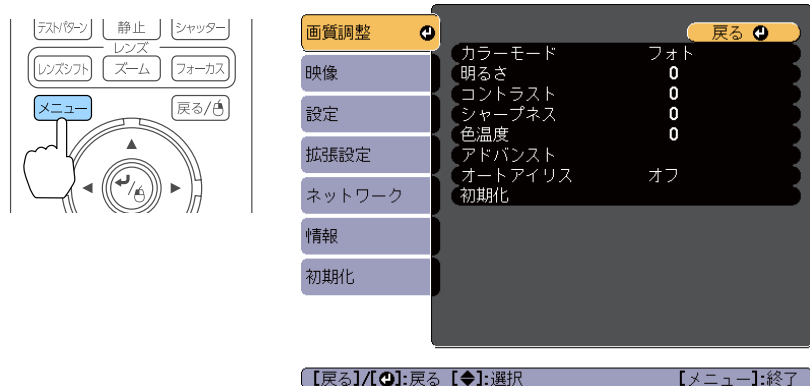
# 環境設定メニュー

ここでは、環境設定メニューの機能と操作方法について説明しています。

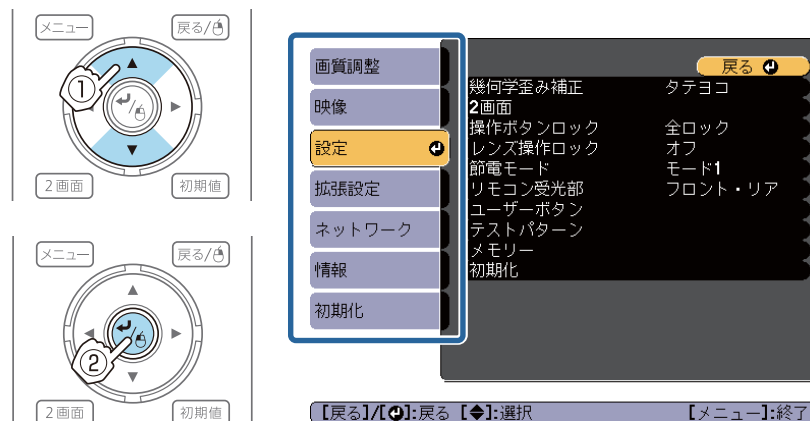
環境設定メニューの操作方法を説明します。

リモコンで操作を行ったときを例に説明していますが、操作パネルでも同様の操作を行えます。使用できるボタンと操作はメニューの下に表示されるガイドでご確認ください。

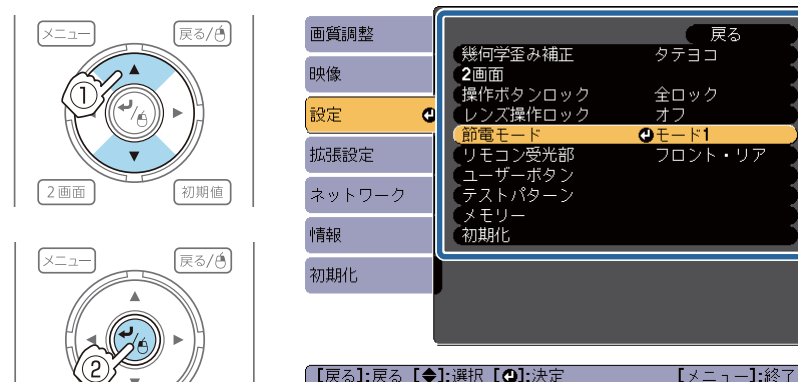
## 1 環境設定メニュー画面を表示します。



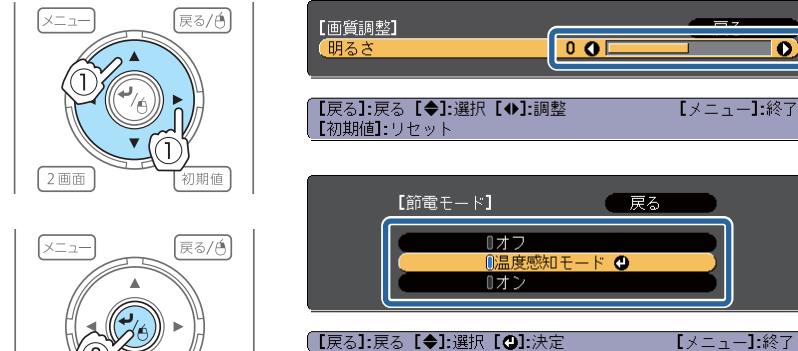
## 2 トップメニュー項目を選択します。



## 3 サブメニュー項目を選択します。



## 4 設定を変更します。



ガイドに[初期値]:リセットと表示されているときは、リモコンの【初期値】ボタンを押すと調整中の設定値が初期値に戻ります。

## 5 【メニュー】ボタンを押して、設定を終了します。

## 環境設定メニュー一覧

お使いの機種、現在投写している映像信号や入力ソースにより設定できる項目が異なります。

| トップメニュー名            | サブメニュー名           | 項目または設定値  |
|---------------------|-------------------|---|
| 画質調整メニュー<br>👉 p.132 | カラーモード            | ダイナミック、プレゼンテーション、シアター、フォト、スポーツ、sRGB、DICOM SIM、マルチプロジェクション、3Dダイナミック、3Dプレゼンテーション、3Dシアター、3Dマルチプロジェクション |
|                     | 明るさ               | -24~24  |
|                     | コントラスト            | -24~24  |
|                     | 色の濃さ              | -32~32  |
|                     | 色合い               | -32~32  |
|                     | シャープネス            | -5~5、アドバンスト   |
|                     | 色温度               | 3200K、5000K~10000K、-3~6   |
|                     | アドバンスト            | ガンマ、RGB、RGBCMY  |
|                     | オートアイリス           | オフ、標準、高速  |
|                     | 映像メニュー<br>👉 p.134 | 3D設定  |
| 自動調整                |                   | オン、オフ   |
| 入力解像度               |                   | オート、ワイド、ノーマル、マニュアル  |
| トラッキング              |                   | -   |
| 同期                  |                   | -   |
| 表示位置                |                   | -   |
| プログレッシブ変換           |                   | オフ、ビデオ、フィルム/オート   |
| フレーム補間              |                   | オフ、弱、標準、強   |
| 超解像                 |                   | 0~3   |

| トップメニュー名 | サブメニュー名           | 項目または設定値                                      |
|----------|-------------------|---|
|          | ノイズリダクション         | オフ、NR1、NR2                                    |
|          | モスキートNR           | オン、オフ   |
|          | ビデオレベル            | オート、通常、拡張                                     |
|          | 入力信号方式            | オート、RGB、コンポーネント                               |
|          | ビデオ信号方式           | オート、NTSC、NTSC4.43、PAL、M-PAL、N-PAL、PAL60、SECAM |
|          | アスペクト             | オート、ノーマル、4:3、16:9、フル、ズーム、リアル                  |
|          | 表示倍率変更            | -   |
|          | オーバースキャン          | オート、オフ、4%、8%                                  |
|          | 映像処理              | きれい、速い  |
|          | 設定メニュー<br>👉 p.136 | 幾何学歪み補正                                       |
| 2画面      |                   | -   |
| 操作ボタンロック |                   | 全ロック、操作ロック、オフ                                 |
| レンズ操作ロック |                   | オン、オフ   |
| 節電モード    |                   | オフ、温度感知モード、オン                                 |
| リモコン受光部  |                   | フロント・リア、フロント、リア、オフ                            |
| ユーザーボタン  |                   | ユーザーボタン1、ユーザーボタン2、ユーザーボタン3                    |
| テストパターン  |                   | -   |
| メモリー     |                   | メモリー呼出、メモリー登録、メモリー削除、メモリー名称変更                 |



| トップメニュー名            | サブメニュー名     | 項目または設定値  |
|---------------------|-------------|---|
| 拡張設定メニュー<br>☛ p.137 | 表示設定        | メニュー表示位置、メッセージ表示位置、メッセージ表示、背景表示、スタートアップスクリーン、スタンバイ確認、エアフィルター清掃通知、スクリーン設定、液晶アライメント、ユニフォーミティー |
|                     | ユーザーロゴ      | -   |
|                     | 設置モード       | フロント、フロント・上下反転、リア、リア・上下反転   |
|                     | 設置角度        | 正置き、上向き、下向き、上斜め、下斜め   |
|                     | 動作設定        | ダイレクトパワーオン、スリープモード、スリープモード時間、シャッタータイマー、高地モード、起動時入力検出、オートパワーオン、アドバンスト、日付&時刻                  |
|                     | A/V出力設定     | A/V出力、モニター出力  |
|                     | 待機モード       | 通信オン、通信オフ   |
|                     | HDBaseT設定   | 制御通信、Extron XTP   |
|                     | マルチプロジェクション | プロジェクターID、表示倍率変更、カラーモード、ユニフォーミティー、エッジブレンディング、明るさレベル、カラーマッピング、RGBCMY、黒レベル調整                  |
|                     | ランプ選択       | デュアル、シングル、ランプ1、ランプ2   |
|                     | スケジュール設定画面へ | -   |
|                     | 言語          | 27言語  |

| トップメニュー名           | サブメニュー名   | 項目または設定値  |
|--------------------|-----------|---|
| 情報メニュー<br>☛ p.151  | プロジェクター情報 | 入力ソース、入力信号、入力解像度、ビデオ信号方式、リフレッシュレート、同期情報、ステータス、シリアル番号、Event ID、HDBaseT信号品質 |
|                    | ランプ情報     | ランプ点灯時間、ランプ状態   |
|                    | バージョン     | Main、Video、Status Monitor   |
| 初期化メニュー<br>☛ p.152 | 全初期化      | -   |
|                    | メモリー初期化   | -   |

## ネットワークメニュー







| トップメニュー名             | サブメニュー名      | 項目または設定値                        |
|----------------------|--------------|---------------------------------|
| 基本設定メニュー<br>☛ p.143  | プロジェクター名     | -                               |
|                      | PJLinkパスワード  | -                               |
|                      | Web制御パスワード   | -                               |
|                      | プロジェクターキーワード | オン、オフ                           |
| 無線LANメニュー<br>☛ p.144 | 無線LAN電源      | オン、オフ                           |
|                      | 接続モード        | かんたんモード、マニュアルモード                |
|                      | チャンネル設定      | 1ch、6ch、11ch                    |
|                      | 自動SSID設定     | オン、オフ                           |
|                      | SSID         | -                               |
|                      | アクセスポイント検索   | -                               |
|                      | IP設定         | DHCP、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス |
|                      | SSID表示       | オン、オフ                           |

| トップメニュー名              | サブメニュー名                 | 項目または設定値                        |
|-----------------------|-------------------------|---------------------------------|
|                       | IPアドレス表示                | オン、オフ                           |
| セキュリティメニュー<br>☛ p.146 | セキュリティー                 | なし、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK        |
|                       | パスワード                   | -                               |
| 有線LANメニュー<br>☛ p.147  | IP設定                    | DHCP、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス |
|                       | IPアドレス表示                | オン、オフ                           |
| メールメニュー<br>☛ p.148    | メール通知機能                 | オン、オフ                           |
|                       | SMTPサーバー                | -                               |
|                       | ポート番号                   | -                               |
|                       | 宛先1設定、宛先2設定、宛先3設定       | -                               |
| その他メニュー<br>☛ p.149    | SNMP                    | オン、オフ                           |
|                       | トラップIPアドレス1、トラップIPアドレス2 | -                               |
|                       | 優先ゲートウェイ                | 有線LAN、無線LAN                     |
|                       | AMX Device Discovery    | オン、オフ                           |
|                       | Crestron RoomView       | オン、オフ                           |
|                       | Bonjour                 | オン、オフ                           |
|                       | Message Broadcasting    | オン、オフ                           |








## 環境設定メニュー一覧(目的別)

### 基本動作に関する設定

| 目的  | 設定方法   |
|---|--|
| 主電源のオン/オフまたはプロジェクターの電源プラグの抜き差しによって、投写を開始/終了したい。 | [ダイレクトパワーオン]を[オン]に設定します。(初期値:[オフ])<br>☛ [拡張設定]-[動作設定]-[ダイレクトパワーオン] p.137<br>本機はダイレクトシャットダウン機能に対応していますので、電源ブレーカーで直接電源を切ることができます。              |
| 自動で電源がオフにならないようにしたい。                            | [スリープモード]を[オフ]に設定します。(初期値:[オン])<br>☛ [拡張設定]-[動作設定]-[スリープモード] p.137<br>[シャッタータイマー]を[オフ]に設定します。(初期値:[オン])<br>☛ [拡張設定]-[動作設定]-[シャッタータイマー] p.137 |
| 本機の電源をオン/オフしたときの「ピッ、ピッ」という確認音を消したい。             | [確認音]を[オフ]に設定します。(初期値:[オン])<br>☛ [拡張設定]-[動作設定]-[アドバンスト]-[確認音] p.137  |
| 本機が電源オフのときも、通信コマンドで本機を操作したい。                    | [待機モード]を[通信オン]に設定します。(初期値:[通信オフ])<br>☛ [拡張設定]-[待機モード] p.137  |

| 目的  | 設定方法   |
|---|--|
| 映像信号を入力するだけで投写を開始したい。(Computer入力端子、BNC入力端子からのみ) | [待機モード]を[通信オン]に設定します。(初期値:[通信オフ])<br> [拡張設定] - [待機モード] p.137<br>[オートパワーオン]を[コンピューター]または[BNC]に設定します。(初期値:[オフ])<br> [拡張設定] - [動作設定] - [オートパワーオン] p.137 |
| インジケータを消灯したまま使用したい。(警告・異常状態を除く)                 | [インジケータ表示]を[オフ]に設定します。<br> [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンスト] - [インジケータ表示] p.137  |
| シャッターを実行したまま、通信コマンドで本機を操作したい。                   | [シャッター解除]を[シャッター]に設定します。(初期値:[すべて])<br> [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンスト] - [シャッター解除] p.137  |
| 本機の電源をオンにしたときに、前回と同じ入力ソースの映像を投写したい。             | [起動時入力検出]を[オフ]に設定します。(初期値:[オン])<br> [拡張設定] - [動作設定] - [起動時入力検出] p.137   |
| 【⏻】ボタンを1回押すだけで、電源をオフにしたい。                       | [スタンバイ確認]を[オフ]に設定します。(初期値:[オン])<br> [拡張設定] - [表示設定] - [スタンバイ確認] p.137   |

## 表示に関する設定

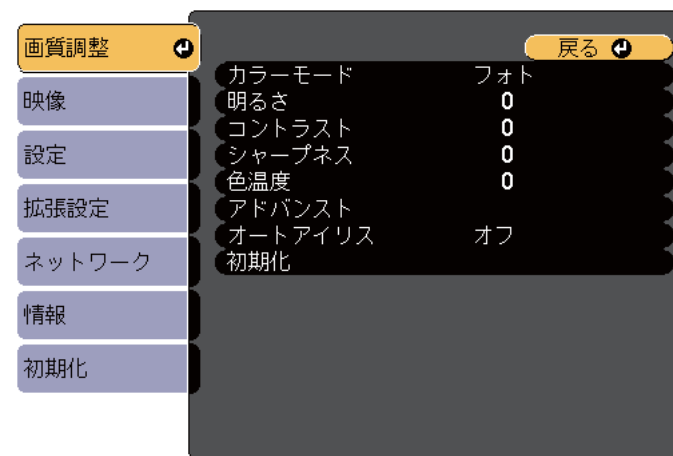
| 目的                                     | 設定方法  |
|--|---|
| メニューの表示位置を変更したい。                       | [メニュー表示位置]で変更します。<br> [拡張設定] - [表示設定] - [メニュー表示位置] p.137   |
| メニューや、メッセージ、警告など画面に表示させたくない。           | [ユーザーボタン]で[ユーザーボタン1]、[ユーザーボタン2]、[ユーザーボタン3]のいずれかを[オンスクリーン表示]に設定します。<br> [設定] - [ユーザーボタン] p.136<br>[オンスクリーン表示]を割り当てたボタンを押すとメニューやメッセージなどが画面に表示されなくなります。同じボタンを押すと、表示が再開されます。[オンスクリーン表示]を実行中は環境設定メニューを操作できません(カラーモードまたは入力ソースの切り替えを除く)。  |
| 入力ソースを切り替えたときのメッセージを投写画面に表示させないようにしたい。 | [メッセージ表示]を[オフ]に設定します。(初期値:[オン])<br>警告状態はインジケータの表示で確認することができます。  「インジケータの見方」 p.155<br>操作や動作に関するダイアログや、ランプ交換勧告、Message Broadcastingの終了、プロジェクターIDは表示されます。<br> [拡張設定] - [表示設定] - [メッセージ表示] p.137 |
| 映像の表示遅延を低減したい。                         | [映像処理]を[速い]に設定します。<br> [映像] - [映像処理] p.134<br>[フレーム補間]を[オフ]に設定します(EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750Uのみ)。<br> [映像] - [フレーム補間] p.134   |
| 投写中の映像の設定を登録して保存したい。                   | [メモリー]を設定します。<br> 「メモリー機能」 p.111   |

| 目的               | 設定方法  |
|------------------|---|
| 背景に表示する画面を変更したい。 | <p>[表示設定]から変更します。青、黒、ロゴから選択できます。ロゴが登録されていないときは、EPSONロゴが表示されます。</p> <p>[背景表示]：映像信号が入力されていないときの画面表示を設定します。(初期値：[青])</p> <p>☛ [拡張設定] - [表示設定] - [背景表示] <a href="#">p.137</a></p> <p>[スタートアップスクリーン]：本機の電源をオンにしたときに、ユーザーロゴを表示する([オン])、表示しない([オフ])を設定します。(初期値：[オン])</p> <p>☛ [拡張設定] - [表示設定] - [スタートアップスクリーン] <a href="#">p.137</a></p> |

## 画質調整メニュー

現在投写している映像信号や入力ソースにより設定できる項目が異なります。設定した内容は映像信号ごとに保持されます。

☛ 「入力信号を自動検出して切り替える (入力検出)」 [p.59](#)



【戻る】/【↶】:戻る 【◆】:選択 【メニュー】:終了

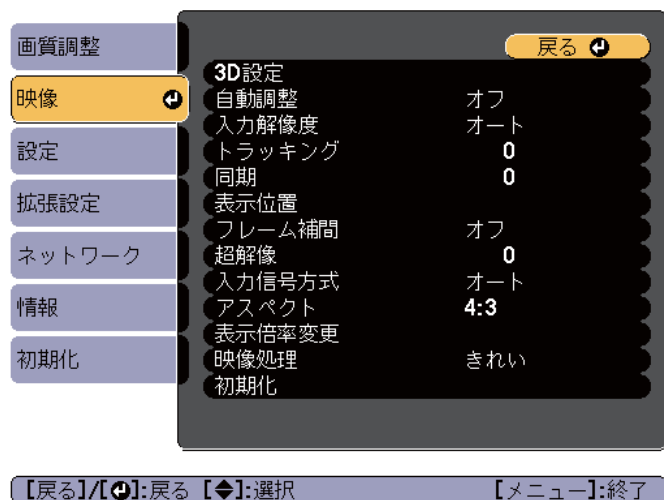
| サブメニュー | 機能   |
|--------|--|
| カラーモード | 使用シーンに応じて、画質を選択できます。<br>☛ 「映り具合を選ぶ (カラーモードの選択)」 <a href="#">p.80</a>     |
| 明るさ    | 映像の明るさを調整します。  |
| コントラスト | 映像の明暗の差を調整します。   |
| 色の濃さ   | (コンポーネントビデオ/コンジットビデオ信号入力時のみ調整可能)<br>映像の色の濃さを調整します。                       |
| 色合い    | (コンポーネントビデオ信号入力時に調整可能。コンジットビデオ信号入力時は、NTSC系の信号入力時のみ調整可能)<br>映像の色合いを調整します。 |

| サブメニュー | 機能   |
|--------|--|
| シャープネス | <p>([映像処理]が[速い]のときは[スタンダード]のみ調整可能。)</p> <p>[スタンダード]：映像のシャープ感を調整します。より細部の調整は、[アドバンスト]を選択して行います。</p> <p>[アドバンスト]：以下の4項目で設定を行います。</p> <p>[高域強調]：+側に設定すると、髪の毛や衣服の模様などの細かい部分が強調されます。</p> <p>[低域強調]：+側に設定すると、被写体全体の輪郭や背景などの粗い部分が強調され、くっきりとした映像になります。</p> <p>[水平シャープネス]：+側に設定すると、水平方向で画像を強調します。</p> <p>[垂直シャープネス]：+側に設定すると、垂直方向で画像を強調します。</p> |
| 色温度    | <p>映像全体の色合いを調整します。[カラーモード]を[sRGB]、<b>DICOM SIM</b>に設定しているときは3200K、5000K～10000Kの11段階で、[カラーモード]を[sRGB]、<b>DICOM SIM</b>以外に設定しているときは-3～6の範囲で調整することができます。高い値を選択すると青みがかかった映像になり、低い値を選択すると赤みを帯びた映像になります。</p>   |
| アドバンスト | <p>以下の項目を選んで調整できます。</p> <p>[ガンマ]：補正値を選んだり、映像やグラフを見ながら映像の発色を調整します。</p> <p>[RGB]：オフセット、ゲインをR(赤)、G(緑)、B(青)ごとに調整します。</p> <p>[RGBCMY]：R(赤)、G(緑)、B(青)、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)ごとに色相、彩度、明度を調整します。</p>   |

| サブメニュー  | 機能  |
|---------|---|
| オートアイリス | <p>([カラーモード]を[ダイナミック]、[シアター]、[3Dダイナミック]、[3Dシアター]に設定しているときのみ設定可能、[エッジブレンディング]が[オン]のときは設定不可)</p> <p>[標準]または[高速]にすると、映像に合わせて最適な光量に調整します。映像のシーン変化に対してより早く光量を調整するときは[高速]を選択してください。</p> <p>設定値はカラーモードごとに保存されます。</p> |
| 初期化     | <p>[画質調整]メニューの調整値を初期値に戻します。全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照してください。</p> <p>☛「初期化メニュー」<a href="#">p.152</a></p>  |

## 映像メニュー

現在投写している映像信号や入力ソースにより設定できる項目が異なります。設定した内容は映像信号ごとに保持されます。



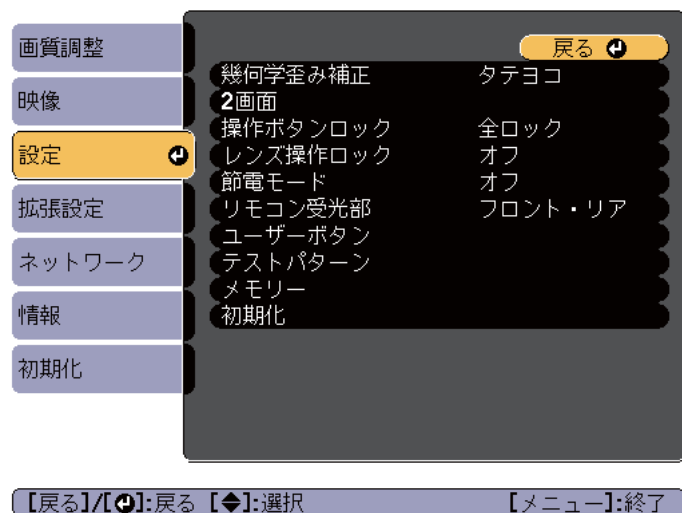
| サブメニュー | 機能  |
|--------|---|
| 3D設定   | 本機を2台使用してパッシブ方式の3D映像を投写するときに設定します。詳しくはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。<br>☞『お問い合わせ先』         |
| 自動調整   | (コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効)<br>[オン]にすると、入力信号が切り替わったときに、トラッキング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整します。 |

| サブメニュー   | 機能   |
|--|--|
| 入力解像度  | (コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効)<br>[オート]にすると、入力信号の解像度を自動で判別します。[オート]に設定して投写映像が欠けるときは、接続しているコンピューターに合わせてワイド画面は[ワイド]に、4:3や5:4画面は[ノーマル]に設定してください。[マニュアル]にすると、特定の入力解像度に設定できます。接続するコンピューターが固定のときに適しています。 |
| トラッキング   | (コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効)<br>映像に縦の縞模様が出るときに調整します。   |
| 同期   | (コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効)<br>映像にちらつき、ぼやけ、横ノイズが出るときに調整します。   |
| 表示位置   | 映像の一部が欠けているときに表示位置を上下左右に移動し映像がすべて投写されるように調整します。  |
| プログレッシブ変換  | インターレース▶(i)信号をプログレッシブ▶(p)信号に変換します。(IP変換)<br>[オフ]:動きの大きい映像に適しています。<br>[ビデオ]:一般のビデオ映像に適しています。<br>[フィルム/オート]:映画フィルムやCG、アニメーション映像に適しています。  |
| フレーム補間 (EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750Uのみ) | 映像と映像の間に中間画像を生成し、動きの速い動画を滑らかに再生することができます。  |
| 超解像  | 映像信号の解像度を拡大して投写した際に発生するエッジ部分などのボケを低減し、よりハッキリとした映像で表示します。   |
| ノイズリダクション  | ([映像処理]が[速い]のときは設定不可)<br>プログレッシブ映像のざらつきを抑えます。モードを2つ用意しています。お好みの設定でご覧ください。DVDなど映像ソースにノイズが少ないときは[オフ]に設定してご覧ください。   |

| サブメニュー   | 機能   |
|----------|--|
| モスキートNR  | ([映像処理]が[速い]のときは設定不可)<br>プログレッシブ信号入力時に、映像の色の変化が激しい輪郭部分に発生する波状のノイズを低減させます。  |
| ビデオレベル   | HDMI入力端子、DVI-D入力端子、HDBaseT端子、SDI入力端子からの入力信号のビデオレベルを選択します。映像の黒浮きや白飛びが気になるときは、[拡張]に設定します。  |
| 入力信号方式   | Computer入力端子、BNC入力端子からの入力信号を選択します。<br>[オート]にすると、接続機器に応じて自動的に入力信号を設定します。<br>[オート]に設定していて、色が正しく表示されないときは、接続している機器の信号に応じて適切な信号を選択してください。        |
| ビデオ信号方式  | Video入力端子、S-Video入力端子からの入力信号を選択します。[オート]にすると、ビデオ信号を自動認識します。<br>[オート]に設定していて、映像にノイズが入ったり、映像が映らないなどのトラブルが起きるときは、接続している機器の信号に応じて適切な信号を選択してください。 |
| アスペクト    | 映像のアスペクト比▶を設定します。<br>☛「投写映像のアスペクト比を切り替える」p.82  |
| 表示倍率変更   | 本機を複数台使用して1つの映像を投写するときに、それぞれのプロジェクターで表示する映像の範囲を調整します。<br>☛「映像を切り出して表示する（表示倍率変更）」p.102  |
| オーバースキャン | (コンポーネントビデオ信号入力時またはRGB-Video信号入力時に設定可能)<br>出画率(投写する映像の範囲)を変更します。トリミングする範囲の設定を、[4%]、[8%]のいずれかに変更できます。[オート]に設定したときは、入力信号に応じて自動的に調整されます。        |

| サブメニュー | 機能   |
|--------|--|
| 映像処理   | 映像処理の設定を切り替えます。<br>[きれい]：映像の画質が向上します。<br>[速い]：映像の表示速度を速くします。   |
| 初期化    | [映像]メニューのうち、[入力信号方式]、[映像処理]を除くすべての調整値を初期値に戻します。<br>全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照してください。<br>☛「初期化メニュー」p.152 |

## 設定メニュー



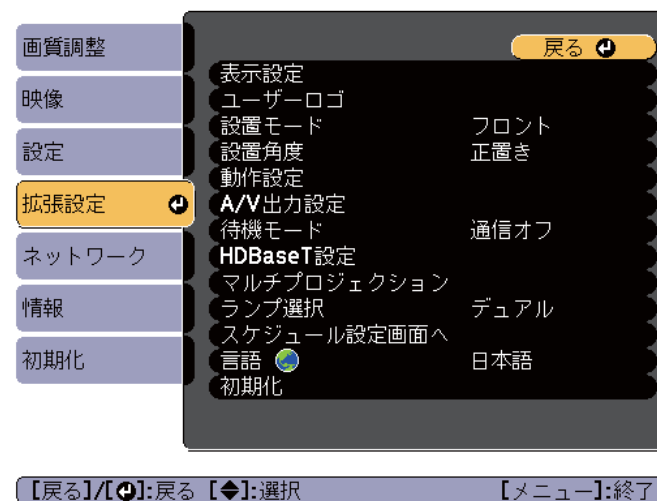
| サブメニュー   | 機能   |
|----------|--|
| 幾何学歪み補正  | <p>ゆがんだ画面を補正します。</p> <p>☛ 「映像のゆがみを補正する」 p.61</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オフ] :<br/>幾何学歪み補正で補正された状態を一時的に解除します。</li> <li>• [タテヨコ] :<br/>[タテ補正]、[ヨコ補正]を調整してタテ/ヨコ方向のゆがみを補正します。</li> <li>• [Quick Corner] :<br/>投写映像の4つの角を選んで補正します。</li> <li>• [曲面投写補正] :<br/>曲面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正します。</li> <li>• [ポイント補正] :<br/>投写画像を格子で区切り、選択した格子の交点を上下左右に移動させることで投写画面のゆがみを補正することができます。</li> <li>• [コーナー投写補正] :<br/>直角の面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正します。</li> </ul> |
| 2画面      | <p>2画面で投写します。</p> <p>☛ 「2種類の映像を同時に投写する(2画面)」 p.104</p>   |
| 操作ボタンロック | <p>本機操作パネルの操作制限を設定します。</p> <p>☛ 「操作ボタンロック」 p.123</p>   |
| レンズ操作ロック | <p>リモコンのレンズ操作に関わるボタンの操作制限をします。</p> <p>☛ 「レンズ操作ロック」 p.124</p>   |
| 節電モード    | <p>(ポートレート投写時は設定不可。)</p> <p>[オフ]に設定するとランプが一番明るくなります。</p> <p>[温度感知モード]に設定すると、使用する環境の温度※が高くなったときに、ランプの明るさを自動的に落とし、動作温度を制御をします。</p> <p>[オン]に設定すると、投写中の消費電力とファン回転音が低下します。</p>  |



| サブメニュー  | 機能   |
|---------|--|
| リモコン受光部 | リモコンからの操作信号の受信を制限します。<br>[オフ]に設定すると、リモコンからの操作ができなくなります。リモコンから操作したいときは、リモコンの【メニュー】ボタンを15秒以上押して、設定を初期値に戻してください。  |
| ユーザーボタン | リモコンの【ユーザー1】ボタン、【ユーザー2】ボタン、【ユーザー3】ボタンにそれぞれ割り当てる環境設定メニューの項目を選択します。割り当てることのできるのは以下の項目です。<br>[節電モード]、[情報]、[プログレッシブ変換]、[幾何学歪み補正]、[マルチプロジェクション]、[入力解像度]、[メモリー]、[映像処理]、[オンスクリーン表示] |
| テストパターン | 本機を設置する際に、機器を接続せずに投写状態を調整できるようにテストパターンを表示します。<br>☛ 「テストパターンを表示する」 p.35   |
| メモリー    | メモリー機能に関する操作や設定を行います。<br>☛ 「メモリー機能」 p.111  |
| 初期化     | [設定]メニューのうち[ユーザーボタン]、[メモリー]を除くすべての調整値を初期値に戻します。<br>全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照してください。<br>☛ 「初期化メニュー」 p.152   |

※ 標高0m～1499mの環境では約+45℃、標高1500m～3048mの環境では約+40℃。

## 拡張設定メニュー





| サブメニュー | 機能   |
|--------|--|
| 表示設定   | <p>本機の表示に関する設定を行います。</p> <p>[メニュー表示位置]：投写画面でメニューを表示する位置を設定します。</p> <p>[メッセージ表示位置]：投写画面でメッセージを表示する位置を設定します。</p> <p>[メッセージ表示]：[オフ]に設定すると、次の表示がされなくなります。</p> <p>入力ソースやカラーモード、アスペクトを切り替えたときの項目名の表示、映像信号が入力されていないときなどのメッセージの表示、高温警告などの警告表示。</p> <p>[背景表示]※：映像信号が入力されていないときなどの画面の状態を[黒]、[青]、[ロゴ]のいずれかで設定します。</p> <p>[スタートアップスクリーン]※：[オン]にすると、投写開始時に[ユーザーロゴ]を表示します。</p> <p>[スタンバイ確認]：([リモコン種類]が[簡単]のときは設定不可。)[オン](初期値)に設定すると、【<b>⏻</b>】ボタンを押したときに電源をオフにするかの確認メッセージが表示されます。もう1回【<b>⏻</b>】ボタンを押すと電源がオフになります。</p> <p>[オフ]に設定すると【<b>⏻</b>】ボタンを1回押すだけで電源がオフになります。</p> <p>[エアフィルター清掃通知]：エアフィルターの清掃通知をする([オン])しない([オフ])を設定します。[オン]に設定していると、エアフィルターの詰まりを感知した場合にメッセージを表示します。</p> <p>[スクリーン設定]：(ネットワーク接続したコンピューターからの映像投写中は設定不可。)お使いのスクリーンに合わせて画面のアスペクト比や位置を設定します。</p> <p>☛「スクリーン設定」 p.33</p> <p>[液晶アライメント]：画面の色ずれ(赤・青)を補正します。</p> <p>☛「液晶アライメント」 p.196</p> <p>[ユニフォーミティー]：画面全体の色味のバランスを調整します。</p> <p>☛「ユニフォーミティー」 p.197</p> |

| サブメニュー  | 機能  |
|---------|---|
| ユーザーロゴ※ | <p>電源をオンにしたときや映像信号が入力されていないときに表示するユーザーロゴを変更します。</p> <p>☛「ユーザーロゴの登録」 p.109</p>   |
| 設置モード   | <p>本機の設置状態に合わせて次の中から設定します。</p> <p>[フロント]、[フロント・上下反転]、[リア]、[リア・上下反転]</p> <p>☛「映像の向き(設置モード)を切り替える」 p.32</p>   |
| 設置角度    | <p>本機の設置状態に合わせて設定します。</p> <p>☛「設置設定」 p.31</p>   |
| 動作設定    | <p>[ダイレクトパワーオン]：[オン]にすると、電源プラグを差し込むだけで本機の電源が入ります。</p> <p>停電復旧時などにコンセントに電源プラグが差し込まれた状態になっていると本機の電源がオンになりますので、注意してください。</p> <p>[スリープモード]：[オン]に設定すると、映像信号が未入力のまま、何も操作しないときに自動で電源を切ります。</p> <p>[スリープモード時間]：[スリープモード]を[オン]にしたときに、自動で電源を切るまでの時間を1～30分の範囲で設定します。</p> <p>[シャッタータイマー]：[オン]に設定すると、シャッター状態のまま、約120分間何も操作しないときに自動で電源を切ります。</p> <p>[高地モード]：標高約1500m以上でお使いの場合は[オン]にします。</p> <p>[起動時入力検出]：本機の電源をオンにしたときに、映像入力を自動検出する([オン])しない([オフ])を設定します。</p> <p>[オートパワーオン]：([待機モード]が[通信オン]のときのみ設定可能。)[コンピューター]または[BNC]に設定すると、本機がスタンバイ状態でもComputer入力端子またはBNC入力端子から映像を受信したときに本機の電源が入ります。</p> |

| サブメニュー | 機能  |
|--------|---|
| 動作設定   | <p>[アドバンスト]：以下の設定を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [BNC同期終端]：BNC入力端子からの信号の終端処理を設定します。通常は[オフ]で使用します。スイッチャーなど、アナログ(75Ω)終端が必要なときは[オン]に設定します。</li> <li>• [リモコン種類]：本機を操作するリモコンの種類を[標準]/[簡単]から選択できます。<br/>本製品に同梱のリモコンで操作するときは[標準]に設定します。[簡単]に切り替えると、他のエプソンプロジェクターに添付のリモコンで本機を操作できます。これまで使い慣れているリモコンを共用したいときに便利です。<br/>ただし、[簡単]に切り替えた以降は本製品に同梱のリモコンで操作することができなくなります。本機を天吊り設置しているときなどは[標準]に戻す操作が困難なこともありますので、よくご確認いただいてから切り替えてください。また、本機やお使いのリモコンに搭載されていない機能はご利用になれません。</li> <li>• [シャッターボタン]：リモコンの【シャッター】ボタンを押したときの動作を設定します。[シャッター]を選択すると、電動シャッターを開/閉します。[ブランク]を選択すると映像を一時的に隠します。</li> <li>• [シャッター解除]：[シャッター]に設定すると、【シャッター】ボタンを押したとき(またはシャッターをオフにするコマンドを送信したとき)のみシャッターが解除されます。<br/>[すべて]に設定すると、本機を操作をしたときにシャッターが解除されます。<br/>☛「映像を一時的に消す(シャッター)」 p.107</li> <li>• [確認音]：[オフ]に設定すると、本機の電源のオン/オフ時や、クールダウンの終了時のお知らせを無音にします。</li> <li>• [インジケータ表示]：[オフ]に設定すると、異常/警告以外は、本機のインジケータを消灯します。</li> </ul> |

| サブメニュー  | 機能   |
|---------|--|
| 動作設定    | <ul style="list-style-type: none"> <li>• [レンズタイプ]：お使いのレンズの型番を選択します。</li> <li>• [ワンタッチオフ]：[有効]に設定すると、電源オフ後、約3秒でスタンバイ状態になります。電源オフ後、すぐに電源をオンにすると、しばらくコマンド通信が途絶える場合があります。コマンド通信を安定させるには、[無効]に設定してください。[無効]に設定した場合、電源オフ後、約170秒でスタンバイ状態になります。</li> <li>• [日付&amp;時刻]：本機のシステム時刻に関する設定を行います。<br/>☛「時刻の設定」 p.113</li> </ul>     |
| A/V出力設定 | <p>[A/V出力]：([待機モード]が[通信オン]のときのみ設定可能)[常時]に設定すると、本機がスタンバイ状態のときでも以下の操作が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 外部モニターに映像を出力する。</li> <li>• ステータスマニターを使用する。</li> </ul> <p>[モニター出力]：本機がスタンバイ状態のときに外部モニターへ出力する映像ソースを選択します。[オート]に設定すると、本機の電源をオフにしたときに選択していた入力ソースに応じて、Computer入力端子またはBNC入力端子からのアナログRGB信号が出力されます。</p> |

| サブメニュー    | 機能  |
|-----------|---|
| 待機モード     | <p>([Extron XTP]が[オン]のときは設定不可。)<br/>[通信オン]に設定すると、本機がスタンバイ状態のときでも以下の操作が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機をネットワーク監視・制御する。</li> <li>● 映像を外部機器に出力する。([A/V出力]が[常時]のときのみ。)</li> <li>● ステータスマニターを使用する。([A/V出力]が[常時]のときのみ。)</li> <li>● HDBaseT端子からの通信を有効にする。([制御通信]が[オン]のときのみ。)</li> <li>● 映像信号を入力することで投写を開始する。([オートパワーオン]が[オン]のときのみ。)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">  <p>無線LANを経由して本機をネットワーク監視・制御するときは[接続モード]を[マニュアルモード]に設定してください。</p> <p>☛ [ネットワーク] - [無線LAN] - [接続モード] p.144</p> </div> |
| HDBaseT設定 | <p>[制御通信]：([Extron XTP]が[オン]のときは設定不可。)[オン]にすると、HDBaseT端子からのEthernet通信、シリアル通信、有線リモコン制御が有効になります。(本機のLAN端子、RS-232C端子、Remote端子は無効になります。)</p> <p>[Extron XTP]：Extron社製のXTPトランスミッターまたはスイッチャーを本機のHDBaseT端子に接続して使用するときには[オン]に設定します。XTPシステムについて詳しくはExtron社のWebページを参照してください。<br/><a href="http://www.extron.jp/">http://www.extron.jp/</a></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">  <p>[Extron XTP]が[オン]のときは、スタンバイ状態でもファンが回転することがありますが異常ではありません。</p> </div>   |

| サブメニュー      | 機能  |
|-------------|---|
| マルチプロジェクション | <p>本機を2台以上並べて使用するときの設定を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「マルチプロジェクション機能」 p.93</li> </ul> <p>[プロジェクターID]：1～9までのIDを設定します。[オフ]はIDを設定していない状態です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「IDの設定」 p.40</li> </ul> <p>[表示倍率変更]：本機を複数台使用して1つの映像を投写するときに、それぞれのプロジェクターで表示する映像の範囲を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「映像を切り出して表示する(表示倍率変更)」 p.102</li> </ul> <p>[カラーモード]：[マルチプロジェクション](3D映像投写時は[3Dマルチプロジェクション])に設定します。</p> <p>[ユニフォーミティー]：画面全体の色味のバランスを調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「ユニフォーミティー」 p.197</li> </ul> <p>[エッジブレンディング]：各映像のつなぎ目を補正し、目立たなくします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「映像のつなぎ目を補正する(エッジブレンディング)」 p.94</li> </ul> <p>[明るさレベル]：ランプ個体の明るさがそれぞれ異なるときに、ランプの明るさを1～5のレベルで調整します。[設定]メニューの[節電モード]を[オフ]に設定しているときのみ調整可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「明るさを補正する」 p.96</li> </ul> <p>[カラーマッチング]：全白から全黒の間で階調ごとに色味と明るさを調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「カラーマッチング」 p.98</li> </ul> <p>[RGBCMY]：R(赤)G(緑)B(青)C(シアン)M(マゼンタ)Y(イエロー)の各色について、色相、彩度、明度を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「RGBCMY調整」 p.99</li> </ul> <p>[黒レベル調整]：映像が重なっている箇所と重なっていない箇所の明るさや色合いの差を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「黒レベル調整」 p.99</li> </ul> <p>[初期化]：[マルチプロジェクション]メニューの調整値を初期値に戻します。</p> |

| サブメニュー      | 機能   |
|-------------|--|
| ランプ選択       | 点灯するランプを選択します。<br>☛ 「ランプの選択」 p.32  |
| スケジュール設定画面へ | 指定した日時にプロジェクターが特定の動作をするようにスケジュールを設定します。<br>☛ 「スケジュール機能」 p.113  |
| 言語          | メッセージやメニューに表示する言語を設定します。   |
| 初期化         | [拡張設定]メニューの調整値を初期値に戻します。ただし、以下の項目を除きます。<br>[スクリーンタイプ]、[スクリーン位置]、[設置モード]、[設置角度]、[高地モード]、[起動時入力検出]、[リモコン種類]、[シャッター解除]、[レンズタイプ]、[AV出力]、[モニター出力]、[待機モード]、[制御通信]、[プロジェクターID]、[カラーマッチング]、[ランプ選択]、[言語]<br>全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照してください。<br>☛ 「初期化メニュー」 p.152 |

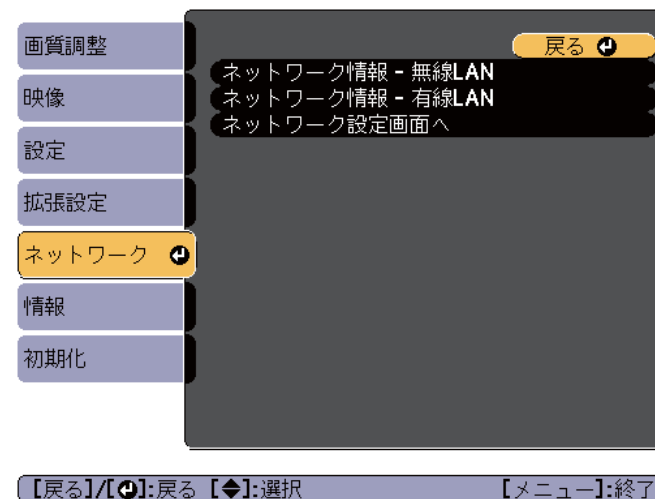
※ [パスワードプロテクト]の[ユーザーロゴ保護]を[オン]にしていると、ユーザーロゴに関する設定の変更はできません。[ユーザーロゴ保護]を[オフ]にしてから設定を変更してください。

☛ 「利用者を管理する (パスワードプロテクト)」 p.120

## ネットワークメニュー

[パスワードプロテクト]の[ネットワーク保護]を[オン]に設定していると、メッセージが表示されネットワークの設定を変更することはできません。[ネットワーク保護]を[オフ]にしてからネットワークの設定を行ってください。

☛ 「パスワードプロテクトの設定方法」 p.121



| サブメニュー           | 機能  |
|------------------|---|
| ネットワーク情報 - 無線LAN | 以下のネットワーク設定状況を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>接続モード</li> <li>無線LAN方式</li> <li>アンテナレベル</li> <li>プロジェクター名</li> <li>SSID</li> <li>DHCP</li> <li>IPアドレス</li> <li>サブネットマスク</li> <li>ゲートウェイアドレス</li> <li>MACアドレス</li> <li>地域コード※</li> </ul> |
| ネットワーク情報 - 有線LAN | 以下のネットワーク設定状況を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクター名</li> <li>DHCP</li> <li>IPアドレス</li> <li>サブネットマスク</li> <li>ゲートウェイアドレス</li> <li>MACアドレス</li> </ul>  |
| ネットワーク設定画面へ      | 以下の項目についてネットワークの設定を行います。<br>[基本設定]、[無線LAN]、[セキュリティ]、[有線LAN]、[メール]、[その他]、[初期化]、[設定完了]  |

※ お使いの無線LANユニットの、利用可能な地域情報を表示します。詳細は、次に記載の連絡先にお問い合わせください。

👉 『お問い合わせ先』



● 本機とネットワーク接続したコンピューターのWebブラウザを使って本機を設定、制御できます。この機能をWeb制御と呼びます。Web制御はキーボードを使って設定内容を入力できるので、セキュリティの設定など文字の入力を伴う設定も容易に行えます。

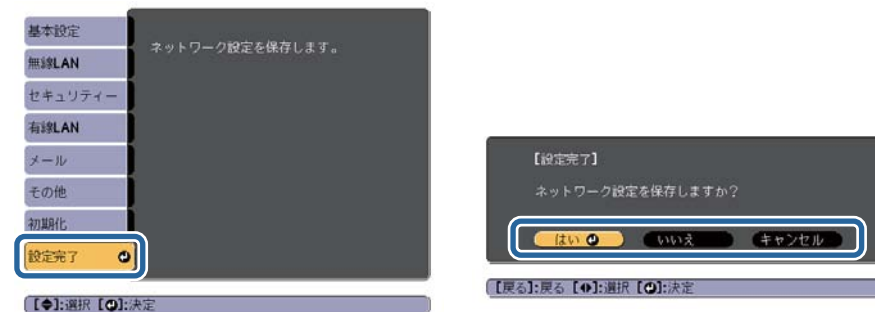
👉 「Webブラウザを使って設定を変更する（Web制御）」  
p.200

● ネットワーク設定についての詳細は、ネットワーク管理者にご確認ください。

## ネットワークメニュー操作上のご注意

トップメニューやサブメニューの選択、選択した項目を変更する操作は環境設定メニューと同様に行います。

ただし、終了する際には必ず[設定完了]メニューを選択して、[はい]、[いいえ]、[キャンセル]のいずれかを選択します。[はい]または[いいえ]を選択すると、環境設定メニューに戻ります。



[はい]： 設定を保存してネットワークメニューを終了します。

[いいえ]： 設定を保存しないでネットワークメニューを終了します。

[キャンセル]： ネットワークメニューを続けます。

## ソフトキーボードの操作

ネットワークメニューでは英数字を入力して設定する項目があります。その際には以下のようなソフトキーボードが表示されます。リモコンまたは操作パネルの【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで目的のキーにカーソルを移動し、【↵】ボタンを押して入力します。数字は、リモコンの【Num】ボタンを押したまま、テンキー部の数字のボタンを押して入力することもできます。入力後キーボードの**Finish**を選択すると入力が確定します。キーボードの**Cancel**を選択すると入力は取り消されます。



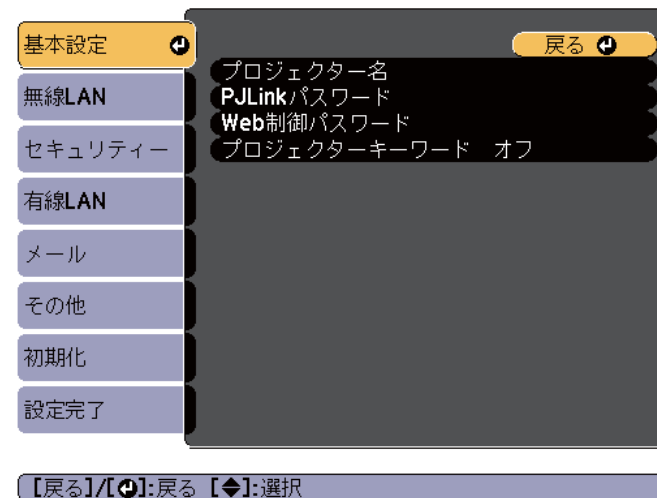
- **CAPS**キーを選択して【↵】ボタンを押すたびに、アルファベットキーの大文字/小文字が切り替わります。
  - **SYM1/2**キーを選択して【↵】ボタンを押すたびに、枠で囲った部分の記号キーが切り替わります。
- 入力できる文字の種類は以下のとおりです。

|         |  |
|---------|--|
| 数字      | 0123456789   |
| アルファベット | ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ<br>abcdefghijklmnopqrstuvwxyz |
| 記号      | ! # \$ % & ' ( ) + - . / < = > ? @ ^ _ ` {   } ~         |



- : とスペースは、[SSID]を除くネットワークメニューでは入力できません。
  - 一部の記号(" \* , ; [ \ ] )はソフトキーボードで入力できません。Webブラウザを使って入力してください。
- ☛ 「Webブラウザを使って設定を変更する (Web制御)」 p.200

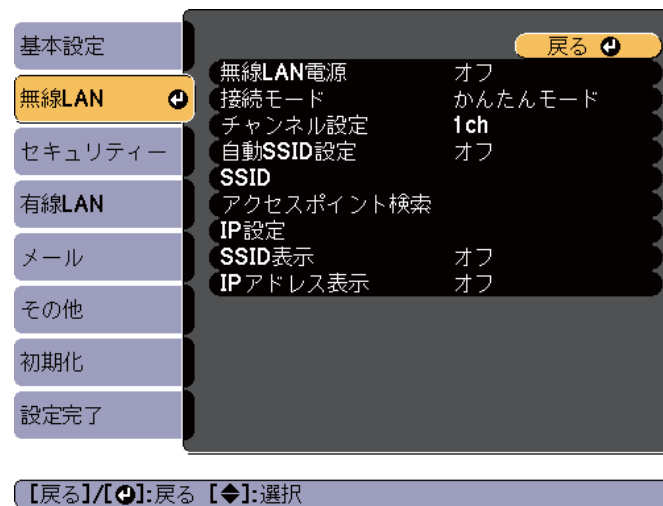
## 基本設定メニュー



| サブメニュー      | 機能   |
|-------------|--|
| プロジェクト名     | ネットワーク上で本機を識別するための個別の名前を表示しています。<br>変更するときは、半角英数字16文字以内で入力します(" * +, / ; < = > ? [ \ ] `   は使用不可)。 |
| PJLinkパスワード | PJLink対応アプリケーションソフトを使って本機にアクセスするときの認証用パスワードを設定します。半角英数字で32文字まで入力できません(記号は使用不可)。                    |

| サブメニュー           | 機能  |
|------------------|---|
| Web 制御 パスワード     | <p>Web制御で本機を設定・制御するときの認証用パスワードを設定します。半角英数字8文字以内で入力します(*は使用不可)。パスワードの初期設定は「admin」です。</p> <p>Web制御はネットワークで接続しているコンピュータのWebブラウザを利用して、コンピュータから本機を設定・制御する機能です。</p> <p>☛「Webブラウザを使って設定を変更する (Web制御)」<br/>p.200</p>                  |
| プロジェクター<br>キーワード | <p>[オン]に設定していると、本機とコンピュータをネットワークで接続しようとしたとき、キーワードの入力が求められます。これにより他のコンピュータからの接続でプレゼンテーションが妨害されるのを防ぐことができます。</p> <p>通常は[オン]に設定してお使いください。</p> <p>☛『EasyMP Network Projection操作ガイド』</p> <p>☛『EasyMP Multi PC Projection操作ガイド』</p> |

## 無線LANメニュー



| サブメニュー  | 機能   |
|---------|--|
| 無線LAN電源 | <p>本機とコンピュータを無線LANで接続して使用するときは[オン]に設定します。</p> <p>無線LANで接続しないときは、[オフ]に設定しておくことで他人からの不正なアクセス等を防ぐことができます。</p> <p>初期値は[オン]に設定されています。</p> |



| サブメニュー   | 機能   |
|----------|--|
| 接続モード    | <p>本機とコンピューターを無線LANで接続するときの接続モードを設定します。</p> <p>[かんたんモード] (初期値) を選択すると、プロジェクターとコンピューターによる小規模なネットワークを自動的に構成します。EasyMP Network Projectionと組み合わせて使用します。[自動SSID設定] が[オン] のときは、プロジェクターが簡易なアクセスポイントとなります。[オフ] のときはアドホックモード▶▶で構成します。</p> <p>[マニュアルモード] を選択すると、設置されているアクセスポイントとインフラストラクチャモード▶▶で接続します。本機をネットワーク監視・制御するときは、[マニュアルモード] に設定してください。</p> <p>接続モードに関する詳細は、以下のマニュアルをご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 『EasyMP Network Projection操作ガイド』</li> <li>☛ 『EasyMP Multi PC Projection操作ガイド』</li> </ul> |
| チャンネル設定  | <p>([接続モード] を [かんたんモード] に設定しているときのみ設定可能)</p> <p>無線LANで使用する周波数の帯域を [1ch]、[6ch]、[11ch] から選択します。</p> <p>初期値は [11ch] に設定されています。</p>  |
| 自動SSID設定 | <p>([接続モード] を [かんたんモード] に設定しているときのみ設定可能)</p> <p>[オン] にすると、プロジェクターの検索時間を短縮できます。</p> <p>ただし、複数台のプロジェクターに同時に接続するときは、[オフ] に設定します。</p> <p>初期値は [オン] に設定されています。</p>  |


| サブメニュー     | 機能  |
|------------|---|
| SSID       | <p>([自動SSID設定] を [オフ] に設定しているときのみ設定可能)</p> <p>SSID▶▶を入力します。本機が参加する無線LANシステムでSSIDが定められているときは、そのSSIDを入力します。</p> <p>半角英数字で32文字まで入力できます (^ はWebブラウザからのみ入力可)。SSIDを空欄またはANYに設定すると、ANY接続 (SSIDを指定せずに、近くのアクセスポイントから接続先を選択する方法) を行います。</p>   |
| アクセスポイント検索 | <p>接続モードを [マニュアルモード] に設定しているときは、周囲のアクセスポイントを検索し、その中から接続するSSIDを指定できます。アクセスポイントの設定によっては一覧に表示されない場合があります。セキュリティーは別途設定が必要です。</p>  |
| IP設定       | <p>([接続モード] を [マニュアルモード] に設定しているときのみ設定可能)</p> <p>ネットワークの設定を行います。</p> <p>[DHCP] : [オン] にすると、DHCP▶▶を使用してネットワークを設定します。ここで [オン] に設定すると以降のアドレスの設定はできなくなります。</p> <p>[IPアドレス] : 本機に割り当てるIPアドレス▶▶を入力します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。</p> <p>0.0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255 (xは0~255の数字)</p> <p>[サブネットマスク] : 本機のサブネットマスク▶▶を入力します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、以下のサブネットマスクは使用できません。</p> <p>0.0.0.0、255.255.255.255</p> <p>[ゲートウェイアドレス] : 本機のゲートウェイ▶▶のIPアドレスを入力します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、以下のゲートウェイアドレスは使用できません。</p> <p>0.0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255 (xは0~255の数字)</p> |


| サブメニュー   | 機能                                     |
|----------|--|
| SSID表示   | LAN待機画面上にSSID▶を表示させないときは、[オフ]に設定します。   |
| IPアドレス表示 | LAN待機画面上にIPアドレス▶を表示させないときは、[オフ]に設定します。 |

## アクセスポイント検索画面

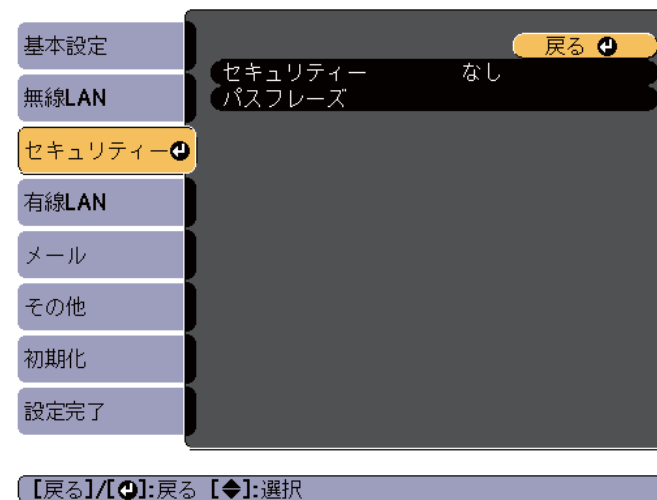
検出されたアクセスポイントが一覧で表示されます。アクセスポイントは30個まで検出可能です。



| サブメニュー  | 機能                     |
|---|------------------------|
| 更新  | アクセスポイントを再検出します。       |
|  | すでに設定済みのアクセスポイントを表します。 |

| サブメニュー  | 機能   |
|---|--|
|  | <p>セキュリティが設定されているアクセスポイントを表します。</p> <p>セキュリティが設定されていないアクセスポイントを選択すると、無線LANメニューに移行します。</p> <p>セキュリティが設定されているアクセスポイントを選択すると、セキュリティメニューに移行します。アクセスポイントのセキュリティ設定に応じて、設定するセキュリティの種類を選択してください。</p> |

## セキュリティメニュー



| サブメニュー | 機能   |
|--------|--|
| セキュリティ | セキュリティの種類を表示される項目から選択します。セキュリティの設定は、参加するネットワークシステムの管理者の指示に従ってください。 |

| サブメニュー | 機能   |
|--------|--|
| パスワード  | <p>([セキュリティ]で[WPA2-PSK]または[WPA/WPA2-PSK]を選択しているときのみ選択可能。)</p> <p>パスワードを入力します。半角英数字で8文字以上、63文字まで入力できます。</p> <p>EasyMP Network Projectionと組み合わせて使う場合、初期状態のパスワードであればコンピューター側でのパスワード入力を省略できます。</p> <p>☛「初期化メニュー」p.150</p> <p>環境設定メニューで入力できる文字数は32文字です。32文字以上の入力をするときは、Webブラウザーを使って入力します。</p> <p>☛「Webブラウザーを使って設定を変更する (Web制御)」p.200</p> <p>[接続モード]が[かんたんモード]に設定されているときは、初期状態でパスワードが設定されています。</p> |

### セキュリティの種類

オプションの無線LANユニットを装着してマニュアルモードでお使いの際は、必ずセキュリティの設定を行うことをお勧めします。

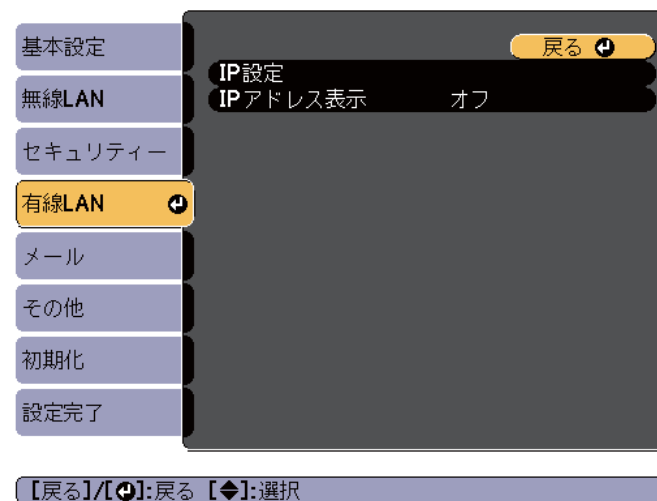
WPAは無線ネットワークのセキュリティ強度を向上するための暗号化規格です。本機は暗号化方式TKIPとAESに対応しています。

WPAは、ユーザー認証機能も備えています。WPAの認証方式には、認証サーバーを使う方法と、認証サーバーは使わずコンピューターとアクセスポイントの間で認証を行う方法があります。本機は、認証サーバーを使わない認証方法に対応しています。



設定の作業は、参加するネットワークシステムの管理者の指示に従って行ってください。

### 有線LANメニュー

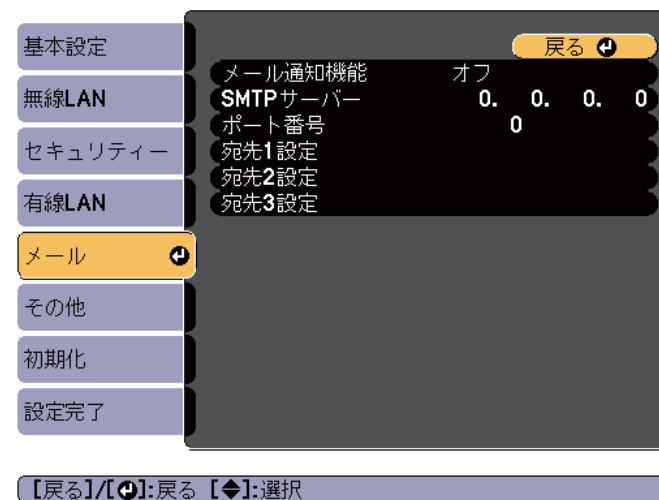


| サブメニュー   | 機能  |
|----------|---|
| IP設定     | <p>以下のアドレスに関する設定を行います。</p> <p>[DHCP]：[オン]にするとDHCP▶を使用してネットワークを設定します。ここで[オン]に設定すると以降のアドレスの設定はできなくなります。</p> <p>[IPアドレス]：本機に割り当てるIPアドレス▶を入力します。アドレスの各フィールドには0～255の数字を入力できます。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。</p> <p>0.0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0～255.255.255.255 (xは0～255の数字)</p> <p>[サブネットマスク]：本機のサブネットマスク▶を入力します。アドレスの各フィールドには0～255の数字を入力できます。ただし、以下のサブネットマスクは使用できません。</p> <p>0.0.0.0、255.255.255.255</p> <p>[ゲートウェイアドレス]：本機のゲートウェイ▶のIPアドレスを入力します。アドレスの各フィールドには0～255の数字を入力できます。ただし、以下のゲートウェイアドレスは使用できません。</p> <p>0.0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0～255.255.255.255 (xは0～255の数字)</p> |
| IPアドレス表示 | ネットワークメニューのネットワーク情報とLAN待機画面上にIPアドレスを表示させないときは、[オフ]に設定します。   |

## メールメニュー

本機が異常/警告状態になったときに、ここで通知先を設定すると電子メールで通知されます。

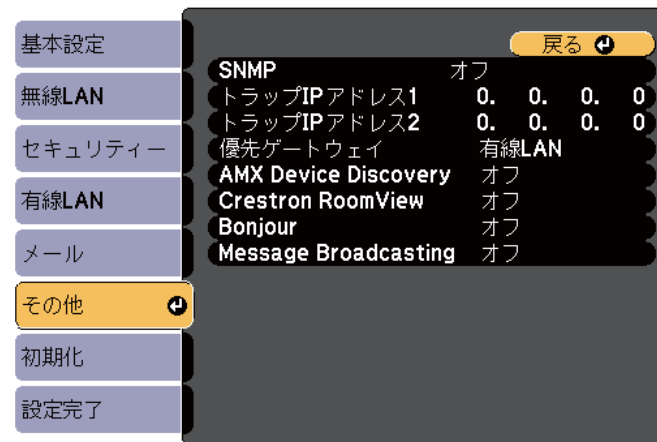
☛ 「メール通知機能で異常を通知する」 p.201



| サブメニュー   | 機能  |
|----------|---|
| メール通知機能  | [オン]にすると、プロジェクターが異常/警告状態になったときに、設定した宛先にメールで通知します。   |
| SMTPサーバー | 本機が使うSMTPサーバーのIPアドレス▶を入力します。アドレスの各フィールドには0～255の数字を入力できます。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。<br>127.x.x.x、224.0.0.0～255.255.255.255 (xは0～255の数字) |
| ポート番号    | SMTPサーバーのポート番号を入力します。初期値は25です。0～65535までの有効な数値を入力できます。   |

| サブメニュー            | 機能  |
|-------------------|---|
| 宛先1設定/宛先2設定/宛先3設定 | <p>通知メールの送信先のメールアドレスを入力します。送信先は3件まで登録できます。メールアドレスは32文字まで入力できます("(),;,;&lt;&gt;[\]は使用不可)。</p> <p>通知メールの送信元は宛先1のアドレスです。</p> <p>メールで通知する本機の異常/警告を選択します。選択した異常/警告が本機で起きたときに、宛先メールアドレスで指定したメールアドレスに異常/警告が発生したことを通知します。表示されている項目より、複数選択できません。</p> |

## その他メニュー



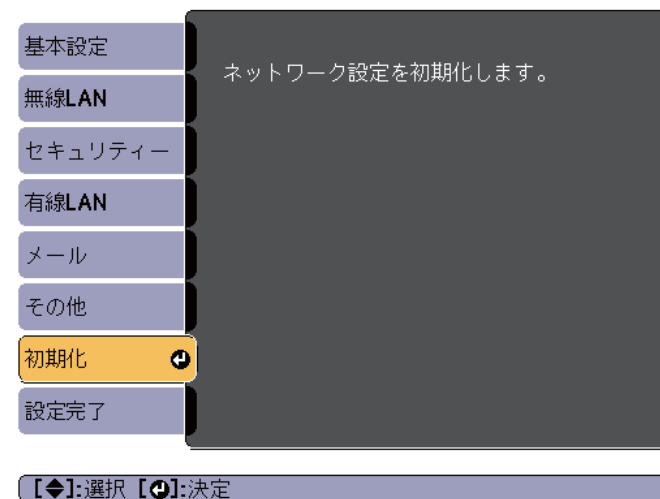
[戻る]/[↶]:戻る [↷]:選択

| サブメニュー                  | 機能  |
|-------------------------|---|
| SNMP                    | <p>[オン]にすると、SNMPを使用して本機の監視をします。本機を監視するには、コンピューター側にSNMPマネージャプログラムがインストールされている必要があります。SNMPによる管理は、必ずネットワーク管理者が行ってください。</p> <p>初期値は[オフ]に設定されています。</p>             |
| トラップIPアドレス1/トラップIPアドレス2 | <p>SNMPのトラップ通知先のIPアドレスを2つまで登録できます。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255の数字)</p>                      |
| 優先ゲートウェイ                | <p>優先ゲートウェイを[有線LAN]か[無線LAN]のどちらかに設定します。</p>   |
| AMX Device Discovery    | <p>本機をネットワークに接続しているとき、<a href="#">AMX Device Discovery</a>による本機の検出を有効にしたいときは[オン]に設定します。AMX社のコントローラーやAMX Device Discoveryで制御する環境に接続していないときは、[オフ]に設定してください。</p> |

| サブメニュー               | 機能   |
|----------------------|--|
| Crestron RoomView    | <p>Crestron RoomView®を使用して、ネットワーク経由で本機の監視・制御を行うときのみ[オン]に設定します。通常は[オフ]に設定してください。</p> <p>☛「Crestron RoomView®について」 p.207</p> <p>[オン]に設定したときは、以下の機能はご利用になれません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Web制御</li> <li>• Message Broadcasting (EasyMP Monitorのプラグイン)</li> </ul> |
| Bonjour              | <p>Bonjourによるネットワーク接続を行うときは[オン]に設定します。</p> <p>Bonjourサービスの詳しい説明については、Apple社のWebサイトをご覧ください。<br/> <a href="http://www.apple.com/">http://www.apple.com/</a></p>  |
| Message Broadcasting | <p>EPSON Message Broadcasting機能の有効、無効を切り替えます。</p>  |

## 初期化メニュー

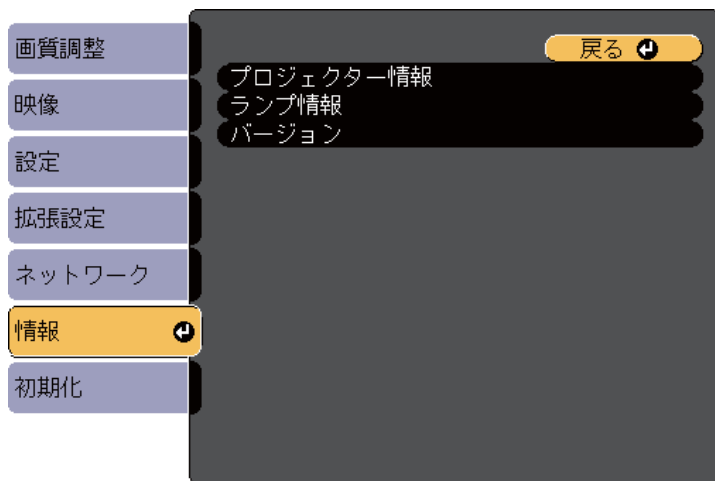
ネットワークの設定をすべて初期化します。



| サブメニュー           | 機能                                     |
|------------------|--|
| ネットワーク設定を初期化します。 | <p>ネットワーク設定をすべて初期化するときは[はい]を選択します。</p> |

## 情報メニュー(表示のみ)



投写している映像信号や本機の状態を確認できます。現在投写している入力ソースにより表示される項目が異なります。



【戻る】/【◀】:戻る 【▶】:選択

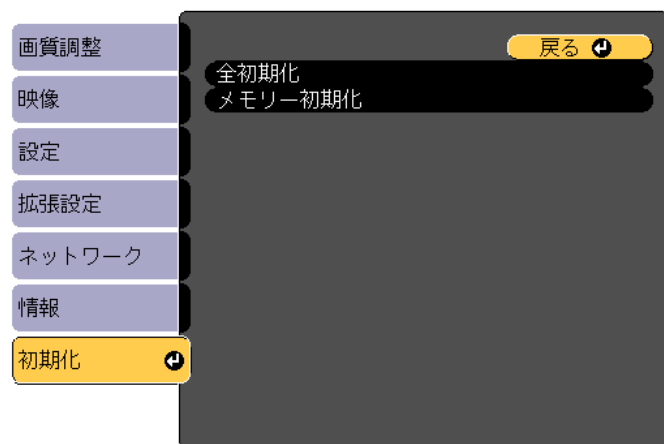
【メニュー】:終了

| サブメニュー   | 機能        |  |
|----------|-----------|--|
| プロジェクト情報 | 入力ソース     | 現在投写中の機器を接続している入力ソース名を表示しています。           |
|          | 入力信号      | [映像]メニューの[入力信号方式]の設定内容を入力ソースに応じて表示しています。 |
|          | 入力解像度     | 入力解像度を表示しています。                           |
|          | ビデオ信号方式   | [映像]メニューの[ビデオ信号方式]の設定内容を表示しています。         |
|          | リフレッシュレート | リフレッシュレート▶▶を表示しています。                     |

| サブメニュー | 機能                        |   |
|--------|---------------------------|---|
|        | 同期情報                      | 映像信号の情報を表示しています。お問い合わせ時に、この値を確認することがあります。   |
|        | ステータス                     | 本機に発生した異常についての情報です。お問い合わせ時に、この値を確認することがあります。  |
|        | シリアル番号                    | 本機のシリアル番号を表示します。  |
|        | Event ID                  | ネットワークを介して本機とコンピューターを接続しているときにトラブルが生じると、トラブルの内容が番号(Event ID)で表示されます。Event IDの見方は、次を参照してください。<br>▶▶ 「Event IDについて」 p.184   |
|        | HDBaseT信号品質               | HDBaseT端子からの信号品質の情報を表示しています。  |
| ランプ情報  | ランプ点灯時間                   | ランプの累積使用時間※を表示しています。ランプ交換の目安時間に達すると、文字が黄色に変わります。  |
|        | ランプ状態                     | 各ランプの状態を次のようにアイコンで表示しています。<br> : 点灯中<br> : 消灯 |
| バージョン  | Main Video Status Monitor | 本機のソフトウェアのバージョンを表示します。  |

※ 累積使用時間が0～10時間までは「0H」と表示されます。10時間以上は「10H」、「11H」と1時間単位で表示されます。

## 初期化メニュー



[戻る]/[◀]:戻る [▶]:選択 [メニュー]:終了

| サブメニュー  | 機能  |
|---------|---|
| 全初期化    | 環境設定メニューの全項目を初期設定に戻します。<br>[入力信号方式]、[メモリー]、[液晶アライメント]、<br>[ユニフォーミティー]、[日付&時刻]、[カラーマッチング]、<br>[ランプ選択]、[言語]、[ランプ点灯時間]、<br>[ネットワーク]メニューの全項目、パスワードに関する設定は初期値に戻りません。 |
| メモリー初期化 | [メモリー登録]で登録した名称と設定値を初期化します。<br>☛「メモリー機能」p.111   |





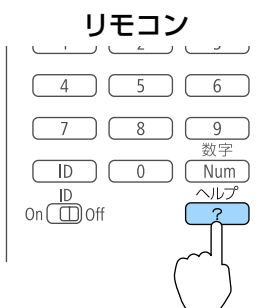
## 困ったときに

ここでは、想定されるトラブルと、その対処法などについて説明しています。

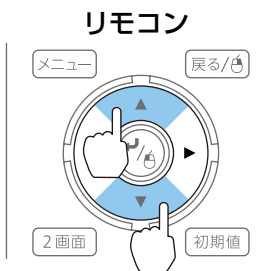
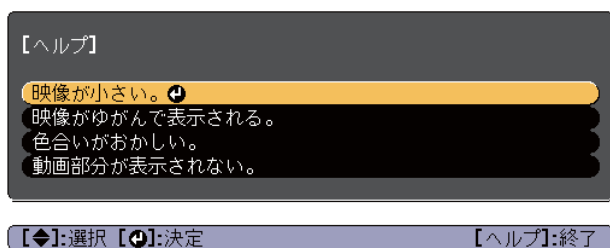
トラブル発生時の解決方法を投写映像に表示できます。質問に答えていくと適切な状態に設定することもできます。

## 1 【ヘルプ】ボタンを押します。

ヘルプ画面が表示されます。



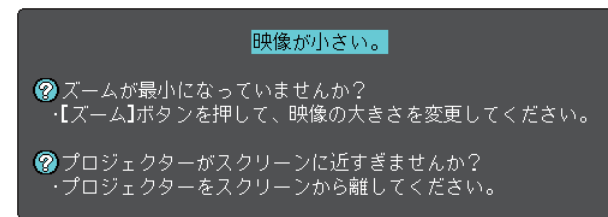
## 2 項目を選択します。



## 3 項目を決定します。



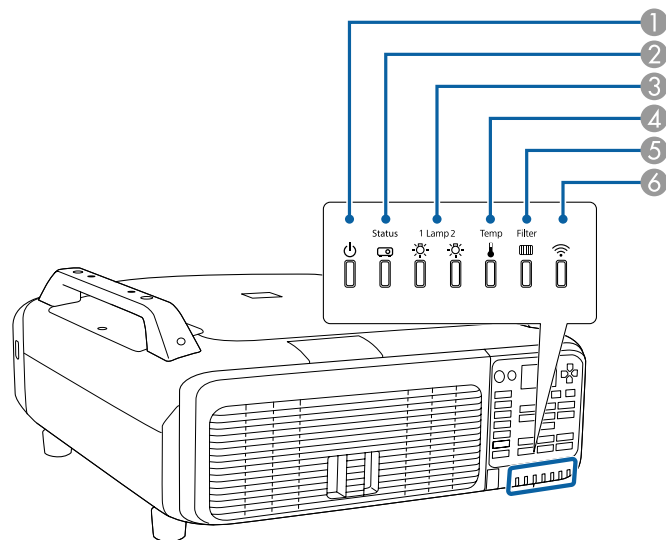
以下の画面のように質問と対処法が表示されます。  
【ヘルプ】ボタンを押すとヘルプは解除されます。



[戻る]: 戻る [ヘルプ]: 終了

ヘルプ機能を使ってもわからないときは、以下をご覧ください。  
☞ 「故障かなと思ったら」 p.174

本機には、次の6種類のインジケータがあり、本機の状態をお知らせします。









- ① 電源インジケータ  
本機の状態をお知らせします。
- ② Statusインジケータ  
本機の状態をお知らせします。
- ③ Lamp1/Lamp2インジケータ  
ランプの状態をお知らせします。
- ④ Tempインジケータ  
内部温度の状態をお知らせします。通常は消灯しています。
- ⑤ Filterインジケータ  
エアフィルターの状態をお知らせします。通常は消灯しています。
- ⑥ 無線LANインジケータ  
オプション品の無線LANユニット装着時に、無線LANの動作状態を点滅/点灯でお知らせします。


通常動作時のインジケータ表示は以下のとおりです。

| インジケータ   |  |   |   |   | 本機の状態           | 説明   |
|--|--|---|---|---|-----------------|--|
| 電源   | Status   | Lamp1/<br>Lamp2   | Temp  | Filter  |                 |  |
| <br>青点灯   | <br>消灯    | <br>消灯       | <br>消灯   | <br>消灯   | スタンバイ状態         | 本機に電源が供給されている状態です。この状態でリモコンまたは操作パネルの【①】ボタンを押すと投写を開始します。<br>(電源コードを抜いてもパワーインジケータがしばらく点灯したままになることがあります<br>が故障ではありません)。 |
|  |  |   |   |   | ネットワーク監視<br>状態  | ネットワーク経由で、本機の監視と制御を行っている状態です([待機モード]を[通信オン]にしているとき)。<br>この状態のときに電源コードの抜き差しをすると、電源インジケータが青色に点滅します。                    |
| <br>青点灯   | <br>青点滅   | <br>状態依<br>存 | <br>消灯   | <br>消灯   | ウォームアップ状<br>態   | 本機の電源を入れた直後の状態です。ランプ点灯後、約30秒間ウォームアップ状態になります。<br>ウォームアップ中は【⏻】ボタンの操作が無効になります。  |
| <br>青点灯   | <br>青点灯   | <br>状態依<br>存 | <br>消灯   | <br>消灯   | 投写中             | 映像を投写中の状態です。   |
| <br>青点灯 | <br>青点滅 | <br>消灯     | <br>消灯 | <br>消灯 | クールダウン状態        | 電源を切った直後の状態です。この状態のときは、すべてのボタン操作が無効になります。  |
| <br>青点滅 | <br>消灯  | <br>消灯     | <br>消灯 | <br>消灯 | ネットワーク監視<br>準備中 | ネットワーク経由で、本記の監視と制御を行う準備をしています。<br>ネットワーク監視準備中は全ボタン操作が無効になります。  |
| <br>青点灯 | <br>青点灯 | <br>青点滅    | <br>消灯 | <br>消灯 | シャッター機能実<br>行中  | シャッター機能実行中の状態です。   |











本機にエラーが発生したときなどには、各インジケータの色と点滅/点灯の組み合わせでエラー状態をお知らせします。

インジケータの状態とその対処方法については、次の表を参照してください。






| インジケータ |   |   |   |        | 原因                  | 処置または状態   | ステータスマニターの表示              |
|--------|---|---|---|--------|---------------------|---|---------------------------|
| 電源     | Status  | Lamp1/<br>Lamp2   | Temp  | Filter |                     |   |                           |
| 消灯     |  |  | 消灯  | 消灯     | 内部異常                | ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛『お問い合わせ先』  | Internal Error            |
| 消灯     |  | 消灯  |  | 消灯     | ファン異常<br>センサー異常     | ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛『お問い合わせ先』  | Fan Error<br>Sensor Error |
| 消灯     |  | 消灯  |  | 消灯     | 内部高温異常<br>(オーバーヒート) | <p>ランプが自動的に消灯し、投写できなくなります。約5分間は、そのままの状態待ちます。約5分後、スタンバイ状態になりますので、次の2点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。</li> <li>• エアフィルターが目詰まりしているときは、電源プラグをコンセントから抜いてから、掃除または交換をします。<br/>☛「エアフィルターの掃除」 p.186<br/>☛「エアフィルターの交換」 p.194</li> </ul> <p>上記を確認後も異常が発生するとき：ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br/>☛『お問い合わせ先』</p> <p>標高1500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。<br/>☛ [拡張設定] - [動作設定] - [高地モード] p.137</p> <p>本機を水平方向以外に向けて投写しているときは、[設置角度]を[下向き]、[上向き]、[上斜め]、[下斜め]の中から設定してください。<br/>☛ [拡張設定] - [設置角度] p.137</p> | Temp Error                |






| インジケータ |   |   |   |        | 原因               | 処置または状態   | ステータスマニターの表示   |
|--------|---|---|---|--------|------------------|---|--|
| 電源     | Status  | Lamp1/<br>Lamp2   | Temp  | Filter |                  |   |  |
| 消灯     |  | 消灯  |  | 消灯     | 冷却システム異常         | ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛『 <a href="#">お問い合わせ先</a> 』  | Pump Error   |
| 消灯     |  |  | 消灯  | 消灯     | ランプ異常<br>ランプ点灯失敗 | 次の2点を確認してください。<br>● ランプを両方とも取り出してランプが割れていないか確認します。<br>☛「ランプの交換」 <a href="#">p.189</a><br>● エアフィルターを掃除します。<br>☛「エアフィルターの掃除」 <a href="#">p.186</a><br>割れていないとき：ランプを再セットして、電源を入れます。<br>それでもエラーになるとき：新しいランプに交換してから電源を入れます。<br>それでもエラーになるとき：ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛『 <a href="#">お問い合わせ先</a> 』<br>割れているとき：お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください(1灯だけで投写している状態です。なるべく早くランプを交換してください)。<br>☛『 <a href="#">お問い合わせ先</a> 』<br>標高1500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。<br>☛ [拡張設定] - [動作設定] - [高地モード] <a href="#">p.137</a><br>本機を水平方向以外に向けて投写しているときは、[設置角度]を[下向き]、[上向き]、[上斜め]、[下斜め]の中から設定してください。<br>☛ [拡張設定] - [設置角度] <a href="#">p.137</a> | Lamp1 Error (S)<br>Lamp1 Error (P)<br>Lamp2 Error (S)<br>Lamp2 Error (P)<br>Lamp1 Failure(S)<br>Lamp1 Failure(P)<br>Lamp2 Failure(S)<br>Lamp2 Failure(P) |






| インジケータ  |  |  |   |   | 原因                                 | 処置または状態  | ステータスマニターの表示   |
|---|--|--|---|---|------------------------------------|--|--|
| 電源  | Status   | Lamp1/<br>Lamp2  | Temp  | Filter  |                                    |  |  |
| 消灯  |   | 消灯   | 消灯  |  | エアフィルター風量低下異常                      | 次の2点を確認してください。<br>● エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。<br>● エアフィルターが目詰まりしているときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、掃除または交換をします。<br>☛「エアフィルターの掃除」 <a href="#">p.186</a><br>☛「エアフィルターの交換」 <a href="#">p.194</a><br>確認後、再び電源プラグをコンセントに接続します。<br>上記を確認後も異常が発生するとき：ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛『 <a href="#">お問い合わせ先</a> 』 | Airflow Error  |
| 消灯  |   |   |    | 消灯  | シネマフィルター異常<br>オートアイリス異常<br>シャッター異常 | ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛『 <a href="#">お問い合わせ先</a> 』   | CinemaFilterErr.<br>Auto Iris Error<br>Shutter Error |
| 消灯  |  |  |   | 消灯  | 電源系異常(バラスト)                        | ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛『 <a href="#">お問い合わせ先</a> 』   | Power1 Error<br>Power2 Error                         |
|  | 状態依存   | 状態依存   |  | 状態依存  | 高温警告                               | 異常ではありません。ただし、さらに高温になると投写を自動停止します。次の2点を確認してください。<br>● エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。<br>● エアフィルターが目詰まりしている場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、掃除または交換をします。<br>☛「エアフィルターの掃除」 <a href="#">p.186</a><br>☛「エアフィルターの交換」 <a href="#">p.194</a>  | Temp Warning   |

| インジケータ  |   |  |   |   | 原因         | 処置または状態   | ステータスマニターの表示  |
|---|---|--|---|---|------------|---|---------------|
| 電源  | Status  | Lamp1/<br>Lamp2  | Temp  | Filter  |            |   |               |
| <br>青点滅  | <br>状態依存 | <br>橙点滅 | <br>状態依存 | <br>状態依存 | ランプ交換勧告    | <p>Lamp1/Lamp2インジケータの点滅している方のランプが寿命に達しました。新しいランプに交換してください。</p> <p>☛「ランプの交換」<a href="#">p.189</a></p> <p>交換時期を超えて使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高くなります。すみやかに新しいランプと交換してください。</p> <p>なお、均一な色合いや明るさで映像を投写するために、ランプは2個同時に交換することをお勧めします。</p>  | -             |
| <br>状態依存 | <br>状態依存 | <br>橙点滅 | <br>状態依存 | <br>状態依存 | ランプ種類不一致警告 | <p>「ランプ1とランプ2の種類が異なります。電源を切り、同じ種類のランプを装着してください。」とメッセージも表示されます。</p> <p>ランプ1、ランプ2のどちらか片方にのみ交換用ランプ(ポートレート専用)が装着されています。電源を切り、電源プラグを抜いて、ランプ1、ランプ2に装着されているランプを確認してください。ポートレート投写をするときは、ランプ1、ランプ2ともに交換用ランプ(ポートレート専用)を装着してください。ポートレート投写をしないときはランプ1、ランプ2ともに標準ランプを装着してください。</p> <p>☛「ランプの交換」<a href="#">p.189</a></p> <p>本機はランプ種類の不一致を検出後、約2分が経過すると自動的に電源がオフになります。</p> | Lamp Mismatch |



| インジケータ   |   |  |   |   | 原因   | 処置または状態  | ステータスマニターの表示   |
|--|---|--|---|---|--|--|--|
| 電源   | Status  | Lamp1/<br>Lamp2  | Temp  | Filter  |  |  |  |
| <br>青点滅 | <br>状態依存 | <br>橙点滅 | <br>状態依存 | <br>状態依存 | ランプ消灯警告<br>電源系警告(バラスト)   | 次の2点を確認してください。<br>● Lamp1/Lamp2インジケータの点滅している方のランプを取り出してランプが割れていないか確認します。<br>☛ 「ランプの交換」 p.189<br>● エアフィルターを掃除します。<br>☛ 「エアフィルターの掃除」 p.186 | Lamp1 Warning (S)<br>Lamp1 Warning (P)<br>Lamp2 Warning (S)<br>Lamp2 Warning (P) |
|  |   |  |   |   | 割れていないとき：ランプを再セットして、電源を入れます。<br>それでもエラーになるとき：新しいランプに交換してから電源を入れます。<br>それでもエラーになるとき：ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛ 『お問い合わせ先』 | Power1 Warning<br>Power2 Warning   |  |
|  |   |  |   |   | 割れているとき：お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください(1灯だけで投写している状態です。なるべく早くランプを交換してください)。<br>☛ 『お問い合わせ先』   |  |  |
|  |   |  |   |   | 標高1500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。<br>☛ [拡張設定] - [動作設定] - [高地モード] p.137   |  |  |
|  |   |  |   |   | 本機を水平方向以外に向けて投写しているときは、[設置角度]を[下向き]、[上向き]、[上斜め]、[下斜め]の中から設定してください。<br>☛ [拡張設定] - [設置角度] p.137  |  |  |

| インジケータ   |   |   |   |  | 原因              | 処置または状態  | ステータスマニターの表示    |
|--|---|---|---|--|-----------------|--|-----------------|
| 電源   | Status  | Lamp1/<br>Lamp2   | Temp  | Filter   |                 |  |                 |
| <br>青点滅 | <br>状態依<br>存 | <br>状態依<br>存 | <br>状態依<br>存 | <br>橙点灯 | エアフィルター未<br>装着  | 「エアフィルターを装着してください。」とメッセージも表示されま<br>す。<br>エアフィルターが確実に取り付けられているか確認してください。<br>☛「エアフィルターの交換」 <a href="#">p.194</a><br>本機はエアフィルター未装着を検出後、約1分が経過すると自動的に<br>電源がオフになります。<br>エアフィルターを取り付けてもエラーになるときは、エアフィルタ<br>ーセンサーが故障しています。ご使用をやめ、電源プラグをコンセント<br>から抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先<br>に修理を依頼してください。<br>☛『お問い合わせ先』   | -               |
|  |   |   |   |  | エアフィルター風<br>量低下 | 異常ではありません。ただし、さらに風量低下の状態になると投写を<br>自動停止します。<br>「エアフィルターが目詰まりしています。エアフィルターの掃除、ま<br>たは交換をしてください。」とメッセージも表示されます。以下の2点<br>を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されて<br/>いないか確認します。</li> <li>• エアフィルターが目詰まりしているときは、電源を切り、電源プラ<br/>グをコンセントから抜いてから、掃除または交換をします。<br/>                             ☛「エアフィルターの掃除」<a href="#">p.186</a><br/>                             ☛「エアフィルターの交換」<a href="#">p.194</a></li> </ul> 上記を確認後も異常が発生するとき：ご使用をやめ、電源プラグをコ<br>ンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載<br>の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛『お問い合わせ先』 | Airflow Decline |

| インジケータ  |   |   |   |  | 原因              | 処置または状態   | ステータスマニターの表示    |
|---|---|---|---|--|-----------------|---|-----------------|
| 電源  | Status  | Lamp1/<br>Lamp2   | Temp  | Filter   |                 |   |                 |
| <br>状態依<br>存 | <br>状態依<br>存 | <br>状態依<br>存 | <br>状態依<br>存 | <br>橙点滅 | エアフィルター清<br>掃通知 | 「エアフィルターの清掃時期です。エアフィルターの掃除、または交換をしてください。」とメッセージも表示されます。<br>電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、エアフィルターの掃除をしてください。<br>☛ 「エアフィルターの掃除」 <a href="#">p.186</a><br>エアフィルター清掃通知のインジケータやメッセージは、環境設定メニューの[エアフィルター清掃通知]を[オン]に設定しているときに表示されます。<br>☛ [拡張設定] - [表示設定] - [エアフィルター清掃通知] <a href="#">p.137</a> | Cleaning Filter |



- インジケータは異常を示していないのに、投写映像に異常があるときは以下をご覧ください。
  - ☛ 「故障かなと思ったら」 [p.174](#)
- 各インジケータがこの表にない状態のときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。
  - ☛ 『お問い合わせ先』

操作パネルの液晶ディスプレイで、本機の状態を表示します。また、操作パネルのボタン操作で、本機の詳細な状況やエラーの履歴を確認できます。



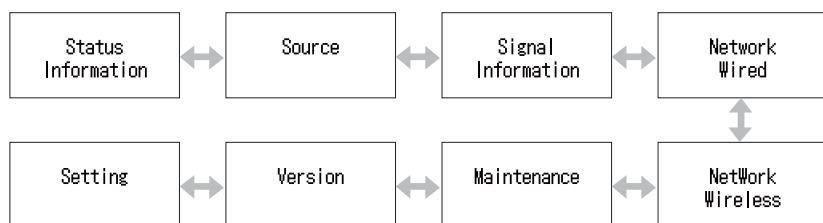
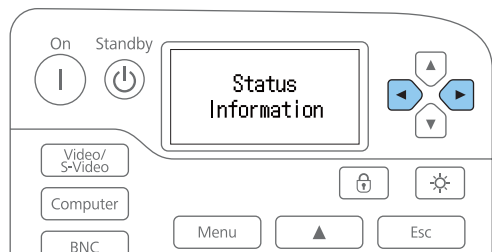
本機がスタンバイ状態のときにステータスマニターを使用するには、以下の設定をします。

- [待機モード]を[通信オン]に設定する。  
 ● [拡張設定] - [待機モード] [p.137](#)
- [A/V出力]を[常時]に設定する。  
 ● [拡張設定] - [A/V出力設定] - [A/V出力] [p.137](#)

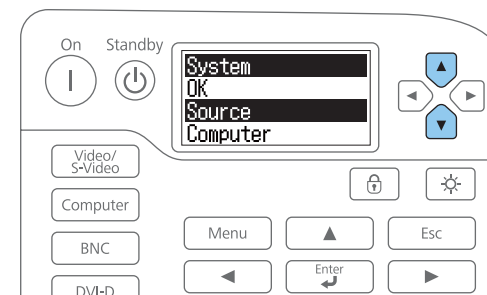
## ステータスの確認手順

ステータスマニターを表示するには、操作パネルの【☀】ボタンを押します。

ステータスマニターの表示カテゴリは8つに分かれており、【◀】【▶】ボタンを押すたびに下図の順番で切り替わります。



【◀】【▶】ボタンでそれぞれのカテゴリの項目と情報を確認できます。



ステータスマニターは以下のときに点灯します。

- 操作パネルのいずれかのボタンを押したとき
- 異常および警告が発生したとき
- ズーム、フォーカス、レンズシフト調整したとき
- プロジェクターIDを確認したとき  
 ● 「プロジェクターIDの確認方法」 [p.40](#)

ステータスマニターを点灯させたくないときは、**Lighting Time**を**Off**に設定してください。

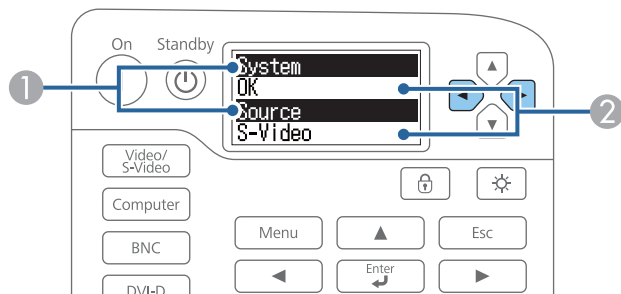
- 「画面表示（液晶ディスプレイ）の設定」 [p.166](#)

## 画面の見方

### 通常表示

カテゴリごとに表示される情報は以下のとおりです。

|                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| Status Information | : 本機の動作状態         |
| Source             | : 入力映像信号情報        |
| Signal Information | : 入力デジタル映像信号情報    |
| Network Wired      | : 有線LAN設定         |
| Network Wireless   | : 無線LAN設定         |
| Maintenance        | : 本機やランプの使用時間     |
| Version            | : 本機のソフトウェアのバージョン |

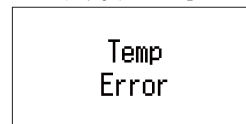


- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| ① | 項目名を表示します。<br>☛ 「表示内容の説明」 p.167 |
| ② | 項目に関する情報を表示します。                 |

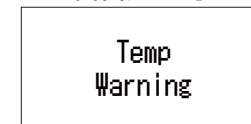
### 異常および警告発生時の表示

本機に問題が発生すると以下のように表示されます。

#### 異常発生時



#### 警告発生時



異常が解消されるか、【↑】【↓】【←】【→】ボタンのいずれかを押しと通常表示に戻ります。

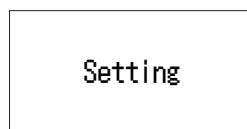
異常および警告の内容と対処方法は、以下を参照してください。


☛ 「インジケータの見方」 p.155

## 画面表示(液晶ディスプレイ)の設定



コントラストの調整と、バックライトの点灯時間を設定します。


- 1** 【】【】ボタンで**Setting**を選択します。





- 2** 【】ボタンを押して以下の画面を表示します。



- 3** 【】【】ボタンでコントラストを調整します。

- 4** 【】ボタンを押して以下の画面を表示します。



- 5** 【】【】ボタンでバックライトの点灯時間を設定します。

初期値は**30sec**(30秒)です。**Off**(点灯させない)、**10-60sec**、**30min**(30分)から設定できます。

## 表示内容の説明

| カテゴリー              | 項目名         | 状態表示             | 説明  |
|--------------------|-------------|------------------|---|
| Status Information | System      |                  | 本機の状態を表示します。異常や警告の対処方法については、以下を参照してください。<br>☞ 「インジケータの見方」 p.155 |
|                    |             | OK               | 通常状態です。   |
|                    |             | Warm-Up          | ウォームアップ状態です。  |
|                    |             | Standby          | スタンバイ状態です。  |
|                    |             | Cool Down        | クールダウン状態です。   |
|                    |             | Temp Error       | 内部高温異常です。   |
|                    |             | Fan Error        | ファン異常です。  |
|                    |             | Sensor Error     | センサー異常です。   |
|                    |             | Lamp1 Error (S)  | ランプ異常です。(S：標準ランプ、P：ポートレート専用ランプ)                                 |
|                    |             | Lamp1 Error (P)  |   |
|                    |             | Lamp2 Error (S)  |   |
|                    |             | Lamp2 Error (P)  |   |
|                    |             | Lamp1 Failure(S) | ランプ点灯失敗です。(S：標準ランプ、P：ポートレート専用ランプ)                               |
|                    |             | Lamp1 Failure(P) |   |
|                    |             | Lamp2 Failure(S) |   |
|                    |             | Lamp2 Failure(P) |   |
|                    |             | Power1 Error     | 電源系異常(バラスト)です。  |
|                    |             | Power2 Error     |   |
|                    |             | Internal Error   | 内部異常です。   |
|                    |             | CinemaFilterErr. | シネマフィルター異常です。   |
|                    |             | Auto Iris Error  | オートアイリス異常です。  |
|                    |             | Airflow Error    | フィルター風量低下異常です。  |
| Shutter Error      | シャッター異常です。  |                  |   |
| Pump Error         | 冷却システム異常です。 |                  |   |

| カテゴリー              | 項目名              | 状態表示             | 説明   |                |
|--------------------|------------------|------------------|--|----------------|
| Status Information | System           | Temp Warning     | 高温警告です。  |                |
|                    |                  | Internal Warning | 内部システムに関する警告です。  |                |
|                    |                  | Airflow Decline  | エアフィルター風量低下です。   |                |
|                    |                  | Lamp1 Warning(S) | ランプ消灯警告です。(S：標準ランプ、P：ポートレート専用ランプ)<br>ランプ異常と同じ対処をしてください。      |                |
|                    |                  | Lamp1 Warning(P) |  |                |
|                    |                  | Lamp2 Warning(S) |  |                |
|                    |                  | Lamp2 Warning(P) |  |                |
|                    |                  | Power1 Warning   |  | 電源系警告(バラスト)です。 |
|                    |                  | Power2 Warning   |  |                |
|                    |                  | Shutter Warning  | シャッター警告です。シャッター異常と同じ対処をしてください。                               |                |
|                    |                  | DirectionWarning | 使用可能角度の範囲外です。ランプの種類を確認し、正しい角度でお使いください。                       |                |
|                    |                  | Lamp Mismatch    | ランプ種類不一致警告です。  |                |
|                    |                  | Clean Filter     | エアフィルター清掃通知です。   |                |
|                    | Source           | Computer         | 現在投写中の機器を接続している入力ソース名を表示します。                                 |                |
|                    |                  | BNC              |  |                |
|                    |                  | Video            |  |                |
|                    |                  | S-Video          |  |                |
|                    |                  | HDMI             |  |                |
|                    |                  | DVI-D            |  |                |
|                    |                  | SDI              |  |                |
|                    |                  | LAN              |  |                |
|                    |                  | HDBaseT          |  |                |
|                    | On-ScreenDisplay | On               | [オンスクリーン表示]の設定を表示します。[Off]のときは、メニューやメッセージなど投写映像以外は一切表示されません。 |                |
|                    |                  | Off              |  |                |
|                    | Shutter          | Open             | シャッターの動作状態を表示します。  |                |
|                    |                  | Close            |  |                |



| カテゴリ               | 項目名          | 状態表示                                 | 説明   |
|--------------------|--------------|--------------------------------------|--|
| Status Information | Air Temp     | —                                    | 使用環境温度を表示します。  |
|                    | AC Voltage   | —                                    | 電源電圧を表示します。  |
|                    | Lamp1 Type   | Standard                             | Lamp1に搭載されているランプの種類を表示します。(Standard：標準ランプ、Portrait：ポートレート専用)                                   |
|                    |              | Portrait                             |  |
|                    | Lamp2 Type   | Standard                             | Lamp2に搭載されているランプの種類を表示します。(Standard：標準ランプ、Portrait：ポートレート専用)                                   |
|                    |              | Portrait                             |  |
|                    | Lamp1 Status | On                                   | ランプ1の点灯状態を表示します。   |
|                    |              | Off                                  |  |
|                    | Lamp2 Status | On                                   | ランプ2の点灯状態を表示します。   |
|                    |              | Off                                  |  |
| Lamp Select        | Dual         | [ランプ選択]の設定を表示します。<br>☛ 「ランプの選択」 p.32 |  |
|                    | Single       |                                      |  |
|                    | Lamp1        |                                      |  |
|                    | Lamp2        |                                      |  |
| Source             | Source       | Computer                             | 現在投写中の機器を接続している入力ソース名を表示します。   |
|                    |              | BNC                                  |  |
|                    |              | Video                                |  |
|                    |              | S-Video                              |  |
|                    |              | HDMI                                 |  |
|                    |              | DVI-D                                |  |
|                    |              | SDI                                  |  |
|                    |              | LAN                                  |  |
|                    |              | HDBaseT                              |  |
|                    | Resolution   | —                                    | 現在投写中の映像信号の入力解像度を表示します。<br>No Signal：映像信号が入力されていません。<br>Not Supported：本機に対応していない映像信号が入力されています。 |
| Video Signal       | —            | 現在投写中の映像信号のビデオ信号方式を表示します。            |  |

| カテゴリー          | 項目名           | 状態表示            | 説明                      |
|----------------|---------------|-----------------|-------------------------|
| Source         | Color Space   | RGB             | 現在投写中の映像信号の色空間を表示します。   |
|                |               | YCbCr           |                         |
|                |               | YPbPr           |                         |
|                | H-Frequency   | —               | 現在投写中の映像信号の水平周波数を表示します。 |
|                | V-Frequency   | —               | 現在投写中の映像信号の垂直周波数を表示します。 |
|                | Sync Polarity | H:Posi / V:Posi | 同期極性を表示します。             |
|                |               | H:Posi / V:Nega |                         |
|                |               | H:Nega / V:Posi |                         |
|                |               | H:Nega / V:Nega |                         |
|                | Sync Mode     | Composite Sync  | 同期種別を表示します。             |
|                |               | Separate Sync   |                         |
|                |               | Sync On Green   |                         |
|                | Detected Mode | —               | 現在投写中の映像信号の判別解像度を表示します。 |
|                | Video Level   | Auto(Normal)    | 本機のビデオレベルを表示します。        |
| Auto(Expanded) |               |                 |                         |
| Normal         |               |                 |                         |
| Expanded       |               |                 |                         |



Sourceで表示される項目は、お使いの機種、現在投写している映像信号や入力ソースにより異なります。

| カテゴリー              | 項目名              | 状態表示                         | 説明                             |
|--------------------|------------------|------------------------------|--------------------------------|
| Signal Information | 5V Detection     | Detected                     | 5V信号の検出結果を表示します。               |
|                    |                  | Not Detect                   |                                |
|                    | TMDS Clock       | —                            | 現在投写中の映像信号のTMDS周波数を表示します。      |
|                    | TMDS H-Frequency | —                            | 現在投写中の映像信号の水平周波数を表示します。        |
|                    | TMDS V-Frequency | —                            | 現在投写中の映像信号の垂直周波数を表示します。        |
|                    | DetChg 5CFHMP123 | —                            | 信号変化の要因を表示します。                 |
|                    | Stable Time      | —                            | 映像信号が確定してから現在までの時間を表示します。      |
|                    | HDCP Status      | Non-HDCP                     | HDCPの状態を表示します。                 |
|                    |                  | Passed                       |                                |
|                    |                  | Failed                       |                                |
|                    | HDCP Ri          | —                            | HDCPの各情報を表示します。                |
|                    | HDCP AKSV        | —                            |                                |
|                    | HDCP An          | —                            |                                |
|                    | AVI Info VIC     | —                            | 現在投写中の映像信号のVIC情報 (AVI) を表示します。 |
|                    | AVI InfoChecksum | OK                           | AVIのチェックサム結果を表示します。            |
|                    |                  | NG                           |                                |
|                    | Signal Mode      | HDMI                         | 信号モードを表示します。                   |
|                    |                  | DVI                          |                                |
|                    | Pixel Encoding   | RGB                          | 現在投写中の映像信号の色空間情報 (AVI) を表示します。 |
|                    |                  | YUV4:4:4                     |                                |
| YUV4:2:2           |                  |                              |                                |
| YUV4:2:0           |                  |                              |                                |
| HDBaseT Quarity    | —                | HDBaseT端子からの信号品質の情報を表示しています。 |                                |



Signal Informationで表示される項目は、お使いの機種、現在投写している映像信号や入力ソースにより異なります。

| カテゴリー            | 項目名             | 状態表示              | 説明  |
|------------------|-----------------|-------------------|---|
| Network Wired    | Projector Name  | —                 | ネットワーク上で本機を識別するための個別の名前を表示します。  |
|                  | Connection Mode | HDBaseT           | LANの接続経路を表示しています。   |
|                  |                 | LAN               |   |
|                  | DHCP            | On                | DHCPの設定状態を表示します。  |
|                  |                 | Off               |   |
|                  | IP Display      | On                | IPアドレス表示の設定状態を表示します。  |
|                  |                 | Off               |   |
| IP Address       | —               | IPアドレスを表示します。     |   |
| MAC Address      | —               | MACアドレスを表示します。    |   |
| Network Wireless | Projector Name  | —                 | ネットワーク上で本機を識別するための個別の名前を表示します。  |
|                  | Connection Mode | Quick             | 本機とコンピューターを無線LANで接続するときの接続モードを表示します。<br>(Quick：かんたんモード、Advanced：マニュアルモード) |
|                  |                 | Advanced          |   |
|                  | SSID Display    | On                | SSID表示の設定状態を表示します。  |
|                  |                 | Off               |   |
|                  | IP Display      | On                | IPアドレス表示の設定状態を表示します。  |
|                  |                 | Off               |   |
|                  | SSID            | —                 | SSIDを表示します。   |
|                  | IP Address      | —                 | IPアドレスを表示します。   |
|                  | DHCP            | On                | DHCPの設定状態を表示します。  |
|                  |                 | Off               |   |
|                  | MAC Address     | —                 | MACアドレスを表示します。  |
|                  | Security        | No                | セキュリティーの設定状態を表示します。   |
| WPA2-PSK         |                 |                   |   |
| WPA/WPA2-PSK     |                 |                   |   |
| Antenna Level    | LEVEL 0-5       | Wi-Fiの受信状態を表示します。 |   |

| カテゴリー       | 項目名              | 状態表示      | 説明                          |
|-------------|------------------|-----------|-----------------------------|
| Maintenance | Operation Time   | —         | 本機の累積使用時間を表示します。            |
|             | Lamp1 Op.Time    | —         | 標準ランプの累積使用時間を表示しています。       |
|             | Lamp2 Op.Time    | —         |                             |
|             | Lamp1 Op.Time PR | —         | ポートレート専用ランプの累積使用時間を表示しています。 |
|             | Lamp2 Op.Time PR | —         |                             |
| Version     | SerialNo.        | —         | 本機のシリアル番号を表示します。            |
|             | Main             | —         | 本機のソフトウェアのバージョンを表示します。      |
|             | Video            | —         |                             |
|             | StatusMonitor    | —         |                             |
| Setting     | CONTRAST         | LEVEL     | 液晶ディスプレイのコントラストを設定します。      |
|             | Lighting Time    | Off       | バックライトの点灯時間を設定します。          |
|             |                  | 10-60 sec |                             |
|             |                  | 30 min    |                             |

## 映像に関するトラブル


### 映像が表示されない

| 確認                                       | 対処法   |
|--|---|
| リモコンまたは操作パネルの【①】ボタンを押しましたか？              | 【①】ボタンを押して電源を入れます。  |
| インジケーターがすべて消灯していませんか？                    | 電源コードが正しく接続されていない、または電気が供給されていません。<br>本機に電源コードを正しく接続してください。<br>または、電気が供給されるようにブレーカーなどを確認してください。 |
| シャッターが実行されていませんか？                        | リモコンの【シャッター】ボタンを押してシャッターを解除します。<br>☛「映像を一時的に消す（シャッター）」 <a href="#">p.107</a>                    |
| 環境設定メニューの設定で間違っているものはありませんか？             | 全初期化してみてください。<br>☛ [初期化] - [全初期化] <a href="#">p.150</a>   |
| 入力映像そのものが真っ黒になっていませんか？<br>(コンピューター投写時のみ) | スクリーンセーバーなどで入力映像が真っ黒になっていることがあります。  |
| 映像の信号形式の設定は合っていますか？<br>(ビデオ機器投写時のみ)      | 接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。<br>☛ [映像] - [ビデオ信号方式] <a href="#">p.134</a>                           |



### 動画が表示されない

| 確認  | 対処法  |
|---|--|
| コンピューター映像信号が外部と液晶画面の両方に出力されていませんか？<br>(ノートや液晶一体型タイプのコンピューター投写時のみ) | コンピューター側の映像信号を外部のみの出力に切り替えます。コンピューターに添付の取扱説明書、あるいはお使いのコンピューターのメーカーにお問い合わせください。 |
| 動画コンテンツが著作権保護されていませんか？  | 著作権保護された動画コンテンツをコンピューターで再生すると、プロジェクターから投写されないことがあります。詳しくはプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。   |



## 自動的に投写が消える

| 確認                     | 対処法   |
|------------------------|---|
| [スリープモード]を[オン]にしていますか？ | <b>【①】</b> ボタン押しで電源を入れます。スリープモードを働かせないときは設定を[オフ]にしてください。<br> [拡張設定] - [動作設定] - [スリープモード] <a href="#">p.137</a> |

## 「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示される

| 確認   | 対処法  |
|--|--|
| 映像の信号形式の設定は合っていますか？<br>(ビデオ機器投写時のみ)              | 接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。<br> [映像] - [ビデオ信号方式] <a href="#">p.134</a>                                |
| 映像信号の解像度やリフレッシュレートが対応するモードですか？<br>(コンピューター投写時のみ) | コンピューターから出力されている映像信号の解像度・リフレッシュレートの変更は、コンピューターの取扱説明書などでご確認ください。<br> 「対応解像度一覧」 <a href="#">p.232</a> |

## 「映像信号が入力されていません。」と表示される

| 確認   | 対処法  |
|--|--|
| ケーブル類が正しく接続されていますか？                                    | 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。<br>ケーブルが断線・接触不良を起こしていないか確認します。  |
| 接続した入力端子を正しく選択していますか？                                  | リモコンの <b>【入力検出】</b> ボタンを押して映像を切り替えます。<br> 「入力信号を自動検出して切り替える (入力検出)」 <a href="#">p.59</a>  |
| 接続されたコンピューターやビデオ機器の電源は入っていますか？                         | それぞれの機器の電源を入れます。   |
| プロジェクターに映像信号が出力されていますか？<br>(ノートや液晶一体型タイプのコンピューター投写時のみ) | 映像信号がコンピューターの液晶モニターや付属モニターにだけ出力されている場合は、外部にも出力するように切り替えてください。外部に映像信号を出力すると、液晶モニターや付属モニターに映像が出せないモデルもあります。<br>本機やコンピューターの電源を入れた状態で接続を行うと、コンピューターの映像信号を外部に切り替えるFnキー(ファンクションキー)が働かないことがあります。本機およびコンピューターの電源を入れ直してください。<br> コンピューターの取扱説明書など |



## ぼやける、ピントが合わない、ゆがむ

| 確認                             | 対処法  |
|--------------------------------|--|
| ピントは正しく調整されていますか？              | 映像を投写し始めてから20分以上たっていることを確認し、リモコンの【フォーカス】ボタンを押して、ピントを調整します。<br>☛「ピントを調整する」 <a href="#">p.38</a>   |
| 投写距離は最適ですか？                    | 投写距離の推奨範囲を外れていませんか？<br>推奨範囲内で設置してください。<br>☛「スクリーンサイズと投写距離」 <a href="#">p.214</a>   |
| レンズが結露していませんか？                 | 寒い部屋から急に暖かい部屋に持ち込んだり急激に暖房したときなど、レンズの表面が結露して映像がぼやけることがあります。お使いになる1時間くらい前に使用する部屋に本機を設置するようにします。結露してしまったときは、電源を切ってしばらくそのまま放置してください。   |
| オプションの超短焦点レンズ(ELPLU02)をお使いですか？ | [拡張設定]メニューの[レンズタイプ]を[ELPLU02]に設定してください。<br>☛ [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンスト] - [レンズタイプ] <a href="#">p.137</a><br>ピントの調整方法は以下を参照してください。<br>☛「超短焦点レンズELPLU02をお使いのとき」 <a href="#">p.39</a> |







## ノイズが入る、乱れる

| 確認  | 対処法   |
|---|---|
| 映像の信号形式の設定は合っていますか？<br>(ビデオ機器投写時のみ)         | 接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。<br>☛ [映像] - [ビデオ信号方式] <a href="#">p.134</a>   |
| ケーブル類は正しく接続されていますか？                         | 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。<br>☛「接続する」 <a href="#">p.42</a>  |
| ケーブルを延長していませんか？                             | ケーブルを延長するとノイズが入ることがあります。同梱のケーブルを接続して確認してください。   |
| 解像度の選択は正しいですか？<br>(コンピューター投写時のみ)            | 本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。<br>☛「対応解像度一覧」 <a href="#">p.232</a><br>☛ コンピューターの取扱説明書など  |
| 同期▶・トラッキング▶は正しく調整されていますか？<br>(コンピューター投写時のみ) | 【自動調整】ボタンを押して、自動調整を行います。自動調整を行っても調整しきれないときは、[映像]メニューの[同期]、[トラッキング]で調整することもできます。<br>☛ [映像] - [同期]、[トラッキング] <a href="#">p.134</a> |



| 確認                                   | 対処法   |
|--------------------------------------|---|
| [自動調整]を[オン]にしていますか？(コンピューター投写時のみ)    | 入力信号によっては、自動調整によって画面がずれてしまう場合があります。そのときは、[自動調整]を[オフ]にしてください。<br> [映像] - [自動調整] <a href="#">p.134</a><br>[自動調整]を[オフ]にした場合、一度接続した信号は記憶されます。[自動調整]の[オン]、[オフ]は新しい映像信号を入力するたびに設定してください。 |
| [入力解像度]を[オート]以外に設定していませんか？(2画面投写時のみ) | 拡張設定メニューの[入力解像度]で設定している解像度と、投写している映像の入力解像度が異なるときは、映像が乱れることがあります。<br>映像が乱れるときは[入力解像度]を[オート]に設定してください。<br> [映像] - [入力解像度] <a href="#">p.134</a>                                      |

### 映像が切れる(大きい)、小さい、アスペクトが合っていない、反転している

| 確認                                   | 対処法   |
|--------------------------------------|---|
| [スクリーン設定]を正しく設定していますか？               | お使いのスクリーンに合わせて[スクリーン設定]を設定してください。<br> 「スクリーン設定」 <a href="#">p.33</a>   |
| アスペクトは正しく設定されていますか？                  | リモコンの【アスペクト】ボタンを押して入力信号に合ったアスペクトを選択してください。<br> 「投写映像のアスペクト比を切り替える」 <a href="#">p.82</a>  |
| Eズームで拡大したままになっていませんか？                | リモコンの【戻る】ボタンを押してEズーム機能を解除します。<br> 「映像を部分的に拡大する(Eズーム)」 <a href="#">p.108</a>   |
| [表示倍率変更]を[オン]に設定していませんか？             | [映像]メニューの[表示倍率変更]を[オフ]にしてください。<br> [映像] - [表示倍率変更] <a href="#">p.134</a>   |
| 表示位置は正しく調整されていますか？                   | (Computer入力端子またはBNC入力端子から入力しているアナログRGB信号の投写時のみ)<br>【自動調整】ボタンを押して、表示位置を調整します。<br>表示位置は[映像]メニューからも調整できます。<br> [映像] - [表示位置] <a href="#">p.134</a>            |
| デュアルディスプレイの設定をしていませんか？(コンピューター投写時のみ) | 接続しているコンピューターのコントロールパネルの[画面のプロパティ]でデュアルディスプレイの設定をしていると、コンピューター画面の映像が半分くらいしか投写されません。コンピューター画面の映像をすべて投写するときは、デュアルディスプレイの設定を解除します。<br> コンピューターのビデオドライバーの取扱説明書 |

| 確認                               | 対処法   |
|----------------------------------|---|
| 解像度の選択は正しいですか？<br>(コンピューター投写時のみ) | 本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「対応解像度一覧」 p.232</li> <li>☛ コンピューターの取扱説明書など</li> </ul> |
| 映像の向きは正しいですか？                    | [拡張設定]メニューの[設置モード]で正しく設定してください。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「設置設定」 p.31</li> </ul>                            |

## 色合いが違う

| 確認                                     | 対処法   |
|--|---|
| 入力信号の設定が接続機器の信号と合っていますか？               | 以下のとおり接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>• Computer入力端子、BNC入力端子に接続した機器の映像のとき<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ [映像] - [入力信号方式] p.134</li> </ul> </li> <li>• Video入力端子、S-Video入力端子に接続した機器の映像のとき<br/> <ul style="list-style-type: none"> <li>☛ [映像] - [ビデオ信号方式] p.134</li> </ul> </li> </ul> |
| 映像の明るさは正しく調整されていますか？                   | [画質調整]メニューの[明るさ]を調整してください。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>☛ [画質調整] - [明るさ] p.132</li> </ul>  |
| ケーブル類が正しく接続されていますか？                    | 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。<br>ケーブルが断線・接触不良を起こしていないか確認します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>☛ 「接続する」 p.42</li> </ul>  |
| コントラスト▶▶は正しく調整されていますか？                 | [画質調整]メニューの[コントラスト]を調整してください。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>☛ [画質調整] - [コントラスト] p.132</li> </ul>  |
| 適切なカラー調整に設定されていますか？                    | [画質調整]メニューの[ガンマ]、[RGB]、[RGBCMY]を調整してください。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>☛ [画質調整] - [アドバンス] p.132</li> <li>☛ 「画質を調整する」 p.85</li> </ul>   |
| 色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？<br>(ビデオ機器投写時のみ) | [画質調整]メニューの[色の濃さ]、[色合い]を調整してください。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>☛ [画質調整] - [色の濃さ]、[色合い] p.132</li> </ul>  |

## 暗い

| 確認                     | 対処法  |
|------------------------|--|
| 映像の明るさは正しく設定されていますか？   | [画質調整]メニューの[明るさ]や設定メニューの[節電モード]の設定を確認してください。<br>☛ [画質調整] - [明るさ] <a href="#">p.132</a><br>☛ [設定] - [節電モード] <a href="#">p.136</a>                     |
| コントラスト▶▶は正しく調整されていますか？ | [画質調整]メニューから[コントラスト]を調整してください。<br>☛ [画質調整] - [コントラスト] <a href="#">p.132</a>  |
| ランプの交換時期ではありませんか？      | ランプの交換時期が近づくと映像が暗くなったり、色合いが悪くなります。新しいランプと交換してください。<br>☛ [ランプの交換] <a href="#">p.189</a>   |
| 本機を単体でお使いですか？          | 以下の項目を暗く設定していないかご確認ください。<br>☛ [拡張設定] - [マルチプロジェクション] - [明るさレベル] <a href="#">p.137</a><br>☛ [拡張設定] - [マルチプロジェクション] - [カラーマッチング] <a href="#">p.137</a> |

## 投写開始時のトラブル

### 電源が入らない

| 確認   | 対処法   |
|--|---|
| 【①】ボタンを押しましたか？                                   | 【①】ボタンを押して電源を入れます。  |
| 電源コードを触ると、インジケータが点いたり消えたりしませんか？                  | 電源コードが接触不良を起こしているか、電源コードが故障している可能性があります。電源コードを差し直してください。それでも直らないときは、ご使用をやめ電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。<br>☛『お問い合わせ先』 |
| [操作ボタンロック]が[全ロック]になっていませんか？                      | リモコンの【①】ボタンを押します。[操作ボタンロック]を働かせないときは設定を[オフ]にしてください。<br>☛「操作ボタンロック」p.123   |
| リモコン受光部の設定は正しいですか？                               | 環境設定メニューの[リモコン受光部]の設定を確認してください。<br>☛ [設定] - [リモコン受光部] p.136   |
| ダイレクトパワーオフをした直後に電源コードのプラグを差し直したかブレーカーをオンにしていますか？ | [ダイレクトパワーオン]を[オン]に設定しているときに左記の操作をすると電源が入らないことがあります。リモコンまたは操作パネルの【①】ボタンを押すと電源が入ります。  |
| リモコンの【ID】スイッチがOnになっていませんか？                       | OnになっているとIDが一致するプロジェクターだけが操作対象になります。【ID】スイッチをOffにしてください。<br>☛「リモコンIDを設定する」p.41  |
| ランプカバーやランプは正しく装着されていますか？                         | 本機は、ランプやランプカバーの取り付けが不十分だと電源が入りません。装着の状態を確認してください。<br>☛「ランプの交換方法」p.191   |

## その他のトラブル

### リモコンで操作できない

| 確認                                    | 対処法  |
|---------------------------------------|--|
| リモコンの発光部を本機のリモコン受光部に向けて操作していますか？      | リモコン受光部に向かって操作してください。<br>☛ 「リモコンの操作可能範囲」 p.25  |
| 本機から離れすぎていませんか？                       | 操作可能距離は、約30mです。<br>☛ 「リモコンの操作可能範囲」 p.25  |
| リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い光が当たっていませんか？       | 強い光などがリモコン受光部に当たる場所を避けて設置してください。   |
| [リモコン受光部]の設定は正しいですか？                  | 環境設定メニューの[リモコン受光部]の設定を確認してください。<br>☛ [設定] - [リモコン受光部] p.136  |
| 乾電池が消耗していたり、乾電池の向きを間違えてセットしていませんか？    | 新しい乾電池を正しい向きにセットします。<br>☛ 「リモコンの電池交換」 p.24   |
| リモコンIDはプロジェクターIDと一致していますか？            | 操作したいプロジェクターのIDとリモコンのIDを一致させてください。IDの設定に関わらずすべてのプロジェクターをリモコンで操作できるようにするには、リモコンの【ID】スイッチをOffにします。<br>☛ 「IDの設定」 p.40 |
| [リモコン種類]の設定と使用しているリモコンは一致していますか？      | 環境設定メニューの[リモコン種類]の設定を確認してください。<br>☛ [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンス] - [リモコン種類] p.137                                     |
| 本機のRemote端子にオプションのリモコンケーブルを接続していませんか？ | リモコンケーブルが差し込まれていると本機のリモコン受光部が働かなくなります。ワイヤードリモコンケーブルを使用しないときは、リモコンケーブルをRemote端子から取り外してください。                         |
| [制御通信]が[オン]になっていませんか？                 | Remote端子が無効です。オプションのワイヤードリモコンケーブルをお使いになるときは、[制御通信]を[オフ]に設定してください。<br>☛ [拡張設定] - [HDBaseT設定] - [制御通信] p.137         |
| リモコンボタンロックが設定されていませんか？                | リモコンボタンロックが設定されていると、基本操作に必要なボタン以外は無効になります。リモコンの【ヘルプ】ボタンを長押しして、リモコンボタンロックを解除してください。<br>☛ 「リモコンボタンロック」 p.124         |

## 外部モニターに表示されない

| 確認   | 対処法   |
|--|---|
| Computer入力端子、BNC入力端子以外から入力している映像を表示させようとしていませんか？ | 外部モニターに表示できる映像はComputer入力端子、BNC入力端子からのRGB信号のみです。  |
| 2画面で投写していますか？                                    | 外部モニターに表示できる映像は、左画面で投写しているComputer入力端子、BNC入力端子からのRGB信号のみです。<br>☛ [2種類の映像を同時に投写する(2画面)] p.104  |
| 本機がスタンバイ状態ではありませんか？                              | 環境設定メニューの[待機モード]、[A/V出力設定]、[モニター出力]が正しく設定されているか確認してください。<br>☛ [拡張設定] - [待機モード] p.137<br>☛ [拡張設定] - [A/V出力設定] - [A/V出力] p.137<br>☛ [拡張設定] - [A/V出力設定] - [モニター出力] p.137 |

## メッセージやメニューの言語を変更したい

| 確認           | 対処法  |
|--------------|--|
| 言語の設定を変更します。 | 拡張設定メニューの[言語]で目的の言語を選択してください。<br>☛ [拡張設定] - [言語] p.137 |

## プロジェクターに異常が起きてもメール通知されない

| 確認                                | 対処法   |
|-----------------------------------|---|
| [待機モード]を[通信オン]に設定していますか？          | 本機がスタンバイ状態のときもメール通知機能を使うためには、環境設定メニューの[待機モード]を[通信オン]に設定します。<br>☛ [拡張設定] - [待機モード] p.137                 |
| 致命的な異常が発生し、本機が瞬時に起動停止状態になっていませんか？ | 瞬時に起動停止したときはメール送信できません。<br>本機を確認しても異常状態が復帰しないときは、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛ 『お問い合わせ先』 |
| 本機に電源が供給されていますか？                  | 本機が設置されている地域が停電になっていたり、本機の電源を取っているコンセントのブレーカーが切れていないか確認してください。  |

| 確認                                 | 対処法   |
|------------------------------------|---|
| ネットワーク設定メニューでメール通知機能が正しく設定されていますか？ | 異常通知のメールはネットワーク設定メニューの[メール]の設定に従って発信されます。正しく設定されているか確認してください。<br>☛ [ネットワーク] - [メール] p.148 |

### 「時刻を保持する電池残量が低下しています。」と表示される

| 確認                     | 対処法  |
|------------------------|--|
| 時刻を保持する内部電源の残量が低下している。 | お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。<br>☛ 『お問い合わせ先』 |

### Webブラウザを使って設定を変更できない

| 確認                   | 対処法   |
|----------------------|---|
| ユーザーID、パスワードは正しいですか？ | ユーザーIDには「EPSONWEB」を入力します。変更はできません。パスワードの設定が無効でも、ユーザーIDを入力します。<br>パスワードは、Web制御パスワードで設定した文字を入力します。パスワードの初期設定は「admin」です。 |

番号を確認して以下のとおり対処してください。問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせいただくか、次に記載の連絡先にお問い合わせください。

☛ 『お問い合わせ先』

| Event ID                     | 要因                                    | 対処法   |
|------------------------------|---------------------------------------|---|
| 0432<br>0435                 | EasyMP Network Projectionの起動に失敗しました。  | プロジェクターを再起動してください。  |
| 0434<br>0482<br>0484<br>0485 | ネットワークの通信状態が不安定です。                    | ネットワークの通信状態を確認して、しばらくしてから再接続してください。   |
| 0433                         | 転送された画像を再生できません。                      | EasyMP Network Projectionを再起動してください。  |
| 0481                         | コンピューターから通信が切断されました。                  |   |
| 0483<br>04FE                 | EasyMP Network Projectionが予期せず終了しました。 | ネットワークの通信状態を確認して、プロジェクターを再起動してください。   |
| 0479<br>04FF                 | プロジェクターにシステムエラーが発生しました。               | プロジェクターを再起動してください。  |
| 0891                         | 同じSSIDのアクセスポイントが見つかりません。              | コンピューターやアクセスポイントとプロジェクターを同じSSIDに設定してください。   |
| 0892                         | WPA/WPA2の認証方式が一致しません。                 | 無線LANセキュリティの設定が正しいか確認してください。  |
| 0893                         | TKIP/AESの暗号化方式が一致しません。                | ☛ [ネットワーク]メニュー - [セキュリティ]メニュー <a href="#">p.146</a>   |
| 0894                         | 不正なアクセスポイントに接続したため通信が切断されました。         | ネットワーク管理者に確認して指示に従ってください。   |
| 0898                         | DHCPの取得に失敗しました。                       | DHCPサーバーが正しく動作しているか確認してください。DHCPを使用しないときは、DHCPの設定をオフにしてください。<br>☛ [ネットワーク]メニュー - [無線LAN]メニュー <a href="#">p.144</a> 、[有線LAN]メニュー <a href="#">p.147</a> |
| 0899                         | その他、接続に関するエラー                         | プロジェクターまたはEasyMP Network Projectionを再起動しても問題が解決しない場合は、次に記載の連絡先にお問い合わせください。<br>☛ 『お問い合わせ先』   |





# メンテナンス

ここでは、メンテナンス方法など、本機を今後も長くお使いいただくための補足的な知識について説明しています。

本機が汚れたり、映像の映りが悪くなったら掃除をしてください。

### 注意

掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

## 本機の掃除

本機の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき取ってから乾いた布で仕上げてください。

### 注意

ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。ケースが変質、変色することがあります。

## レンズの掃除

レンズの汚れは、市販のメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。

### 警告

レンズに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。本機内部ではランプが高温になっているため、引火による火災の原因となります。

### 注意

レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないでください。

## エアフィルターの掃除

下記のメッセージが表示されたり、Filterインジケーターが点灯または点滅するときは、エアフィルターの掃除をしてください。

☛ 「インジケーターの見方」 p.155

「エアフィルターの清掃時期です。エアフィルターの掃除、または交換をしてください。」

「内部温度が上昇しています。吸排気口付近の障害物を取り除き、エアフィルターの掃除、または交換をしてください。」

「エアフィルターが目詰まりしています。エアフィルターの掃除、または交換をしてください。」

### 注意

- エアフィルターにホコリがたまると、本機内部の温度が上昇して故障や光学部品の早期劣化の原因となります。メッセージが表示されたらすみやかにエアフィルターを掃除してください。
- エアフィルターは水洗いできません。洗剤や溶剤も使わないでください。
- 掃除にブラシを使用するときは、毛先の長い柔らかいものを使用し、軽くなでるように掃除をしてください。強くこするとホコリがエアフィルター内部に入ってしまう取れなくなります。



掃除をしても頻繁にメッセージが表示される場合は交換時期です。新しいエアフィルターに交換してください。

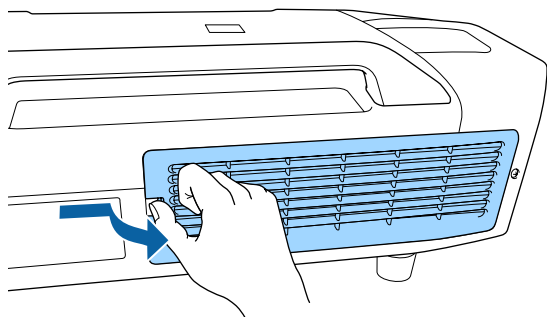
☛ 「エアフィルターの交換方法」 p.194

- 約3か月に一度は掃除を行うことをお勧めします。ホコリの多い環境でお使いの場合は、より短い周期で掃除を行ってください。
- エアフィルター清掃通知のインジケーターやメッセージは、環境設定メニューの[エアフィルター清掃通知]を[オン]に設定しているときに表示されます。

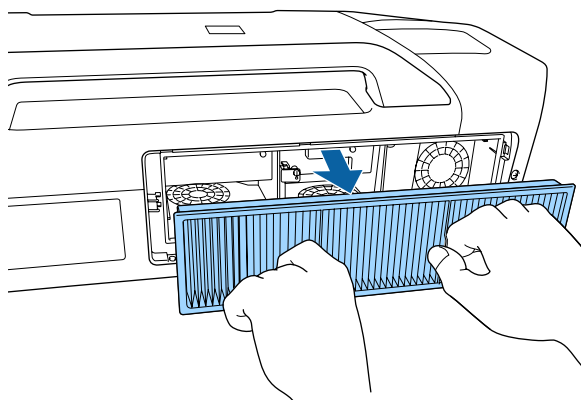
☛ [拡張設定] - [表示設定] - [エアフィルター清掃通知] p.137

**1** 本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源コードを外します。

**2** エアフィルターカバーを取り出します。  
エアフィルターカバーのタブに指をかけ、タブを押したままカバーを起こして取り外します。

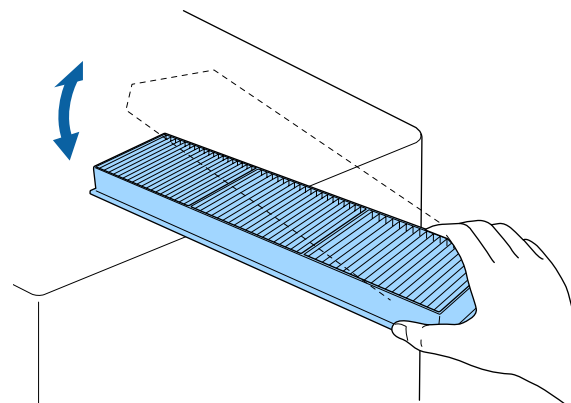


**3** エアフィルターを取り出します。



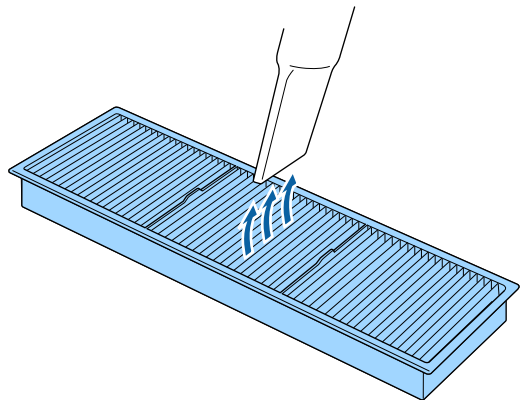
**4** エアフィルターの表側(取り出し用のツマミのある面)を下にして、4~5回たたいてホコリを落とします。

持ち替えて手で持っていた方も同様にたたいてホコリを落とします。

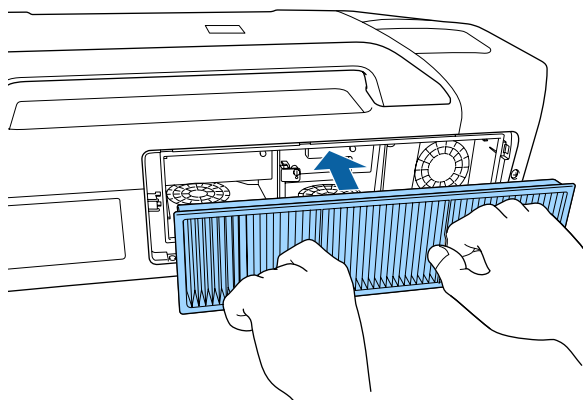
**注意**

エアフィルターを強くたたきすぎると、変形したり割れたりして使用できなくなります。

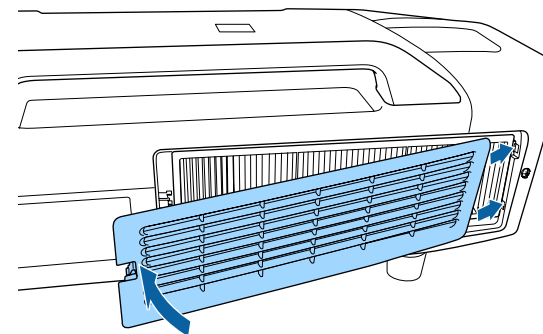
- 5** 掃除機でエアフィルターに残ったホコリを表側から吸い取ります。



- 6** エアフィルターを取り付けます。



- 7** エアフィルターカバーを取り付けます。  
カチッと音がするまでカバーを押し込みます。



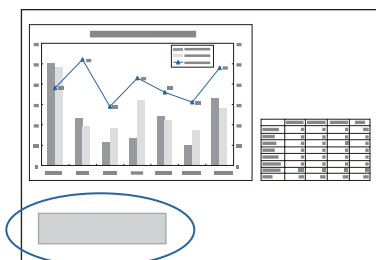
ここでは、ランプ、エアフィルターの交換方法について説明します。

## ランプの交換

### ランプの交換時期

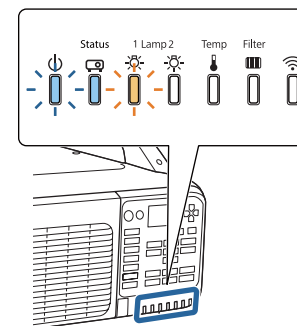
次の場合は、ランプを交換してください。

- 画面にランプ交換を促すメッセージが表示されたとき  
「ランプの交換時期です。交換用ランプの情報につきましては取扱販売店にお問い合わせいただくか、[www.epson.jp](http://www.epson.jp) をご覧ください。」



メッセージは30秒経過すると消えます。

- 電源インジケータが青色に点滅、かつLamp1/Lamp2インジケータのうちいずれかが橙色に点滅したとき  
☛ 「インジケータの見方」 [p.155](#)



- 初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき

## 注意

- 必ず指定のランプをお使いください。ポートレート投写をするときは専用のランプをお使いください。  
標準の交換ランプ：ELPLP81 (1パック)/ELPLP82 (2パック)  
ポートレート投写専用のランプ：ELPLP83 (1パック)/ELPLP84 (2パック)
- 標準の交換ランプでポートレート投写をしないでください。また、ポートレート投写以外の用途で交換用ランプ(ポートレート専用)を使用しないでください。
- 必ずランプ1、ランプ2の両方にランプを装着してください。ランプ1、ランプ2ともに同じ種類のランプを装着してください。
- 交換メッセージは、初期の明るさや画質を維持するため、次の時間で表示されます。

EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z11000W/EB-Z11005

標準ランプ

〔節電モード〕：〔オフ〕で使い続けた場合：約1900時間

〔節電モード〕：〔オン〕で使い続けた場合：約3900時間

交換用ランプ(ポートレート専用)

約900時間

EB-Z9870U/EB-Z9900W

標準ランプ

〔節電モード〕：〔オフ〕で使い続けた場合：約2400時間

〔節電モード〕：〔オン〕で使い続けた場合：約3900時間

交換用ランプ(ポートレート専用)

約900時間

EB-Z9750U/EB-Z9800W

標準ランプ

〔節電モード〕：〔オフ〕で使い続けた場合：約2900時間

〔節電モード〕：〔オン〕で使い続けた場合：約3900時間

交換用ランプ(ポートレート専用)

約900時間

## 注意

- 交換時期を超えて使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高くなります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、まだランプが点灯する状態でも、すみやかに新しいランプと交換してください。
- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に電源オフ/オンを繰り返すと、ランプ寿命が短くなるおそれがあります。
- 個々のランプの特性や使用条件などで、メッセージが表示される前に暗くなったり、点灯しなくなるものがあります。交換用ランプをあらかじめ準備しておくことをお勧めします。
- プロジェクターの性能をフルに発揮するために、エプソン純正品の交換用ランプをお使いください。純正品以外のものを使用すると、プロジェクター本体に品質面、安全面で悪影響を及ぼす可能性があります。純正品以外のランプを使用して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内でも有償修理となります。



- ランプを交換するときは、レンズとエアフィルターの掃除をあわせて行ってください。交換したランプの劣化を軽減します。
  - 「レンズの掃除」 [p.186](#)
  - 「エアフィルターの掃除」 [p.186](#)
- ランプを交換したときは、[ランプ選択]の設定をご確認ください。
  - 「ランプの選択」 [p.32](#)

## ランプの交換方法

本機は天吊り設置したままでもランプの交換ができます。

### ⚠ 警告

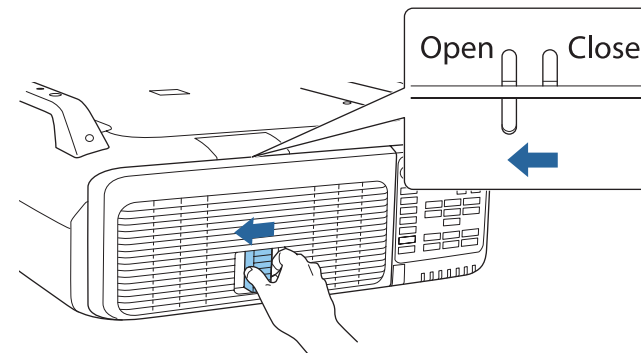
- ランプが点灯しなくなり交換するときは、ランプが割れている可能性があります。本機を天吊り設置していてランプ交換を行うときは、ランプが割れていることを想定しランプカバーの真下に立たずに横から作業してください。また、ランプカバーをそっと取り外してください。ランプカバーを取り外す際に細かいガラス破片が落ちてくる可能性があります。けがの原因となります。万一、目や口にガラス破片が入ったときは、直ちに医師の診察を受けてください。
- ランプの分解・改造は、絶対にしないでください。分解・改造したランプをセットして本機を使用すると、火災・感電・事故の原因となります。

### ⚠ 注意

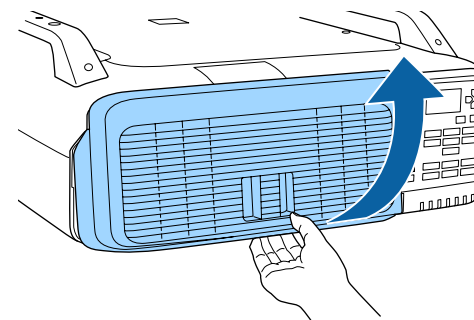
ランプが十分冷えてからランプカバーを外してください。熱で、やけど・けがの原因となることがあります。ランプが十分冷えるには、電源を切ってから約1時間必要です。

- 1 本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源コードを外します。

- 2 ランプが十分冷えてから、本機背面のランプカバーを開きます。ランプカバーレバーを左に押し、ランプカバーを左側にスライドさせます。



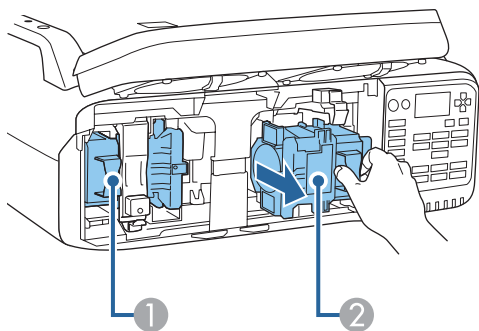
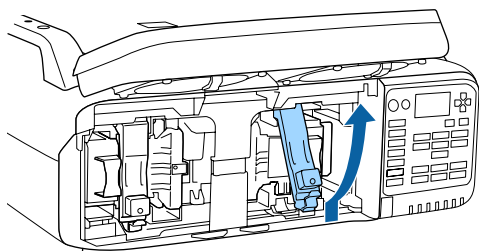
ランプカバーを手前に開きます。



### 3 交換するランプのロックレバーを引き上げてランプをまっすぐに引き抜きます。

ランプが割れているときは、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。

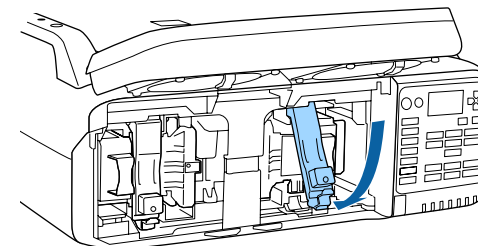
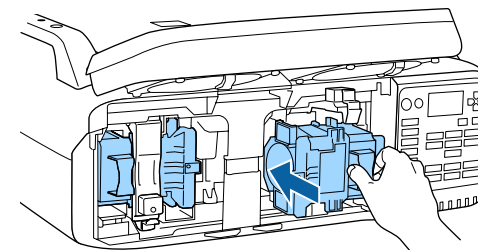
☛ [「お問い合わせ先」](#)



- ① ランプ1
- ② ランプ2

### 4 新しいランプを取り付けます。

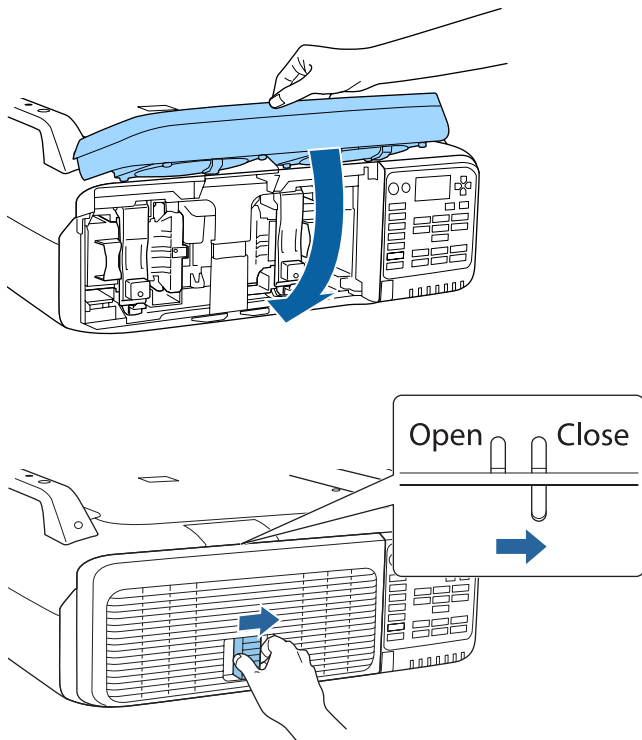
ランプを収納部の形に合う向きでガイドレールに沿って入れ、しっかりと押し込みます。ロックレバーを引き下げて、カチッと音がするまで押します。





**5** ランプカバーを取り付けます。

カバーを本体に密着させて、カチッと音がするまで右にスライドさせます。



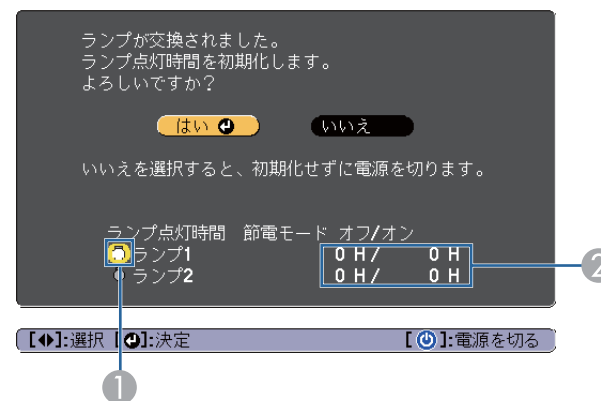
**注意**

- ランプは確実に取り付けてください。本機は安全のため、ランプカバーを外すと自動的に電源がオフになります。ランプやランプカバーの取り付けが不十分だと電源が入りません。
- ランプには水銀が含まれています。使用済みのランプは、地域の廃棄ルールに従って廃棄してください。会社等でお使いのときは、会社の廃棄ルールに従ってください。

**ランプ点灯時間の初期化**

本機はランプの点灯時間を記憶し、累計が交換時間に達するとメッセージやインジケータでお知らせします。ランプを交換後、本機の電源を入れるとスクリーンに次のメッセージが投写され、ランプ点灯時間を初期化できます。

【はい】を選択して【←】ボタンを押します。



- ① ランプ1が交換されたことを示しています。
- ② 各ランプの累積点灯時間を表示しています。【はい】を選択して初期化を実行するとランプ1の累積点灯時間が0Hに戻ります。

## エアフィルターの交換

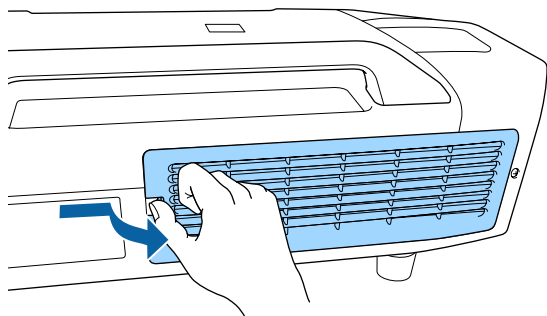
### エアフィルターの交換時期

エアフィルターの掃除をしても頻繁にメッセージが表示される場合は、エアフィルターを交換してください。

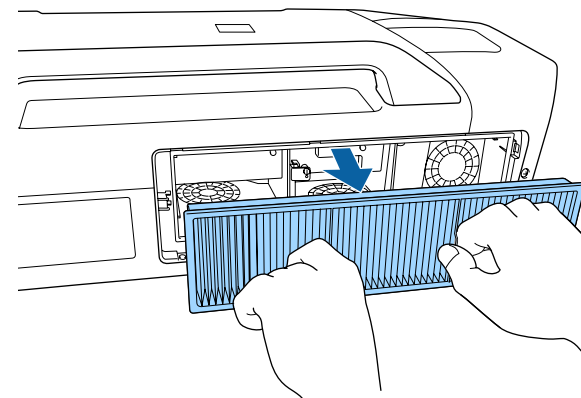
### エアフィルターの交換方法

本機は天吊り設置したままでもエアフィルターの交換ができます。

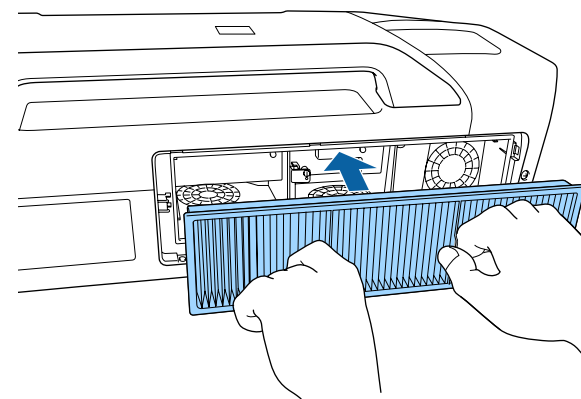
- 1** 本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源コードを外します。
- 2** エアフィルターカバーを取り出します。  
エアフィルターカバーのタブに指をかけ、タブを押したままカバーを起こして取り外します。



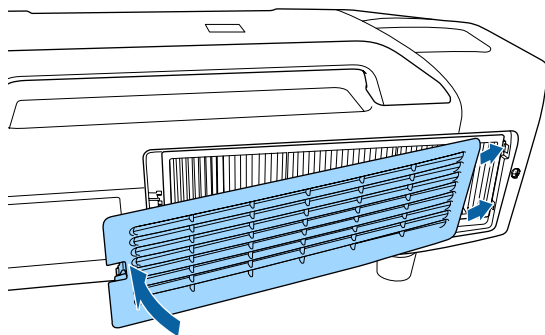
- 3** エアフィルターを取り出します。



- 4** 新しいエアフィルターを取り付けます。



- 5** エアフィルターカバーを取り付けます。  
カチッと音がするまでカバーを押し込みます。



使用済みのエアフィルターは、地域の廃棄ルールに従って廃棄してください。会社等でお使いのときは、会社の廃棄ルールに従ってください。

枠部分の材質：ポリプロピレン

フィルター部分の材質：ポリプロピレン

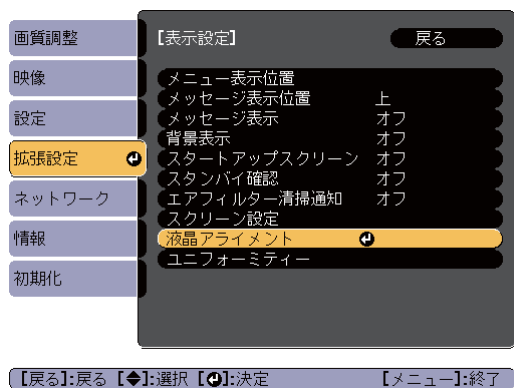
## 液晶アライメント

液晶パネルの画素の色ずれを調整します。水平方向、垂直方向に0.25画素ずつ、それぞれ±1画素の範囲内で調整できます。

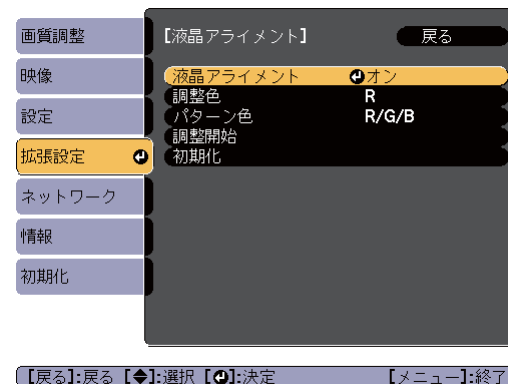


- 液晶アライメントで調整後は映像が劣化する場合があります。
- 画面からはみ出した画素分の映像は表示されません。

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 【拡張設定】から【表示設定】を選択します。
- 3 【液晶アライメント】を選択し、【↵】ボタンを押します。



- 4 【液晶アライメント】を有効にします。



- (1) 【液晶アライメント】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (2) 【オン】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。

- 5 調整する色を選びます。

- (1) 【調整色】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (2) 【R】(赤)、【B】(青)のいずれかを選択し、【↵】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。

**6** 【パターン色】で調整時に表示する格子の色を選びます。

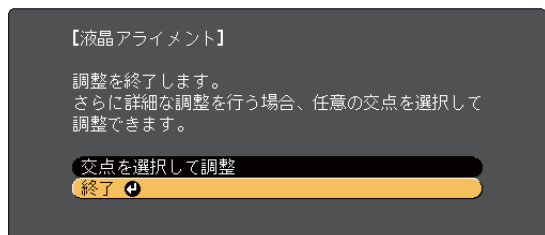
- (1) 【パターン色】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (2) 格子の色をR(赤)、G(緑)、B(青)の組み合わせで選びます。  
 [R/G/B]：R、G、Bの3色で表示します。実際の格子の色は白になります。  
 [R/G]：【調整色】を[R]にしているときに選択できます。R、Gの2色で表示します。実際の格子の色は黄色になります。  
 [G/B]：調整色を[B]にしているときに選択できます。G、Bの2色で表示します。実際の格子の色はシアンになります。
- (3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。

**7** 【調整開始】を選択し、【↵】ボタンを押します。メッセージが表示されるので、もう一度、【↵】ボタンを押します。

調整が始まります。調整は左上から順に4隅で行います。



調整中は映像がゆがむ場合があります。調整を終了すると、もとに戻ります。

**8** 【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで調整し、【↵】ボタンを押して次の調整ポイントへ進みます。**9** 4隅の調整後、【終了】を選択し、【↵】ボタンを押します。

【↵】:選択 【⏏】:決定 【メニュー】:終了

4隅での調整が不十分の場合は、【交点を選択して調整】を選択して調整を続けます。

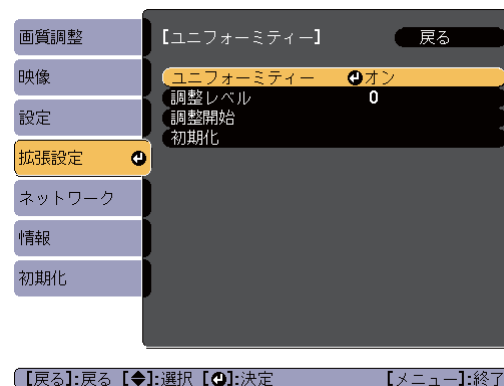
## ユニフォーミティー

画面全体の色味を調整します。



- ユニフォーミティーを調整後も色味が均一にならない場合があります。
- 【マルチプロジェクション】の【ユニフォーミティー】からも調整できます。

- 1** 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2** 【拡張設定】から【表示設定】を選択します。
- 3** 【ユニフォーミティー】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- 4** 【ユニフォーミティー】を有効にします。



- (1) 【ユニフォーミティー】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (2) 【オン】を選択し、【↵】ボタンを押します。
- (3) 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。



【ユニフォーミティー】を調整中は映像がゆがむ場合があります。調整を終了すると、もとに戻ります。

- 5 【調整レベル】を選択し、【←】ボタンを押します。
- 6 【◀】【▶】ボタンで調整レベルを設定します。
- 7 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。
- 8 【調整開始】を選択し、【←】ボタンを押します。
- 9 【▲】【▼】ボタンで調整する箇所を選択し、【←】ボタンを押します。

先に周囲を調整します。最後に【全体】を選択し、画面全体を調整します。



- 1 現在選択している調整位置の画像がフォーカス表示されます。

- 10 【▲】【▼】ボタンで調整する色を選び、【◀】【▶】ボタンで調整します。

【◀】ボタンを押すと色味が弱くなります。【▶】ボタンを押すと色味が強くなります。



【←】を押すたびに、調整用の画面表示が変わります。

- 11 手順5に戻り、それぞれのレベルで調整します。
- 12 調整を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。



# 付録

## EasyMP Monitorについて

EasyMP Monitorを使うと、ネットワーク上の複数のエプソンプロジェクターの状態をコンピューターで確認したり、制御したりできます。

EasyMP Monitorは以下のWebサイトからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/download/>

## Message Broadcastingについて

Message BroadcastingはEasyMP Monitor用のプラグインソフトです。

Message Broadcastingを使うと、ネットワーク接続されたすべてのエプソンプロジェクター、または指定したプロジェクターにメッセージ(JPEGファイル)を送信し、投写することができます。

データは手動で送信したり、EasyMP Monitorのタイマー機能を使って自動的に送信することができます。

Message Broadcastingは以下のWebサイトからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/download/>

## Webブラウザを使って設定を変更する(Web制御)

本機とネットワーク接続したコンピューターのWebブラウザを利用して、コンピューターから本機の設定や制御が行えます。この機能を使えば、本機と離れた場所から、設定や制御の操作ができます。また、キーボードを使って設定内容を入力できるので、文字の入力を伴う設定も容易にできます。

Webブラウザは、Internet Explorer8.0以降を使用してください。OS Xをお使いの場合は、Safariを使用してください。



- [待機モード]を[通信オン]に設定しておく、本機がスタンバイ状態(電源OFFの状態)でも、Webブラウザを使った設定や制御ができます。
  - ☛ [拡張設定] - [待機モード] p.137
- メニューを1画面で表示しきれないときは、Webブラウザの表示倍率を調整してください。

## 本機の設定

本機の環境設定メニューで設定する項目をWebブラウザ上で設定できます。設定した内容は、環境設定メニューに反映されます。

### Webブラウザで設定できない環境設定メニューの項目

- 設定メニュー - ユーザーボタン
- 拡張設定メニュー - ユーザーロゴ
- アドバンスト - BNC同期終端、シャッターボタン
- 拡張設定メニュー - 言語

各メニューの項目の内容は本機の環境設定メニューと同じです。

- ☛ 「環境設定メニュー」 p.126



### Webブラウザでのみ設定できる項目

- SNMPコミュニティ名(半角英数字で最大32文字)
- Monitorパスワード(半角英数字で最大16文字)
- HTTPポート

Web制御で使用するポートを追加します。ただし、以下のポートは追加できません。

80 (既定値)、843、3620、3621、3625、3629、4352、4649、5357、10000、10001、41794

### Web制御画面を表示する

以下の手順で、Web制御画面を表示します。

コンピューターとプロジェクターをネットワークに接続できる状態にしておきます。



ご使用のWebブラウザで、プロキシサーバーを使用して接続するように設定されていると、Web制御画面を表示できません。表示したい場合は、プロキシサーバーを使用しないで接続するように設定してください。

**1** コンピューターでWebブラウザを起動します。

**2** Webブラウザのアドレス入力部に、プロジェクターのIPアドレスを入力し、コンピューターのキーボードのEnterキーを押します。

Web制御画面が表示されます。

プロジェクターの環境設定メニューのネットワークメニューでWeb制御パスワードを設定しているときは、パスワードを入力する画面が表示されます。

**3** ユーザーIDとパスワードを入力する画面が表示されます。ユーザーIDに「**EPSONWEB**」と入力します。パスワードの初期設定は「**admin**」です。



- パスワードの設定が無効でも、ユーザーIDを入力します。ユーザーIDは変更できません。
- パスワードの変更は、環境設定メニューのネットワークメニューから行ってください。  
☛ [ネットワーク] - [基本設定] - [Web制御パスワード] p.143

### メール通知機能で異常を通知する

メール通知機能の設定をしておく、異常/警告状態になったとき、設定したメールアドレスに異常状態が電子メールで通知されます。これにより、離れた場所においても本機の異常を知ることができます。

☛ [ネットワーク] - [メール] - [メール通知機能] p.141



- 送信先(宛先)は最大3つまで登録でき、一括して送ることができます。
- 本機に致命的な異常が発生し、瞬時に起動停止状態になった場合などは、メール送信できないことがあります。
- [待機モード]を[通信オン]に設定しておく、本機がスタンバイ状態(電源OFFの状態)でも、制御ができます。  
☛ [拡張設定] - [待機モード] p.137

## 異常通知メールの見方

メール通知機能をオンに設定して本機が異常/警告状態になったときには、次のメールが送付されます。

メール差出人：宛先1のアドレス

メールタイトル：EPSON Projector

1行目：異常が生じたプロジェクターのプロジェクター名

2行目：異常が生じたプロジェクターに設定されているIPアドレス

3行目以降：異常の内容

異常の内容は、1行に1つずつ記載されています。メッセージの示す主な内容は以下のとおりです。

- Clean Air Filter(エアフィルター清掃通知)
- No Air Filter(エアフィルター未装着)
- Internal error(内部異常)
- Fan related error(ファン異常)
- Sensor error(センサー異常)
- Lamp timer failure(ランプ点灯失敗)
- Lamp Warning (1)/Lamp Warning (2)(ランプ消灯警告)
- Lamp out(ランプ異常)
- Lamp type mismatch(ランプ種類不一致警告)
- Incorrect projection mode(設置姿勢警告)
- Internal temperature error(内部高温異常/オーバーヒート)
- High-speed cooling in progress(高温警告)

- Lamp replacement notification (1)/Lamp replacement notification (2)  
(ランプ交換勧告)
- Low Air Flow(エアフィルター風量低下)
- Low Air Flow Error(フィルター風量低下異常)
- Peltier Device error/ Pump Error(冷却システム異常)
- Shutter Warning(シャッター警告)
- Shutter Error(シャッター異常)
- Cinema Filter Warning(シネマフィルター警告)
- Cinema Filter Error(シネマフィルター異常)
- No-signal(ノーシグナル)  
本機に映像信号が入力されていません。 接続状態や、接続している機器の電源が入っているかを確認してください。
- Auto Iris Error
- Power Warning. (Ballast) (1)/Power Warning. (Ballast) (2)
- Power Err. (Ballast)

異常/警告の対処方法は、以下をご確認ください。

👉 「インジケータの見方」 [p.155](#)

## SNMPを使って管理する

環境設定メニューで[SNMP]を[オン]に設定をしておく、異常/警告状態になったとき、設定したコンピューターに異常状態が通知されます。これにより、離れた場所で集中管理している状態でも本機の異常を知ることができます。

☛ [ネットワーク] - [その他] - [SNMP] [p.129](#)



- SNMPによる管理は、必ず、ネットワーク管理者などネットワークに詳しい人が行ってください。
- SNMP機能を使って本機を監視するには、コンピューター側にSNMPマネージャープログラムがインストールされている必要があります。
- 本機のSNMPエージェントはバージョン1(SNMPv1)に準拠しています。
- SNMPを使った管理機能は、無線LANのかんたんモードでは使用できません。
- 通知先のIPアドレスは2つまで登録できます。

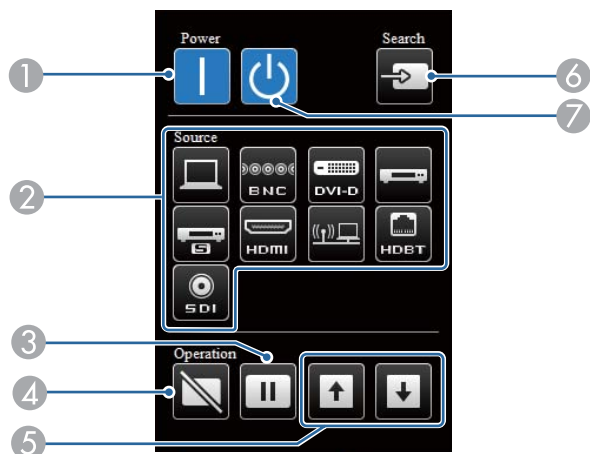
## Web Remote画面を表示する

Web Remote機能では、プロジェクターのリモコンでの操作をWebブラウザで行うことができます。

- 1** Web制御画面を表示します。
- 2** Web Remoteをクリックします。



**3** Web Remote画面が表示されます。



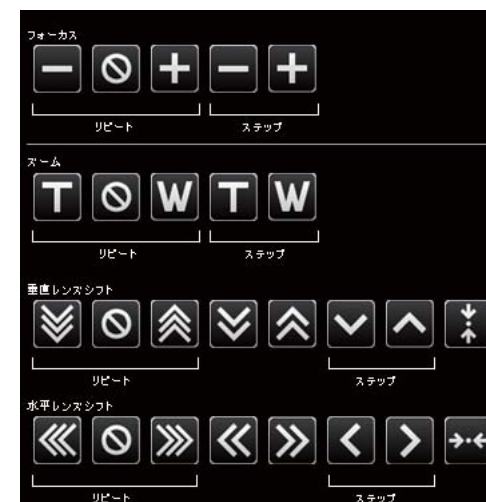
- ① **【Ⓜ】ボタン**  
本機の電源をオンにします。
- ② **入力切り替えボタン**  
☛ 「目的の映像に切り替える」 p.60
- ③ **【静止】ボタン**  
☛ 「映像を停止させる（静止）」 p.108
- ④ **【シャッター】ボタン**  
☛ 「映像を一時的に消す（シャッター）」 p.107
- ⑤ **【ページ】ボタン**  
☛ 「リモコン」 p.21
- ⑥ **【入力検出】ボタン**  
☛ 「入力信号を自動検出して切り替える（入力検出）」 p.59
- ⑦ **【Ⓜ】ボタン**  
本機の電源をオフにします。

**レンズを操作する**

Webブラウザでレンズの操作をするときは、Web制御画面の**Lens Control**から行います。



[フォーカス]、[ズーム]、[レンズシフト]を調整できます。



| 項目   | 機能                       |
|------|--------------------------|
| リピート | 1回クリックすると、最大値/最小値に移動します。 |
|      | クリックすると移動を停止します。         |
| ステップ | 1回クリックすると、一定値移動します。      |
|      | レンズの位置を中央に戻します。          |

## ESC/VP21コマンド

ESC/VP21を使うと本機を外部機器から制御できます。

### コマンドリスト

本機に電源オンのコマンドを送信すると、電源が入りウォームアップ状態になります。本機は電源オンの状態になったときにコロン ‘:’ (3Ah) を返信します。

このように本機はコマンドを受け取ると、そのコマンドを実行後 ‘:’ を返信し、次のコマンドを受け付けます。

異常終了のときは、エラーメッセージを出力した後に ‘:’ を返信しません。

主な内容は以下のとおりです。

| 項目       |         | コマンド    |           |
|----------|---------|---------|-----------|
| 電源のオン/オフ | オン      | PWR ON  |           |
|          | オフ      | PWR OFF |           |
| 信号切り替え   | コンピューター | オート     | SOURCE 1F |
|          |         | RGB     | SOURCE 11 |
|          |         | コンポーネント | SOURCE 14 |
|          | BNC     | オート     | SOURCE BF |
|          |         | RGB     | SOURCE B1 |
|          |         | コンポーネント | SOURCE B4 |
|          | DVI-D   |         | SOURCE A0 |
|          | HDMI    |         | SOURCE 30 |
|          | ビデオ     |         | SOURCE 41 |
|          | S-ビデオ   |         | SOURCE 42 |
|          | LAN     |         | SOURCE 53 |

| 項目   | コマンド      |          |
|--|-----------|----------|
| SDI<br>(EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U<br>のみ) | SOURCE 60 |          |
| HDBaseT  | SOURCE 80 |          |
| シャッター機能の<br>オン/オフ                              | オン        | MUTE ON  |
|  | オフ        | MUTE OFF |

各コマンドの最後に、復帰(CR)コード(0Dh)を追加して送信してください。

詳細やその他のコマンドは以下のWebサイトを参照してください。

[http://www.epson.jp/products/download/elp/escvp21\\_kyodaku.htm](http://www.epson.jp/products/download/elp/escvp21_kyodaku.htm)

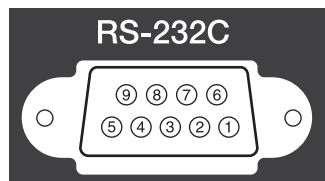
### ケーブル配線

#### シリアル接続

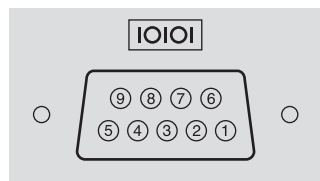
- コネクタ形状：D-Sub 9pin(オス)

- プロジェクター入力端子名：RS-232C

<プロジェクター側>



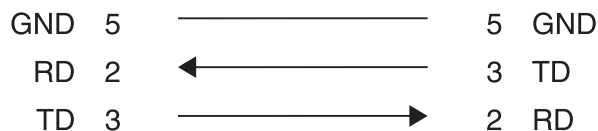
<コンピューター側>



<プロジェクター側>

(PCシリアルケーブル)  
ケーブルタイプ：  
クロスケーブル

<コンピューター側>



| 信号名 | 機能      |
|-----|---------|
| GND | 各信号線の接地 |
| TD  | 送信データ   |
| RD  | 受信データ   |

### 通信プロトコル

- ボーレート基準速度：9600bps
- データ長：8bit
- パリティ：なし
- ストップビット：1bit
- フロー制御：なし

## PJLinkについて

JBMIA(社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会)によりネットワーク対応プロジェクターの制御用プロトコルの標準化が進められ、制御用標準プロトコルPJLink Class1が策定されました。

本機は、JBMIAが策定したPJLink Class1の規格に適合しています。

PJLinkを使うにはネットワーク設定が必要です。ネットワーク設定については以下をご覧ください。

👁️ 「ネットワークメニュー」 p.141

PJLink Class1で定義されているコマンドのうち、以下の内容を除く全コマンドに対応しており、PJLink 規格適合性検証で適合を確認しています。

URL：<http://pjlink.jbmia.or.jp/>

### • 非対応コマンド

|        | 機能       | PJLinkコマンド |
|--------|----------|------------|
| ミュート設定 | 映像ミュート設定 | AVMT 11    |
|        | 音声ミュート設定 | AVMT 21    |

### • PJLinkで定義している入力名と本機の入力ソースの対応

| 入力ソース   | PJLinkコマンド |
|---------|------------|
| コンピューター | INPT 11    |
| BNC     | INPT 13    |
| ビデオ     | INPT 21    |
| S-ビデオ   | INPT 22    |
| DVI-D   | INPT 31    |
| HDMI    | INPT 32    |

| 入力ソース                                      | PJLinkコマンド |
|--|------------|
| SDI<br>(EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ) | INPT 34    |
| LAN  | INPT 52    |
| HDBaseT                                    | INPT 56    |

- 「メーカー名問合せ」で表示するメーカー名  
**EPSON**

- 「機種情報問合せ」で表示する機種名  
EPSON 10005/10000  
EPSON 9875/9870  
EPSON 9750  
EPSON 11000  
EPSON 9900  
EPSON 9800  
EPSON 11005/11000  
EPSON 9870

## Crestron RoomView®について

Crestron RoomView®はCrestron®社が提供する統合コントロールシステムです。ネットワークで接続された複数の機器を一括して監視・制御できます。

本機はその制御用プロトコルに対応していますので、Crestron RoomView®で構築されたシステム環境下でご利用いただけます。

Crestron RoomView®の詳細は、Crestron®社のWebページを参照してください。(英語のみの表示となります。)

<http://www.crestron.com>

Crestron RoomView®の概要は次のとおりです。

- **Webブラウザを利用した遠隔操作**

コンピューターの画面上でリモコンと同様にプロジェクターを操作できます。

- **アプリケーションソフトを利用した監視・制御**

Crestron®社が提供するアプリケーションソフトCrestron RoomView® Express/Crestron RoomView® Server Editionでシステム内の機器の監視、ヘルプデスクとの通信、緊急時のメッセージ送信を行えます。詳細は以下をご覧ください。

<http://www.crestron.com/getroomview>

本書では、Webブラウザを利用してコンピューターの画面上で本機を操作する方法を説明します。



- 文字入力に使用できるのは半角英数字と記号のみです。
- Crestron RoomView®使用中は、以下の機能はご利用になれません。  
Message Broadcasting (EasyMP Monitorのプラグイン)  
☛ 「Web ブラウザーを使って設定を変更する (Web制御)」 p.200
- [待機モード]を[通信オン]に設定しておく、本機がスタンバイ状態(電源OFFの状態)でも、制御ができます。  
☛ [拡張設定] - [待機モード] p.137

## コンピューターでプロジェクターを操作する

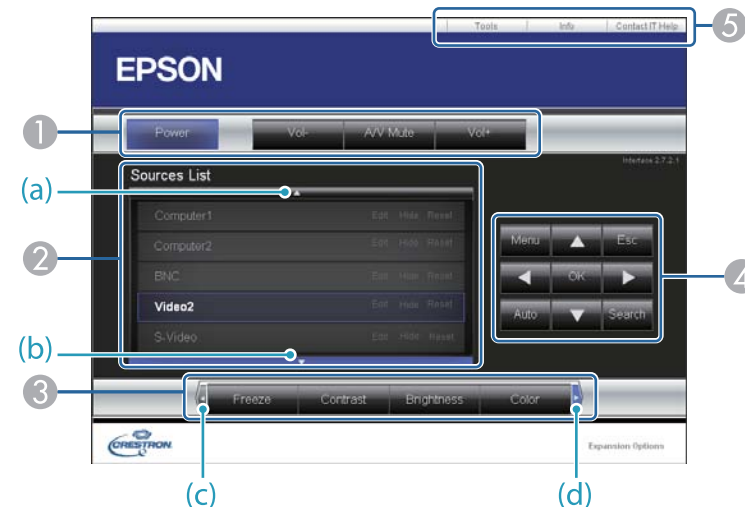
### 操作画面を表示する

操作の前に以下の点をご確認ください。

- コンピューターとプロジェクターをネットワークに接続できる状態にしておきます。
- [ネットワーク]メニューの[Crestron RoomView]を[オン]に設定してください。  
☛ [ネットワーク] - [その他] - [Crestron RoomView] p.148

- 1** コンピューターでWebブラウザを起動します。
- 2** Webブラウザのアドレス入力部に、プロジェクターのIPアドレスを入力して、キーボードのEnterキーを押します。  
操作画面が表示されます。

### 操作画面の使い方



- 1** 各ボタンをクリックすると、以下の操作を行えます。

| ボタン             | 機能  |
|-----------------|---|
| <b>Power</b>    | 電源をオン/オフします。                                    |
| <b>A/V Mute</b> | 映像を一時的に遮断/解除します。<br>☛ 「映像を一時的に消す (シャッター)」 p.107 |

- 2** クリックした入力ソースの映像に切り替わります。画面に表示されていない入力ソースは(a)、(b)をクリックして上下にスクロールすると表示されます。映像信号が入力されているソースは青色で表示されます。ソース名は任意で変更できます。



- ③ 各ボタンをクリックすると、以下の操作を行えます。画面に表示されていないボタンは(c)、(d)をクリックして左右にスクロールすると表示されます。

| ボタン        | 機能  |
|------------|---|
| Freeze     | 映像を一時停止/解除します。<br>☛「映像を停止させる（静止）」p.108  |
| Contrast   | 映像の明暗の差を調整します。  |
| Brightness | 映像の明るさを調整します。   |
| Color      | 映像の色の濃さを調整します。  |
| Sharpness  | 映像のシャープ感を調整します。   |
| Zoom       | [Q]ボタンをクリックすると、投写サイズを変えずに映像を拡大します。[Q]ボタンをクリックすると、[Q]ボタンで拡大した結果を縮小します。<br>[▲][▼][◀][▶]ボタンで拡大表示する位置を移動します。<br>☛「映像を部分的に拡大する（Eズーム）」p.108 |

- ④ [▲][▼][◀][▶]ボタンをクリックするとリモコンの【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンと同様の操作を行えます。その他のボタンをクリックすると以下の操作を行えます。

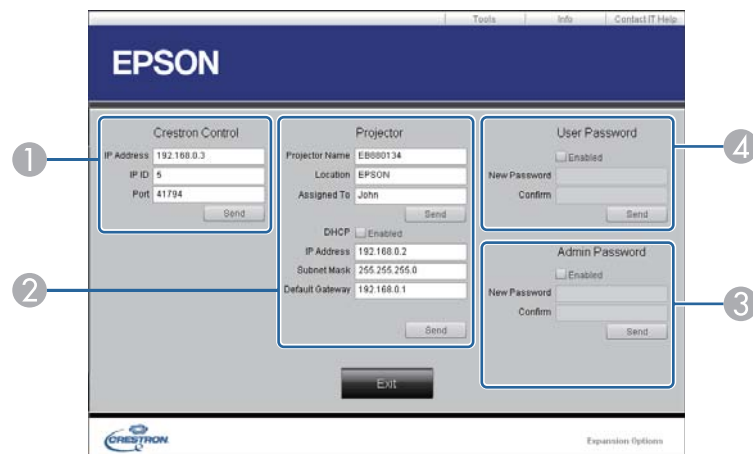
| ボタン    | 機能   |
|--------|--|
| OK     | リモコンの【↵】ボタンと同じ操作を行えます。<br>☛「リモコン」p.21  |
| Menu   | 環境設定メニューを表示/終了します。   |
| Auto   | Computer入力端子から入力しているアナログRGB信号を投写しているときにクリックすると、トラッキング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整します。 |
| Search | 映像信号が入力されている入力端子からの映像に切り替えます。<br>☛「入力信号を自動検出して切り替える（入力検出）」p.59               |
| Esc    | リモコンの【戻る】ボタンと同じ操作を行えます。<br>☛「リモコン」p.21                                       |

- ⑤ 各タブをクリックすると以下の操作を行えます。

| タブ              | 機能  |
|-----------------|---|
| Contact IT Help | Help Deskウィンドウが表示されます。Crestron RoomView®Expressを利用する管理者に対して、メッセージの送受信を行えます。 |
| Info            | 現在接続しているプロジェクターの情報を表示します。   |
| Tools           | 現在接続しているプロジェクターに対して設定の変更を行います。次項を参照してください。                                  |

## Tools画面の使い方

操作画面で**Tools**タブをクリックすると以下の画面が表示されます。現在接続しているプロジェクターに対して設定の変更を行えます。



- ① **Crestron Control**  
Crestron®の集中制御コントローラーに対する各設定を行います。
- ② **Projector**  
以下の項目を設定できます。

| 項目名                   | 機能   |
|-----------------------|--|
| <b>Projector Name</b> | 現在接続しているプロジェクターを、ネットワーク上で識別するための個別の名前を任意に入力します。(半角英数字15文字以内) |
| <b>Location</b>       | 現在接続しているプロジェクターの設置場所名を任意に入力します。(半角英数字記号32文字以内)               |
| <b>Assigned To</b>    | プロジェクターの利用者名を任意に入力します。(半角英数字記号32文字以内)                        |

| 項目名                    | 機能  |
|------------------------|---|
| <b>DHCP</b>            | DHCPを使用するときは、 <b>Enabled</b> にチェックを入れます。チェックを入れると以降のアドレスの設定はできなくなります。 |
| <b>IP Address</b>      | 現在接続しているプロジェクターに割り当てるIPアドレスを入力します。                                    |
| <b>Subnet Mask</b>     | 現在接続しているプロジェクターのサブネットマスクを入力します。                                       |
| <b>Default Gateway</b> | 現在接続しているプロジェクターのゲートウェイアドレスを入力します。                                     |
| <b>Send</b>            | <b>Projector</b> で変更した内容を確定するときをクリックします。                              |

- ③ **Admin Password**  
Tools画面を開くときにパスワードの入力を求めるときは、**Enabled**にチェックを入れます。  
以下の項目を設定できます。

| 項目名                 | 機能  |
|---------------------|---|
| <b>New Password</b> | Tools画面を開くときに入力するパスワードを変更するときは、新しいパスワードを入力します。(半角英数字26文字以内) |
| <b>Confirm</b>      | <b>New Password</b> で入力したパスワードを入力します。一致しないときは、エラーが表示されます。   |
| <b>Send</b>         | <b>Admin Password</b> で変更した内容を確定するときをクリックします。               |

#### 4 User Password

コンピュータ上で操作画面を開くときにパスワードの入力を求めるときは、**Enabled**にチェックを入れます。

以下の項目を設定できます。

| 項目名                 | 機能   |
|---------------------|--|
| <b>New Password</b> | 操作画面を開くときに入力するパスワードを変更するときは、新しいパスワードを入力します。<br>(半角英数字26文字以内) |
| <b>Confirm</b>      | <b>New Password</b> で入力したパスワードを入力します。一致しないときは、エラーが表示されます。    |
| <b>Send</b>         | <b>User Password</b> で変更した内容を確定するときにクリックします。                 |

下記のオプション・消耗品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。これらのオプション類は2014年4月現在のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## オプション

### レンズ

| 品名        | 型番      | 説明                          |
|-----------|---------|-----------------------------|
| 標準レンズ     | ELPLS04 | 標準ズームレンズです。                 |
| 超短焦点レンズ   | ELPLU02 | 投写距離が短く、狭い空間での大画面表示に適しています。 |
| リア用短焦点レンズ | ELPLR04 | スクリーンの背面から投写するためのレンズです。     |
| 短焦点レンズ    | ELPLW04 | 投写距離が短く、狭い空間での大画面表示に適しています。 |
| 中焦点レンズ    | ELPLM06 | 大会議室など、比較的投写距離があるときに使用します。  |
| 中焦点レンズ    | ELPLM07 |                             |
| 長焦点レンズ    | ELPLL07 | ホールなど、投写距離が長いときに使用します。      |

各レンズの投写距離は、以下を参照してください。

☛ 「スクリーンサイズと投写距離」 p.214

### ケーブル

| 品名          | 型番      | 説明  |
|-------------|---------|---|
| コンピューターケーブル | ELPKC02 | (ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用1.8m)<br>製品同梱のコンピューターケーブルと同等品です。 |

| 品名             | 型番      | 説明   |
|----------------|---------|--|
|                | ELPKC09 | ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用3m)<br>延長ケーブルです。                             |
|                | ELPKC10 | (ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用20m)<br>延長ケーブルです。                           |
| D端子ケーブル        | ELPKC22 | (ミニD-Sub 15pin/D端子用3m)<br>映像機器のD端子と接続するときに使います。                          |
| コンポーネントビデオケーブル | ELPKC19 | (ミニD-Sub 15pin/RCAオス×3用3m)<br><a href="#">コンポーネントビデオ</a> ▶▶を投写するときに使います。 |
| ワイヤードリモコンケーブル  | ELPKC28 | (10m、2本セット)<br>離れたところから確実にリモコンで操作したいときに使います。                             |

### その他

| 品名              | 型番      | 説明   |
|-----------------|---------|--|
| ワイヤレスマウスレシーバー   | ELPST16 | 本機のリモコンでコンピューターのマウスポインターを操作したり、ページ送り/戻しの操作を行えます。                                   |
| HDBaseTトランスミッター | ELPHD01 | HDMI信号や制御用信号をLANケーブル1本で長距離伝送するためのトランスミッターです。 <a href="#">HDBaseT</a> ▶▶規格に準拠しています。 |
| 無線LANユニット       | ELPAP07 | 本機とコンピューターを無線で接続して投写するときに使います。   |

| 品名              | 型番                  | 説明   |
|-----------------|---------------------|--|
| クイックワイヤレス用USBキー | ELPAP09             | 本機とWindows搭載のコンピューターを1対1で即接続して投写するときに使います。 |
| 書画カメラ           | ELPDC11/<br>ELPDC20 | 書籍やOHP原稿、スライドを投写するときなどに使います。               |

### 取り付け金具

| 品名         | 型番      | 説明                             |
|------------|---------|--------------------------------|
| フレーム       | ELPMB44 | ポートレート投写するときに、本機を取り付けるための金具です。 |
| 低天井用天吊り金具※ | ELPMB25 | 本機を天井に取り付けるときに使います。            |
| 高天井用天吊り金具※ | ELPMB26 |                                |

※ 天吊り設置には特別な技術が必要となります。お買い求めいただいた販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。

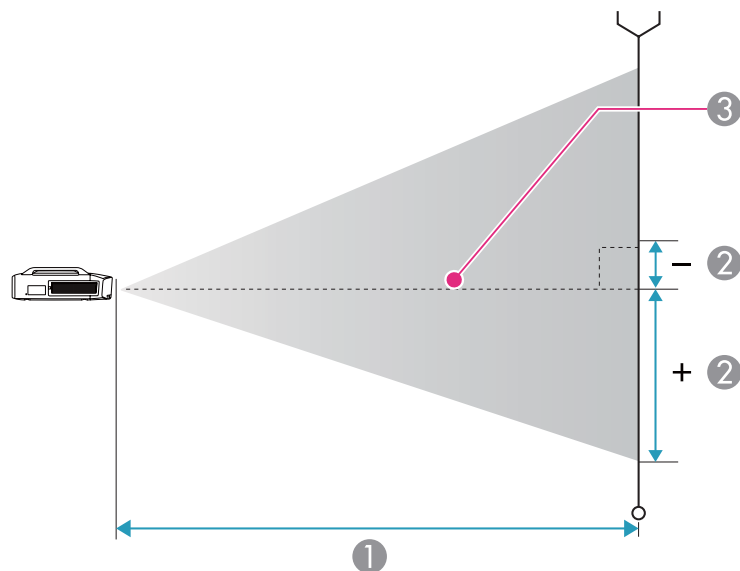
☎ [『お問い合わせ先』](#)

| 品名                      | 型番      | 説明                  |
|-------------------------|---------|---------------------|
| 交換用ランプ (ポートレート専用)(1個入り) | ELPLP83 | ポートレート投写をするときに使います。 |
| 交換用ランプ (ポートレート専用)(2個入り) | ELPLP84 |                     |
| エアフィルター                 | ELPAF46 | 使用済みエアフィルターと交換します。  |

### 消耗品

| 品名           | 型番      | 説明                   |
|--------------|---------|----------------------|
| 交換用ランプ(1個入り) | ELPLP81 | 製品同梱のランプと同等の標準ランプです。 |
| 交換用ランプ(2個入り) | ELPLP82 |                      |

## EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870U/EB-Z9750U/ EB-Z11000W/EB-Z9900W/EB-Z9800Wの投写距離表



- ① 投写距離
- ② は、レンズ中心から映像下端までの高さです。上下レンズシフトの設定により変わります。
- ③ レンズ中心

## 標準レンズ ELPLS04

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 60型           | 130x81   | 199 ~ 326          | -8 ~ +89          |
| 70型           | 151x94   | 233 ~ 382          | -9 ~ +104         |
| 80型           | 172x108  | 268 ~ 438          | -11 ~ +119        |
| 90型           | 194x121  | 302 ~ 493          | -12 ~ +133        |
| 100型          | 215x135  | 337 ~ 549          | -14 ~ +148        |
| 120型          | 258x162  | 406 ~ 661          | -16 ~ +178        |
| 150型          | 323x202  | 509 ~ 828          | -20 ~ +222        |
| 200型          | 431x269  | 682 ~ 1106         | -27 ~ +296        |
| 250型          | 538x337  | 855 ~ 1385         | -34 ~ +370        |
| 300型          | 646x404  | 1027 ~ 1663        | -41 ~ +444        |
| 350型          | 754x471  | 1200 ~ 1942        | -47 ~ +519        |
| 400型          | 862x538  | 1372 ~ 2220        | -54 ~ +593        |
| 450型          | 969x606  | 1545 ~ 2499        | -61 ~ +667        |
| 500型          | 1077x673 | 1717 ~ 2777        | -68 ~ +741        |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|--------------|---------|--------------------|-------------------|
|              |         | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 59型          | 131x73  | 201 ~ 330          | -12 ~ +86         |
| 60型          | 133x75  | 205 ~ 336          | -13 ~ +87         |
| 70型          | 155x87  | 240 ~ 393          | -15 ~ +102        |
| 80型          | 177x100 | 276 ~ 450          | -17 ~ +116        |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 90型          | 199x112  | 311 ~ 507          | -19 ~ +131        |
| 100型         | 221x125  | 347 ~ 565          | -21 ~ +145        |
| 120型         | 266x149  | 417 ~ 679          | -25 ~ +174        |
| 150型         | 332x187  | 524 ~ 851          | -31 ~ +218        |
| 200型         | 443x249  | 701 ~ 1137         | -42 ~ +291        |
| 250型         | 553x311  | 879 ~ 1423         | -52 ~ +363        |
| 300型         | 664x374  | 1056 ~ 1710        | -63 ~ +436        |
| 350型         | 775x436  | 1233 ~ 1996        | -73 ~ +509        |
| 400型         | 886x498  | 1411 ~ 2282        | -83 ~ +581        |
| 450型         | 996x560  | 1588 ~ 2569        | -94 ~ +654        |
| 486型         | 1076x605 | 1716 ~ 2775        | -101 ~ +706       |

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 53型         | 108x81  | 199 ~ 326          | -8 ~ +89          |
| 60型         | 122x91  | 226 ~ 370          | -9 ~ +101         |
| 70型         | 142x107 | 265 ~ 433          | -11 ~ +117        |
| 80型         | 163x122 | 304 ~ 497          | -12 ~ +134        |
| 90型         | 183x137 | 343 ~ 560          | -14 ~ +151        |
| 100型        | 203x152 | 383 ~ 623          | -15 ~ +168        |
| 120型        | 244x183 | 461 ~ 749          | -18 ~ +201        |
| 150型        | 305x229 | 578 ~ 938          | -23 ~ +252        |
| 200型        | 406x305 | 773 ~ 1253         | -31 ~ +335        |

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 250型        | 508x381 | 969 ~ 1569         | -38 ~ +419        |
| 300型        | 610x457 | 1164 ~ 1884        | -46 ~ +503        |
| 350型        | 711x533 | 1359 ~ 2199        | -54 ~ +587        |
| 400型        | 813x610 | 1555 ~ 2515        | -61 ~ +671        |
| 441型        | 896x672 | 1715 ~ 2773        | -68 ~ +740        |

## 超短焦点レンズ ELPLU02

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 60型           | 130x81   | 80 ~ 97            | -8 ~ +89          |
| 70型           | 151x94   | 94 ~ 114           | -9 ~ +104         |
| 80型           | 172x108  | 108 ~ 131          | -11 ~ +119        |
| 90型           | 194x121  | 122 ~ 148          | -12 ~ +133        |
| 100型          | 215x135  | 136 ~ 165          | -14 ~ +148        |
| 120型          | 258x162  | 165 ~ 199          | -16 ~ +178        |
| 150型          | 323x202  | 207 ~ 251          | -20 ~ +222        |
| 200型          | 431x269  | 278 ~ 336          | -27 ~ +296        |
| 250型          | 538x337  | 349 ~ 421          | -34 ~ +370        |
| 300型          | 646x404  | 420 ~ 507          | -41 ~ +444        |
| 350型          | 754x471  | 491 ~ 592          | -47 ~ +519        |
| 400型          | 862x538  | 562 ~ 678          | -54 ~ +593        |
| 450型          | 969x606  | 633 ~ 763          | -61 ~ +667        |
| 500型          | 1077x673 | 704 ~ 848          | -68 ~ +741        |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 59型          | 131x73   | 80 ~ 98            | -12 ~ +86         |
| 60型          | 133x75   | 82 ~ 100           | -13 ~ +87         |
| 70型          | 155x87   | 97 ~ 117           | -15 ~ +102        |
| 80型          | 177x100  | 111 ~ 135          | -17 ~ +116        |
| 90型          | 199x112  | 126 ~ 152          | -19 ~ +131        |
| 100型         | 221x125  | 140 ~ 170          | -21 ~ +145        |
| 120型         | 266x149  | 170 ~ 205          | -25 ~ +174        |
| 150型         | 332x187  | 213 ~ 258          | -31 ~ +218        |
| 200型         | 443x249  | 286 ~ 346          | -42 ~ +291        |
| 250型         | 553x311  | 359 ~ 433          | -52 ~ +363        |
| 300型         | 664x374  | 432 ~ 521          | -63 ~ +436        |
| 350型         | 775x436  | 505 ~ 609          | -73 ~ +509        |
| 400型         | 886x498  | 578 ~ 697          | -83 ~ +581        |
| 450型         | 996x560  | 651 ~ 784          | -94 ~ +654        |
| 486型         | 1076x605 | 704 ~ 848          | -101 ~ +706       |

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 53型         | 108x81  | 80 ~ 97            | -8 ~ +89          |
| 60型         | 122x91  | 91 ~ 110           | -9 ~ +101         |
| 70型         | 142x107 | 107 ~ 130          | -11 ~ +117        |
| 80型         | 163x122 | 123 ~ 149          | -12 ~ +134        |

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 90型         | 183x137 | 139 ~ 168          | -14 ~ +151        |
| 100型        | 203x152 | 155 ~ 188          | -15 ~ +168        |
| 120型        | 244x183 | 187 ~ 226          | -18 ~ +201        |
| 150型        | 305x229 | 236 ~ 284          | -23 ~ +252        |
| 200型        | 406x305 | 316 ~ 381          | -31 ~ +335        |
| 250型        | 508x381 | 396 ~ 478          | -38 ~ +419        |
| 300型        | 610x457 | 477 ~ 574          | -46 ~ +503        |
| 350型        | 711x533 | 557 ~ 671          | -54 ~ +587        |
| 400型        | 813x610 | 638 ~ 768          | -61 ~ +671        |
| 441型        | 896x672 | 703 ~ 847          | -68 ~ +740        |

## リア用短焦点レンズ ELPLR04

レンズシフトには対応していません。

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |         | ①   | ②    |
|---------------|---------|-----|------|
| 60型           | 130x81  | 87  | +40  |
| 70型           | 151x94  | 102 | +47  |
| 80型           | 172x108 | 118 | +54  |
| 90型           | 194x121 | 133 | +61  |
| 100型          | 215x135 | 149 | +67  |
| 120型          | 258x162 | 180 | +81  |
| 150型          | 323x202 | 227 | +101 |
| 200型          | 431x269 | 304 | +135 |
| 250型          | 538x337 | 382 | +168 |



| 16:10スクリーンサイズ |          | ①   | ②    |
|---------------|----------|-----|------|
| 300型          | 646x404  | 460 | +202 |
| 350型          | 754x471  | 538 | +236 |
| 400型          | 862x538  | 615 | +269 |
| 450型          | 969x606  | 693 | +303 |
| 500型          | 1077x673 | 771 | +337 |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①   | ②    |
|--------------|----------|-----|------|
| 59型          | 131x73   | 88  | +37  |
| 60型          | 133x75   | 89  | +37  |
| 70型          | 155x87   | 105 | +44  |
| 80型          | 177x100  | 121 | +50  |
| 90型          | 199x112  | 137 | +56  |
| 100型         | 221x125  | 153 | +62  |
| 120型         | 266x149  | 185 | +75  |
| 150型         | 332x187  | 233 | +93  |
| 200型         | 443x249  | 313 | +125 |
| 250型         | 553x311  | 393 | +156 |
| 300型         | 664x374  | 473 | +187 |
| 350型         | 775x436  | 553 | +218 |
| 400型         | 886x498  | 633 | +249 |
| 450型         | 996x560  | 713 | +280 |
| 486型         | 1076x605 | 770 | +303 |

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①   | ②    |
|-------------|---------|-----|------|
| 53型         | 108x81  | 87  | +40  |
| 60型         | 122x91  | 99  | +46  |
| 70型         | 142x107 | 117 | +53  |
| 80型         | 163x122 | 134 | +61  |
| 90型         | 183x137 | 152 | +69  |
| 100型        | 203x152 | 169 | +76  |
| 120型        | 244x183 | 205 | +91  |
| 150型        | 305x229 | 257 | +114 |
| 200型        | 406x305 | 345 | +152 |
| 250型        | 508x381 | 433 | +191 |
| 300型        | 610x457 | 521 | +229 |
| 350型        | 711x533 | 610 | +267 |
| 400型        | 813x610 | 698 | +305 |
| 441型        | 896x672 | 770 | +336 |

## 短焦点レンズ ELPLW04

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|---------------|---------|--------------------|-------------------|
|               |         | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 60型           | 130x81  | 149～206            | -8～+89            |
| 70型           | 151x94  | 175～242            | -9～+104           |
| 80型           | 172x108 | 202～277            | -11～+119          |
| 90型           | 194x121 | 228～313            | -12～+133          |
| 100型          | 215x135 | 254～348            | -14～+148          |

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 120型          | 258x162  | 306 ~ 419          | -16 ~ +178        |
| 150型          | 323x202  | 385 ~ 526          | -20 ~ +222        |
| 200型          | 431x269  | 515 ~ 703          | -27 ~ +296        |
| 250型          | 538x337  | 646 ~ 881          | -34 ~ +370        |
| 300型          | 646x404  | 777 ~ 1058         | -41 ~ +444        |
| 350型          | 754x471  | 907 ~ 1236         | -47 ~ +519        |
| 400型          | 862x538  | 1038 ~ 1413        | -54 ~ +593        |
| 450型          | 969x606  | 1169 ~ 1591        | -61 ~ +667        |
| 500型          | 1077x673 | 1299 ~ 1769        | -68 ~ +741        |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|--------------|---------|--------------------|-------------------|
|              |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 59型          | 131x73  | 151 ~ 208          | -12 ~ +86         |
| 60型          | 133x75  | 154 ~ 212          | -13 ~ +87         |
| 70型          | 155x87  | 181 ~ 248          | -15 ~ +102        |
| 80型          | 177x100 | 207 ~ 285          | -17 ~ +116        |
| 90型          | 199x112 | 234 ~ 321          | -19 ~ +131        |
| 100型         | 221x125 | 261 ~ 358          | -21 ~ +145        |
| 120型         | 266x149 | 315 ~ 431          | -25 ~ +174        |
| 150型         | 332x187 | 395 ~ 540          | -31 ~ +218        |
| 200型         | 443x249 | 530 ~ 723          | -42 ~ +291        |
| 250型         | 553x311 | 664 ~ 905          | -52 ~ +363        |
| 300型         | 664x374 | 798 ~ 1088         | -63 ~ +436        |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 350型         | 775x436  | 933 ~ 1270         | -73 ~ +509        |
| 400型         | 886x498  | 1067 ~ 1453        | -83 ~ +581        |
| 450型         | 996x560  | 1201 ~ 1635        | -94 ~ +654        |
| 486型         | 1076x605 | 1298 ~ 1767        | -101 ~ +706       |

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 53型         | 108x81  | 149 ~ 206          | -8 ~ +89          |
| 60型         | 122x91  | 170 ~ 234          | -9 ~ +101         |
| 70型         | 142x107 | 200 ~ 274          | -11 ~ +117        |
| 80型         | 163x122 | 229 ~ 315          | -12 ~ +134        |
| 90型         | 183x137 | 259 ~ 355          | -14 ~ +151        |
| 100型        | 203x152 | 288 ~ 395          | -15 ~ +168        |
| 120型        | 244x183 | 348 ~ 475          | -18 ~ +201        |
| 150型        | 305x229 | 436 ~ 596          | -23 ~ +252        |
| 200型        | 406x305 | 584 ~ 797          | -31 ~ +335        |
| 250型        | 508x381 | 732 ~ 998          | -38 ~ +419        |
| 300型        | 610x457 | 880 ~ 1199         | -46 ~ +503        |
| 350型        | 711x533 | 1028 ~ 1400        | -54 ~ +587        |
| 400型        | 813x610 | 1176 ~ 1601        | -61 ~ +671        |
| 441型        | 896x672 | 1298 ~ 1766        | -68 ~ +740        |

## 中焦点レンズ ELPLM06

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 60型           | 130x81   | 306～473            | -8～+89            |
| 70型           | 151x94   | 360～554            | -9～+104           |
| 80型           | 172x108  | 413～635            | -11～+119          |
| 90型           | 194x121  | 466～716            | -12～+133          |
| 100型          | 215x135  | 519～797            | -14～+148          |
| 120型          | 258x162  | 626～959            | -16～+178          |
| 150型          | 323x202  | 786～1202           | -20～+222          |
| 200型          | 431x269  | 1052～1607          | -27～+296          |
| 250型          | 538x337  | 1318～2012          | -34～+370          |
| 300型          | 646x404  | 1585～2417          | -41～+444          |
| 350型          | 754x471  | 1851～2822          | -47～+519          |
| 400型          | 862x538  | 2117～3227          | -54～+593          |
| 450型          | 969x606  | 2383～3631          | -61～+667          |
| 500型          | 1077x673 | 2650～4036          | -68～+741          |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|--------------|---------|--------------------|-------------------|
|              |         | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 59型          | 131x73  | 310～478            | -12～+86           |
| 60型          | 133x75  | 315～486            | -13～+87           |
| 70型          | 155x87  | 370～570            | -15～+102          |
| 80型          | 177x100 | 425～653            | -17～+116          |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 90型          | 199x112  | 479～736            | -19～+131          |
| 100型         | 221x125  | 534～819            | -21～+145          |
| 120型         | 266x149  | 644～986            | -25～+174          |
| 150型         | 332x187  | 808～1236           | -31～+218          |
| 200型         | 443x249  | 1082～1652          | -42～+291          |
| 250型         | 553x311  | 1355～2068          | -52～+363          |
| 300型         | 664x374  | 1629～2484          | -63～+436          |
| 350型         | 775x436  | 1903～2900          | -73～+509          |
| 400型         | 886x498  | 2176～3317          | -83～+581          |
| 450型         | 996x560  | 2450～3733          | -94～+654          |
| 486型         | 1076x605 | 2647～4032          | -101～+706         |

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 53型         | 108x81  | 306～473            | -8～+89            |
| 60型         | 122x91  | 349～537            | -9～+101           |
| 70型         | 142x107 | 409～629            | -11～+117          |
| 80型         | 163x122 | 469～720            | -12～+134          |
| 90型         | 183x137 | 529～812            | -14～+151          |
| 100型        | 203x152 | 590～904            | -15～+168          |
| 120型        | 244x183 | 710～1087           | -18～+201          |
| 150型        | 305x229 | 891～1362           | -23～+252          |
| 200型        | 406x305 | 1193～1821          | -31～+335          |

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 250型        | 508x381 | 1494 ~ 2279        | -38 ~ +419        |
| 300型        | 610x457 | 1796 ~ 2738        | -46 ~ +503        |
| 350型        | 711x533 | 2097 ~ 3196        | -54 ~ +587        |
| 400型        | 813x610 | 2399 ~ 3654        | -61 ~ +671        |
| 441型        | 896x672 | 2646 ~ 4030        | -68 ~ +740        |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 59型          | 131x73   | 450 ~ 694          | -12 ~ +86         |
| 60型          | 133x75   | 458 ~ 706          | -13 ~ +87         |
| 70型          | 155x87   | 538 ~ 828          | -15 ~ +102        |
| 80型          | 177x100  | 618 ~ 949          | -17 ~ +116        |
| 90型          | 199x112  | 698 ~ 1071         | -19 ~ +131        |
| 100型         | 221x125  | 779 ~ 1192         | -21 ~ +145        |
| 120型         | 266x149  | 939 ~ 1436         | -25 ~ +174        |
| 150型         | 332x187  | 1180 ~ 1800        | -31 ~ +218        |
| 200型         | 443x249  | 1581 ~ 2408        | -42 ~ +291        |
| 250型         | 553x311  | 1983 ~ 3016        | -52 ~ +363        |
| 300型         | 664x374  | 2384 ~ 3624        | -63 ~ +436        |
| 350型         | 775x436  | 2785 ~ 4232        | -73 ~ +509        |
| 400型         | 886x498  | 3187 ~ 4840        | -83 ~ +581        |
| 450型         | 996x560  | 3588 ~ 5448        | -94 ~ +654        |
| 486型         | 1076x605 | 3877 ~ 5886        | -101 ~ +706       |

## 中焦点レンズ ELPLM07

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 60型           | 130x81   | 445 ~ 686          | -8 ~ +89          |
| 70型           | 151x94   | 523 ~ 805          | -9 ~ +104         |
| 80型           | 172x108  | 601 ~ 923          | -11 ~ +119        |
| 90型           | 194x121  | 679 ~ 1041         | -12 ~ +133        |
| 100型          | 215x135  | 757 ~ 1160         | -14 ~ +148        |
| 120型          | 258x162  | 913 ~ 1396         | -16 ~ +178        |
| 150型          | 323x202  | 1147 ~ 1751        | -20 ~ +222        |
| 200型          | 431x269  | 1538 ~ 2343        | -27 ~ +296        |
| 250型          | 538x337  | 1928 ~ 2934        | -34 ~ +370        |
| 300型          | 646x404  | 2319 ~ 3526        | -41 ~ +444        |
| 350型          | 754x471  | 2709 ~ 4117        | -47 ~ +519        |
| 400型          | 862x538  | 3100 ~ 4709        | -54 ~ +593        |
| 450型          | 969x606  | 3490 ~ 5300        | -61 ~ +667        |
| 500型          | 1077x673 | 3881 ~ 5892        | -68 ~ +741        |

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 53型         | 108x81  | 445 ~ 686          | -8 ~ +89          |
| 60型         | 122x91  | 507 ~ 780          | -9 ~ +101         |
| 70型         | 142x107 | 595 ~ 914          | -11 ~ +117        |
| 80型         | 163x122 | 683 ~ 1048         | -12 ~ +134        |



| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 90型         | 183x137 | 772 ~ 1182         | -14 ~ +151        |
| 100型        | 203x152 | 860 ~ 1316         | -15 ~ +168        |
| 120型        | 244x183 | 1037 ~ 1584        | -18 ~ +201        |
| 150型        | 305x229 | 1302 ~ 1985        | -23 ~ +252        |
| 200型        | 406x305 | 1744 ~ 2655        | -31 ~ +335        |
| 250型        | 508x381 | 2186 ~ 3325        | -38 ~ +419        |
| 300型        | 610x457 | 2628 ~ 3995        | -46 ~ +503        |
| 350型        | 711x533 | 3070 ~ 4664        | -54 ~ +587        |
| 400型        | 813x610 | 3512 ~ 5334        | -61 ~ +671        |
| 441型        | 896x672 | 3875 ~ 5883        | -68 ~ +740        |

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 300型          | 646x404  | 3447 ~ 4830        | -41 ~ +444        |
| 350型          | 754x471  | 4026 ~ 5640        | -47 ~ +519        |
| 400型          | 862x538  | 4606 ~ 6451        | -54 ~ +593        |
| 450型          | 969x606  | 5186 ~ 7261        | -61 ~ +667        |
| 500型          | 1077x673 | 5765 ~ 8071        | -68 ~ +741        |

単位：cm

## 長焦点レンズ ELPLL07

単位：cm

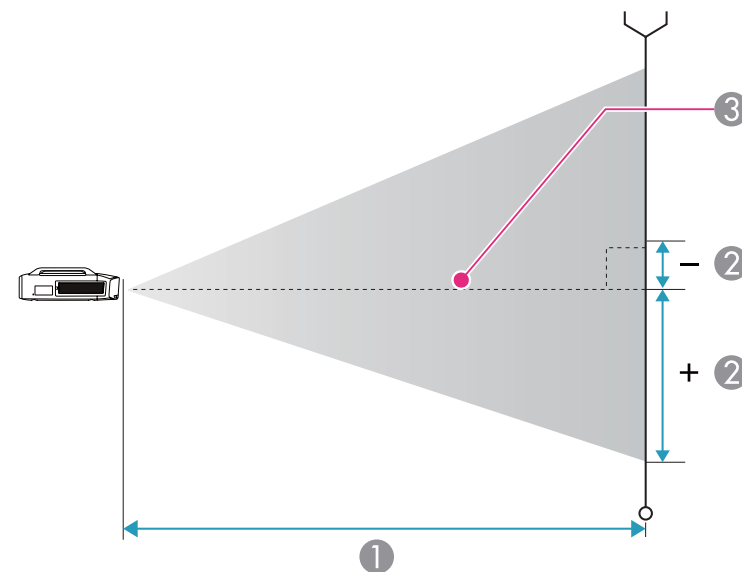
| 16:10スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|---------------|---------|--------------------|-------------------|
|               |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 60型           | 130x81  | 664 ~ 941          | -8 ~ +89          |
| 70型           | 151x94  | 780 ~ 1103         | -9 ~ +104         |
| 80型           | 172x108 | 896 ~ 1265         | -11 ~ +119        |
| 90型           | 194x121 | 1012 ~ 1427        | -12 ~ +133        |
| 100型          | 215x135 | 1128 ~ 1589        | -14 ~ +148        |
| 120型          | 258x162 | 1360 ~ 1913        | -16 ~ +178        |
| 150型          | 323x202 | 1708 ~ 2399        | -20 ~ +222        |
| 200型          | 431x269 | 2287 ~ 3209        | -27 ~ +296        |
| 250型          | 538x337 | 2867 ~ 4020        | -34 ~ +370        |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 59型          | 131x73   | 672 ~ 951          | -12 ~ +86         |
| 60型          | 133x75   | 683 ~ 968          | -13 ~ +87         |
| 70型          | 155x87   | 803 ~ 1134         | -15 ~ +102        |
| 80型          | 177x100  | 922 ~ 1301         | -17 ~ +116        |
| 90型          | 199x112  | 1041 ~ 1467        | -19 ~ +131        |
| 100型         | 221x125  | 1160 ~ 1634        | -21 ~ +145        |
| 120型         | 266x149  | 1398 ~ 1967        | -25 ~ +174        |
| 150型         | 332x187  | 1756 ~ 2467        | -31 ~ +218        |
| 200型         | 443x249  | 2352 ~ 3300        | -42 ~ +291        |
| 250型         | 553x311  | 2948 ~ 4132        | -52 ~ +363        |
| 300型         | 664x374  | 3543 ~ 4965        | -63 ~ +436        |
| 350型         | 775x436  | 4139 ~ 5798        | -73 ~ +509        |
| 400型         | 886x498  | 4735 ~ 6631        | -83 ~ +581        |
| 450型         | 996x560  | 5331 ~ 7464        | -94 ~ +654        |
| 486型         | 1076x605 | 5760 ~ 8063        | -101 ~ +706       |

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 53型         | 108x81  | 664 ~ 941          | -8 ~ +89          |
| 60型         | 122x91  | 756 ~ 1069         | -9 ~ +101         |
| 70型         | 142x107 | 887 ~ 1252         | -11 ~ +117        |
| 80型         | 163x122 | 1019 ~ 1436        | -12 ~ +134        |
| 90型         | 183x137 | 1150 ~ 1619        | -14 ~ +151        |
| 100型        | 203x152 | 1281 ~ 1803        | -15 ~ +168        |
| 120型        | 244x183 | 1544 ~ 2170        | -18 ~ +201        |
| 150型        | 305x229 | 1937 ~ 2720        | -23 ~ +252        |
| 200型        | 406x305 | 2594 ~ 3637        | -31 ~ +335        |
| 250型        | 508x381 | 3250 ~ 4555        | -38 ~ +419        |
| 300型        | 610x457 | 3906 ~ 5472        | -46 ~ +503        |
| 350型        | 711x533 | 4562 ~ 6389        | -54 ~ +587        |
| 400型        | 813x610 | 5219 ~ 7307        | -61 ~ +671        |
| 441型        | 896x672 | 5757 ~ 8059        | -68 ~ +740        |

## EB-Z11005の投写距離表



- ① 投写距離
- ② は、レンズ中心から映像下端までの高さです。上下レンズシフトの設定により変わります。
- ③ レンズ中心

## 標準レンズ ELPLS04

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|-------------|----------|--------------------|-------------------|
|             |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 60型         | 122x91   | 194 ~ 319          | -5 ~ +97          |
| 70型         | 142x107  | 228 ~ 373          | -6 ~ +113         |
| 80型         | 163x122  | 261 ~ 428          | -7 ~ +129         |
| 90型         | 183x137  | 295 ~ 482          | -8 ~ +145         |
| 100型        | 203x152  | 329 ~ 537          | -8 ~ +161         |
| 120型        | 244x183  | 396 ~ 646          | -10 ~ +193        |
| 150型        | 305x229  | 497 ~ 809          | -13 ~ +241        |
| 200型        | 406x305  | 665 ~ 1082         | -17 ~ +322        |
| 250型        | 508x381  | 834 ~ 1354         | -21 ~ +402        |
| 300型        | 610x457  | 1002 ~ 1626        | -25 ~ +483        |
| 350型        | 711x533  | 1171 ~ 1899        | -30 ~ +563        |
| 400型        | 813x610  | 1339 ~ 2171        | -34 ~ +643        |
| 450型        | 914x686  | 1508 ~ 2444        | -38 ~ +724        |
| 500型        | 1016x762 | 1676 ~ 2716        | -42 ~ +804        |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|--------------|---------|--------------------|-------------------|
|              |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 56型          | 124x70  | 197 ~ 324          | -17 ~ +87         |
| 60型          | 133x75  | 212 ~ 348          | -18 ~ +93         |
| 70型          | 155x87  | 249 ~ 407          | -21 ~ +108        |
| 80型          | 177x100 | 285 ~ 467          | -24 ~ +124        |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 90型          | 199x112  | 322 ~ 526          | -27 ~ +139        |
| 100型         | 221x125  | 359 ~ 586          | -30 ~ +155        |
| 120型         | 266x149  | 432 ~ 704          | -36 ~ +185        |
| 150型         | 332x187  | 542 ~ 882          | -45 ~ +232        |
| 200型         | 443x249  | 726 ~ 1179         | -60 ~ +309        |
| 250型         | 553x311  | 909 ~ 1476         | -75 ~ +386        |
| 300型         | 664x374  | 1093 ~ 1773        | -90 ~ +464        |
| 350型         | 775x436  | 1276 ~ 2069        | -105 ~ +541       |
| 400型         | 886x498  | 1460 ~ 2366        | -120 ~ +618       |
| 450型         | 996x560  | 1643 ~ 2663        | -135 ~ +695       |
| 458型         | 1014x570 | 1672 ~ 2711        | -137 ~ +708       |

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|---------------|---------|--------------------|-------------------|
|               |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 57型           | 123x77  | 195 ~ 321          | -13 ~ +90         |
| 60型           | 130x81  | 206 ~ 338          | -13 ~ +94         |
| 70型           | 151x94  | 242 ~ 396          | -16 ~ +110        |
| 80型           | 172x108 | 277 ~ 454          | -18 ~ +126        |
| 90型           | 194x121 | 313 ~ 512          | -20 ~ +141        |
| 100型          | 215x135 | 349 ~ 569          | -22 ~ +157        |
| 120型          | 258x162 | 420 ~ 685          | -27 ~ +188        |
| 150型          | 323x202 | 527 ~ 858          | -34 ~ +236        |
| 200型          | 431x269 | 706 ~ 1147         | -45 ~ +314        |

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①<br>最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | ②<br>上下レンズシフト<br>最上~最下 |
|---------------|----------|-------------------------|------------------------|
| 250型          | 538x337  | 884 ~ 1436              | -56 ~ +393             |
| 300型          | 646x404  | 1063 ~ 1725             | -67 ~ +471             |
| 350型          | 754x471  | 1241 ~ 2013             | -79 ~ +550             |
| 400型          | 862x538  | 1420 ~ 2302             | -90 ~ +628             |
| 450型          | 969x606  | 1598 ~ 2591             | -101 ~ +707            |
| 471型          | 1014x634 | 1673 ~ 2712             | -106 ~ +740            |

| 4:3スクリーンサイズ |          | ①<br>最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | ②<br>上下レンズシフト<br>最上~最下 |
|-------------|----------|-------------------------|------------------------|
| 500型        | 1016x762 | 686 ~ 828               | 0 ~ +762               |

単位：cm

## 超短焦点レンズ ELPLU02

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①<br>最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | ②<br>上下レンズシフト<br>最上~最下 |
|-------------|---------|-------------------------|------------------------|
| 60型         | 122x91  | 78 ~ 95                 | 0 ~ +91                |
| 70型         | 142x107 | 91 ~ 111                | 0 ~ +107               |
| 80型         | 163x122 | 105 ~ 128               | 0 ~ +122               |
| 90型         | 183x137 | 119 ~ 145               | 0 ~ +137               |
| 100型        | 203x152 | 133 ~ 161               | 0 ~ +152               |
| 120型        | 244x183 | 161 ~ 195               | 0 ~ +183               |
| 150型        | 305x229 | 202 ~ 245               | 0 ~ +229               |
| 200型        | 406x305 | 271 ~ 328               | 0 ~ +305               |
| 250型        | 508x381 | 340 ~ 412               | 0 ~ +381               |
| 300型        | 610x457 | 410 ~ 495               | 0 ~ +457               |
| 350型        | 711x533 | 479 ~ 578               | 0 ~ +533               |
| 400型        | 813x610 | 548 ~ 662               | 0 ~ +610               |
| 450型        | 914x686 | 617 ~ 745               | 0 ~ +686               |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①<br>最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | ②<br>上下レンズシフト<br>最上~最下 |
|--------------|----------|-------------------------|------------------------|
| 56型          | 124x70   | 79 ~ 96                 | -12 ~ +81              |
| 60型          | 133x75   | 85 ~ 104                | -12 ~ +87              |
| 70型          | 155x87   | 100 ~ 122               | -15 ~ +102             |
| 80型          | 177x100  | 115 ~ 140               | -17 ~ +116             |
| 90型          | 199x112  | 130 ~ 158               | -19 ~ +131             |
| 100型         | 221x125  | 145 ~ 176               | -21 ~ +145             |
| 120型         | 266x149  | 175 ~ 213               | -25 ~ +174             |
| 150型         | 332x187  | 221 ~ 267               | -31 ~ +218             |
| 200型         | 443x249  | 296 ~ 358               | -42 ~ +291             |
| 250型         | 553x311  | 371 ~ 449               | -52 ~ +363             |
| 300型         | 664x374  | 447 ~ 540               | -62 ~ +436             |
| 350型         | 775x436  | 522 ~ 631               | -73 ~ +508             |
| 400型         | 886x498  | 598 ~ 721               | -83 ~ +581             |
| 450型         | 996x560  | 673 ~ 812               | -93 ~ +654             |
| 458型         | 1014x570 | 685 ~ 827               | -95 ~ +665             |



単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 57型           | 123x77   | 78 ~ 95            | -8 ~ +84          |
| 60型           | 130x81   | 82 ~ 101           | -8 ~ +89          |
| 70型           | 151x94   | 97 ~ 118           | -9 ~ +104         |
| 80型           | 172x108  | 112 ~ 136          | -11 ~ +118        |
| 90型           | 194x121  | 127 ~ 154          | -12 ~ +133        |
| 100型          | 215x135  | 141 ~ 171          | -13 ~ +148        |
| 120型          | 258x162  | 171 ~ 207          | -16 ~ +178        |
| 150型          | 323x202  | 215 ~ 260          | -20 ~ +222        |
| 200型          | 431x269  | 288 ~ 348          | -27 ~ +296        |
| 250型          | 538x337  | 361 ~ 437          | -34 ~ +370        |
| 300型          | 646x404  | 435 ~ 525          | -40 ~ +444        |
| 350型          | 754x471  | 508 ~ 613          | -47 ~ +518        |
| 400型          | 862x538  | 581 ~ 702          | -54 ~ +592        |
| 450型          | 969x606  | 655 ~ 790          | -61 ~ +666        |
| 471型          | 1014x634 | 685 ~ 827          | -63 ~ +697        |

## リア用短焦点レンズ ELPLR04

レンズシフトには対応していません。

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①   | ②   |
|-------------|---------|-----|-----|
| 60型         | 122x91  | 84  | +46 |
| 70型         | 142x107 | 100 | +53 |
| 80型         | 163x122 | 115 | +61 |

| 4:3スクリーンサイズ |          | ①   | ②    |
|-------------|----------|-----|------|
| 90型         | 183x137  | 130 | +69  |
| 100型        | 203x152  | 145 | +76  |
| 120型        | 244x183  | 176 | +91  |
| 150型        | 305x229  | 221 | +114 |
| 200型        | 406x305  | 297 | +152 |
| 250型        | 508x381  | 373 | +191 |
| 300型        | 610x457  | 449 | +229 |
| 350型        | 711x533  | 525 | +267 |
| 400型        | 813x610  | 601 | +305 |
| 450型        | 914x686  | 677 | +343 |
| 500型        | 1016x762 | 753 | +381 |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |         | ①   | ②    |
|--------------|---------|-----|------|
| 56型          | 124x70  | 86  | +35  |
| 60型          | 133x75  | 93  | +37  |
| 70型          | 155x87  | 109 | +44  |
| 80型          | 177x100 | 126 | +50  |
| 90型          | 199x112 | 142 | +56  |
| 100型         | 221x125 | 159 | +62  |
| 120型         | 266x149 | 192 | +75  |
| 150型         | 332x187 | 242 | +93  |
| 200型         | 443x249 | 324 | +125 |
| 250型         | 553x311 | 407 | +156 |
| 300型         | 664x374 | 490 | +187 |
| 350型         | 775x436 | 573 | +218 |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①   | ②    |
|--------------|----------|-----|------|
| 400型         | 886x498  | 656 | +249 |
| 450型         | 996x560  | 738 | +280 |
| 458型         | 1014x570 | 752 | +285 |

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①   | ②    |
|---------------|----------|-----|------|
| 57型           | 123x77   | 85  | +38  |
| 60型           | 130x81   | 90  | +40  |
| 70型           | 151x94   | 106 | +47  |
| 80型           | 172x108  | 122 | +54  |
| 90型           | 194x121  | 138 | +61  |
| 100型          | 215x135  | 154 | +67  |
| 120型          | 258x162  | 187 | +81  |
| 150型          | 323x202  | 235 | +101 |
| 200型          | 431x269  | 315 | +135 |
| 250型          | 538x337  | 396 | +168 |
| 300型          | 646x404  | 477 | +202 |
| 350型          | 754x471  | 557 | +236 |
| 400型          | 862x538  | 638 | +269 |
| 450型          | 969x606  | 718 | +303 |
| 471型          | 1014x634 | 752 | +317 |

## 短焦点レンズ ELPLW04

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|-------------|----------|--------------------|-------------------|
|             |          | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 60型         | 122x91   | 146 ~ 201          | -5 ~ +97          |
| 70型         | 142x107  | 171 ~ 236          | -6 ~ +113         |
| 80型         | 163x122  | 197 ~ 270          | -7 ~ +129         |
| 90型         | 183x137  | 222 ~ 305          | -8 ~ +145         |
| 100型        | 203x152  | 248 ~ 340          | -8 ~ +161         |
| 120型        | 244x183  | 299 ~ 409          | -10 ~ +193        |
| 150型        | 305x229  | 376 ~ 513          | -13 ~ +241        |
| 200型        | 406x305  | 504 ~ 686          | -17 ~ +322        |
| 250型        | 508x381  | 632 ~ 860          | -21 ~ +402        |
| 300型        | 610x457  | 759 ~ 1033         | -25 ~ +483        |
| 350型        | 711x533  | 887 ~ 1207         | -30 ~ +563        |
| 400型        | 813x610  | 1015 ~ 1380        | -34 ~ +643        |
| 450型        | 914x686  | 1143 ~ 1553        | -38 ~ +724        |
| 500型        | 1016x762 | 1271 ~ 1727        | -42 ~ +804        |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|--------------|---------|--------------------|-------------------|
|              |         | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 56型          | 124x70  | 148 ~ 204          | -17 ~ +87         |
| 60型          | 133x75  | 159 ~ 220          | -18 ~ +93         |
| 70型          | 155x87  | 187 ~ 257          | -21 ~ +108        |
| 80型          | 177x100 | 215 ~ 295          | -24 ~ +124        |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 90型          | 199x112  | 243 ~ 333          | -27 ~ +139        |
| 100型         | 221x125  | 271 ~ 371          | -30 ~ +155        |
| 120型         | 266x149  | 327 ~ 446          | -36 ~ +185        |
| 150型         | 332x187  | 410 ~ 560          | -45 ~ +232        |
| 200型         | 443x249  | 549 ~ 748          | -60 ~ +309        |
| 250型         | 553x311  | 689 ~ 937          | -75 ~ +386        |
| 300型         | 664x374  | 828 ~ 1126         | -90 ~ +464        |
| 350型         | 775x436  | 967 ~ 1315         | -105 ~ +541       |
| 400型         | 886x498  | 1107 ~ 1504        | -120 ~ +618       |
| 450型         | 996x560  | 1246 ~ 1693        | -135 ~ +695       |
| 458型         | 1014x570 | 1268 ~ 1723        | -137 ~ +708       |

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|---------------|---------|--------------------|-------------------|
|               |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 57型           | 123x77  | 147 ~ 202          | -13 ~ +90         |
| 60型           | 130x81  | 155 ~ 213          | -13 ~ +94         |
| 70型           | 151x94  | 182 ~ 250          | -16 ~ +110        |
| 80型           | 172x108 | 209 ~ 287          | -18 ~ +126        |
| 90型           | 194x121 | 236 ~ 324          | -20 ~ +141        |
| 100型          | 215x135 | 263 ~ 360          | -22 ~ +157        |
| 120型          | 258x162 | 318 ~ 434          | -27 ~ +188        |
| 150型          | 323x202 | 399 ~ 544          | -34 ~ +236        |
| 200型          | 431x269 | 534 ~ 728          | -45 ~ +314        |

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 250型          | 538x337  | 670 ~ 912          | -56 ~ +393        |
| 300型          | 646x404  | 805 ~ 1096         | -67 ~ +471        |
| 350型          | 754x471  | 941 ~ 1279         | -79 ~ +550        |
| 400型          | 862x538  | 1076 ~ 1463        | -90 ~ +628        |
| 450型          | 969x606  | 1212 ~ 1647        | -101 ~ +707       |
| 471型          | 1014x634 | 1269 ~ 1724        | -106 ~ +740       |

## 中焦点レンズ ELPLM06

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 60型         | 122x91  | 299 ~ 462          | -5 ~ +97          |
| 70型         | 142x107 | 351 ~ 541          | -6 ~ +113         |
| 80型         | 163x122 | 403 ~ 621          | -7 ~ +129         |
| 90型         | 183x137 | 455 ~ 700          | -8 ~ +145         |
| 100型        | 203x152 | 507 ~ 779          | -8 ~ +161         |
| 120型        | 244x183 | 611 ~ 937          | -10 ~ +193        |
| 150型        | 305x229 | 767 ~ 1175         | -13 ~ +241        |
| 200型        | 406x305 | 1027 ~ 1571        | -17 ~ +322        |
| 250型        | 508x381 | 1287 ~ 1967        | -21 ~ +402        |
| 300型        | 610x457 | 1547 ~ 2363        | -25 ~ +483        |
| 350型        | 711x533 | 1807 ~ 2759        | -30 ~ +563        |
| 400型        | 813x610 | 2067 ~ 3155        | -34 ~ +643        |
| 450型        | 914x686 | 2327 ~ 3552        | -38 ~ +724        |

| 4:3スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|-------------|----------|--------------------|-------------------|
|             |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 500型        | 1016x762 | 2587 ~ 3948        | -42 ~ +804        |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 56型          | 124x70   | 304 ~ 470          | -17 ~ +87         |
| 60型          | 133x75   | 326 ~ 505          | -18 ~ +93         |
| 70型          | 155x87   | 383 ~ 591          | -21 ~ +108        |
| 80型          | 177x100  | 440 ~ 677          | -24 ~ +124        |
| 90型          | 199x112  | 496 ~ 764          | -27 ~ +139        |
| 100型         | 221x125  | 553 ~ 850          | -30 ~ +155        |
| 120型         | 266x149  | 666 ~ 1022         | -36 ~ +185        |
| 150型         | 332x187  | 836 ~ 1281         | -45 ~ +232        |
| 200型         | 443x249  | 1120 ~ 1713        | -60 ~ +309        |
| 250型         | 553x311  | 1403 ~ 2144        | -75 ~ +386        |
| 300型         | 664x374  | 1686 ~ 2576        | -90 ~ +464        |
| 350型         | 775x436  | 1969 ~ 3007        | -105 ~ +541       |
| 400型         | 886x498  | 2253 ~ 3439        | -120 ~ +618       |
| 450型         | 996x560  | 2536 ~ 3870        | -135 ~ +695       |
| 458型         | 1014x570 | 2581 ~ 3939        | -137 ~ +708       |

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 57型           | 123x77   | 301 ~ 465          | -13 ~ +90         |
| 60型           | 130x81   | 317 ~ 491          | -13 ~ +94         |
| 70型           | 151x94   | 372 ~ 575          | -16 ~ +110        |
| 80型           | 172x108  | 428 ~ 659          | -18 ~ +126        |
| 90型           | 194x121  | 483 ~ 743          | -20 ~ +141        |
| 100型          | 215x135  | 538 ~ 826          | -22 ~ +157        |
| 120型          | 258x162  | 648 ~ 994          | -27 ~ +188        |
| 150型          | 323x202  | 813 ~ 1246         | -34 ~ +236        |
| 200型          | 431x269  | 1089 ~ 1666        | -45 ~ +314        |
| 250型          | 538x337  | 1365 ~ 2086        | -56 ~ +393        |
| 300型          | 646x404  | 1640 ~ 2506        | -67 ~ +471        |
| 350型          | 754x471  | 1916 ~ 2926        | -79 ~ +550        |
| 400型          | 862x538  | 2191 ~ 3346        | -90 ~ +628        |
| 450型          | 969x606  | 2467 ~ 3765        | -101 ~ +707       |
| 471型          | 1014x634 | 2583 ~ 3942        | -106 ~ +740       |

## 中焦点レンズ ELPLM07

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|-------------|---------|--------------------|-------------------|
|             |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 60型         | 122x91  | 433 ~ 670          | -5 ~ +97          |
| 70型         | 142x107 | 509 ~ 786          | -6 ~ +113         |
| 80型         | 163x122 | 585 ~ 901          | -7 ~ +129         |

| 4:3スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|-------------|----------|--------------------|-------------------|
|             |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 90型         | 183x137  | 661 ~ 1017         | -8 ~ +145         |
| 100型        | 203x152  | 738 ~ 1133         | -8 ~ +161         |
| 120型        | 244x183  | 890 ~ 1364         | -10 ~ +193        |
| 150型        | 305x229  | 1118 ~ 1711        | -13 ~ +241        |
| 200型        | 406x305  | 1499 ~ 2289        | -17 ~ +322        |
| 250型        | 508x381  | 1880 ~ 2867        | -21 ~ +402        |
| 300型        | 610x457  | 2261 ~ 3445        | -25 ~ +483        |
| 350型        | 711x533  | 2642 ~ 4023        | -30 ~ +563        |
| 400型        | 813x610  | 3023 ~ 4601        | -34 ~ +643        |
| 450型        | 914x686  | 3404 ~ 5180        | -38 ~ +724        |
| 500型        | 1016x762 | 3784 ~ 5758        | -42 ~ +804        |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|--------------|---------|--------------------|-------------------|
|              |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 56型          | 124x70  | 441 ~ 682          | -17 ~ +87         |
| 60型          | 133x75  | 474 ~ 732          | -18 ~ +93         |
| 70型          | 155x87  | 557 ~ 858          | -21 ~ +108        |
| 80型          | 177x100 | 640 ~ 984          | -24 ~ +124        |
| 90型          | 199x112 | 723 ~ 1110         | -27 ~ +139        |
| 100型         | 221x125 | 806 ~ 1236         | -30 ~ +155        |
| 120型         | 266x149 | 972 ~ 1488         | -36 ~ +185        |
| 150型         | 332x187 | 1221 ~ 1866        | -45 ~ +232        |
| 200型         | 443x249 | 1636 ~ 2496        | -60 ~ +309        |

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|--------------|----------|--------------------|-------------------|
|              |          | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 250型         | 553x311  | 2051 ~ 3126        | -75 ~ +386        |
| 300型         | 664x374  | 2465 ~ 3755        | -90 ~ +464        |
| 350型         | 775x436  | 2880 ~ 4385        | -105 ~ +541       |
| 400型         | 886x498  | 3295 ~ 5015        | -120 ~ +618       |
| 450型         | 996x560  | 3710 ~ 5645        | -135 ~ +695       |
| 458型         | 1014x570 | 3777 ~ 5746        | -137 ~ +708       |

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |         | ①                  | ②                 |
|---------------|---------|--------------------|-------------------|
|               |         | 最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上~最下 |
| 57型           | 123x77  | 436 ~ 675          | -13 ~ +90         |
| 60型           | 130x81  | 460 ~ 712          | -13 ~ +94         |
| 70型           | 151x94  | 541 ~ 834          | -16 ~ +110        |
| 80型           | 172x108 | 622 ~ 957          | -18 ~ +126        |
| 90型           | 194x121 | 703 ~ 1079         | -20 ~ +141        |
| 100型          | 215x135 | 783 ~ 1202         | -22 ~ +157        |
| 120型          | 258x162 | 945 ~ 1447         | -27 ~ +188        |
| 150型          | 323x202 | 1187 ~ 1815        | -34 ~ +236        |
| 200型          | 431x269 | 1591 ~ 2428        | -45 ~ +314        |
| 250型          | 538x337 | 1994 ~ 3040        | -56 ~ +393        |
| 300型          | 646x404 | 2398 ~ 3653        | -67 ~ +471        |
| 350型          | 754x471 | 2802 ~ 4266        | -79 ~ +550        |
| 400型          | 862x538 | 3206 ~ 4879        | -90 ~ +628        |
| 450型          | 969x606 | 3609 ~ 5492        | -101 ~ +707       |

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①<br>最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | ②<br>上下レンズシフト<br>最上~最下 |
|---------------|----------|-------------------------|------------------------|
| 471型          | 1014x634 | 3779 ~ 5749             | -106 ~ +740            |

## 長焦点レンズ ELPLL07

単位：cm

| 4:3スクリーンサイズ |          | ①<br>最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | ②<br>上下レンズシフト<br>最上~最下 |
|-------------|----------|-------------------------|------------------------|
| 60型         | 122x91   | 647 ~ 918               | -5 ~ +97               |
| 70型         | 142x107  | 760 ~ 1077              | -6 ~ +113              |
| 80型         | 163x122  | 874 ~ 1235              | -7 ~ +129              |
| 90型         | 183x137  | 987 ~ 1393              | -8 ~ +145              |
| 100型        | 203x152  | 1100 ~ 1552             | -8 ~ +161              |
| 120型        | 244x183  | 1326 ~ 1868             | -10 ~ +193             |
| 150型        | 305x229  | 1666 ~ 2343             | -13 ~ +241             |
| 200型        | 406x305  | 2232 ~ 3135             | -17 ~ +322             |
| 250型        | 508x381  | 2799 ~ 3927             | -21 ~ +402             |
| 300型        | 610x457  | 3365 ~ 4719             | -25 ~ +483             |
| 350型        | 711x533  | 3931 ~ 5510             | -30 ~ +563             |
| 400型        | 813x610  | 4497 ~ 6302             | -34 ~ +643             |
| 450型        | 914x686  | 5063 ~ 7094             | -38 ~ +724             |
| 500型        | 1016x762 | 5630 ~ 7886             | -42 ~ +804             |

単位：cm

| 16:9スクリーンサイズ |          | ①<br>最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | ②<br>上下レンズシフト<br>最上~最下 |
|--------------|----------|-------------------------|------------------------|
| 56型          | 124x70   | 658 ~ 934               | -17 ~ +87              |
| 60型          | 133x75   | 708 ~ 1003              | -18 ~ +93              |
| 70型          | 155x87   | 831 ~ 1176              | -21 ~ +108             |
| 80型          | 177x100  | 955 ~ 1348              | -24 ~ +124             |
| 90型          | 199x112  | 1078 ~ 1521             | -27 ~ +139             |
| 100型         | 221x125  | 1201 ~ 1693             | -30 ~ +155             |
| 120型         | 266x149  | 1448 ~ 2038             | -36 ~ +185             |
| 150型         | 332x187  | 1818 ~ 2556             | -45 ~ +232             |
| 200型         | 443x249  | 2435 ~ 3418             | -60 ~ +309             |
| 250型         | 553x311  | 3052 ~ 4281             | -75 ~ +386             |
| 300型         | 664x374  | 3669 ~ 5144             | -90 ~ +464             |
| 350型         | 775x436  | 4286 ~ 6006             | -105 ~ +541            |
| 400型         | 886x498  | 4902 ~ 6869             | -120 ~ +618            |
| 450型         | 996x560  | 5519 ~ 7731             | -135 ~ +695            |
| 458型         | 1014x570 | 5618 ~ 7869             | -137 ~ +708            |

単位：cm

| 16:10スクリーンサイズ |         | ①<br>最短(ワイド)~<br>最長(テレ) | ②<br>上下レンズシフト<br>最上~最下 |
|---------------|---------|-------------------------|------------------------|
| 57型           | 123x77  | 652 ~ 925               | -13 ~ +90              |
| 60型           | 130x81  | 688 ~ 975               | -13 ~ +94              |
| 70型           | 151x94  | 808 ~ 1143              | -16 ~ +110             |
| 80型           | 172x108 | 928 ~ 1311              | -18 ~ +126             |

| 16:10スクリーンサイズ |          | ①                  | ②                 |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|
|               |          | 最短(ワイド)～<br>最長(テレ) | 上下レンズシフト<br>最上～最下 |
| 90型           | 194x121  | 1048 ~ 1479        | -20 ~ +141        |
| 100型          | 215x135  | 1168 ~ 1647        | -22 ~ +157        |
| 120型          | 258x162  | 1408 ~ 1982        | -27 ~ +188        |
| 150型          | 323x202  | 1768 ~ 2486        | -34 ~ +236        |
| 200型          | 431x269  | 2368 ~ 3325        | -45 ~ +314        |
| 250型          | 538x337  | 2968 ~ 4164        | -56 ~ +393        |
| 300型          | 646x404  | 3569 ~ 5004        | -67 ~ +471        |
| 350型          | 754x471  | 4169 ~ 5843        | -79 ~ +550        |
| 400型          | 862x538  | 4769 ~ 6682        | -90 ~ +628        |
| 450型          | 969x606  | 5369 ~ 7521        | -101 ~ +707       |
| 471型          | 1014x634 | 5621 ~ 7874        | -106 ~ +740       |

## 対応解像度

プロジェクターのパネル解像度より大きな解像度の信号を入力したときは、画質が劣化する場合があります。

## コンピューター映像(アナログRGB)

| 信号       | リフレッシュレート(Hz)  | 解像度(ドット)  |
|----------|----------------|-----------|
| VGA      | 60/72/75/85    | 640x480   |
| SVGA     | 56/60/72/75/85 | 800x600   |
| XGA      | 60/70/75/85    | 1024x768  |
| WXGA     | 60             | 1280x768  |
|          | 60             | 1366x768  |
|          | 60/75/85       | 1280x800  |
| WXGA+    | 60/75/85       | 1440x900  |
| WXGA++   | 60             | 1600x900  |
| SXGA     | 70/75/85       | 1152x864  |
|          | 60/75/85       | 1280x1024 |
|          | 60/75/85       | 1280x960  |
| SXGA+    | 60/75          | 1400x1050 |
| WSXGA+※1 | 60             | 1680x1050 |
| UXGA     | 60             | 1600x1200 |
| WUXGA※2  | 60             | 1920x1200 |
| MAC13"   | 67             | 640x480   |
| MAC16"   | 75             | 832x624   |
| MAC19"   | 75             | 1024x768  |
|          | 59             | 1024x768  |

| 信号     | リフレッシュレート(Hz) | 解像度(ドット) |
|--------|---------------|----------|
| MAC21" | 75            | 1152x870 |

※1 環境設定メニューの[入力解像度]で[ワイド]を選択しているときに限り対応します。(EB-Z11005は対応していません。)

※2 VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応。

上記以外の信号が入力された場合でも、映像を投写できることがあります。ただし、この場合、機能が制限されることがあります。

## コンポーネントビデオ

| 信号           | リフレッシュレート(Hz) | 解像度(ドット)  |
|--------------|---------------|-----------|
| SDTV(480i)   | 60            | 720x480   |
| SDTV(576i)   | 50            | 720x576   |
| SDTV(480p)   | 60            | 720x480   |
| SDTV(576p)   | 50            | 720x576   |
| HDTV(720p)   | 50/60         | 1280x720  |
| HDTV(1080i)  | 50/60         | 1920x1080 |
| HDTV(1080p)※ | 50/60         | 1920x1080 |

※ Computer入力端子からの入力信号のみ。

## コンポジットビデオ

| 信号        | リフレッシュレート(Hz) | 解像度(ドット) |
|-----------|---------------|----------|
| TV(NTSC)  | 60            | 720x480  |
| TV(SECAM) | 50            | 720x576  |
| TV(PAL)   | 50/60         | 720x576  |



DVI-D入力端子、HDMI入力端子、HDBaseT端子※1からの入力信号

| 信号          | リフレッシュレート(Hz) | 解像度(ドット)  |
|-------------|---------------|-----------|
| VGA         | 60            | 640x480   |
| SVGA        | 60            | 800x600   |
| XGA         | 60            | 1024x768  |
| WXGA        | 60            | 1280x800  |
|             | 60            | 1366x768  |
| WXGA+       | 60            | 1440x900  |
| WXGA++      | 60            | 1600x900  |
| WSXGA+※2    | 60            | 1680x1050 |
| SXGA        | 60            | 1280x960  |
|             | 60            | 1280x1024 |
| SXGA+       | 60            | 1400x1050 |
| UXGA        | 60            | 1600x1200 |
| WUXGA※3     | 60            | 1920x1200 |
| SDTV(480i)  | 60            | 720x480   |
| SDTV(576i)  | 50            | 720x576   |
| SDTV(480p)  | 60            | 720x480   |
| SDTV(576p)  | 50            | 720x576   |
| HDTV(720p)  | 50/60         | 1280x720  |
| HDTV(1080i) | 50/60         | 1920x1080 |
| HDTV(1080p) | 24/30/50/60   | 1920x1080 |

※1 オプション品のHDBaseTトランスミッターを経由してHDMI接続した場合。

※2 EB-Z11005は対応していません。

※3 VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応。

SDI入力端子からの入力信号  
(EB-Z10005U/EB-Z10000U/EB-Z9870Uのみ)

| 信号          | リフレッシュレート(Hz) | 解像度(ドット)  | モード    | 色空間            | ビット数  | レベル |
|-------------|---------------|-----------|--------|----------------|-------|-----|
| SDTV(480i)  | 60            | 720x480   | SD-SDI | YPbPr<br>4:2:2 | 10ビット | -   |
| SDTV(576i)  | 50            | 720x576   |        |                |       |     |
| HDTV(720p)  | 50/60         | 1280x720  | HD-SDI |                |       |     |
| HDTV(1080i) | 50i/60i       | 1920x1080 |        |                |       |     |
| HDTV(1080p) | 24p/25p/30p   | 1920x1080 |        |                |       |     |
| HDTV(1080p) | 50p/60p       | 1920x1080 | 3G-SDI |                |       |     |

## 本機仕様

|          |  |   |  |  |   |  |  |   |
|----------|--|---|--|--|---|--|--|---|
| 商品名      |  | EB-Z10005U<br>EB-Z10000U  | EB-Z9870U  | EB-Z9750U  | EB-Z11000W  | EB-Z9900W  | EB-Z9800W  | EB-Z11005   |
| 外形サイズ    | 幅534x高さ197x奥行741mm(突起部含まず)                 |   |  |  |   |  |  |   |
| 液晶パネルサイズ | 1.03型ワイド                                   |   |  |  |   |  |  | 1.06型   |
| 表示方式     | ポリシリコンTFT アクティブマトリクス                       |   |  |  |   |  |  |   |
| 画素数      | 2,304,000個<br>WUXGA(横1920x縦1200ドット)x3      |   |  | 1,024,000個<br>WXGA(横1280x縦800ドット)x3  |   |  | 786,432個<br>XGA(横1024x縦768ドット)x3   |   |
| フォーカス調整  | 電動   |   |  |  |   |  |  |   |
| ズーム調整※1  | 電動(1-1.61)                                 |   |  |  |   |  |  |   |
| レンズシフト※2 | 電動(上下方向最大約60%、左右方向最大約18%)                  |   |  |  |   |  |  | 電動(上下方向最大約56%※3、左右方向最大約19%)   |
| ランプ      | 標準   | UHEランプ 定格380W 型番：ELPLP81(1個入り)/ELPLP82(2個入り)                                  |  |  |   |  |  |   |
|          | ポートレート専用                                   | UHEランプ 定格304W 型番：ELPLP83(1個入り)/ELPLP84(2個入り)                                  |  |  |   |  |  |   |
| 電源       | 100-240V<br>AC±10%<br>50/60Hz<br>11.2-4.9A | 100-240V<br>AC±10%<br>50/60Hz<br>10.0-4.4A                                    | 100-240V<br>AC±10%<br>50/60Hz<br>8.5-3.8A                                    | 100-240V<br>AC±10%<br>50/60Hz<br>11.2-4.9A                                   | 100-240V<br>AC±10%<br>50/60Hz<br>10.0-4.4A                                    | 100-240V<br>AC±10%<br>50/60Hz<br>8.5-3.8A                                    | 100-240V<br>AC±10%<br>50/60Hz<br>11.2-4.9A                                   |   |
| 消費電力     | 100-120V<br>エリア                            | 定格消費電力：<br>1120W<br>待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.7W<br>待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.26W | 定格消費電力：<br>995W<br>待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.7W<br>待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.26W | 定格消費電力：<br>844W<br>待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.7W<br>待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.26W | 定格消費電力：<br>1120W<br>待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.7W<br>待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.26W | 定格消費電力：<br>995W<br>待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.7W<br>待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.26W | 定格消費電力：<br>844W<br>待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.7W<br>待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.26W | 定格消費電力：<br>1120W<br>待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.7W<br>待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.26W |

|                 |                             |                             |                             |                             |                             |                             |                             |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 220-240V<br>エリア | 定格消費電力：<br>1060W            | 定格消費電力：<br>948W             | 定格消費電力：<br>809W             | 定格消費電力：<br>1060W            | 定格消費電力：<br>948W             | 定格消費電力：<br>809W             | 定格消費電力：<br>1060W            |
|                 | 待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.9W  | 待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.9W  | 待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.9W  | 待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.9W  | 待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.9W  | 待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.9W  | 待機時消費電力<br>(通信オン)：<br>2.9W  |
|                 | 待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.37W | 待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.37W | 待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.37W | 待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.37W | 待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.37W | 待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.37W | 待機時消費電力<br>(通信オフ)：<br>0.37W |
| 動作高度            | 標高 0～3048m                  |                             |                             |                             |                             |                             |                             |
| 動作温度範囲          | 0～+50℃※4(結露しないこと)           |                             |                             |                             |                             |                             |                             |
| 保存温度範囲          | -10～+60℃(結露しないこと)           |                             |                             |                             |                             |                             |                             |
| 質量              | 約26kg                       | 約25kg                       | 約26kg                       | 約25kg                       | 約26kg                       | 約25kg                       | 約26kg                       |

※1 標準レンズ ELPLS04を装着しているときの仕様です。

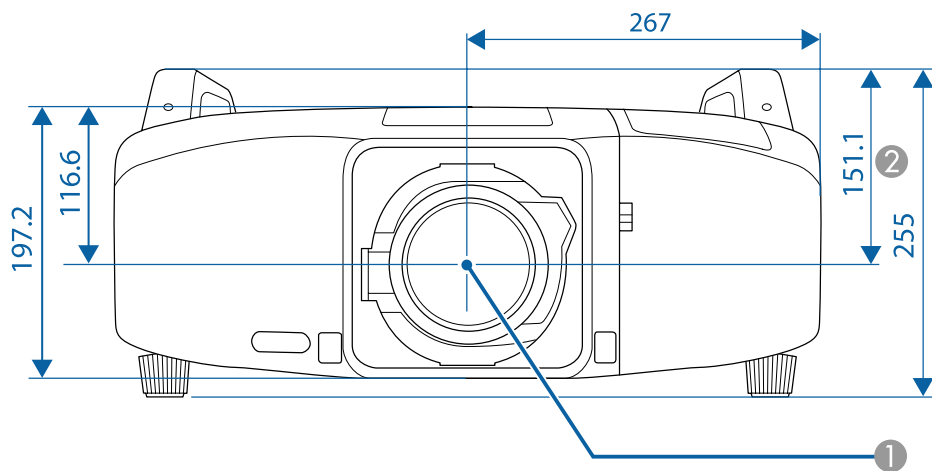
※2 リア用短焦点レンズ ELPLR04はレンズシフトに対応していません。

※3 超短焦点レンズELPLU02使用時は、50%以上動かすと画面の一部が正しく表示されません。

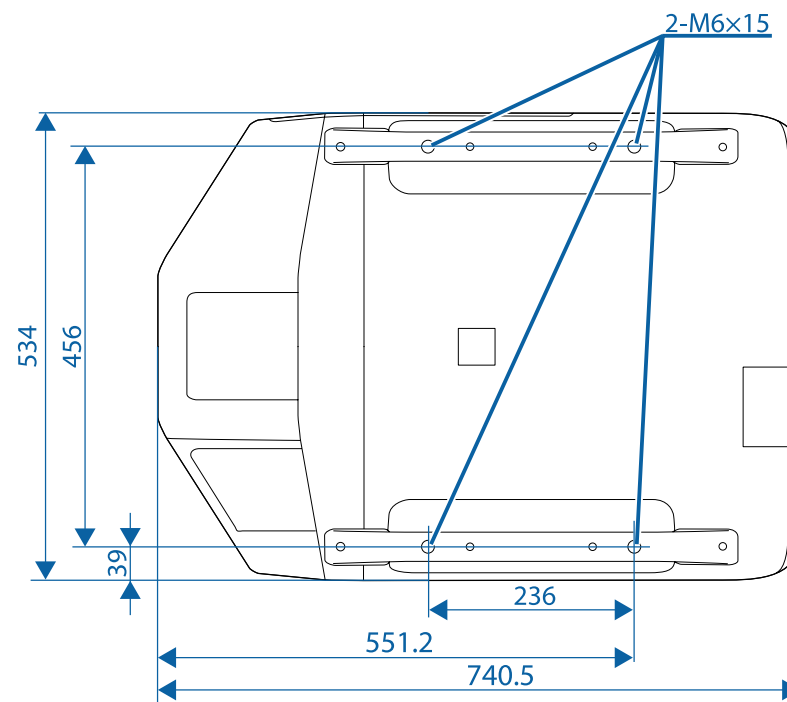
※4 標高0m～1499mの環境で、[節電モード]を[オン]または[温度感知モード]に設定しているときは0～+50℃、[オフ]に設定しているときは0～+45℃。  
標高1500m～3048mの環境で、[節電モード]を[オン]または[温度感知モード]に設定しているときは0～+45℃、[オフ]に設定しているときは0～+40℃。

| 商品名  |                     |     | EB-Z10005U<br>EB-Z10000U   | EB-Z9870U | EB-Z9750U | EB-Z11000W | EB-Z9900W | EB-Z9800W | EB-Z11005 |  |
|------|---------------------|-----|----------------------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|--|
| 接続端子 | Computer入力端子        | 1系統 | ミニD-Sub 15pin(メス)青         |           |           |            |           |           |           |  |
|      | BNC入力端子             | 1系統 | 5BNC(メス)                   |           |           |            |           |           |           |  |
|      | HDMI入力端子            | 1系統 | HDMI HDCP対応                |           |           |            |           |           |           |  |
|      | S-Video入力端子         | 1系統 | ミニDIN 4pin                 |           |           |            |           |           |           |  |
|      | Video入力端子           | 1系統 | 1BNC(メス)                   |           |           |            |           |           |           |  |
|      | Monitor Out端子       | 1系統 | ミニD-Sub 15pin(メス)黒         |           |           |            |           |           |           |  |
|      | DVI-D入力端子           | 1系統 | DVI-D 24pin シングルリンク HDCP対応 |           |           |            |           |           |           |  |
|      | HDBaseT端子           | 1系統 | RJ-45                      |           |           |            |           |           |           |  |
|      | LAN端子               | 1系統 | RJ-45                      |           |           |            |           |           |           |  |
|      | SDI入力端子             | 1系統 | 1BNC(メス)                   | —         |           |            |           |           |           |  |
|      | Service端子※          | 1系統 | USBコネクタ(Bタイプ)              |           |           |            |           |           |           |  |
|      | RS-232C端子           | 1系統 | ミニD-Sub 9pin(オス)           |           |           |            |           |           |           |  |
|      | Remote端子            | 1系統 | ステレオミニピンジャック(3.5φ)         |           |           |            |           |           |           |  |
|      | USB端子(無線LANユニット専用)※ | 1系統 | USBコネクタ(Aタイプ)              |           |           |            |           |           |           |  |

※ USB2.0に対応しています。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。



- ① レンズ中心
- ② レンズ中心から天吊り固定部までの寸法



単位：mm

本書で使用している用語で、本文中に説明がないものや難しいものを簡単に説明します。詳細は市販の書籍などでご確認ください。

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| <b>AMX Device Discovery</b> | AMX Device Discoveryとは、AMX社のコントロールシステムとその対象機器の構成を容易にする、AMX社の提唱する技術です。エプソンでは、その技術のプロトコルを導入して、そのプロトコル機能を有効(ON)にできる設定を用意しました。詳細に関しては、AMX社のWebサイトを参照してください。<br>URL <a href="http://www.amx.com/">http://www.amx.com/</a> |
| <b>DHCP</b>                 | Dynamic Host Configuration Protocolの略で、ネットワークに接続する機器に、 <a href="#">IPアドレス</a> を自動的に割り当てるプロトコルのことです。  |
| <b>DICOM</b>                | Digital Imaging and Communications in Medicineの略称です。医用画像の画像規格および通信プロトコルを定義した世界標準規格です。  |
| <b>HDBaseT</b>              | HDBaseT Alliance で策定された家電製品向けの接続規格です。無圧縮のHD動画や音声、100BASE-TXイーサネット、などのさまざまな制御信号をLANケーブルで通信できます。   |
| <b>HDCP</b>                 | High-bandwidth Digital Content Protectionの略でDVIやHDMI端子を経由して送受信するデジタル信号を暗号化し、不正なコピーを防止する著作権保護技術です。本機のHDMI入力端子はHDCPに対応しているためHDCP技術で保護されたデジタル映像を投写できます。ただし、HDCPの規格変更等が行われたときは、変更後の規格で保護されたデジタル映像を投写できなくなる場合があります。       |
| <b>HDTV</b>                 | High-Definition Televisionの略で、次の条件を満たす高精細なシステムに適用されます。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>● 垂直解像度720p、1080i以上(pは<a href="#">プログレッシブ</a>走査、iは<a href="#">インターレース</a>走査)</li> <li>● 画面のアスペクト比は16:9</li> </ul>   |
| <b>IPアドレス</b>               | ネットワークに接続されたコンピューターを識別するための数字のことです。  |
| <b>SDI</b>                  | Serial Digital Interfaceの略です。本機ではSD-SDI (Standard Definition)とHD-SDI (High Definition)、3G-SDI (3G Definition)の方式に対応しています。  |
| <b>SDTV</b>                 | Standard Definition Televisionの略で、 <a href="#">HDTV</a> の条件を満たさない標準テレビ放送のことです。   |
| <b>SNMP</b>                 | Simple Network Management Protocolの略で、TCP/IPネットワークにおいてルーターやコンピューター、端末などネットワークに接続された通信機器をネットワーク経由で監視・制御するためのプロトコルです。  |
| <b>sRGB</b>                 | 各画像装置が表現する色をコンピューターのオペレーティングシステム(OS)やインターネットで簡単に扱うために規定された色空間に関する国際標準です。接続している機器にsRGBモードがある場合、本機と接続機器の両方ともsRGBに設定します。  |
| <b>SSID</b>                 | SSIDは、無線LANの環境で相手と接続するための識別データです。SSIDが一致している機器どうしで無線通信できます。  |
| <b>アスペクト比</b>               | 画面の横と縦の比率をいいます。横：縦の比率が16：9の、HDTVなどの画面をワイド画面といいます。SDTVや、一般的なコンピューターのディスプレイのアスペクト比は4：3です。  |
| <b>アドホックモード</b>             | 無線LANの通信方式の一つで、アクセスポイントを経由せずに機器同士が直接通信を行う方式です。   |

|               |  |
|---------------|--|
| インターレース       | 1つの画面を作り出す情報を上から下へ1つ飛ばしに伝送します。1フレームの表示が1ラインおきとなるため、ちらつき(フリッカー)が出やすくなります。   |
| インフラストラクチャモード | 無線LANの通信方式の一つで、各機器がアクセスポイントを経由して通信を行います。   |
| ゲートウェイアドレス    | サブネットマスク▶▶によって分割したネットワーク(サブネット)を超えて通信するためのサーバー(ルーター)のことです。   |
| コントラスト        | 色の明暗の差を強くしたり弱くしたりすることにより、文字や絵がハッキリ見えたり、ソフトに見えたりすることです。この調整をコントラストの調整といいます。   |
| コンポーネントビデオ    | 映像信号を、輝度信号(Y)や青色差信号(CbまたはPb)と赤色差信号(CrまたはPr)に分離して伝送する方式です。  |
| コンジットビデオ      | 映像信号の輝度信号や色信号を、1本のケーブルで伝送する方式です。   |
| サブネットマスク      | IPアドレスから、分割したネットワーク(サブネット)のネットワークアドレスに使用するビット数を定義する数値のことです。  |
| 同期            | コンピューターから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。その周波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像になりません。信号の位相(山のずれ)を合わせることを同期を合わせるといいます。同期が合っていないと映像にちらつき、ぼやけ、横方向のノイズが出ます。 |
| トラッキング        | コンピューターから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。その周波数に本機の周波数を合わせないときれいな映像になりません。信号の周波数(山の数)を合わせることをトラッキングを合わせるといいます。トラッキングが合っていないと映像に幅広の縦の縞模様が出ます。      |
| トラップIPアドレス    | SNMPで異常を通知する場合の、通知先のコンピューターのIPアドレス▶▶のことです。   |
| プログレッシブ       | 1つの画面を作り出す情報を一度で映し出して1フレーム分の映像を表示します。そのため走査線の本数が同じでもインターレースと比べて時間あたりの情報量が2倍になるためちらつきが少ない映像になります。   |
| リフレッシュレート     | ディスプレイの発光体は、その明るさと色をごく短時間保持します。そのため発光体をリフレッシュするために1秒間に何度も画像を走査しなければなりません。その速度をリフレッシュレートと呼び、ヘルツ(Hz)で表します。                                   |

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、お気づきの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(「お問い合わせ先」参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

## 使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

## 本機を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源コードは販売国の電源仕様にに基づき同梱されています。本機を販売国以外でお使いになるときは、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にしてお求めください。

## 瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

## JIS C 61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

## 表記について

Microsoft® Windows® 2000 operating system  
 Microsoft® Windows® XP operating system  
 Microsoft® Windows Vista® operating system  
 Microsoft® Windows® 7 operating system  
 Microsoft® Windows® 8 operating system  
 Microsoft® Windows® 8.1 operating system

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」と表記しています。また、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1を総称する場合はWindows、複数のWindowsを併記する場合はWindows 2000/XP/Vista/7/8/8.1のように、Windowsの表記を省略することがあります。



Mac OS X 10.3.x

Mac OS X 10.4.x

Mac OS X 10.5.x

Mac OS X 10.6.x

OS X 10.7.x

OS X 10.8.x

OS X 10.9.x

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Mac OS X 10.3.x」、「Mac OS X 10.4.x」、「Mac OS X 10.5.x」、「Mac OS X 10.6.x」、「OS X 10.7.x」、「OS X 10.8.x」、「OS X 10.9.x」と表記しています。またこれらを総称する場合は「OS X」と表記します。

---


## 商標と著作権について

EPSONおよびELPLPはセイコーエプソン株式会社の商標または登録商標です。

Mac、OS Xは、Apple Inc.の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

WPA™、WPA2™はWi-Fi Allianceの登録商標です。

HDMIとHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標、または登録商標です。

PJLinkは、日本、米国、その他の国や地域における商標または登録商標です。

HDBaseT™ and the HDBaseT Alliance logo are trademarks of the HDBaseT Alliance.

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

CrestronおよびCrestron RoomViewは、Crestron Electronics, Inc.の登録商標です。

Extron® and XTP® are registered trademarks of Extron Electronics.

## 数字・アルファベット

|                      |          |
|----------------------|----------|
| 2画面                  | 104, 136 |
| 2画面設定                | 104      |
| 3D映像                 | 91       |
| 3D設定                 | 134      |
| Auto                 | 19       |
| A/V出力設定              | 139      |
| BNC同期終端              | 139      |
| BNC入力端子              | 17       |
| Computer入力端子         | 18       |
| Crestron RoomView    | 207      |
| DICOM SIM            | 80       |
| DVI-D入力端子            | 18       |
| EasyMP Monitor       | 200      |
| Esc                  | 20       |
| ESC/VP21             | 205      |
| Event ID             | 151, 184 |
| Eズーム                 | 108      |
| Filterインジケータ         | 155      |
| Filterインジケータ         | 186      |
| Focus                | 20       |
| HDBaseT信号品質          | 151      |
| HDBaseT設定            | 140      |
| HDBaseT端子            | 19       |
| HDMI入力端子             | 18       |
| IPアドレス               | 145, 148 |
| IP設定                 | 145      |
| Lampインジケータ           | 155      |
| LAN端子                | 19       |
| Lens Shift           | 20       |
| Menu                 | 20       |
| Message Broadcasting | 200      |
| Monitor Our端子        | 18       |

|              |         |
|--------------|---------|
| PJLink       | 206     |
| PJLinkパスワード  | 143     |
| Quick Corner | 63, 136 |
| Remote端子     | 18      |
| RGBCMY       | 140     |
| RoomView     | 208     |
| RS-232C端子    | 18      |
| SDI入力端子      | 17      |
| Service端子    | 18      |
| Shutter      | 20      |
| SMTIP サーバー   | 148     |
| SNMP         | 203     |
| sRGB         | 80      |
| SSID         | 145     |
| SSID表示       | 146     |
| Statusインジケータ | 155     |
| S-Video入力端子  | 18      |
| Tempインジケータ   | 155     |
| Test Pattern | 20      |
| Video入力端子    | 18      |
| Web Remote   | 203     |
| Web制御        | 201     |
| Web制御パスワード   | 144     |
| Webブラウザ      | 200     |
| Zoom         | 20      |

## ア

|            |          |
|------------|----------|
| 明るさ        | 132      |
| 明るさレベル     | 140      |
| アクセスポイント検索 | 145, 146 |
| アスペクト      | 82, 135  |
| アドバンスト     | 133, 139 |
| 一括設定機能     | 50       |

|                     |          |
|---------------------|----------|
| 色合い                 | 132      |
| 色温度                 | 133      |
| 色の濃さ                | 132      |
| インジケータ表示            | 139      |
| インターフェイスカバー         | 15, 29   |
| インターフェイスカバー取り外しスイッチ | 15       |
| インターフェイスカバー取り外しボタン  | 15       |
| エアフィルター清掃通知         | 138      |
| エアフィルターの交換時期        | 194      |
| エアフィルターの交換方法        | 194      |
| エアフィルターの掃除          | 186      |
| 映像処理                | 135      |
| 映像メニュー              | 134      |
| 液晶アライメント            | 138, 196 |
| エッジブレンディング          | 94, 140  |
| オートアイリス             | 81, 133  |
| オートパワーオン            | 138      |
| オーバースキャン            | 135      |
| オーバーヒート             | 157      |
| オプション品              | 212      |

## カ

|          |              |
|----------|--------------|
| 解像度      | 232          |
| 拡張設定メニュー | 137          |
| 確認音      | 139          |
| 各部の名称と働き | 15           |
| 画質調整メニュー | 132          |
| 画面サイズ    | 105          |
| カラーマッチング | 140          |
| カラーモード   | 80, 132, 140 |
| 環境設定メニュー | 127          |

|            |          |
|------------|----------|
| ガンマ        | 86       |
| 幾何学歪み補正    | 136      |
| 起動時入力検出    | 138      |
| 基本設定メニュー   | 143      |
| 吸気口        | 15       |
| 曲面投写補正     | 64, 136  |
| 黒レベル調整     | 140      |
| ゲートウェイアドレス | 145, 148 |
| ケーブル配線口    | 15       |
| ケーブルホルダー   | 18       |
| 言語         | 141      |
| 高地モード      | 138      |
| コーナー投写補正   | 72, 136  |
| 故障かなと思ったら  | 174      |
| コントラスト     | 132      |

## サ

|           |          |
|-----------|----------|
| 彩度        | 85       |
| サブネットマスク  | 145, 148 |
| 左右画面入替    | 105      |
| シアター      | 80       |
| 色相        | 85       |
| 自動SSID設定  | 145      |
| 自動調整      | 134      |
| シャープネス    | 133      |
| シャッター     | 107      |
| シャッター解除   | 139      |
| シャッタータイマー | 138      |
| シャッターボタン  | 139      |
| 仕様一覧      | 234      |
| 上下反転      | 138      |
| 状態インジケーター | 16       |
| 情報メニュー    | 151      |

|              |          |
|--------------|----------|
| 消耗品          | 213      |
| 書画カメラ        | 213      |
| 初期化メニュー      | 150, 152 |
| シリアル番号       | 151      |
| ズーム          | 38       |
| スクリーンサイズ     | 214      |
| スクリーン設定      | 33, 138  |
| スケジュール       | 113, 114 |
| スケジュール設定画面へ  | 141      |
| スタートアップスクリーン | 138      |
| スタンバイ確認      | 138      |
| ステータス        | 151      |
| ステータスマニター    | 20, 164  |
| スポーツ         | 80       |
| スリープモード      | 138      |
| スリープモード時間    | 138      |
| 静止           | 108      |
| セキュリティー      | 146      |
| セキュリティーロット   | 15       |
| セキュリティーメニュー  | 146      |
| 接続モード        | 145      |
| 設置角度         | 31, 138  |
| 設置モード        | 32, 138  |
| 設定メニュー       | 136      |
| 節電モード        | 136      |
| 全初期化         | 152      |
| 全ロック         | 123      |
| 操作パネル        | 16, 19   |
| 操作ボタンロック     | 123, 136 |
| 操作ロック        | 123      |
| 掃除           | 186      |
| ソフトキーボード     | 143      |

## タ

|            |          |
|------------|----------|
| ターゲットスコープ  | 109      |
| 対応解像度      | 232      |
| 待機モード      | 140      |
| ダイナミック     | 80       |
| ダイレクトパワーオン | 138      |
| タテヨコ補正     | 62, 136  |
| チャンネル設定    | 145      |
| 超解像        | 90, 134  |
| テストパターン    | 35, 137  |
| 電源インジケーター  | 155      |
| 電源端子       | 18       |
| 電源投入時      | 120      |
| 電池の交換方法    | 24       |
| 天吊り固定部     | 16       |
| 問い合わせコード   | 122      |
| 同期         | 134      |
| 同期情報       | 151      |
| 動作温度範囲     | 235      |
| 動作設定       | 138, 139 |
| 投写距離       | 214      |
| 投写距離表      | 214      |
| 投写レンズ      | 15, 27   |
| トラッキング     | 134      |

## ナ

|          |          |
|----------|----------|
| 入力解像度    | 134, 151 |
| 入力切り替え   | 19       |
| 入力検出     | 59       |
| 入力信号     | 151      |
| 入力信号方式   | 135      |
| 入力ソース    | 104, 151 |
| ネットワーク情報 | 142      |

|                  |     |
|------------------|-----|
| ネットワーク設定画面 ..... | 142 |
| ネットワークメニュー ..... | 141 |
| ノイズリダクション .....  | 134 |

## ハ

|                    |               |
|--------------------|---------------|
| 排気口 .....          | 16            |
| 背景表示 .....         | 138           |
| パスフレーズ .....       | 147           |
| パスワードプロテクト .....   | 120           |
| ハンドル .....         | 15            |
| 日付&時刻 .....        | 113, 139      |
| ビデオ信号方式 .....      | 135, 151      |
| ビデオレベル .....       | 135           |
| 表示位置 .....         | 134           |
| 表示設定 .....         | 138           |
| 表示倍率変更 .....       | 102, 135, 140 |
| ピント .....          | 38            |
| フォーカス .....        | 38            |
| フォト .....          | 80            |
| フレーム補間 .....       | 89, 134       |
| プレゼンテーション .....    | 80            |
| プログレッシブ変換 .....    | 134           |
| プロジェクターID .....    | 40, 140       |
| プロジェクターキーワード ..... | 144           |
| プロジェクター名 .....     | 143           |
| フロント .....         | 138           |
| フロントフット .....      | 15, 17        |
| ヘルプ機能 .....        | 154           |
| ポイント補正 .....       | 71, 136       |
| ポート番号 .....        | 148           |
| 保存温度範囲 .....       | 235           |
| 本機の掃除 .....        | 186           |

## マ

|                     |          |
|---------------------|----------|
| マルチプロジェクション .....   | 80, 140  |
| マルチプロジェクション機能 ..... | 93       |
| 無線LANインジケータ .....   | 155      |
| 無線LAN電源 .....       | 144      |
| 無線LANユニット .....     | 48       |
| 無線LANユニット用端子 .....  | 18       |
| 無線LANメニュー .....     | 144      |
| 明度 .....            | 85       |
| メールアドレス .....       | 149      |
| メール通知機能 .....       | 148, 201 |
| メールの見方 .....        | 202      |
| メールメニュー .....       | 148      |
| メッセージ表示 .....       | 138      |
| メッセージ表示位置 .....     | 138      |
| メニュー .....          | 127      |
| メニュー表示位置 .....      | 138      |
| メモリー .....          | 111, 137 |
| メモリー初期化 .....       | 152      |
| モスキートNR .....       | 135      |

## ヤ

|                 |               |
|-----------------|---------------|
| ユーザーボタン .....   | 137           |
| ユーザーロゴ .....    | 109, 138      |
| ユーザーロゴ保護 .....  | 120           |
| 有線LANメニュー ..... | 147           |
| ユニフォーミティ .....  | 138, 140, 197 |

## ラ

|                  |     |
|------------------|-----|
| ランプカバー .....     | 16  |
| ランプカバー開レバー ..... | 16  |
| ランプ状態 .....      | 151 |

|                   |             |
|-------------------|-------------|
| ランプ選択 .....       | 141         |
| ランプ点灯時間 .....     | 151         |
| ランプ点灯時間の初期化 ..... | 193         |
| ランプの交換時期 .....    | 189         |
| ランプの交換方法 .....    | 191         |
| ランプの選択 .....      | 32          |
| ランプリレー .....      | 115         |
| リア .....          | 138         |
| リアフット .....       | 16, 17      |
| リフレッシュレート .....   | 151         |
| リモコン .....        | 21          |
| リモコンID .....      | 41          |
| リモコン受光部 .....     | 15, 16, 137 |
| リモコン種類 .....      | 139         |
| リモコンボタンロック .....  | 124         |
| レンズ交換カバー .....    | 16, 27      |
| レンズシフト .....      | 36          |
| レンズ操作ロック .....    | 124, 136    |
| レンズタイプ .....      | 139         |

## ワ

|               |     |
|---------------|-----|
| ワンタッチオフ ..... | 139 |
|---------------|-----|